SAMURAI

AUCTION CATALOGUE

入札オークション

下見会<京都市勧業館 みやこめっせ・1F>

2022年11月10日㊍

10:00〜17:00

11月11日㊎

10:00〜16:00

東京下見会<東京プリンスホテル>11F・ピオニー、マーガレット

2022年11月5日㊏ 12:00〜19:00

6日㊐ 10:00〜16:00

完全予約制（受付は10/31まで）
詳細はお問い合わせください。

京都予約下見会<古裂會本社>

2022年10月17日〜2022年10月31日まで

（日・祝日は除く）

京都市中京区堺町通夷川下る亀屋町176

新型コロナウィルス等の感染症の状況により、
下見会や営業時間を変更･中止する場合がございます。
お手数ですが、最新情報を弊社ホームページ・
SNS・メール・電話等にてご確認下さい。

<入札締切>

2022年11月17日（木）必着

カタログ掲載の全作品に経年損傷、実作品の色目等に多少の差異があり、下見会での実見確認を原則としております。下見会へのご来場が困難な場合には、コンディションレポートを受け付けます。お申し込み順での対応となりますので、お早めにお問い合わせください。真贋については未詳。

TEL : 075-254-8851 FAX : 075-254-8854
e-mail : office@kogire-kai.co.jp

SILENT AUCTION

Auction Exhibition

10th Nov. 2022
10:00～17:00
11th Nov. 2022
10:00～16:00
at Miyako Messe

Deadline of Bidding

Thursday 17th Nov. 2022

KOGIRE-KAI Auction House

176, Kameya-cho,
Nakagyo-ku, Kyoto, 604-0811 JAPAN.
TEL.075-254-8851　FAX.075-254-8854
http://www.kogire-kai.co.jp
e-mail: office@kogire-kai.co.jp

Our auction house is not responsible for the authenticity of the auction products, and the buyer shall make his own judgment.

我拍卖行不负责拍品的真伪,一切由买主自己判断。

저희 옥션에서는 진품보장을 하지 않으며, 경매품의 진위여부는 구매자께서 스스로 판단해주시길 바랍니다.

Depending on the status of coronavirus infections,
the preview and business hours may be changed or canceled.
Please check the latest information on our website, SNS, email, telephone, etc.

根据新型冠状病毒传染病的状况,
预展和营业时间可能会更改或取消。
具体请通过我们的网站,SNS,电子邮件或电话等查看最新信息。

신종코로나 바이러스 등의 감염상황에 따라
전시회와 영업시간이 변경 또는 취소되는 경우가 있습니다.
최신정보는 회사의 홈페이지・SNS・이메일・전화 등을 통하여 확인하시기 바랍니다.

<下見会場>

京都市勧業館 みやこめっせ

〒606-8343
京都市左京区岡崎成勝寺町9番地1
Tel(075)762-2630

三条京阪から	市バス⑤系統 岡崎公園 美術館･平安神宮前下車 京都岡崎ループ号系統 岡崎公園 ロームシアター京都･みやこめっせ前下車
地下鉄東西線「東山」駅から	徒歩約8分
お　車　で	名古屋方面から名神高速「京都東IC」 大阪方面から阪神高速京都線「鴨川西IC」

古裂會 本社

アクセスマップ

〒604-0811　京都市中京区亀屋町 176（堺町通夷川下る）
Tel(075)254-8851　Fax(075)254-8854

凡例

□掲載については、出品物の多寡に応じて傾向別の分別を心掛けたが、結果的には同系統のものでありながら項目を隔てるような不統一も発生している。

□記事については、いずれも概略を示す程度である。錯誤も誤謬も予測されるが、現段での理解に基づいている。判断のつきかねるものには言及していない。

□時代判別については、日本及び舶載のものは通例の表記法を採用。外国は世紀で表記するよう努めた。判断のつきかねるものには表記を控えた。

□時代判別等において、特に出品者の意向に従ったものは、（出）をマークした。

□生産地について日本のものは、特に地域の特定されるもの以外はそれらの表記を除いた。また、日本（国名）の表記は省いた。諸外国については、採取地をもとにした出品者の申告を重視した。

□損傷についての記載は、微妙且つ煩雑なので、一部を除いて割愛した。

□本文中の敬称は、物故・現存にかかわらず全て略した。

□寸法の記載は、ヨコ×タテ×タカサ（ただし、硯はタテ×ヨコ×タカサ）とした。単位はセンチ。着物類のヨコは、袖口から袖口まで。タテは、肩口から裾端まで。袖は、その天地の長さ、筒袖は、袖口の寸法をヨコ、タテのあとに追記した。ものによってはその高、巾、長、だけを記したものもある。また不要と考えられるものは省いた。

□家紋の呼称は、『紋之泉』伊藤嘉市．洛東書院．大正十五年によった。

□記事に関する参考文献は、特例を除き、巻末に一括して表示した。

□子供着物の表記について
子供の着物の表記については一ツ身のうち、背守り縫いのあるものを「祝い着」、ないものを「一ツ身」と表記した。一ツ身以上の大きさで、背縫いのあるものは、全てその大きさの差にかかわらず、これを「子供着物」とのみ表記した。

□打掛の表記について
小袖、あるいは、振袖と、打掛の形態的変化は殆どない。ここでは、織物と、婚礼衣裳として着用されたものを打掛と表記した。

□屏風の表記について
一対のものを一双とし、片双を一隻とした。風炉先などの場合、一隻のものについては特記していない。

□付属箱の表記について
時代箱：古製のオリジナル箱。桐、杉樅、不明（無表記）／古箱：古製の代用箱／箱：上記に該当しない古箱／共箱：作者によって識字された箱
識箱：何人かによって識字された箱／新箱：新造箱

□生没年の西暦表記について
歴史大辞典等に記載されるものについてはこれを転載し、没年没年齢のみ判明している場合には西暦年から没年を単純に引いて表記した。

甲冑 YOROI

武士道と云うは 死ぬ事と見付けたり(『葉隠』)

"Bushido, the way of the samurai warrior, is found in death." (A quote from *"Hagakure"* – The Book of the Samurai, Analects of Nabeshima. A collection of commentaries by YAMAMOTO Tsunetomo and complied by TASHIRO Tsuramoto.)

武士は敬神と勇気を信条とし、死を覚悟して生きた。戦場で死と直面するのは当然だが、平時においても常に死を覚悟する「こころばえ」を大切にした。
戦場に赴くことは晴れの舞台への登壇であって、武具甲冑には防具としての機能だけでなく、晴れの衣装、死に装束としての美が追求された。
武運つたなく戦死するときも、「敵ながらあっぱれな奴」と讃えられる死が希求された。卑怯な戦法は恥じられ、堂々と戦う精神が尊ばれた。本朝の武器武具は、このような武人のこころばえを反映して、その美しさの起点をなしている。

Katchû (Armors)

Samurai were expected to be courageous, faithful, and prepared to die an honorable death even in times of peace. It was important for them to maintain a sense of composure when they faced death, both in the battlefield as well as in the home.
Since going to battle was considered a glorious deed, their armors and weapons were to be not only functional, but also beautiful, for in the end they could serve as their burial garments. According to their code of honor, even in defeat, the warriors must die honorably and win the praise of enemies. Thus, ideally their conduct on the battlefield was supposed to be morally correct and fair. The Japanese armors and weapons we are presenting in this auction reflect the *bushido* spirit, from which the samurai aesthetics originated.

C-001

向鉢巻総髪兜付緋絲威二枚胴具足

¥6,000,000.〜

一作具足としての魅力は勿論のこと、異彩を放つ兜の表情に注目したい。総髪の鉢金側部に細く畳んだ手拭を具象した飾りを廻らせ、角を立てる「こま結び」の目を前立として着脱し、「向こう鉢巻」としての装飾を通作する。鉢巻とは元来、戦や祭事など非日常に対する精神一到を決意するものであるので、本作は奇抜性だけに留まらず、武士としての心意気も内包した一領となっていよう。

※巻末に詳細あり

C-003　大久保家所用
鉄六十二間筋兜付五枚胴具足

¥4,500,000.～

錆色漆塗、茶皺韋包の板札を紺絲で威す仕立を通底するために、一見大人しい印象を受ける。が、板札裏に金箔押を多用し、面頬裏の顎先・胸板裏・草摺前正中裏に「大久保藤」紋を黒漆で据紋するなど、装飾性を内に秘めるような仕立である。その次第は巻末写真もご参照されたい。

※巻末に詳細あり

C-005　唐冠兜付萌葱絲威二枚胴具足

￥3,500,000.～　付認定書

唐冠形の兜を基軸に、萌葱と金、差色の紫が華々しさを今に伝える。

※巻末に詳細あり

C-007　鉄錆地二十八間星兜付
伊予札二枚胴具足　￥2,800,000.～

兜・面頬と胴以下との間に雰囲気の差をみるものの、総じて纏まりのある一領に見受ける。
※巻末に詳細あり

C-009　鉄錆地六十二間筋兜付
本小札二枚胴具足　￥2,500,000.〜

織田家紋

※巻末に詳細あり

C-011　鉄錆地六十二間小星兜付
韋包二枚胴具足　￥2,000,000.～

「家永」在銘の端整な小星兜に加え、黒と茶の皺韋、色々の威絲、絵韋、家地による配色の妙をみせる。
※巻末に詳細あり

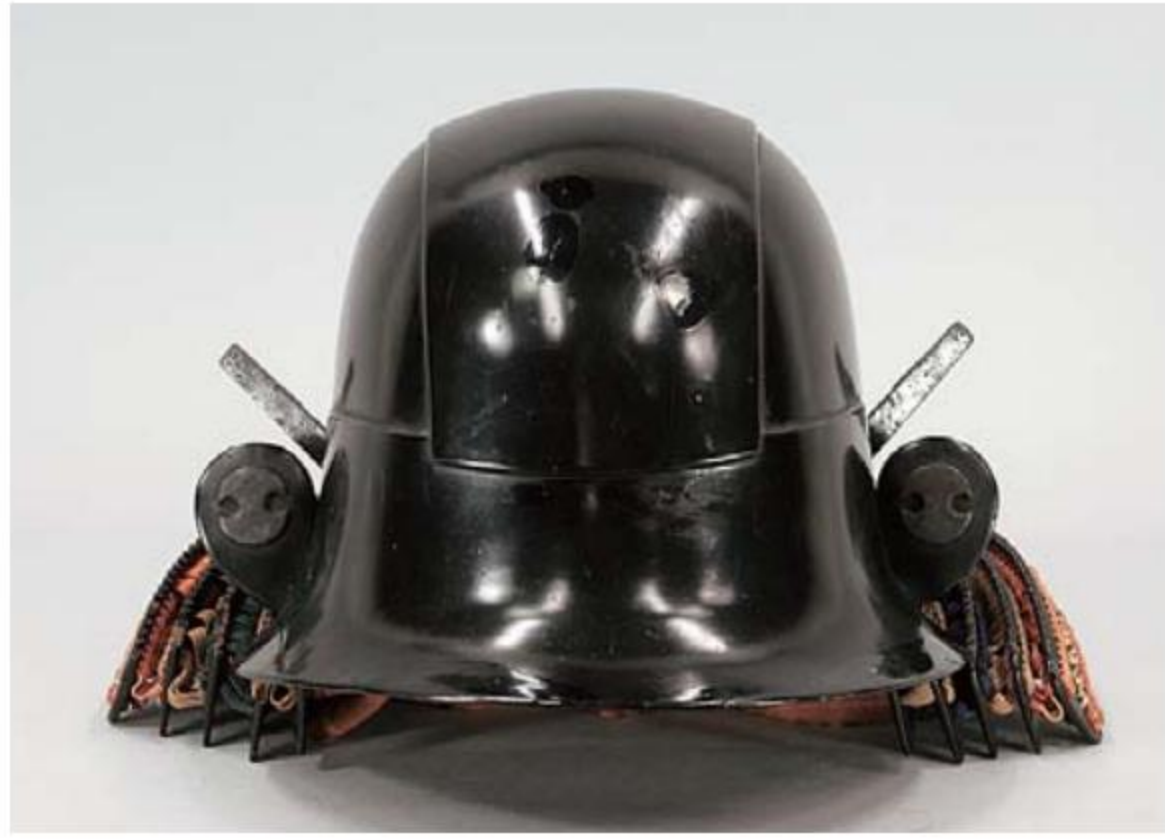
C-013
六十二間筋兜付色々威二枚胴具足
¥1,800,000.～
※巻末に詳細あり

C-015　鉄変塗三十八間筋兜付
紫絲威五枚胴具足　￥1,800,000.～

変わり塗の兜に北斗七星の後立、高貴色の紫絲威など見所は多い。要所に据えられた「上がり藤に一文字紋」は背景部を魚々子地とするなど入念の作。
※巻末に詳細あり

C-017　鉄黒漆塗二十二間筋兜付
龍漆絵五枚胴具足　￥1,500,000.～
※巻末に詳細あり

C-019　鉄石目地塗変兜付
腰取二枚胴具足　￥1,500,000.〜
※巻末に詳細あり

C-021
鉄五十間筋兜付色々威二枚胴具足
￥1,350,000.～　付具足櫃（底補修）
※巻末に詳細あり

C-023
越中式兜付色々威練韋二枚胴具足
¥1,300,000.～

※巻末に詳細あり

C-025　鉄黒漆塗瓜形兜付二枚胴具足

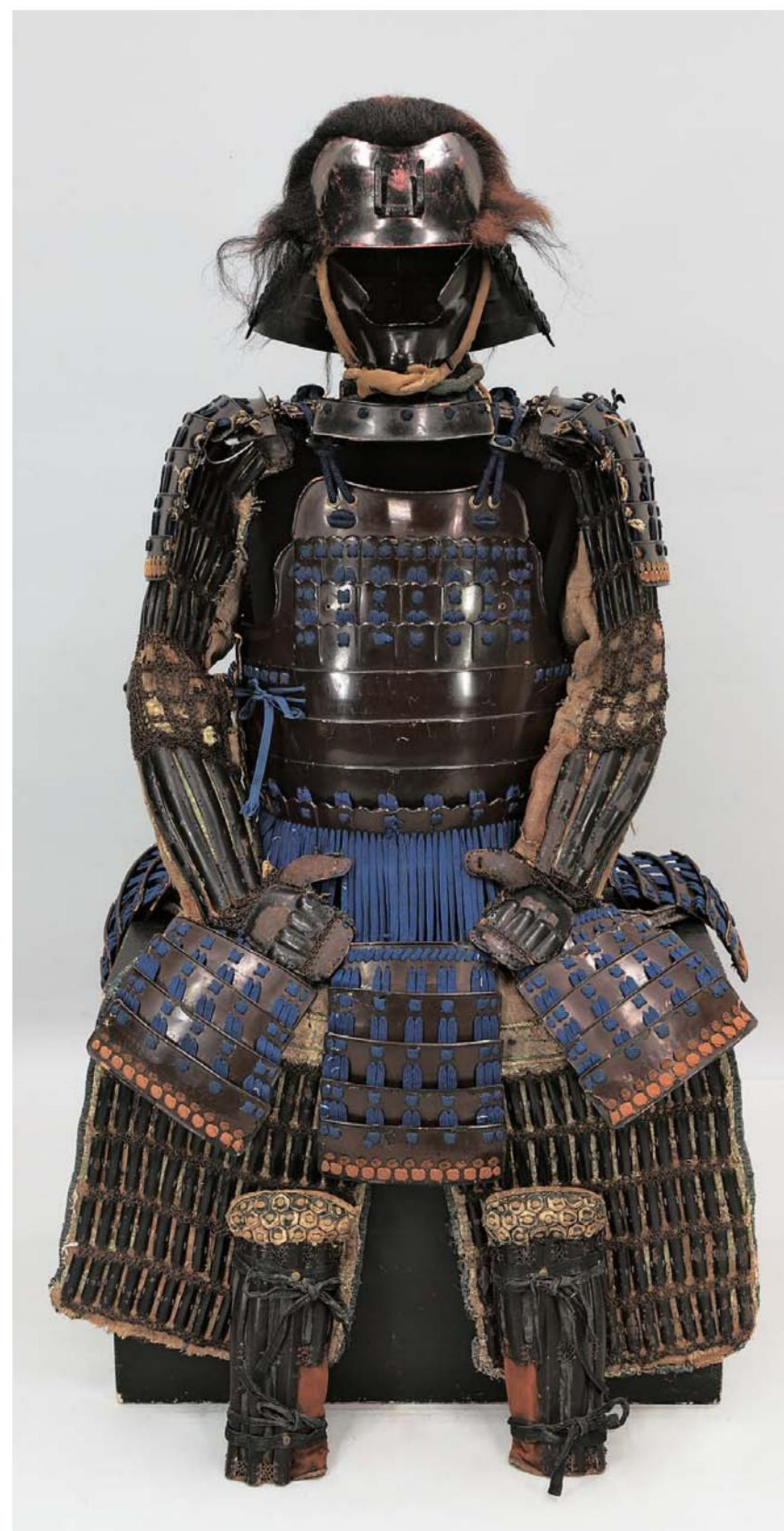
￥1,200,000.～

※巻末に詳細あり

C-027　鉄黒漆塗三十二間筋兜付桶側二枚胴具足

￥750,000.～

C-028　練韋筋兜付寄具足　￥600,000.～　面頬、臑当欠
漆、威絲破損

C-029　鉄三十二間筋兜付萌黄絲威二枚胴具足
￥600,000.～　付具足櫃

C-031　鉄十四間筋兜付五枚胴具足　￥550,000.～

C-032　半首兜付伊予札二枚胴具足　￥450,000.～
付具足櫃（破損）

C-033　鉄黒漆塗三十二間筋兜付桶側二枚胴具足

￥400,000.〜　付一荷櫃

C-034　鉄錆漆塗三十二間筋兜付桶側二枚胴具足

￥380,000.〜　伝千村平右衛門所用

C-036　鉄黒漆塗八間筋兜付二枚胴具足　￥350,000.～

C-037　鉄黒漆塗二十四間筋兜付練韋二枚胴具足
￥200,000.～　袖、籠手附属せず

C-038　畳具足　￥70,000.～

C-039
変兜付胸取二枚胴具足
¥1,000,000.〜　付溜塗太鼓櫃
※巻末に詳細あり

C-040　二方白星兜付
龍漆絵五枚胴具足

￥950,000.〜

C-041　二方白星兜付
白絲威二枚胴具足
¥800,000.～

C-043　金叩塗烏帽子兜付
金茶絲威二枚胴具足
¥750,000.～

C-044
鉄地錆色漆塗六枚張兜付
桶側二枚胴具足　￥780,000.〜

新作

C-046　大鎧　￥580,000.〜　付唐櫃

C-047　新作具足　￥300,000.〜

C-048　新作具足　￥280,000.〜

C-049　新作具足　￥280,000.〜

C-050　新作具足　￥250,000.〜

C-052　鉄黒漆塗六十二間総覆輪兜　￥1,800,000.～

古格を示す鉢金は後代に黒漆の塗直しを行っており、剥離した漆の向こうに往時の黒漆を垣間見る。八幡座は金工五段、四天鋲と響孔を高く設け、笠印付鐶を更に高い位置に打つ。眉庇は黒漆素文として三光鋲で留める。𩊱は鉄板札五段を黒漆塗として萌葱絲で素懸に威すが、後代の寄せも想定せねばなるまい。吹返は素文一段、外郭五点を穿孔した六曜とする。眉庇を含め鉢金の裏は朱漆塗としている。

C-054　鉄錆地六十二間筋兜　￥1,200,000.〜　付木箱（桐　抽斗付）　木胎箔押緣半月前立

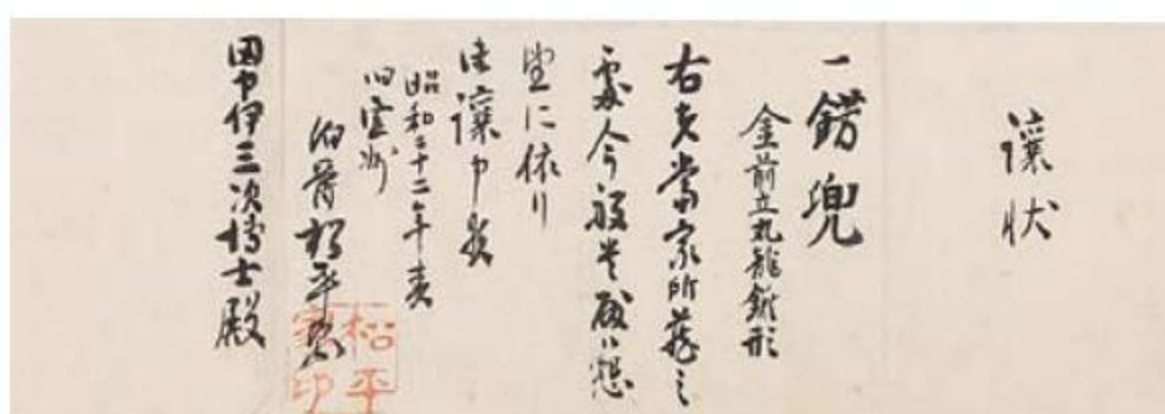
前正中：明珍信富　後正中：天文二年（1533）二月吉日

C-055　鉄錆地額当形兜　￥1,200,000.～

　錆地の鉄板六枚を矧ぎ合わせ、前正中の膨らみを強くして眉庇にかけて直線的に形成される。天辺には鉢の形状に合わせた金工五段の八幡座（銅鍍金魚子地菊毛彫丸座、裏菊、表菊、小刻、玉縁）を戴く。前正中三条、後二条の篠垂は小刻座金を置いた銅鍍金製。四天鋲と響孔を設け、笠印付鐶は鍍金素文丸座を置いて低めに打つ。眉庇は絵韋貼で小縁を蛇腹伏として鍍金三光鋲で留め、鍍金の覆輪を廻らす。経年により文様は不鮮明。裏は朱塗。先端をW字に刻んだ一本角本は黒漆を塗る。𩊱は鉄板札を黒漆塗として四段を韋で素懸に威す。肩摺板は啄木打畦目に萌葱絲菱縫一段を飾る。吹返は一段、眉庇と同工として銅鍍金の「雪持ち五枚葉紋」の据金物を打つ。

C-057　鉄黒漆塗額当形兜　￥1,000,000.～

　C-055に類似する姿形ながら、鉄板六枚張で鉢高を低く取り、前正中鎬の他は緩急ある曲面で構成される。天辺は金銅魚子地唐草毛彫の丸座を底に、裏菊、表菊、小刻、抱花に玉縁を重ねた八幡座を戴く。前正中には小刻座金の篠垂を三条、中腹ほどまで垂らす。四天鋲、響孔を設け、裏菊座金の笠印付鐶を打つ。𩊱は鉄板札を黒漆塗として四段を紺絲で素懸に威す。肩摺板の菱縫も同絲で一段とし、白緑の啄木絲で畦目を飾る。吹返は二段、黒漆塗素文として金銅蝶の据金物を打つ。眉庇は韋貼の金銅覆輪で一本角本を立てるが、後補も想定せねばなるまい。なお後正中に打傷を認める。

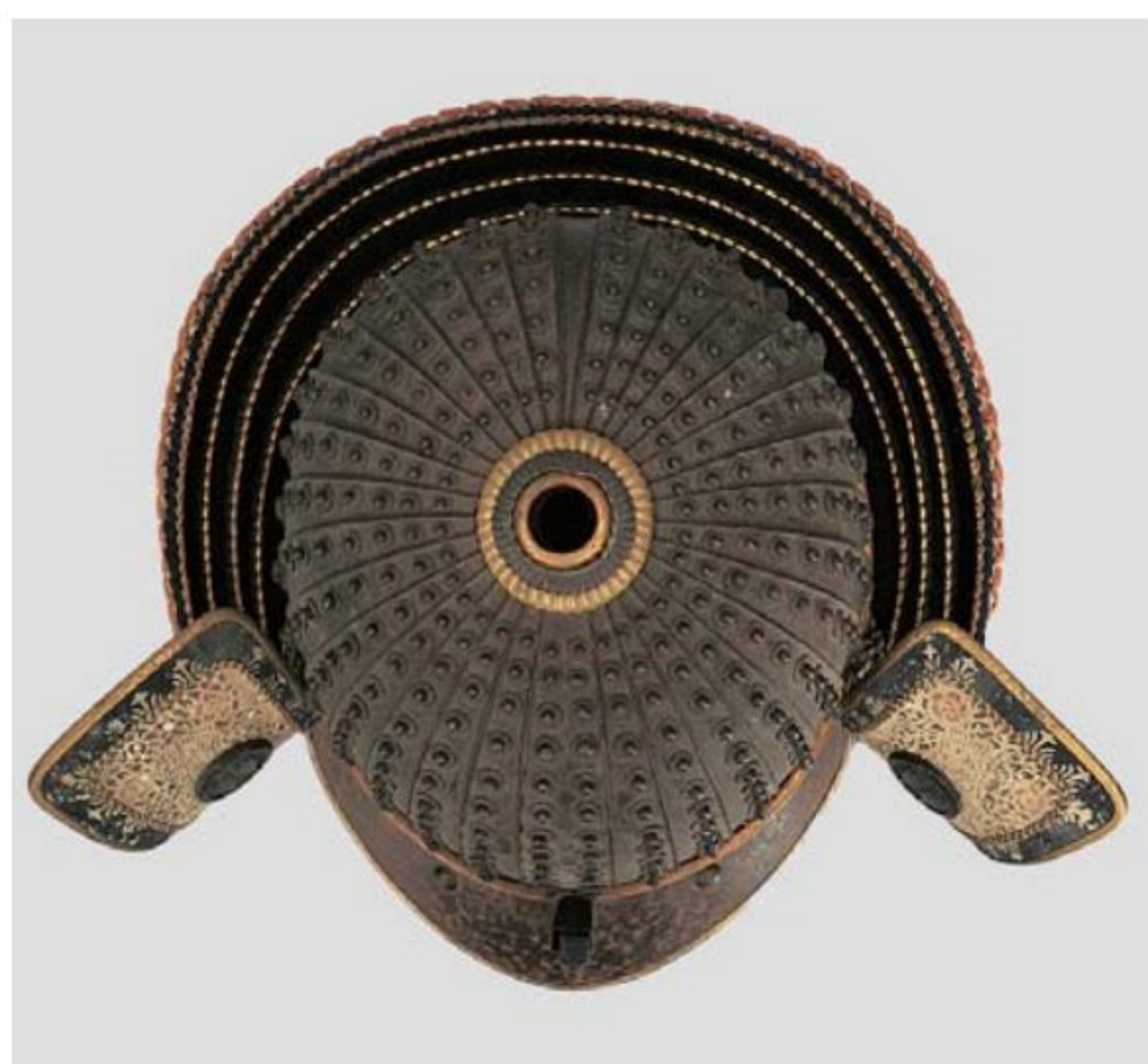
C-058　鉄錆地六十六間筋兜　￥950,000.～　付鉄錆地烈勢頬　「泰信」後正中在銘

C-060　二方白厳星銹兜　¥4,000,000.～
付時代識箱（桐）

伯耆松平家襲蔵の兜で、昭和二十二年（1947）出蔵を証する譲状が付随する。総体を江戸工芸の粋を集めて構成しており、三ツ葉葵紋の権勢を顕著にする。なかでも巧みに双龍を透かして丸形に仕上げた前立（約550g、銀を主体とした合金）は、見事というほかない。なお、「銹兜」の表記は箱甲の墨書に倣ったもので、総重量約7kgという構成が実戦を想定しているとは考えにくい点も考慮している。作期には江戸中～後期を設定したい。

鉢金は鉄板十二枚張の鉄錆地とし、凡そ往時の大鎧における兜を模している。赤銅魚子地葵座とした金工五段の八幡座を戴き、一行十七の厳星を厘劣に打つ。前後正中は白檀塗の二方白とし、四段を重ねた篠垂を前三行、後二行垂らし、鍍金丸鋲で鉢金に打ち留める。眉庇は唐獅子牡丹の絵韋貼で菖蒲韋小縁を伏縫して小桜鋲を打ち、鍍金素文の覆輪を廻らす。金銅魚子地の鍬形台は祓立台を具し、先述の前立を宿す。鞠は鉄本小札を黒漆塗とし、五段を紺絲で毛引に威し、うち四段を吹返す。吹返は三段目までを眉庇同様の絵韋貼とし、据金物を打つ。菱縫板は耳絲と畦目を啄木絲、菱縫を紅絲二段で飾り、三ツ葉葵紋を割った八双金物を五箇所に打つ。附属品として、前立と鍬形を納める杉箱が各個に添う。

C-062　鉄錆地百二十間筋兜

￥2,200,000.〜　銘：一忠

C-064　鉄錆地六十二間小星兜　￥800,000.〜　吹返大破　「明珍家次」後正中在銘

C-065　鉄錆地三十二間座星兜　￥800,000.～

C-067　鉄錆地六十二間筋兜　￥700,000.～　後正中在銘：中村武兵衛保教所持　眉庇裏在銘：吉久作

C-068　金箔押烏帽子形兜　付面頬　￥850,000.～

C-070
鉄錆地六十二間筋兜　￥650,000.〜
「明珍義家」後正中在銘

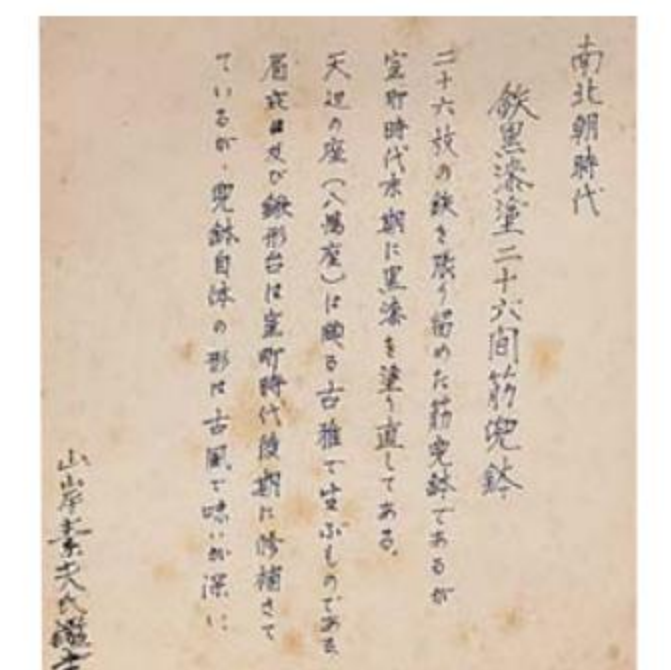
C-071　鉄錆地二十八間星兜
￥500,000.〜

C-072
鉄黒漆塗十二枚張突盔兜
￥480,000.～　付時代合箱（杉）
漆大破　補彩　木胎銀箔押縁半月前立
（接合補修）

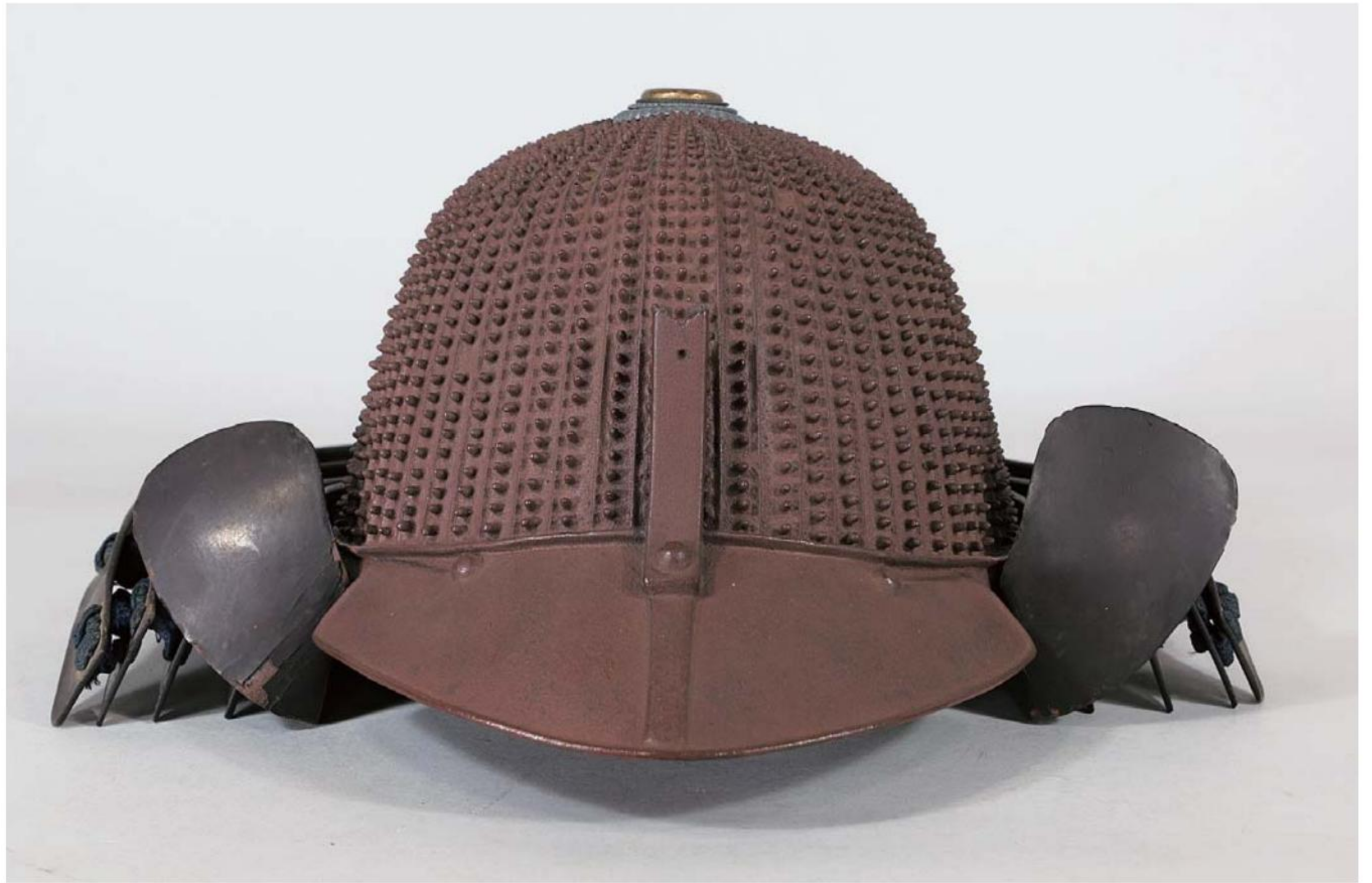
C-073
鉄錆色漆塗
六十二間筋兜
￥450,000.～
付木箱（桐）
肩摺板大破「藤原
金久作」在銘

C-075　野郎頭形兜　￥450,000.～　威糸キレ　漆剥離　毛植損傷

南北朝時代
鉄黒漆塗二十六間筋兜鉢
二十六枚の鉄を張り留めた筋兜鉢であるが
室町時代末期に黒漆を塗り直してある。
天辺の座（八幡座）は[illegible]古雅で[illegible]
眉庇及び鍬形台は室町時代後期に修補されて
いるが、兜鉢自体の形は古風で味わい深い。
山岸[illegible]

C-076　鉄黒漆塗二十六間筋兜鉢　￥450,000.～　付時代識箱（桐）

C-077　鉄錆地六十二間小星兜　￥400,000.～

C-078　鉄錆地二十四間筋兜　￥350,000.～

C-080
鉄錆地六十二間小星兜
￥250,000.～　威絲キレ

C-081
鉄錆地六十二間筋兜
￥200,000.～　袱立台欠損
絵韋破損

C-082　鉄黒漆塗八間筋兜
￥200,000.～

C-083　二方白星兜
￥130,000.〜　付木箱（桐）兜立
新作

C-084
四方白星兜鉢
￥150,000.〜

C-085　二十四間小星兜鉢　￥50,000.〜
付木箱（桐　貼札）雛形か

C-086　鉄黒漆塗提灯兜　￥100,000.〜　付兜立
漆ヒビ、剥離補修

C-087　鉄錆色漆塗提灯兜　￥90,000.〜

C-089　鉄六十二間小星兜鉢　￥150,000.～

C-090　鉄黒漆塗十六間筋兜鉢　￥65,000.～

C-091　鉄地八間筋兜鉢　￥35,000.～

C-092　木胎箔押前立　￥50,000.～
17×10.5　裏面塗補修　矢羽根紋

C-093　木胎猪目前立　￥30,000.～
8.5×8　スレ　カケ　ヒビ　伝雲州松平家

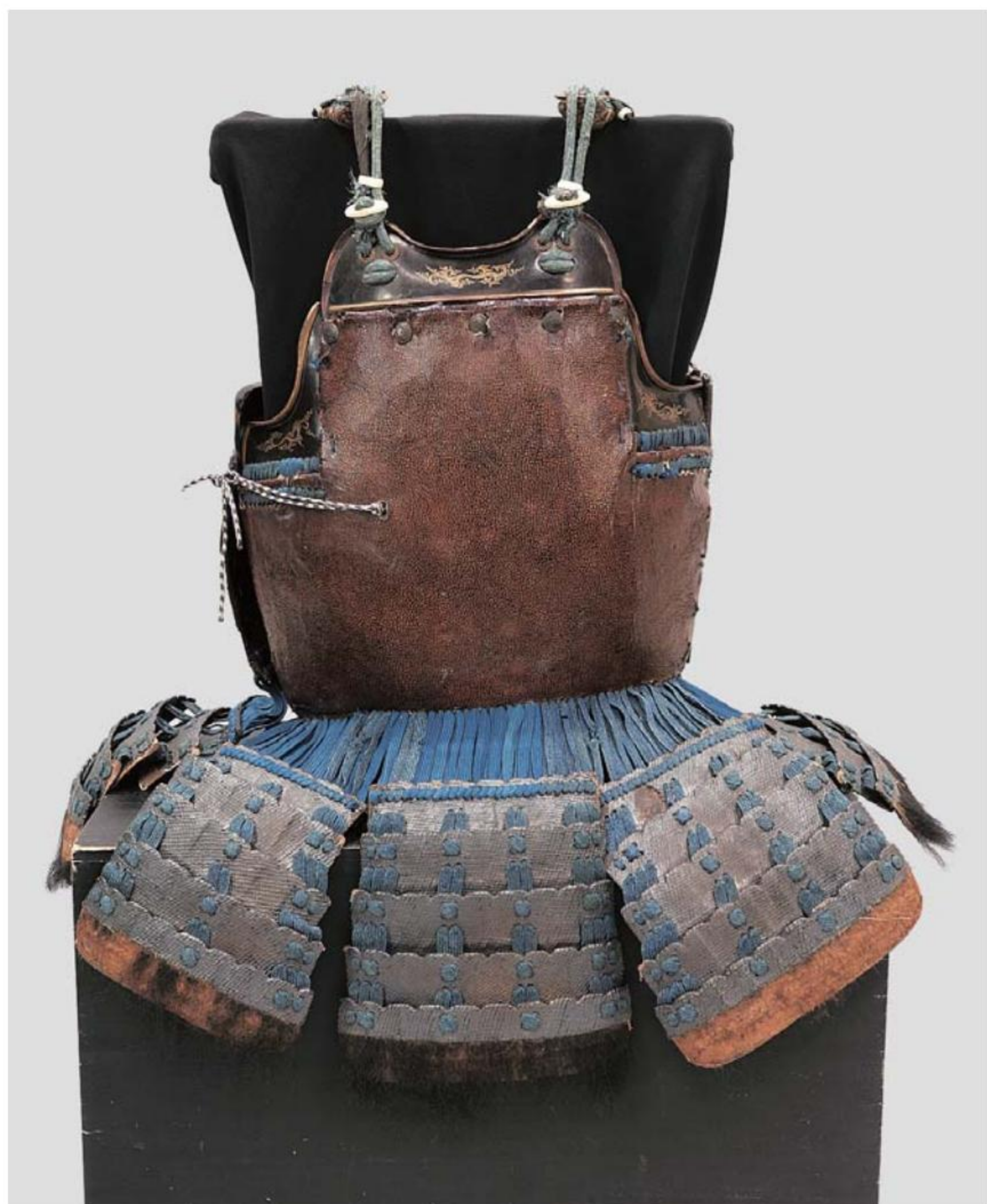
C-094　銅鍍金繰半月前立　￥30,000.～
21×19.5　オレ

C-095　前立　四　￥50,000.～
古作鍬形25×21ほか　新古混交

C-096　**丸胴**　付大袖　￥480,000.〜　付溜塗櫃

C-098　腹巻　￥150,000.〜

C-099　黒漆塗伊予札二枚胴　￥100,000.〜　付白木具足立

C-100　皺韋包二枚胴　￥120,000.〜

C-101
標絲威伊予札二枚胴
￥180,000.〜　付袖、三具

C-102　鉄黒漆塗目下頬　￥250,000.～　裏黒　鉄金札三段垂

C-103　鉄黒漆塗目下頬　￥250,000.～

C-104　鉄黒漆塗目下頬　￥250,000.～　耳先剥離

C-105　鉄錆色漆塗目下頬　￥150,000.～

C-107　鉄黒漆塗目下頬　￥120,000.〜

C-108　鉄黒漆塗半頬　￥100,000.〜　裏朱（漆剥離、ウキ）

C-109　家紋鳳凰蒔絵陣笠　￥120,000.〜　29×31×10　アタリ
丸に剣片喰紋

C-110　鳩蒔絵トンキョ帽　￥100,000.〜　33×35×21　剥離
裏銘：寅三月精湅上々革張布着鹿児城明珍

C-111　朱塗桶側二枚胴　￥50,000.〜
付櫃

C-112　背割胴　￥50,000.〜　イタミ
片喰紋

C-113　童腹当　￥50,000.〜

C-114　抱茗荷紋陣笠　￥30,000.～　44×44×12　小アタリ

C-115　八瓢紋陣笠　￥30,000.～　35×31×13　ヒビ　銅覆輪

C-116
鉄地紙貼陣笠　二
￥40,000.～　34×34×9
32×32×12　剥離

C-117　陣笠　二
￥40,000.～
一文字46×46×7ほか
ソゲ
一文字（武田菱）
端反（抱橘紋）

C-118　陣笠　四
￥80,000.～
43×43×4ほか

C-120　金箔押馬印
￥100,000.～　47×46×35
縫合キレ

C-121　鉄面頬　￥50,000.～　火中か

C-122
鉄地錦包
胴当
￥50,000.～
付時代識箱
（桐）

C-123
三具
￥50,000.～
付合箱（杉）
家地欠
溝口菱紋

C-124
違鷹羽紋羊歯蒔絵旗指竿
￥70,000.～　総長99

C-125　鳥居紋旗指物額　￥65,000.～
48×61　額61×74

C-126　鉄砲隊旗額　￥35,000.～
16×31　額35×48　「てつはう九」墨書

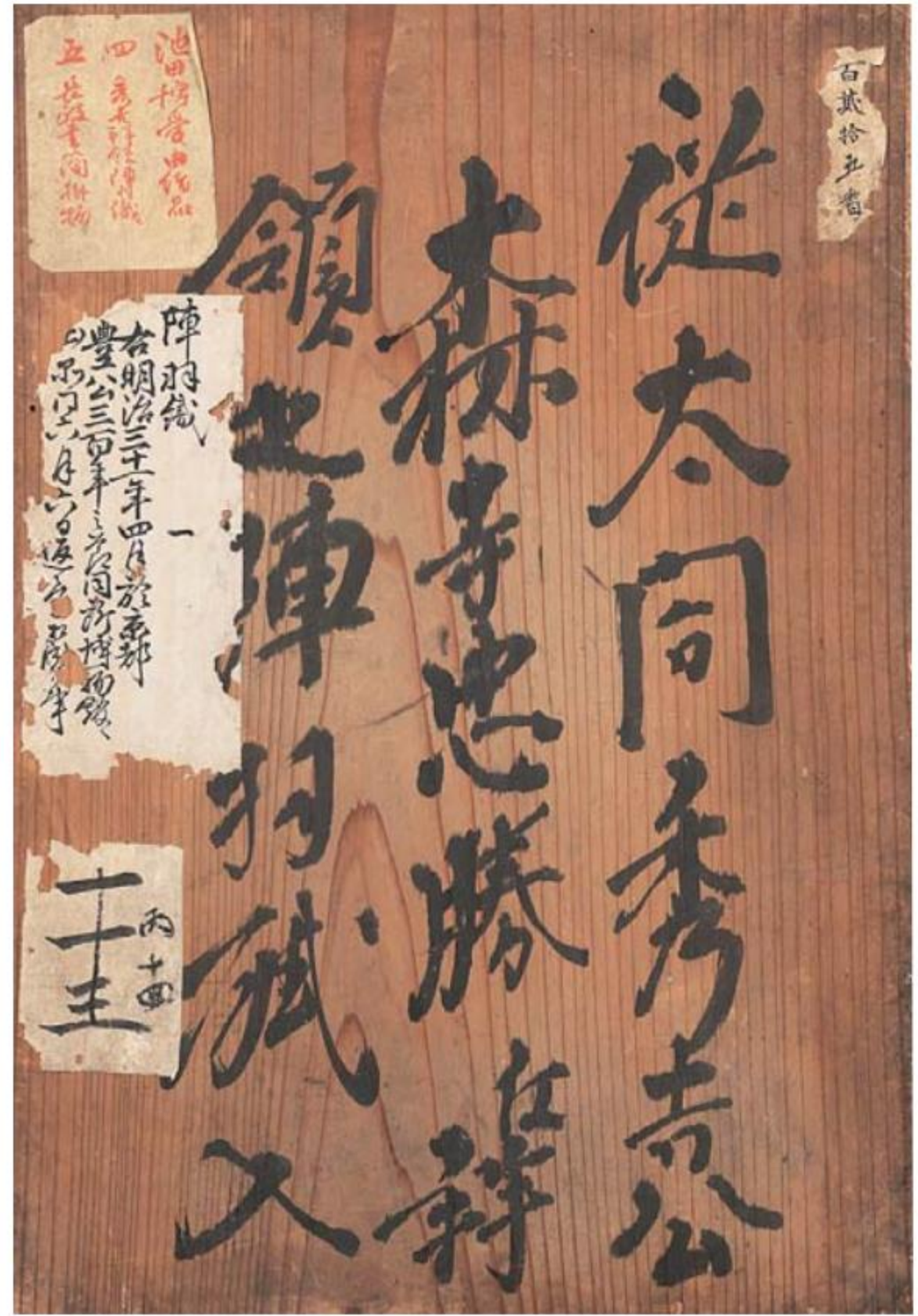
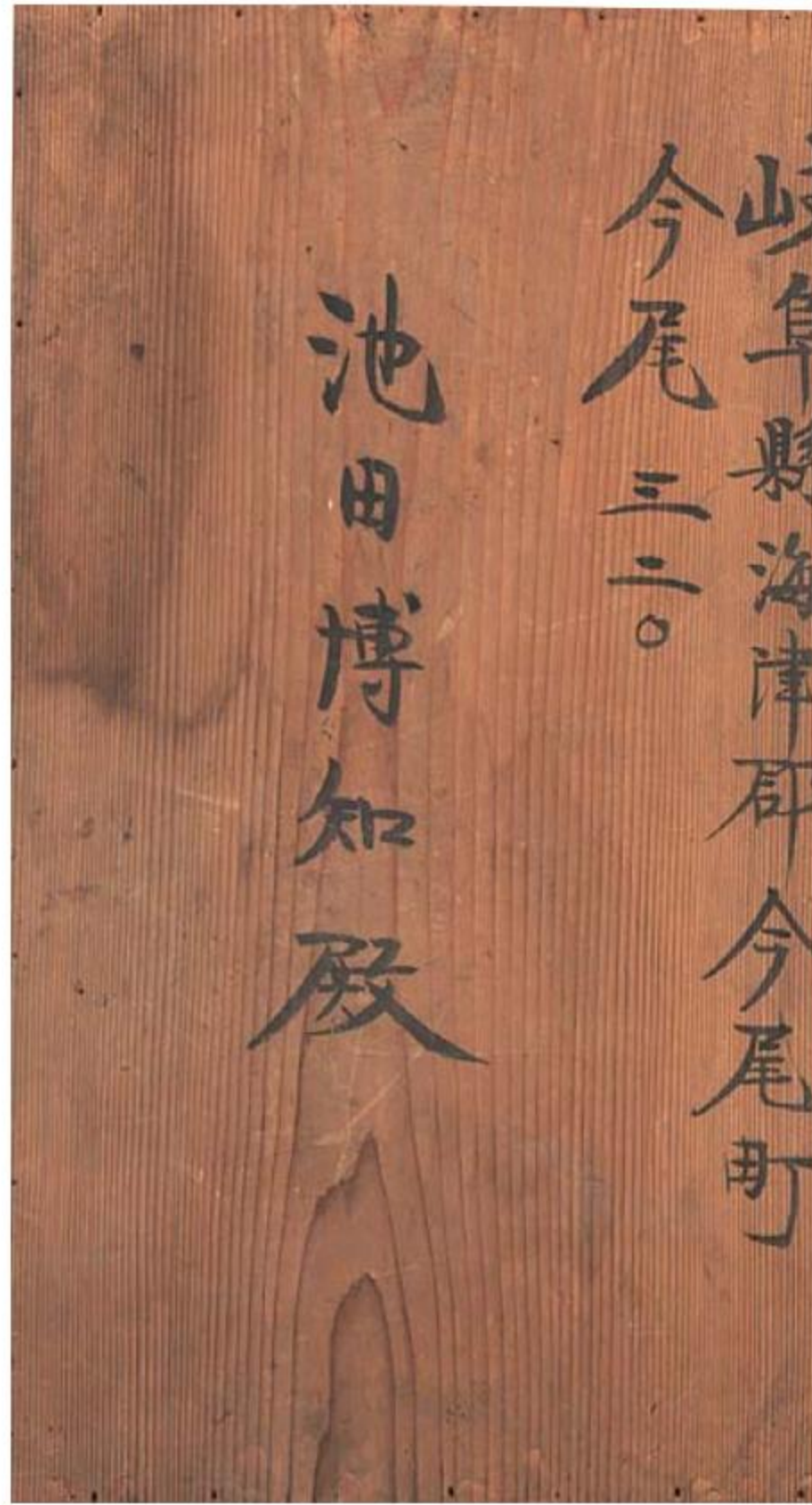
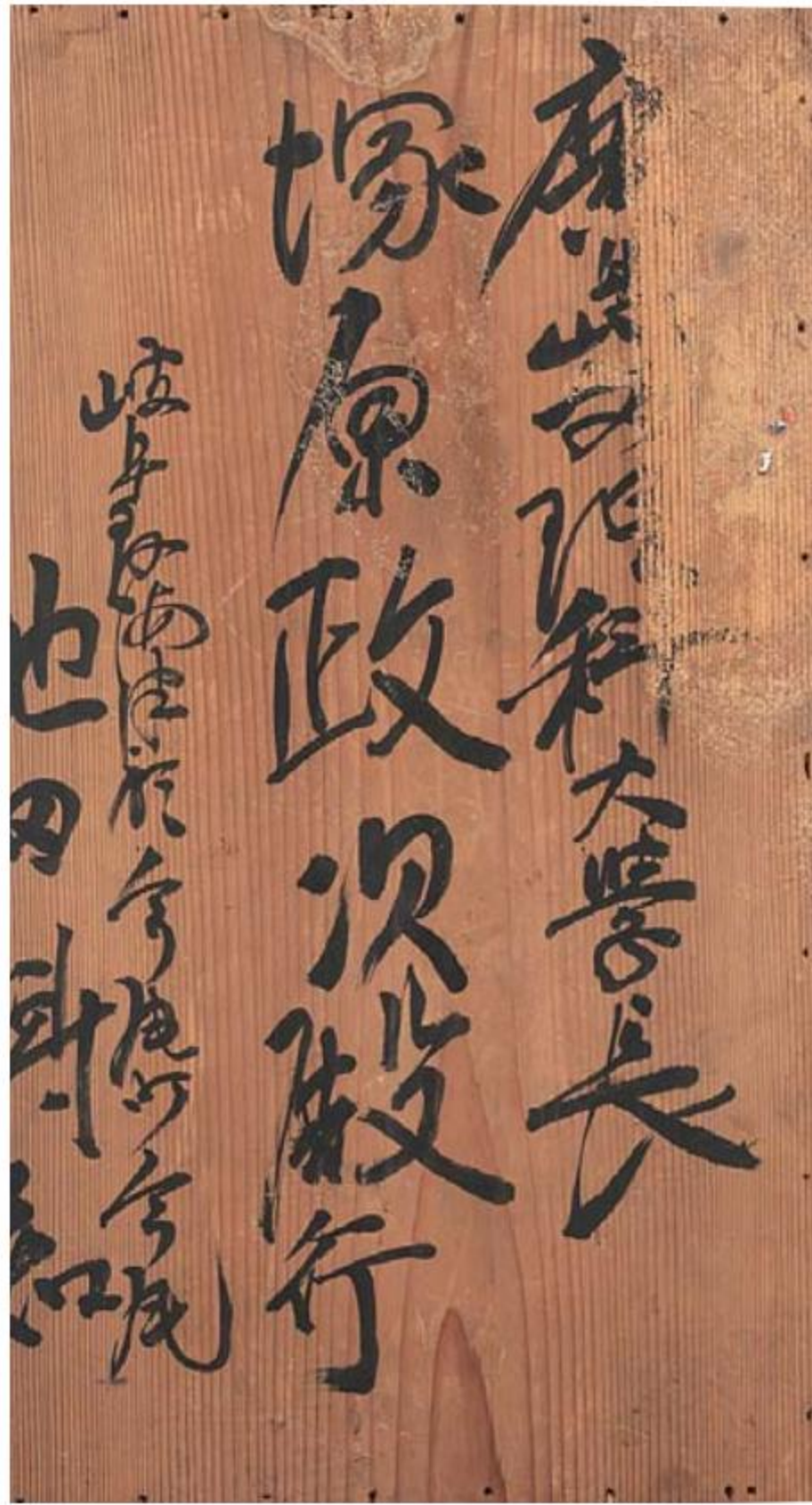
C-127　瓢形旗印　￥30,000.～
11×11×19　木胎箔押

C-128
雲龍描絵
陣羽織
￥300,000.～
54×102
太刀受付

C-130　韋雲龍軍配
￥90,000.～
付木箱（桐　貼札・シミ）
総長55

C-129　秋草象嵌鉄扇　￥100,000.～
付木箱（桐）　総長32

C-131　采配　￥30,000.～　柄32

C-132　火消装束　一口　￥50,000.～
28×55ほか　胸当10　腰帯3

C-134　白毛韋陣羽織　￥1,000,000.～　付二重箱（内時代貼札識杉　破損）　48×103

獣未詳の白毛皮を裁断して縫合し、裏に紅平絹を充て、襟も同毛皮として縁に金モールを廻す。肩は太刀受で飾り、袖口には南蛮襟風の襞飾に見紛う金箔押の切紙を厚く重ねて付す。毛皮の損傷が惜しまれるものの、付帯する伝承を是とすれば、桃山期における豊臣秀吉につらなる新出の染織品として注目されよう。

掲出には、森寺忠勝が秀吉から拝領したとする伝承の諸記録が付帯している。二重の杉箱が伴い、「陣羽織　秀吉公より拝領」の墨書をもつ畳紙に陣羽織を納め、内箱蓋甲に「従太閤秀吉　森寺忠勝江拝領之陣羽織」と墨書し、「池田博愛由緒品、秀吉拝領陣羽織」と朱字した紙片と、「陣羽織一　右明治三十一年（1898）四月於京都豊公三百年之節同博物館○○同六月六日返却相成事」と墨書した紙片を貼付される。破損した外箱の蓋には「岐阜県海津郡今尾町　池田博知殿」の墨書をみる。

森寺忠勝は16世紀の武将で、先祖は伊勢赤堀城主であったが武運拙く落城し、忠勝の父秀勝の時世に美濃の織田信秀を頼り、織田家重臣の池田恒興に仕える。姉川合戦においては秀勝と共に前髪で恒興の麾下として出陣し武勲を挙げた。以後、幾多の戦場で武功を挙げる中、特に山崎合戦で無類の奮闘があったという。秀吉から陣羽織拝領という栄誉も首肯できる人物であったと想像できる。なお忠勝には嫡子がなく、池田家から養子を迎えたが夭折。その弟の池田長政が森寺家四代目の家督を継ぎ、のち、家名を池田に改めた。先述の池田博愛は当家十四代当主で、博知はその次男。

掲出が荒れて伝来した理由について、徳川三百年の幕府による豊臣家封印の歴史が関係していよう。ちなみに、徹底的に破却された豊国神社の再建は、豊臣・徳川両家の霊的な和解が求められた明治十三年（1880）を待たねばならなかった。

C-136　布袋蒔絵鞍　¥2,000,000.〜　ヒビ　ソゲ　大永五年（1525）四月日（黒漆銘）

C-138　舌長鐙　一双　￥750,000.～　付木箱（杉　貼札）

　舌先幅8.0㎝　舌最大幅9.8㎝　総長33.5㎝（鳩胸先から舌先まで、静置時）　高さ28.5㎝（接地面から鉸具頭まで、静置時）

　総体は錆地で覆われており、紋板は緩やかな外反曲線を描いて立ち上り、木瓜形の紋金物を鋲留して紋透を四とし、母衣付孔を穿つ。舌は伸びやかに鍛造される。鳩胸は強く張出して下方は切れ込んでいる。踏込から鳩胸にかけては別作しており、裏から鋲留する。

　仕切板のついた杉箱に一双とも収まる。

C-139　螺鈿海無鞍ほか　￥550,000.〜　付黒塗挟箱　柄杓二　居木在銘：慶長六年（1601）九州松浦（花押）

C-140　朱塗彫漆鞍　￥250,000.〜

C-142
草花銀象嵌鐙
一双
￥200,000.～
付時代箱（杉）
踏込塗改

C-143　牡丹挿花象嵌鐙　一双
￥130,000.～　紋板在銘：加州金沢住光定作

C-145　鉄口籠
￥150,000.～
20×16×21

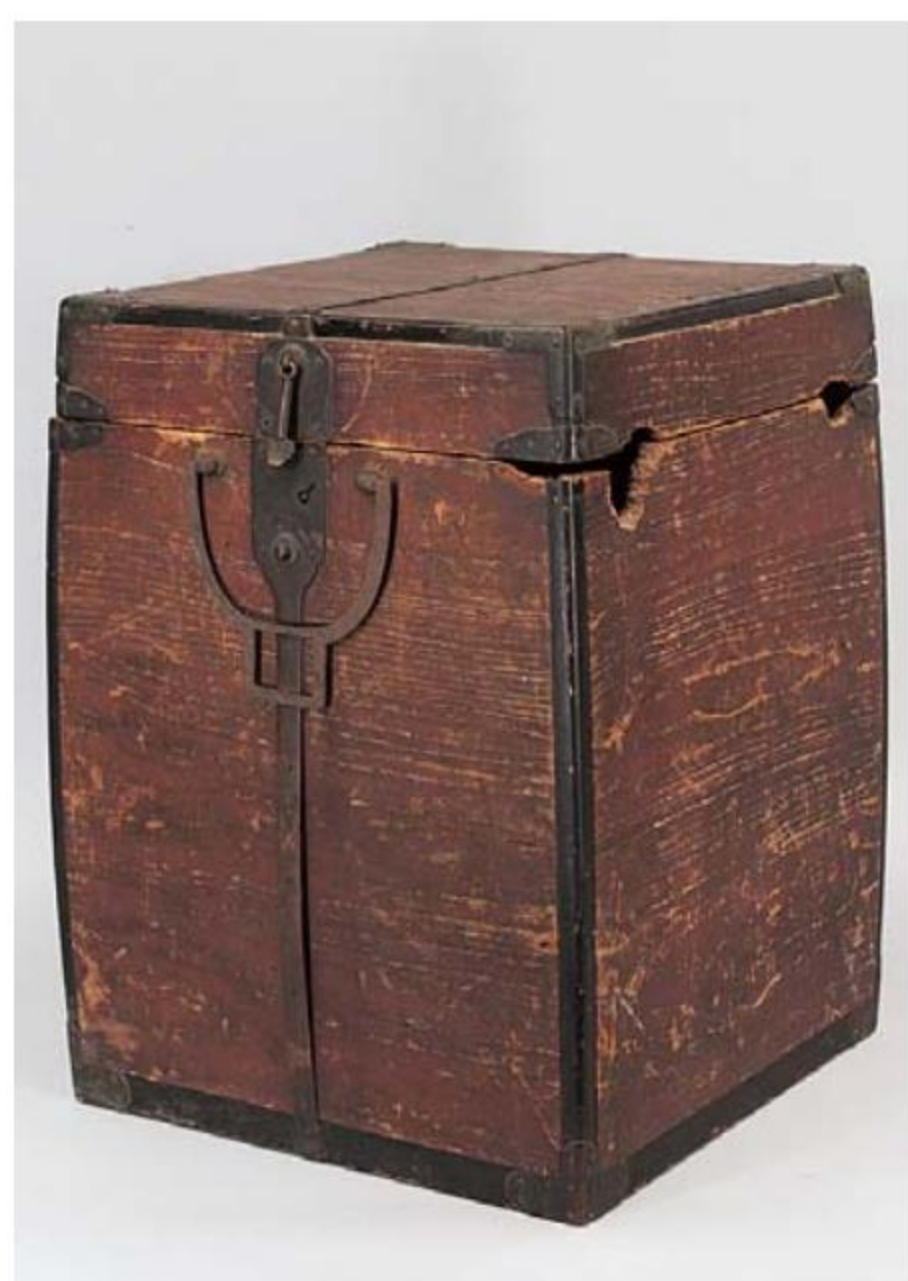
C-144　朱漆塗鐙　一双　￥50,000.～

C-146　筋兜形引出　￥150,000.～
36×39×32

C-147　青貝馬杓　￥35,000.～
12×58×13　スレ

C-148　唐獅子蒔絵鞍ほか　￥80,000.～　付鞍下　居木ワレ補修

C-149　戦陣弁当桶　￥80,000.～　37×35×37

C-150　具足笈櫃　￥30,000.～

C-151　具足櫃　￥30,000.～

C-152　具足櫃　￥30,000.～

C-153　関札　￥30,000.～
24×91　真田信濃守小休

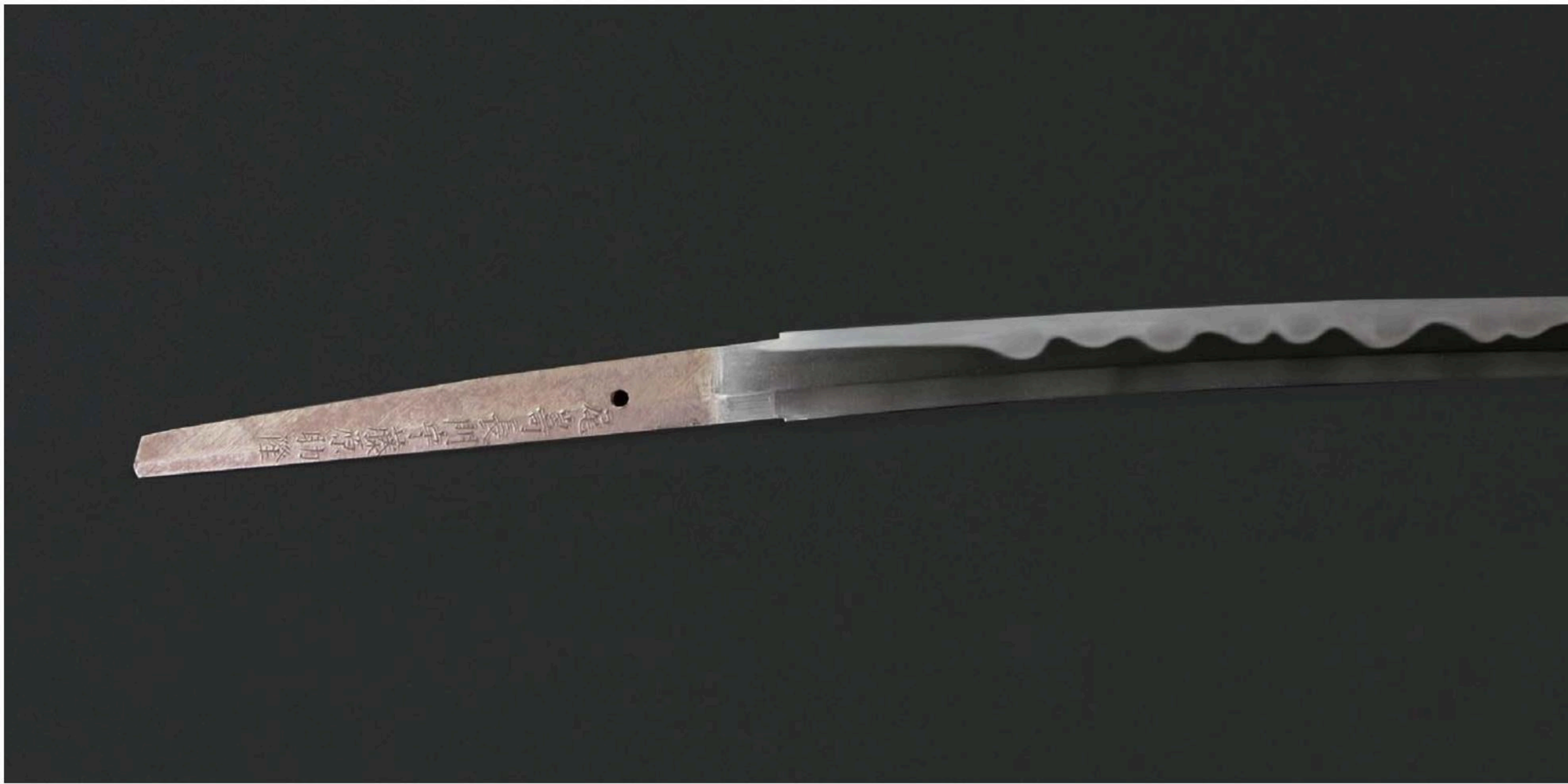
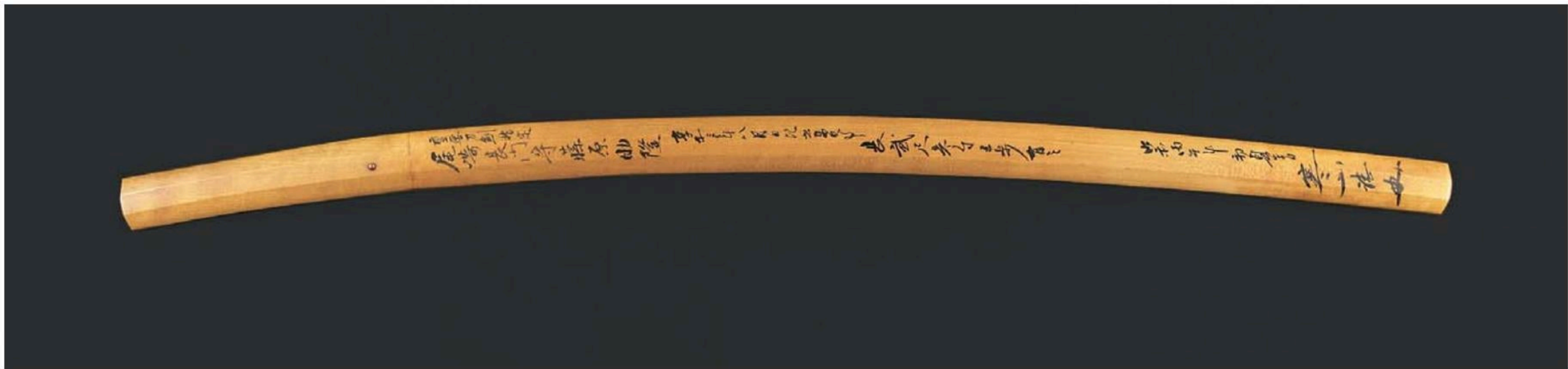
日本刀 KATANA

刀は武士の魂

これほど美しい刃物をあなたは見たことがあるか。
「世界で最も美しい刃物は日本刀」と断言しても何人も異論を唱えることはないだろう。刀は切れ味の良さを第一義とするが、その姿、波文、肌、そして刃と地肌との境目に霧のようにあらわれる「匂い」、また、普通には視認されることのない中子（茎）も鑑賞の対象となった。そして最後に、刀としての品格の良し悪しをあげつらった。
品の良し悪しの実際を説明することは困難だが、刀を武士の魂と呼ぶ行為もまた、精神性を重視してこれを肥大させた結果にほかなるまい。さらに、日本刀に課せられるものに、「拵え」と呼ばれる外装がある。刀を人とするならば、その着物にあたるわけで、どのような着物（外装）を誂えるかは持ち主の心のありようや趣味に関わってくる。人々は拵えをみるだけで、鞘に納まる刀の質を予想できたという。

The Japanese Sword

"The Japanese sword is the soul of the samurai."

Have you ever seen a blade as beautiful as this?
The Japanese samurai sword is said to have the most beautiful blade in the world.
The Japanese sword has a sharp, fine blade. In addition to that, the shape of the blade (*Sugata*), the design of the tempered edge of the blade (*Hamon*), the visible design of the grain of the sword steel (*Hada*), the misty appearance that borders the Hamon (*Nioi*), and the sword tang (*Nakago*) are all to be admired. Albeit subjective, one can perceive the elegant sophistication that the blade holds. The sword's spiritual value is expressed in the phrase, "The Japanese sword is the soul of the samurai."
The mountings of the Japanese sword, *Koshirae*, often reflect the character and quality of the sword. Just as one could comprehend the sensibilities of the wearers by the choices of clothing; similarly, one can anticipate the character and quality of the sword by examining the *Koshirae*.

C-155　尾寄助隆　刀　付白鞘　￥5,000,000.～

付紫刀袋　重要刀剣指定書（日刀保）　長さ71.0　反り1.8　目くぎ穴1

表銘：尾寄長門守藤原助隆　裏銘：享和三年（1803）八月日

神奈川県第28353号　佐藤寒山鞘識

昭和四十一年（1966）四月二十日指定　第十四回重要刀剣

重要第一八二八號

指定書

刀

銘 尾崎長門守藤原助隆
寛政三年八月日　一口
長二尺三寸五分弱　反五分半

鎬造　庵棟　中鋒延びる

鍛小板目つむ

刃文大互の目濤瀾風　足入る

茎生ぶ　鑢目化粧　目釘孔一

右者當協會に於て審査の結果
重要刀劍に指定する

昭和四十一年四月二十日

財團法人日本美術刀劍保存協會
會長　細川護立

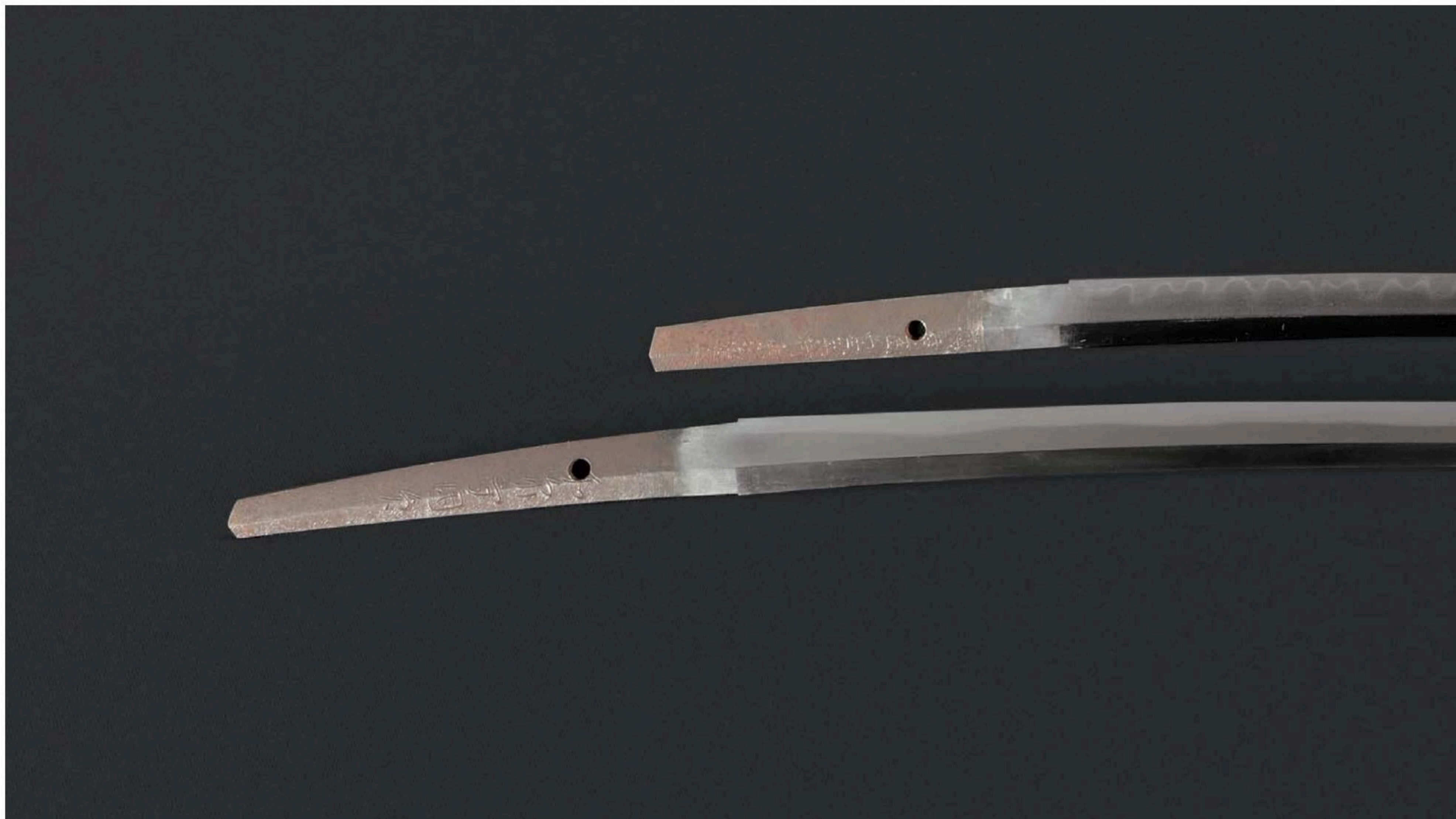
昭和四十一年四月二十日指定　第十四回　重要刀剣　神奈川県　西村公栄

刀　銘　尾崎長門守藤原助隆
寛政三年八月日　一口

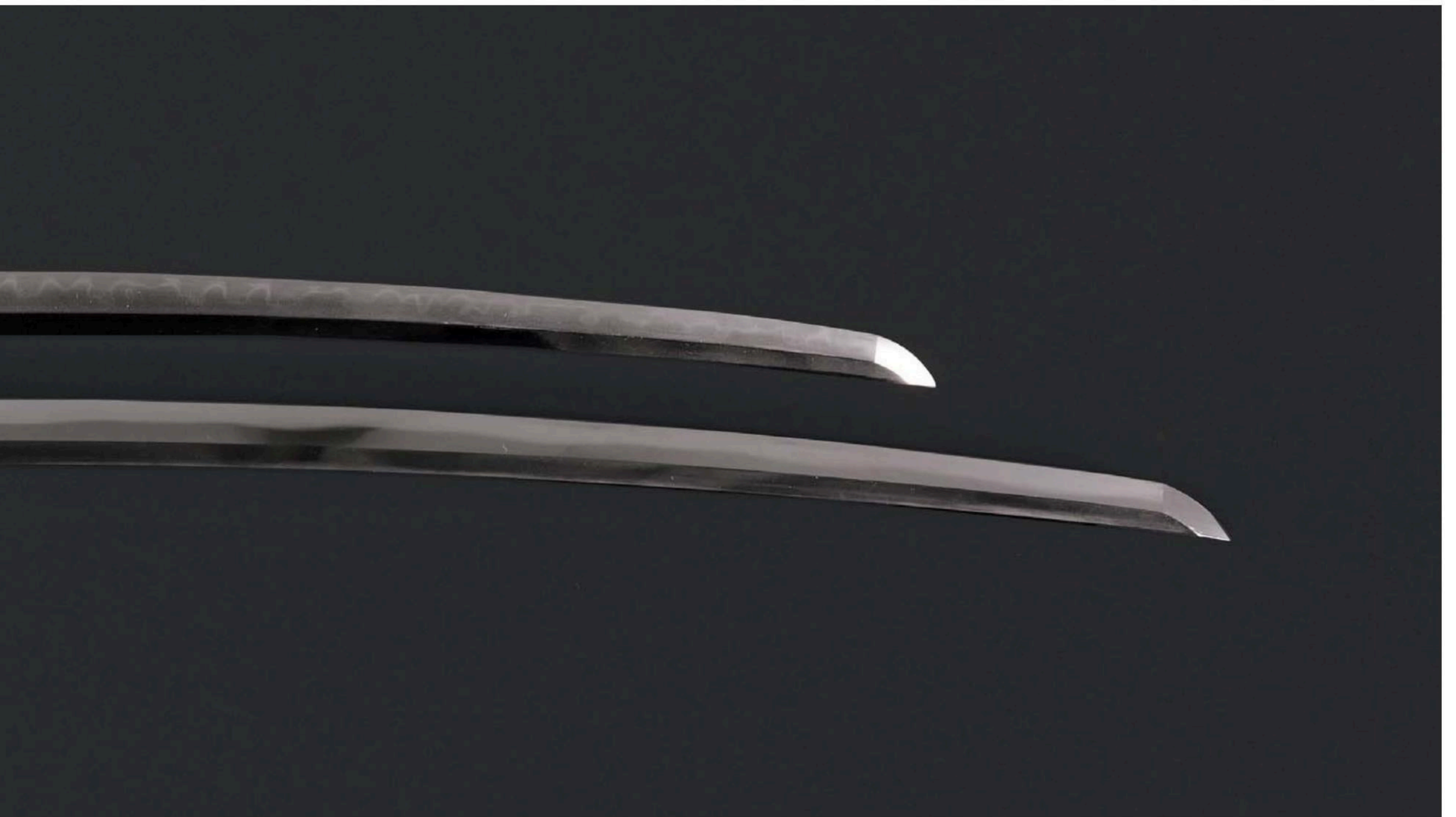
法量　長二尺三寸五分弱　反五分半 [illegible]

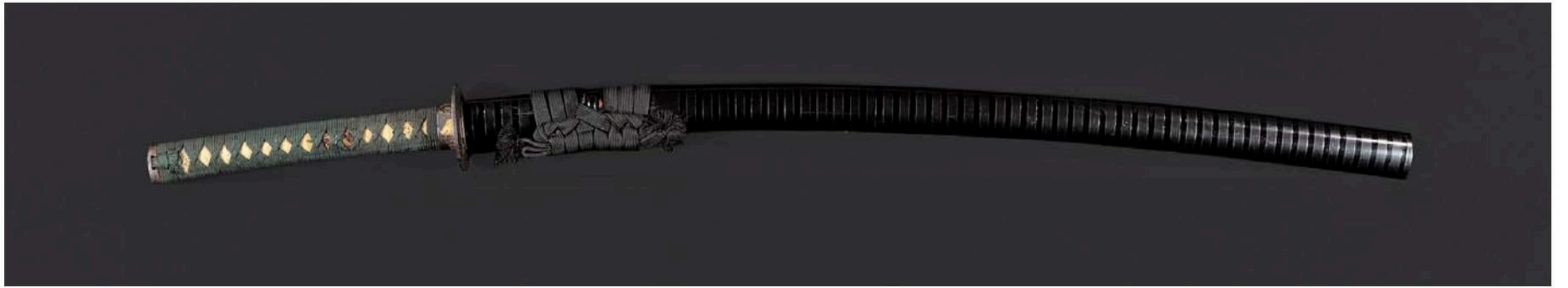
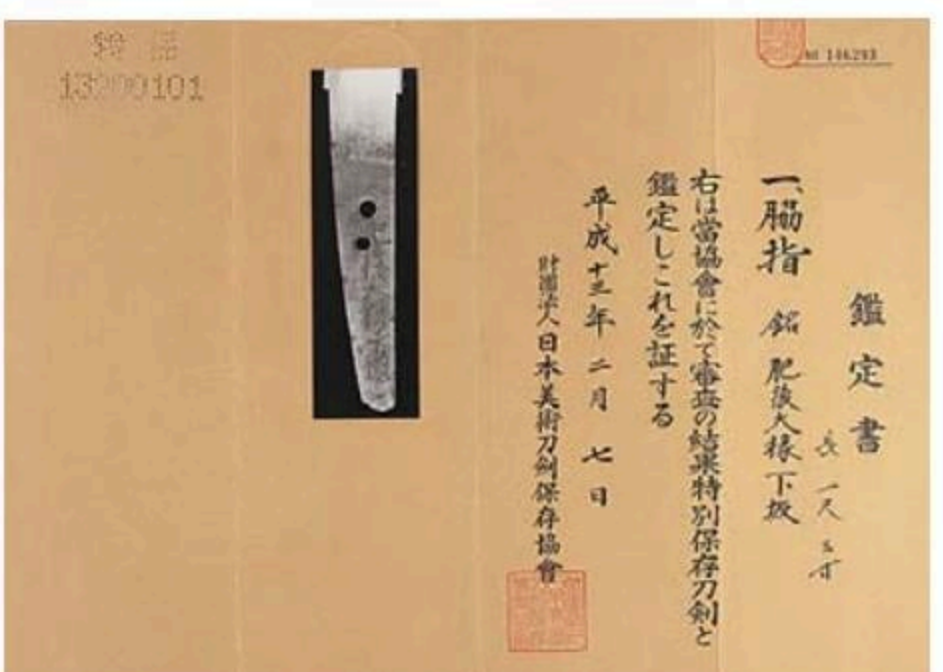
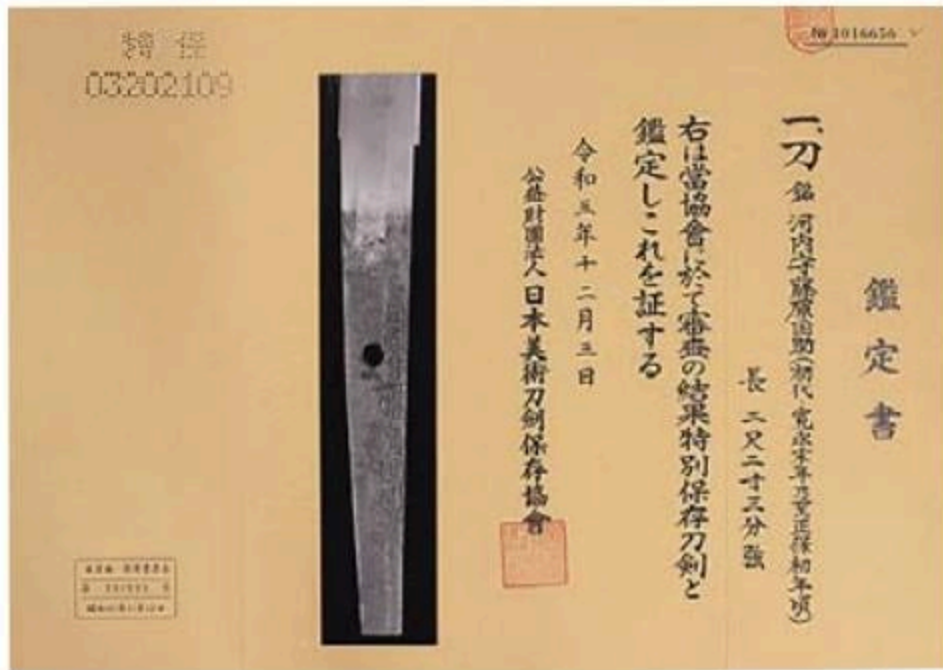
形状　鎬造、庵棟、反浅く、中鋒延びる。　**鍛**　小板目肌よくつみ、地沸つく。　**刃文**　大互の目乱れ、濤瀾風となり、足入り、匂深く沸よくつく。　**帽子**　小丸。　**茎**　生ぶ、先入山形、鑢目化粧、目釘孔一、表に作者銘、裏に年紀がある。

説明　尾崎助隆は本国播州で、黒田鷹諶の弟子である。寛政十年十二月長門守を受領し、文化二年五十二歳で没した。その作風は津田助広風の濤瀾刃を得意とした。新々刀期の刀工は助広の濤瀾乱を習ったものが多く、水心子正秀、手柄山正繁、尾崎助隆が上手であるが、いずれも助広ほどの明るさに欠ける。

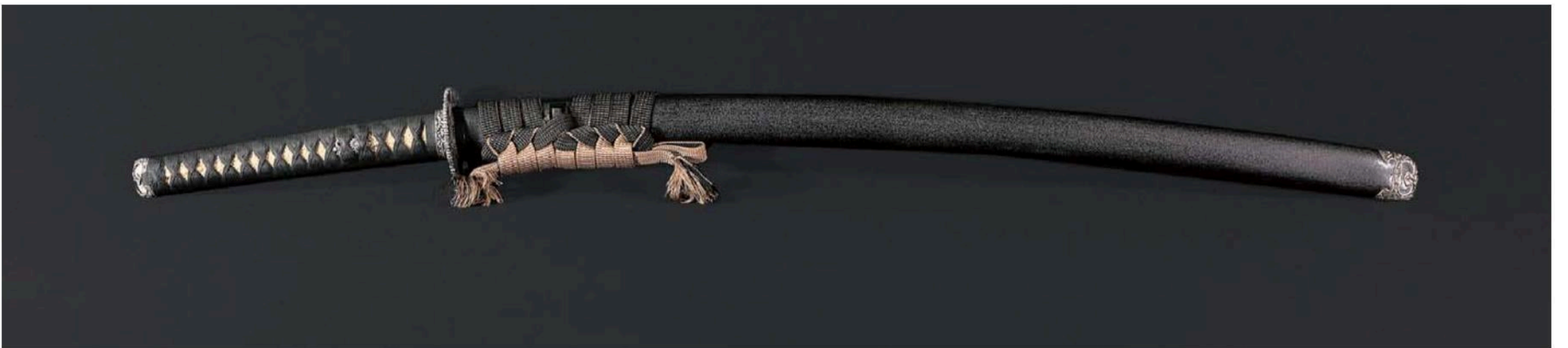
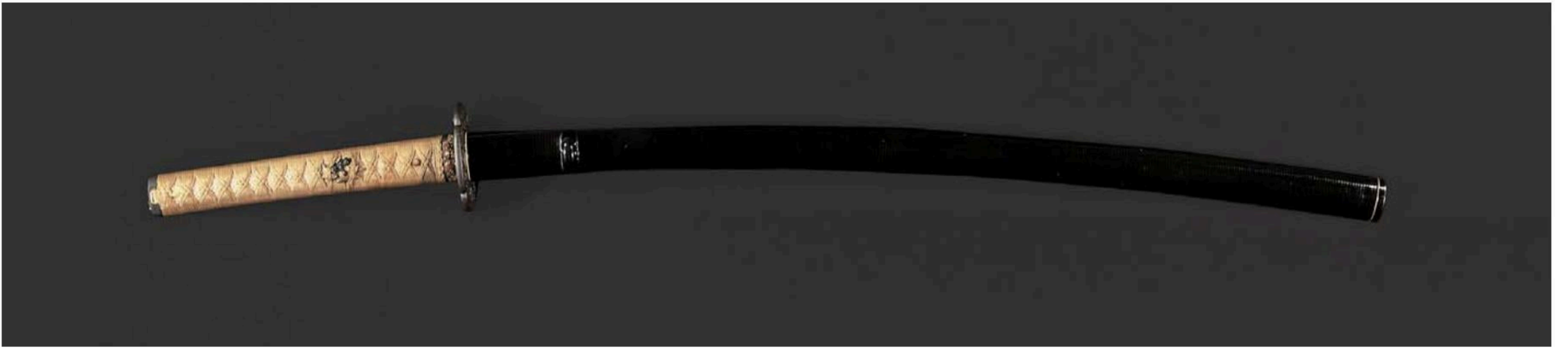
この刀は助広をねらって上手に出来ている。

C-157　打刀大小　付梅花皮鮫研出鞘拵　￥1,500,000.～　付薄茶刀袋二

大：長さ二尺二寸三分五厘　反り五分三厘　目くぎ穴一　柄ガタツキ
鐺小カケ　表銘：和泉守国貞　栃木県第1747号

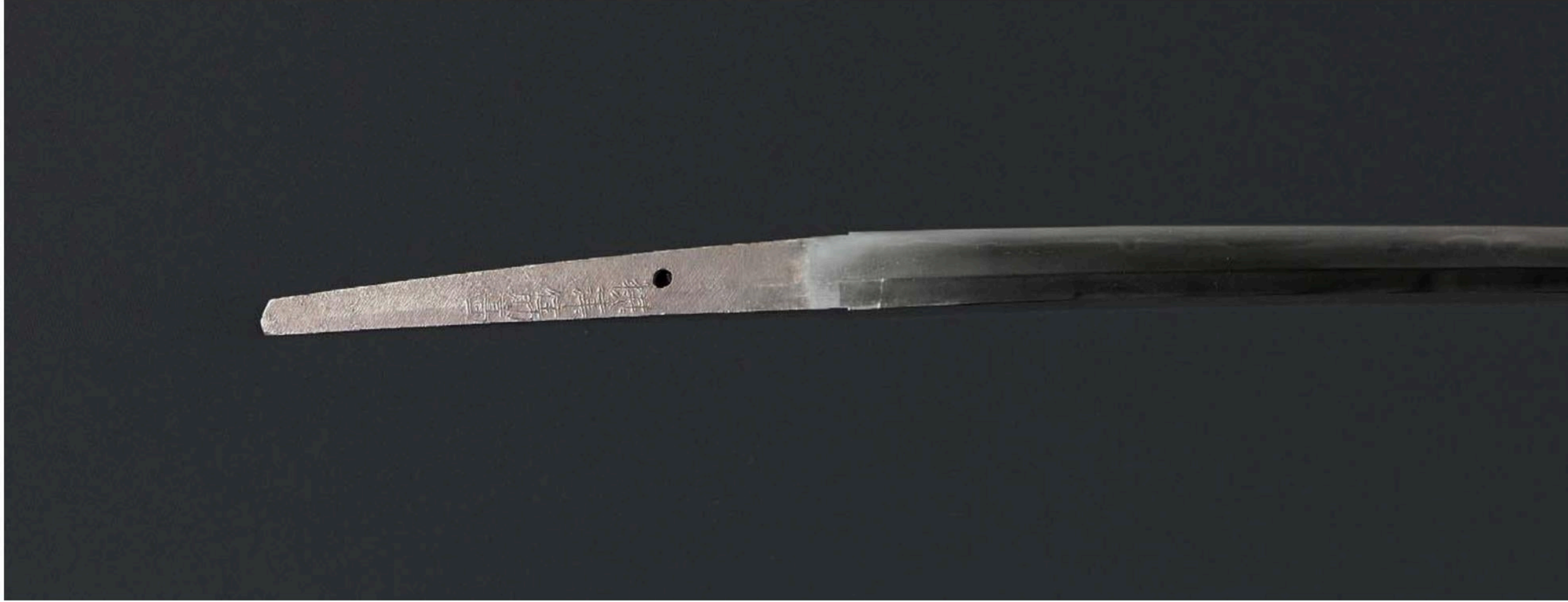
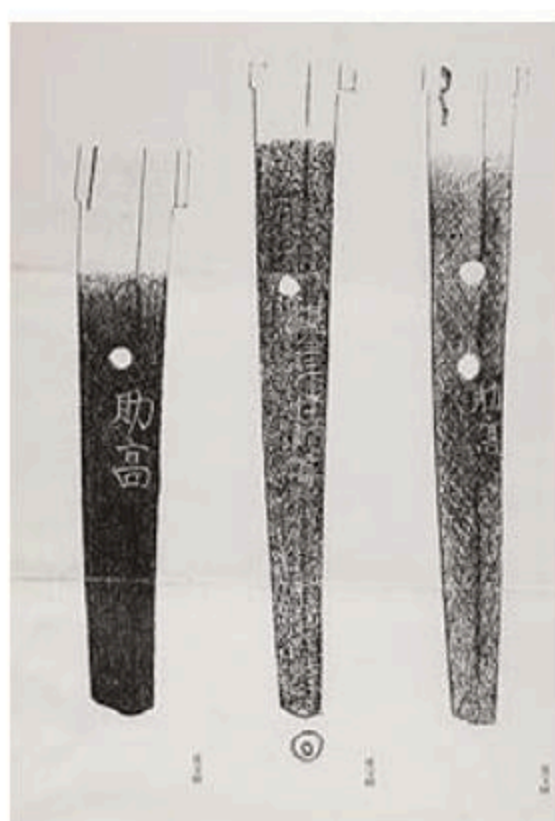
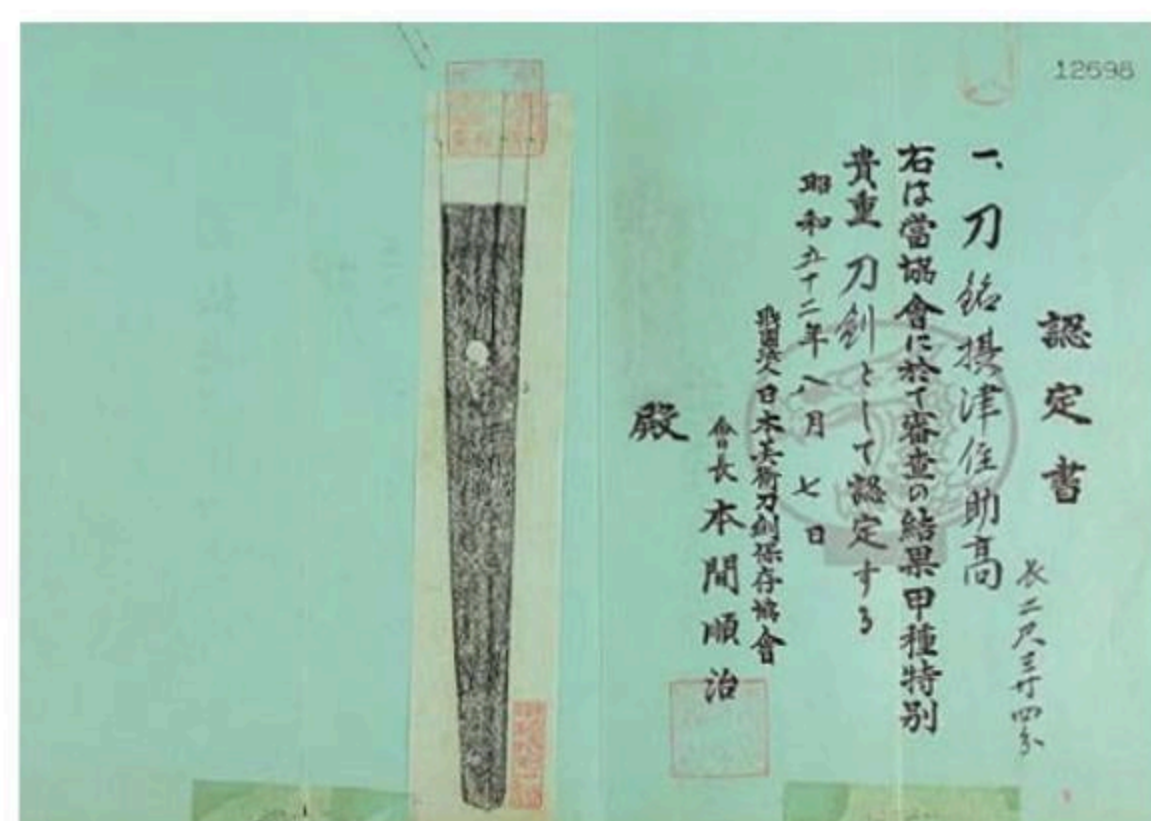
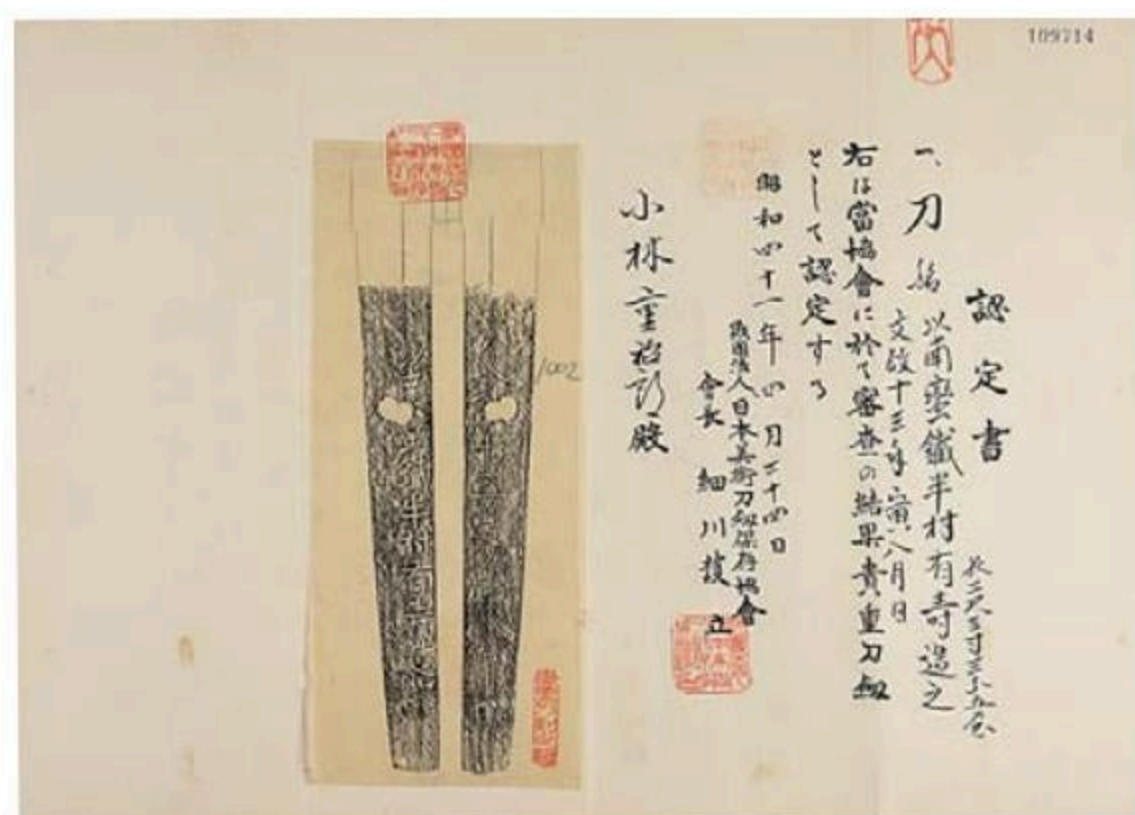
小：長さ一尺五寸七分　反り三分二厘　目くぎ穴一　差表鎺元小鍛キズ　物打刃マクレ
小柄ヘコミ、小アタリ　表銘：応需固山宗兵衛宗次造之（登録証「作之」）　裏銘：天保十一年（1840）十月日　栃木県第1750号

C-159　黒漆青貝家紋蒔絵大小拵

￥1,000,000.～　付錦刀袋二　大総長97.5
小総長74.5　小アタリ　小柄欠　柄巻黒糸キレ
水牛角鐺、栗形虫喰　鐔：後藤伝乗（花押）銘
縁：江州利英（花押）銘　久世大和守

C-161　河内守国助（初代）　刀　付拵　白鞘　￥1,060,000.～　付茶刀袋　紫刀袋　特別保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ67.6　反り1.6
目くぎ穴1　差裏刃先薄サビ　鋼元刃先極小刃コボレ　拵大ワレ　鯉口カケ　表銘：河内守藤原国助　東京都第201333号
寛永末～正保初

C-162　肥後大掾下坂

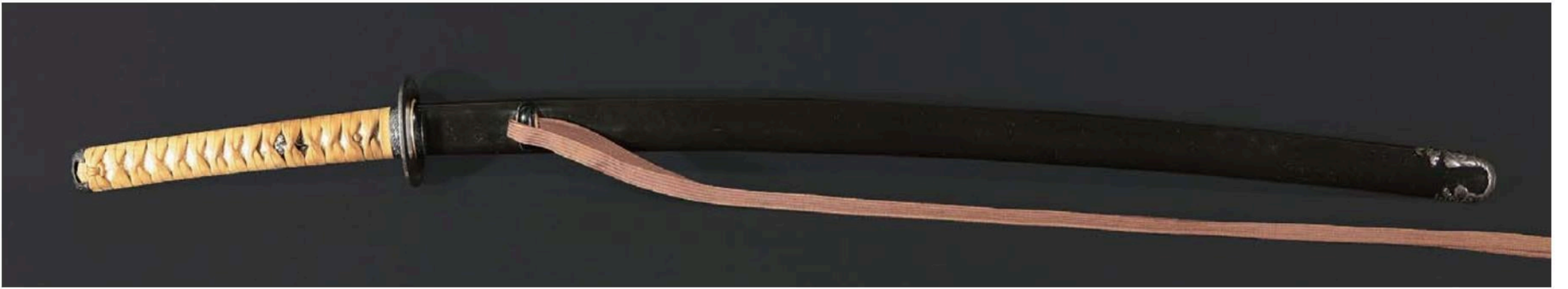
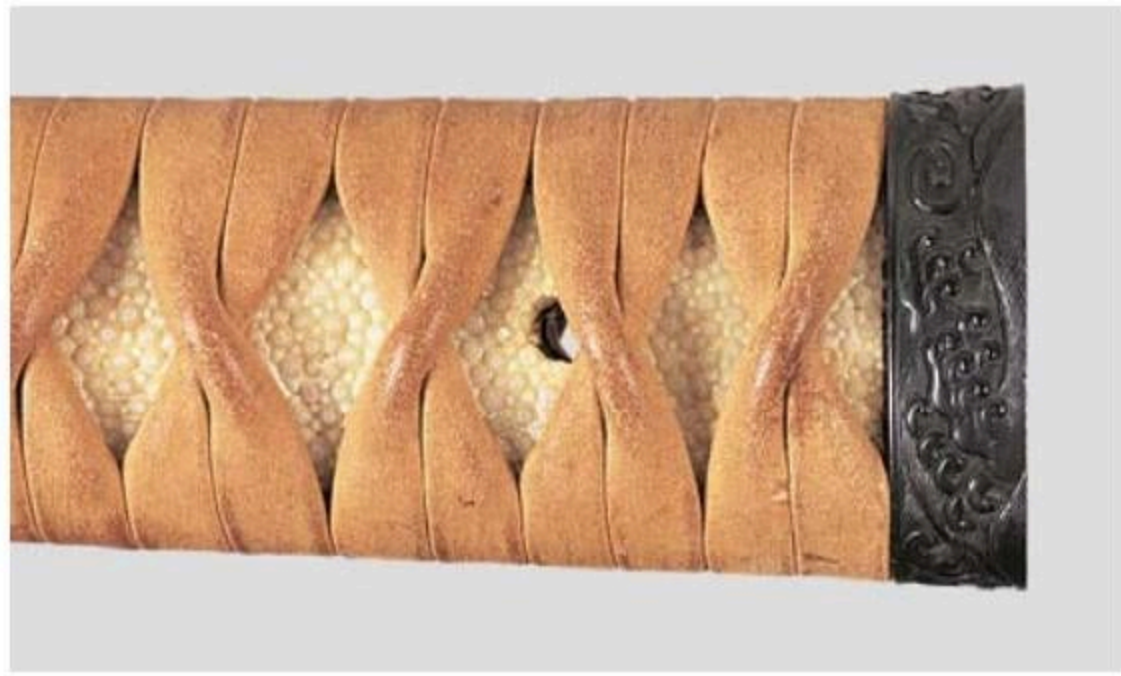
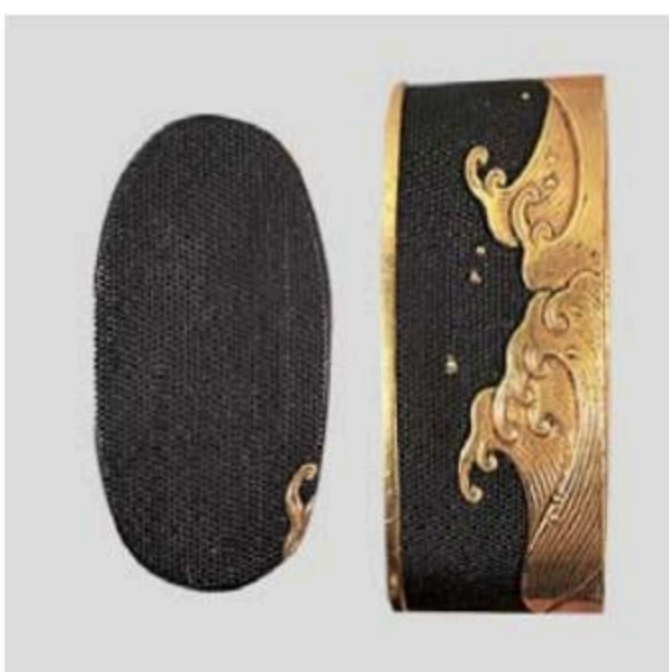
脇差　付拵　白鞘　￥980,000.～

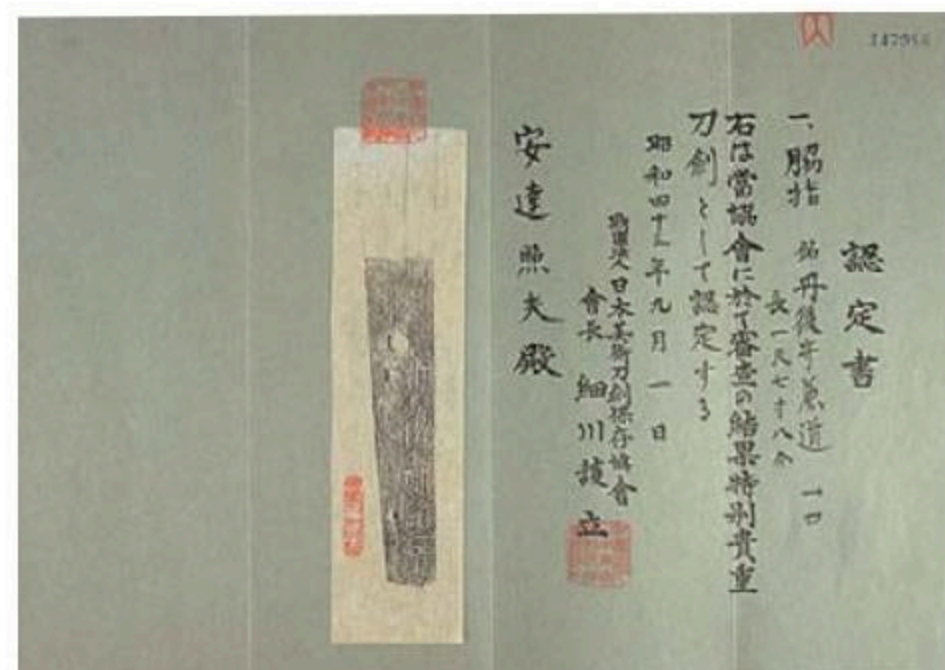
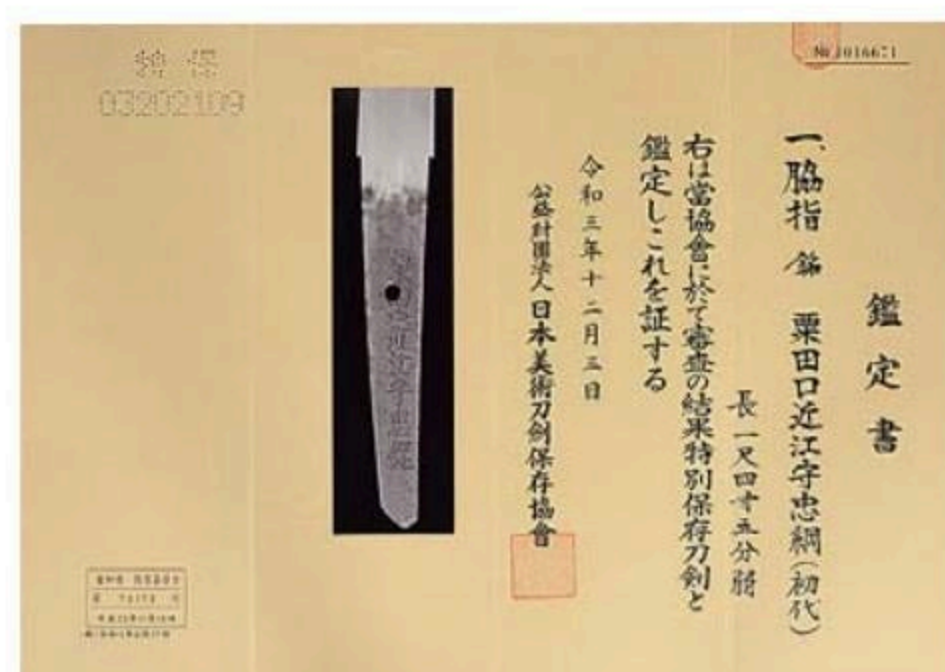
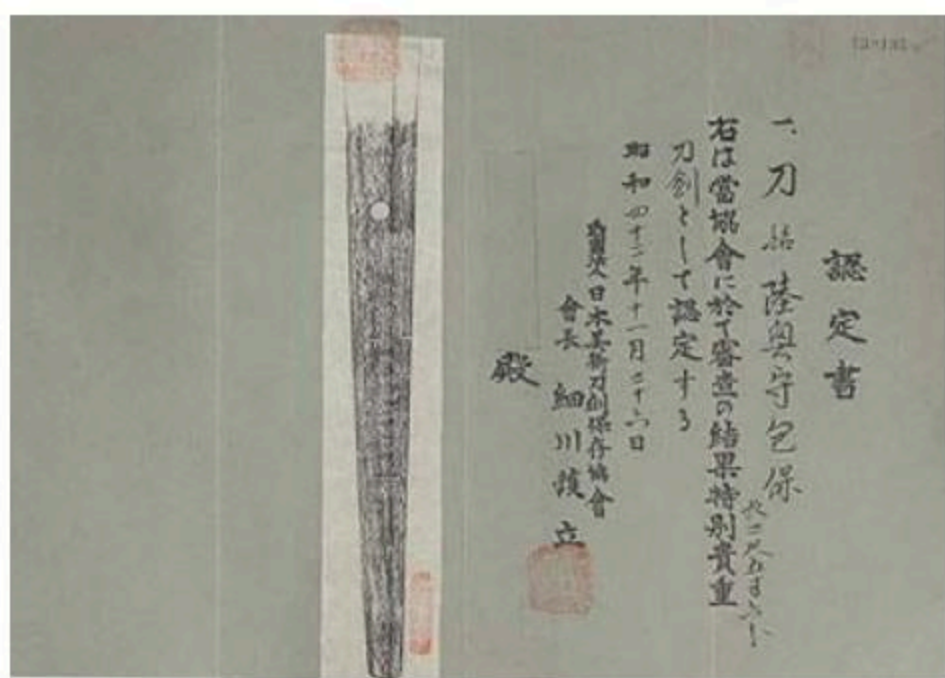
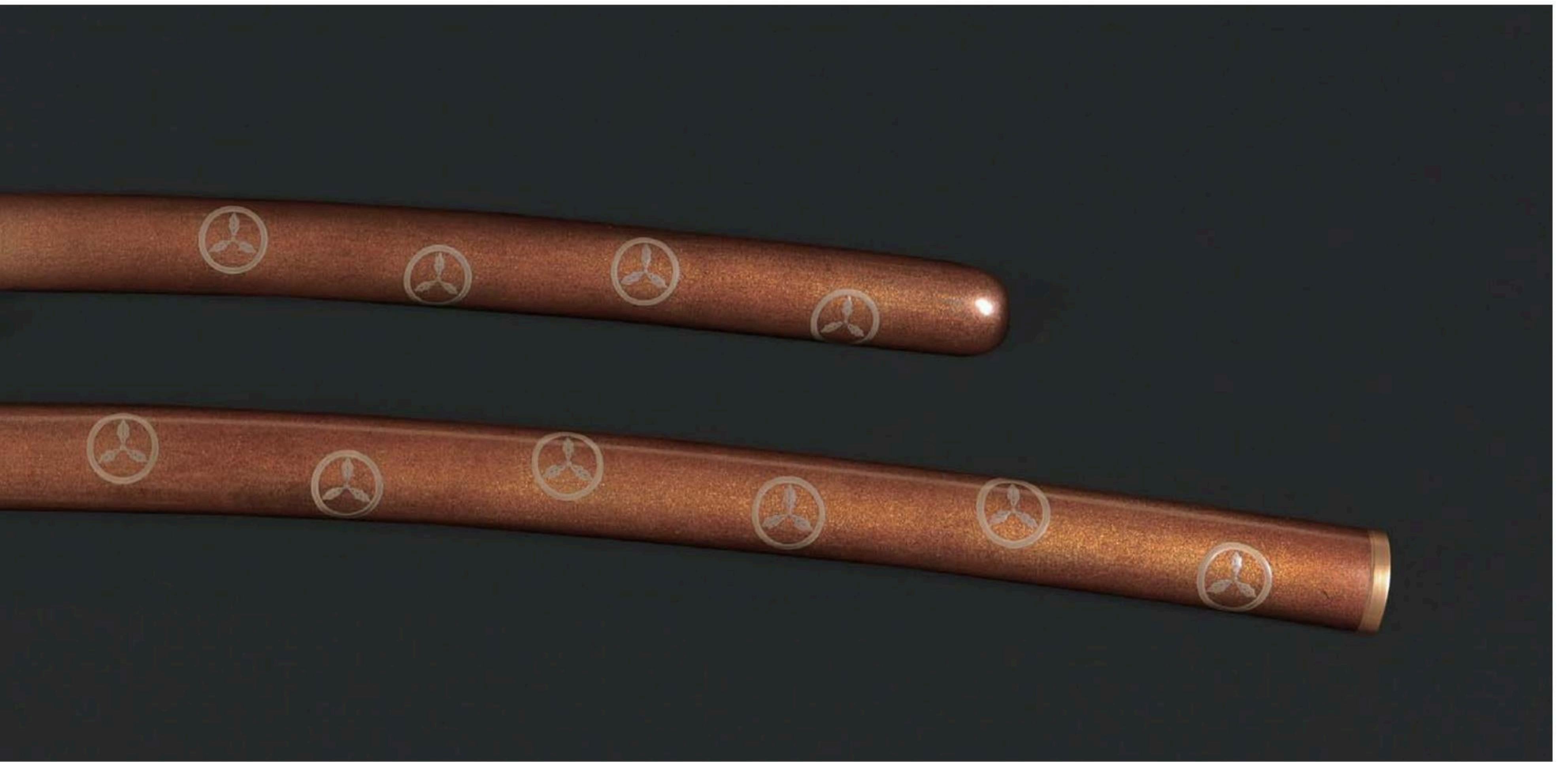
付錦刀袋　紫刀袋
特別保存刀剣鑑定書（日刀保）
長さ39.4　反り0.6　目くぎ穴2
切先先端極小サビ
表銘：肥後大掾下坂
石川県第21821号

C-164　彦兵衛清光　刀　付拵　￥900,000.～　付草花文錦刀袋
長さ66.2　反り1.6　目くぎ穴1　差裏小肌アレ、炭ゴモリ　切先炭ゴモリ
刃区カケ　柄ガタツキ　表銘：備前国住長船彦兵衛尉清光作
裏銘：永禄五年（1562）八月吉日　東京都第303116号

C-165　源兵衛祐定　刀　付拵　￥850,000.～　付花文刀袋
長さ69.6　反り2.2　目くぎ穴1　差表刃中小キズ
表銘：備前國住長舩源兵衛祐定作
裏銘：永禄八年（1565）二月吉日　大阪府第243号

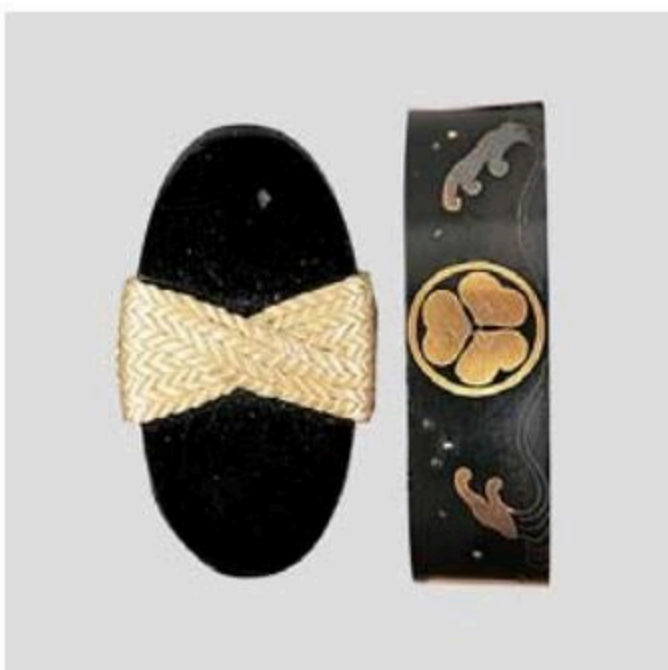
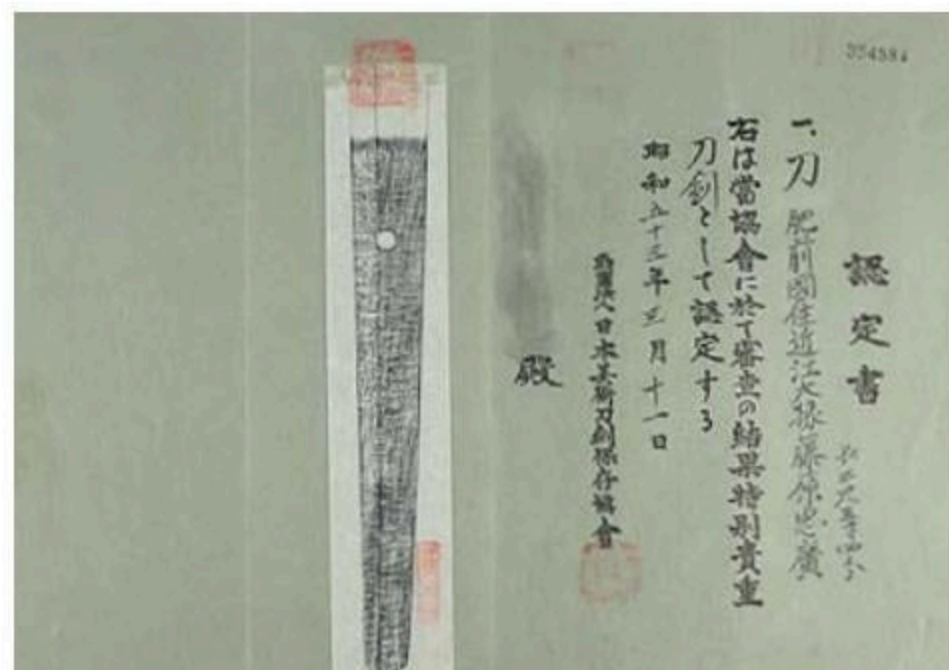
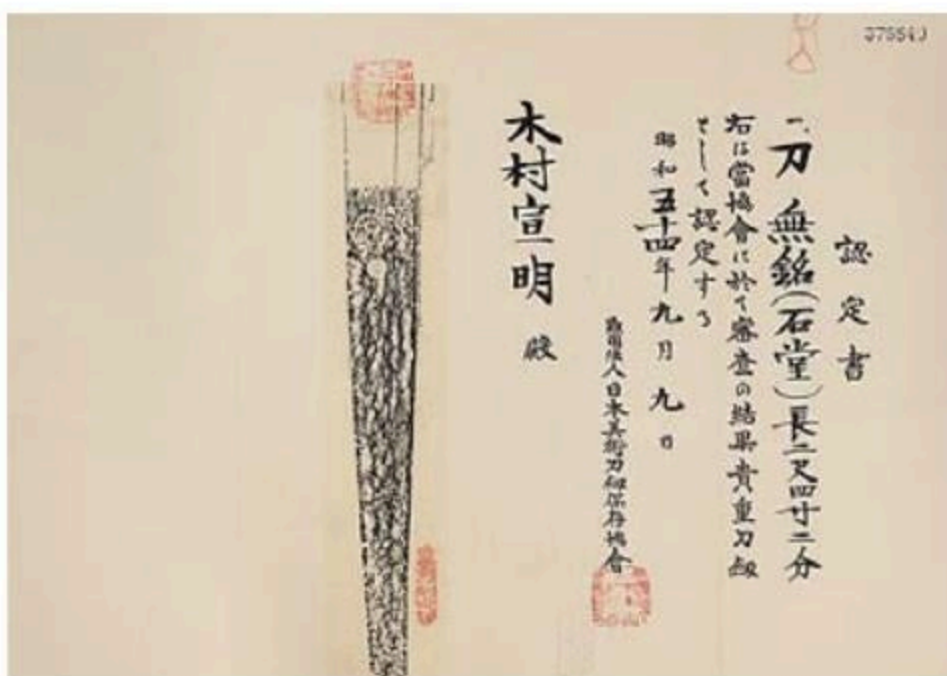
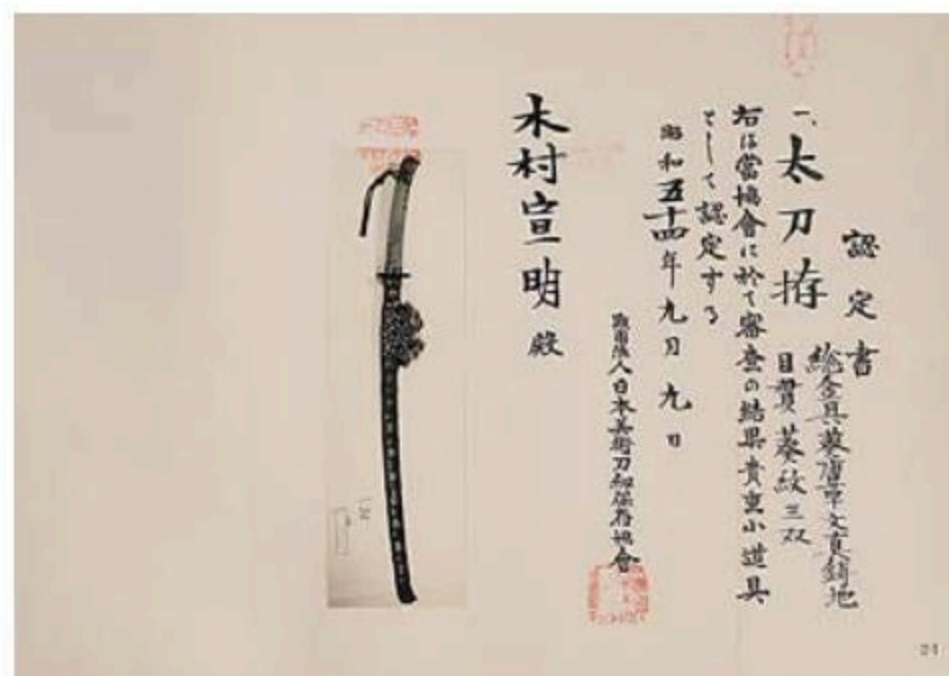
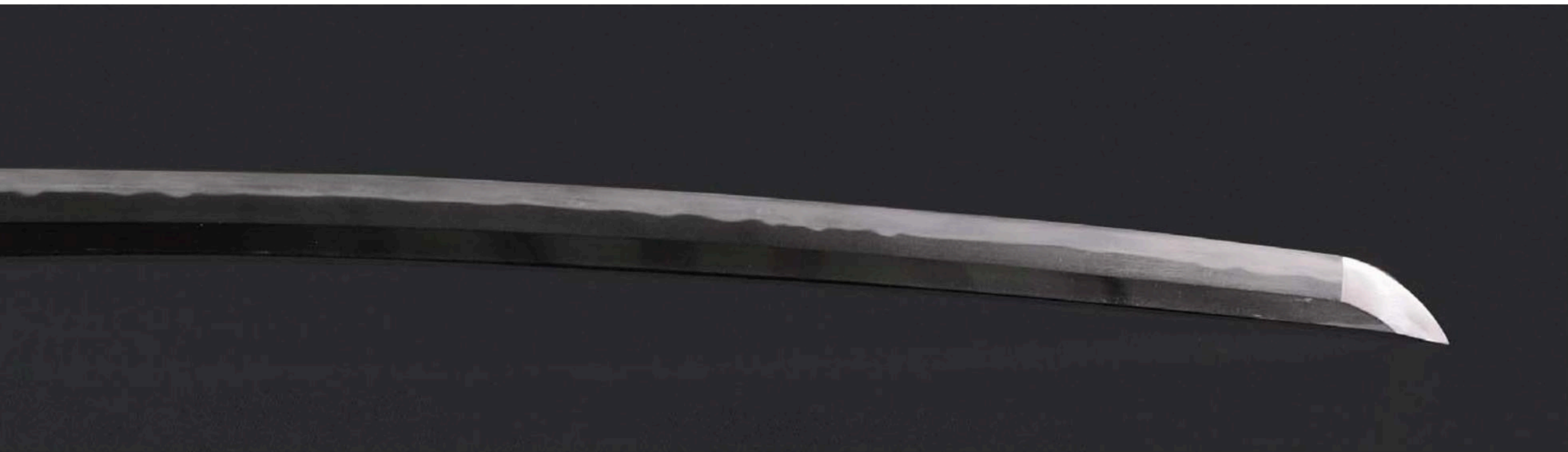
C-167　半村有寿　刀　付半太刀拵　白鞘　￥850,000.～　付錦刀袋　紫刀袋（小ヤブレ）　特別貴重刀剣認定書（日刀保）　長さ70.9　反り1.4
目くぎ穴1　差裏鎺元鎬筋小鍛キズ　差裏鎬地小鍛キズ　表銘：以南蛮鉄半村有寿造之　裏銘：文政十三年寅（1830）八月日　大阪府第46490号

C-168　摂津住助高　刀　付拵　白鞘　￥850,000.～　付錦刀袋（ヤブレ）　紫刀袋　甲種特別貴重刀剣認定書（日刀保）　所載コピー
長さ70.8　反り1.0　目くぎ穴1　差裏中腹刃境鍛キズ　差裏横手下刃中小鍛キズ　棟小サビ　表銘：摂津住助高　香川県第11317号
『助廣大鑑』（光村推古書院・昭和55）所載

C-170　長曽祢興里　刀　付白鞘　￥1,000,000.〜　付紫刀袋　長さ68.6　反り1.4　目くぎ穴1　差裏小鍛キズ、物打小鞘アタリ　棟小サビ
刃区極小カケ　差裏小キズ　差裏鎺元刃中小サビ　極小刃コボレ
表銘：住東叡山忍罡邊長曽祢興里　千葉県第050324号

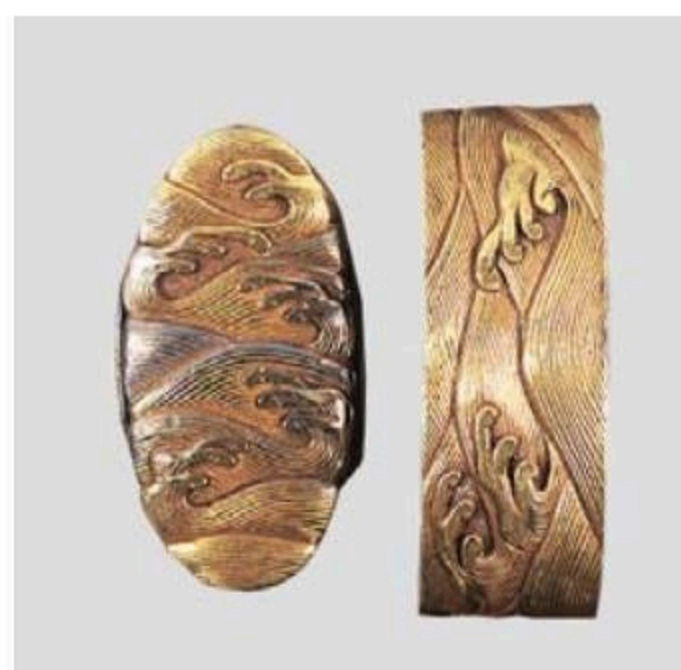
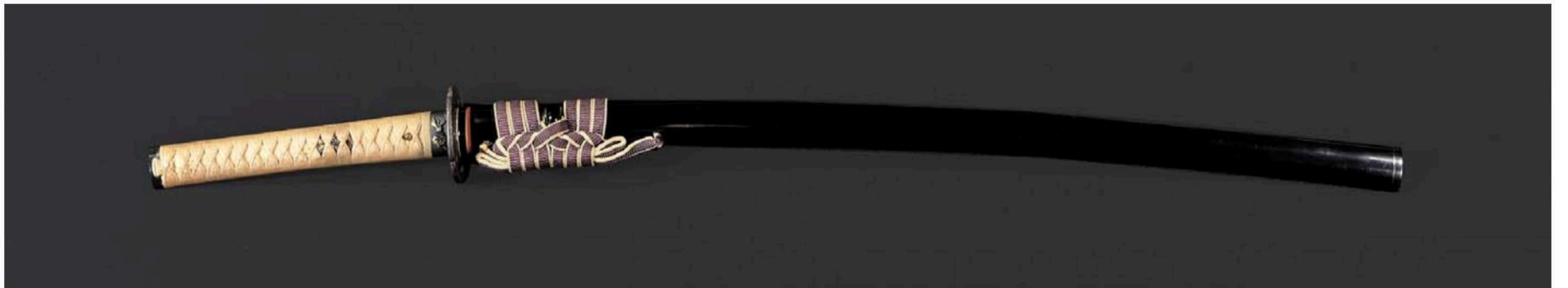
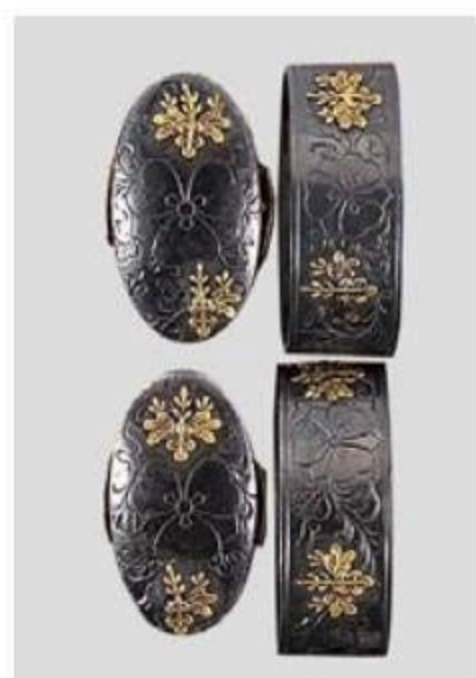
長曽祢興里（生歿年未詳）。江戸前期の刀工。虎徹は刀工時代の別名の一つ。

C-171　長船祐定　太刀　付太刀拵　白鞘　￥650,000.～
付柿色錦刀袋　紫刀袋　長さ66.3　反り2.2　目くぎ穴2
差表切先小鍛元キズ　差裏炭ゴモリ　棟受けキズ
柄小ガタツキ　合わせ繋ぎ　表銘：備州長船祐定
裏銘：永正二年（1505）二月日　神奈川県第76776号

C-173　松村昌直　刀 付拵
￥650,000.～　付錦刀袋　長さ71.3
反り1.6　目くぎ穴1　差表刃中小鍛キズ
差裏横手下刃中小キズ　切先小キズ
鎺元棟小キズ　表銘（差裏）：松村昌直
裏銘（差表）：寛政九年（1797）二月
岡山県第88029号

C-174　無銘「文珠重国」　刀
付拵　白鞘　￥600,000.～　付錦刀袋　紫刀袋
保存刀剣鑑定書（日刀保）　本阿弥光遜鑑定小札
長さ二尺六寸六分　反り五分　目くぎ穴一
差表刃境鍛キズ、平地鍛キズ　鎬地小鍛キズ
鎺元小刃コボレ　棟小サビ　鞘ワレ、剥離
本間薫山鞘識（昭和壬戌・1982）　熊本県第3571号

C-177　近江守忠綱（初代）　脇差　付拵　白鞘　￥600,000.～　付錦刀袋　紫刀袋　特別保存刀剣鑑定書（日刀保）
長さ43.9　反り1.2　目くぎ穴1　差裏鎺元鎬地小鍛キズ　拵合せ繫ぎ　表銘：粟田口近江守忠綱　愛知県第74173号

C-176　丹後守兼道　脇差　付拵　白鞘
￥650,000.～　付錦刀袋　紫刀袋
特別貴重刀剣認定書（日刀保）　長さ54.0
反り1.7　目くぎ穴1　差表物打刃中小鍛キズ
表銘：丹後守兼道　東京都第28397号

C-179　梨子地三ツ柏紋散大小拵　￥580,000.～　付錦刀袋2　大総長98.5　小総長72　大：柄糸結び目スレ、キレ　小：鞘極小ワレ

C-180　陸奥守包保（左字）　刀

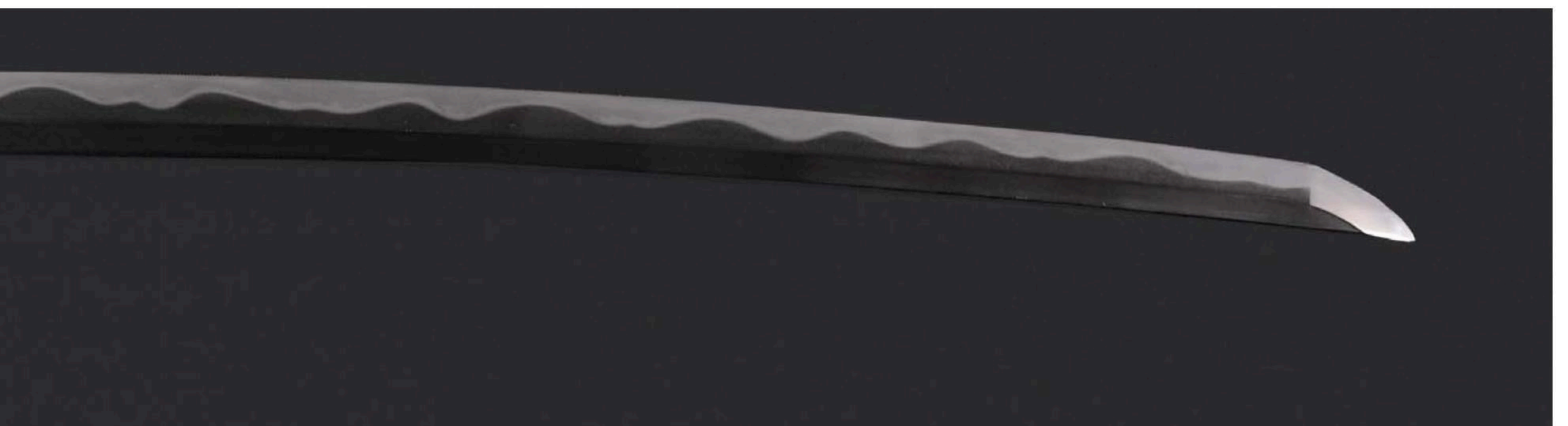
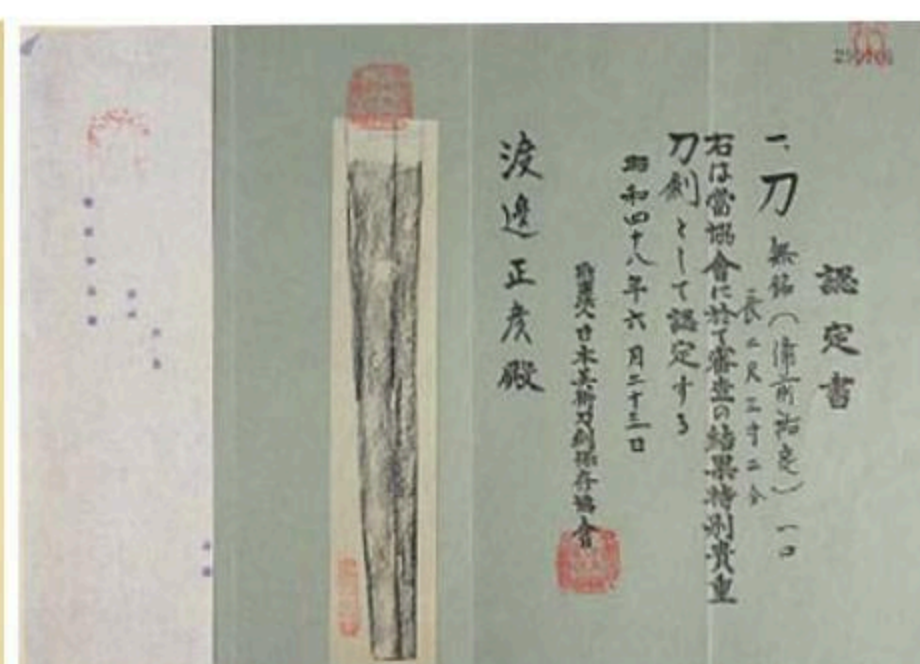
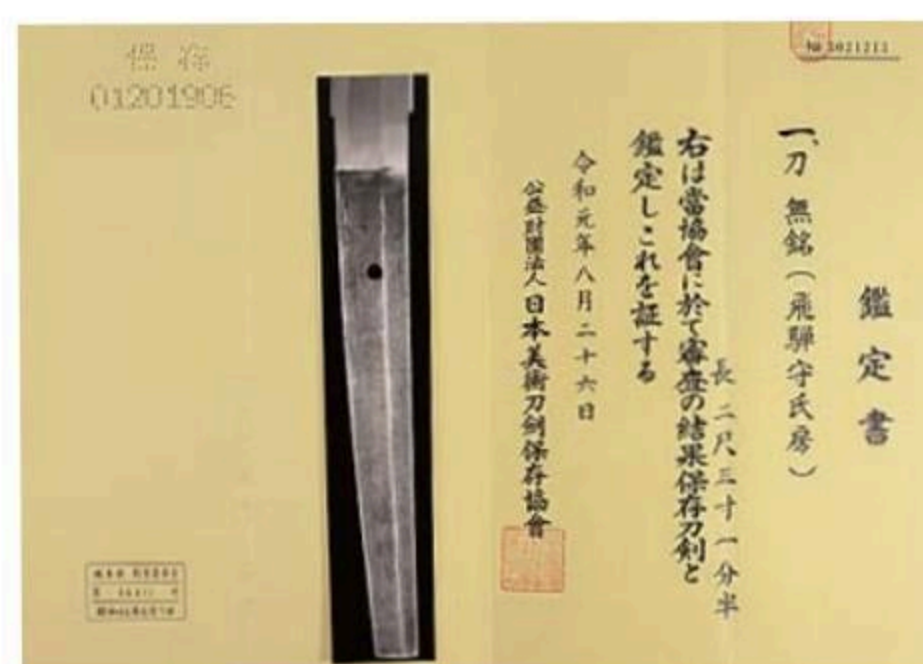
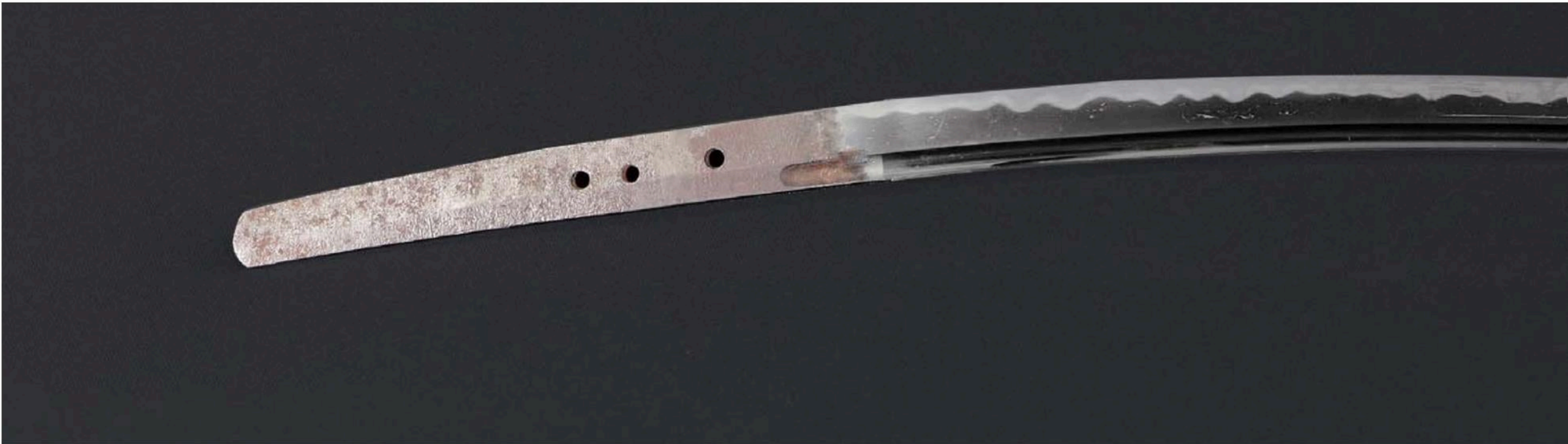
付雲文変塗拵　白鞘　￥570,000.～　付錦刀袋
紫刀袋　特別貴重刀剣認定書（日刀保）
長さ77.6　反り1.1　目くぎ穴1　差裏鎺元鍛キズ
差裏鎬筋鍛キズ　栗形鵐目一欠
表銘：陸奥守包保（左字）　東京都第6912号

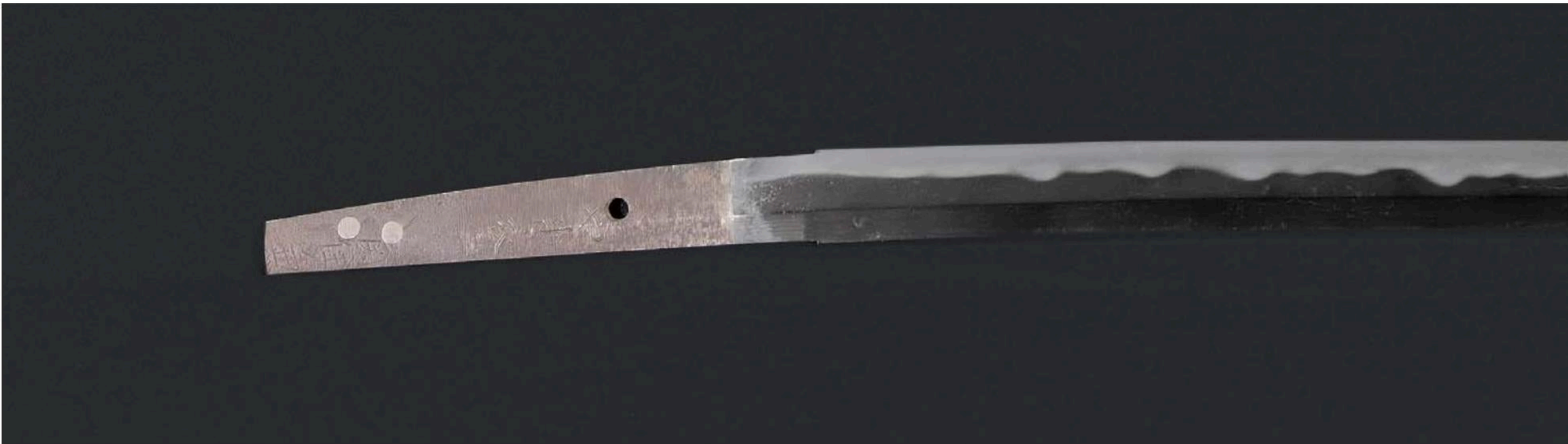
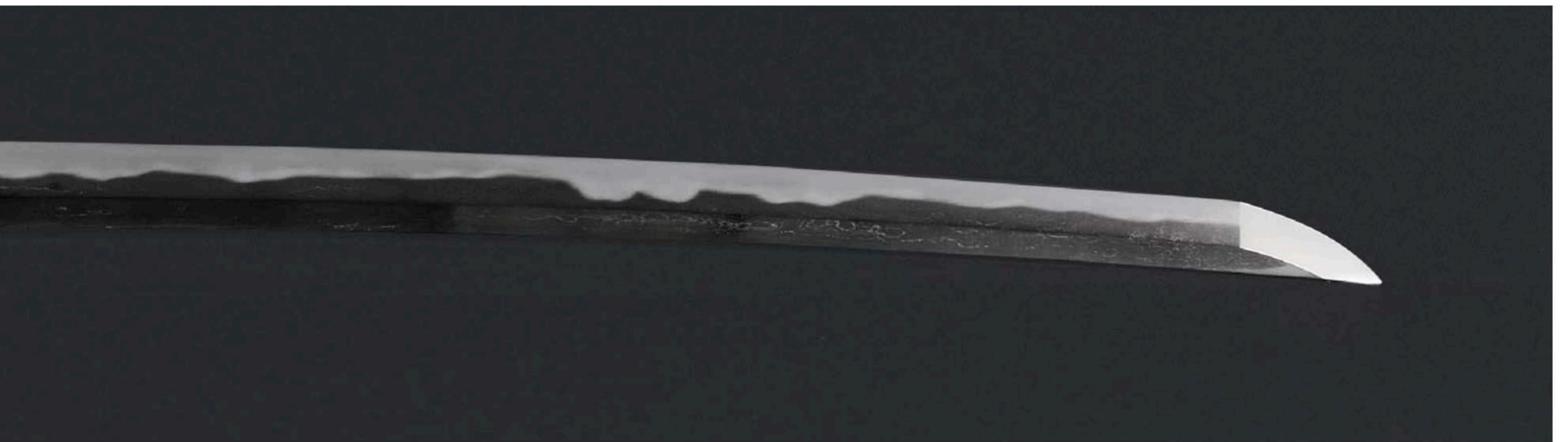
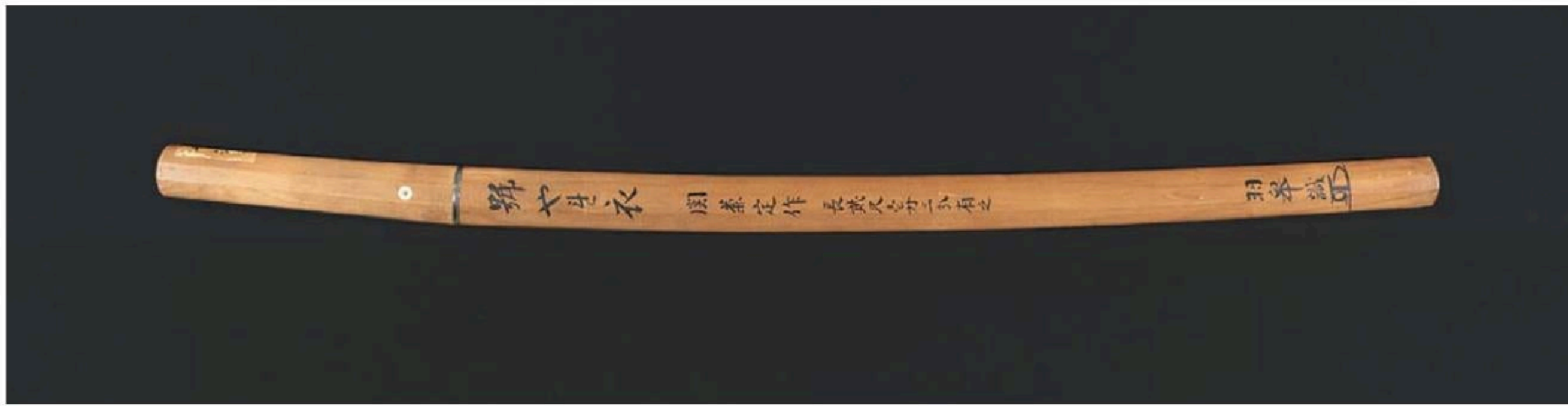
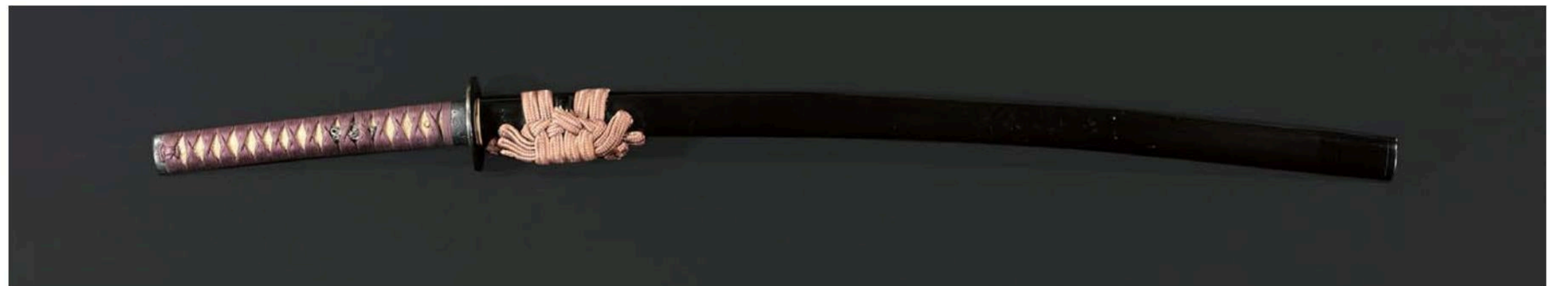
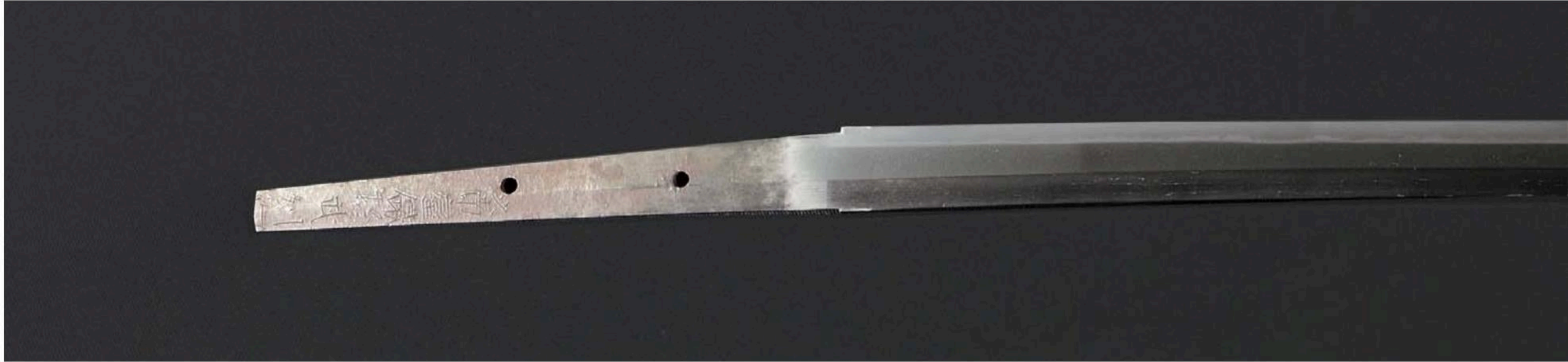
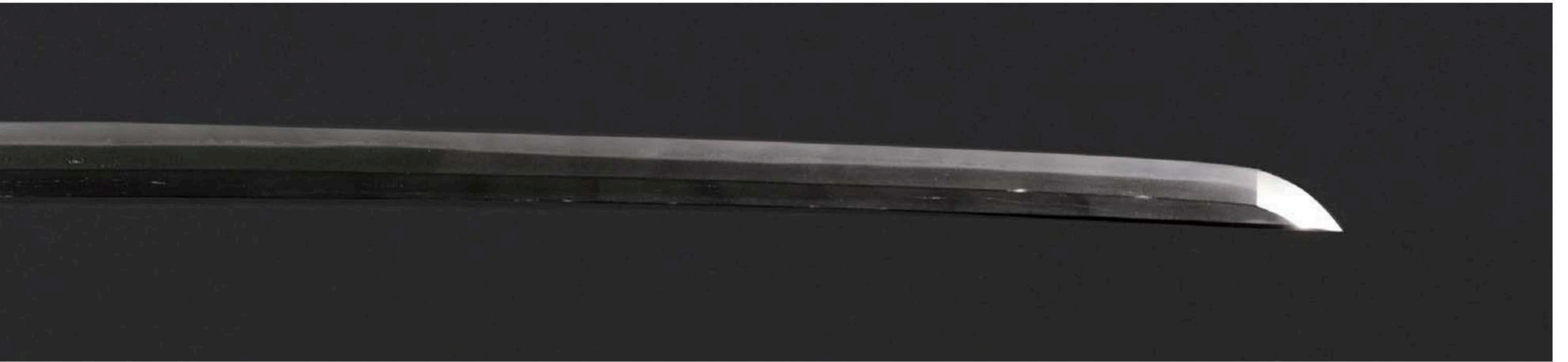
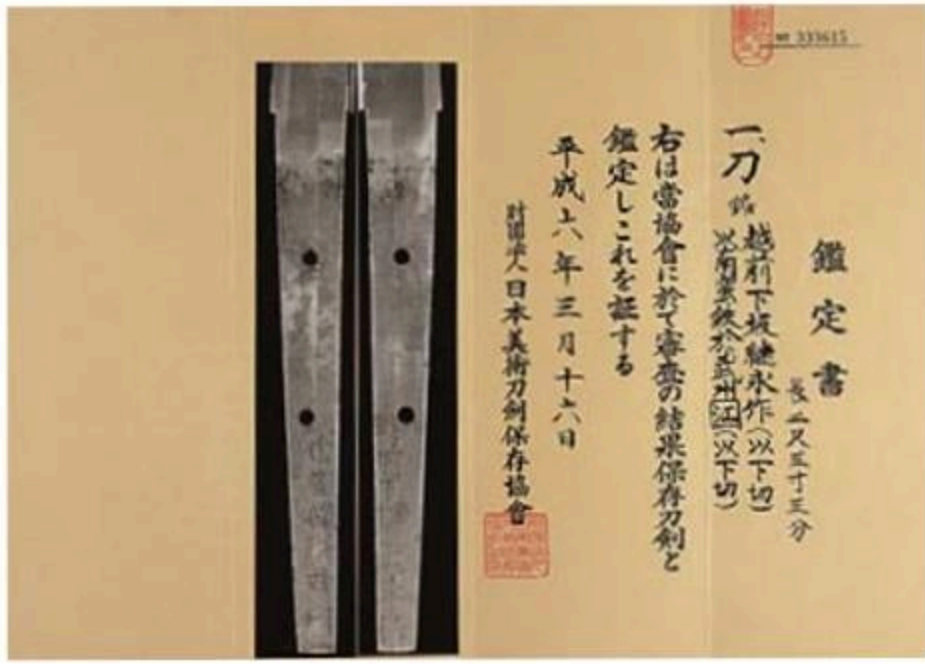
C-183　無銘「石堂」　刀　付黄銅地総金具葵唐草文太刀拵　￥550,000.〜　付白刀袋　貴重刀剣認定書（日刀保）　貴重小道具認定書（日刀保）
※日刀保封筒一欠　長さ73.3　反り1.0　目くぎ穴1　差表裏横手筋付近スレ　棟小サビ　差裏鎺元炭ゴモリ　俵鋲二欠　福島県第31492号

C-182　近江大掾忠廣　刀　付拵　白鞘
¥550,000.～　付錦刀袋　紫刀袋
特別貴重刀剣認定書（日刀保）　長さ71.2
反り2.0　目くぎ穴1　鎺元刃コボレ多数
鞘アタリのため拵に刀身4mm入らず
鞘小アタリ　裏銘：肥前国住近江大掾藤原忠廣
兵庫県第92044号

C-186　波千鳥蒔絵打刀拵　￥500,000.～　付朱刀袋（スレ、キレ）　総長96

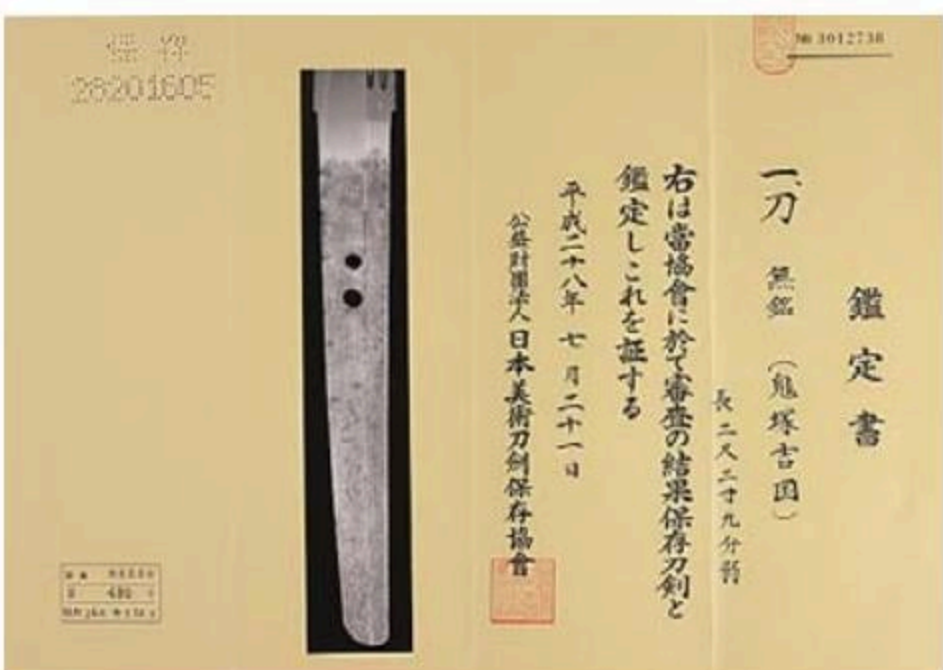
C-185　水心翁天秀　刀　付拵　白鞘
￥500,000.～　付錦刀袋　紫刀袋　長さ73.6
反り1.8　目くぎ穴1　差表切先小サビ
切先松葉先サビ　鎺元棟サビ　刃区カケ
拵鯉口付近小アタリ　表銘：水心翁天秀
裏銘：文政四年（1821）二月日　茨城県第12050号

C-189　無銘「飛騨守氏房」　刀　付拵　白鞘　￥450,000.～　付花文刀袋　紫刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保※「飛騨守氏房」）
特別貴重刀剣認定書（日刀保※「備前祐定」）　長さ70.2　反り1.6　目くぎ穴1　鯉口塗補修　岐阜県第36411号

C-188　棕櫚塗鞘大小拵　¥480,000.～　付黒丸紋刀袋二

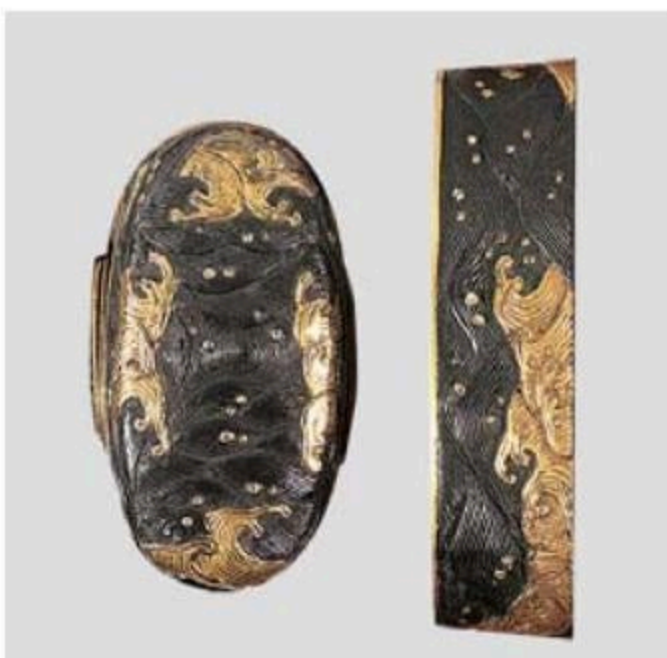
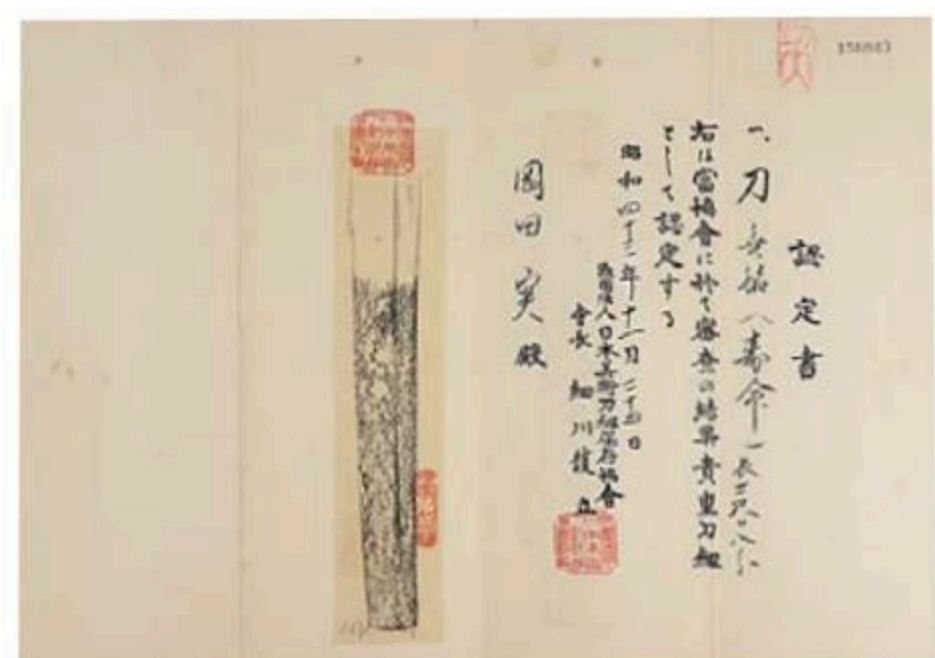
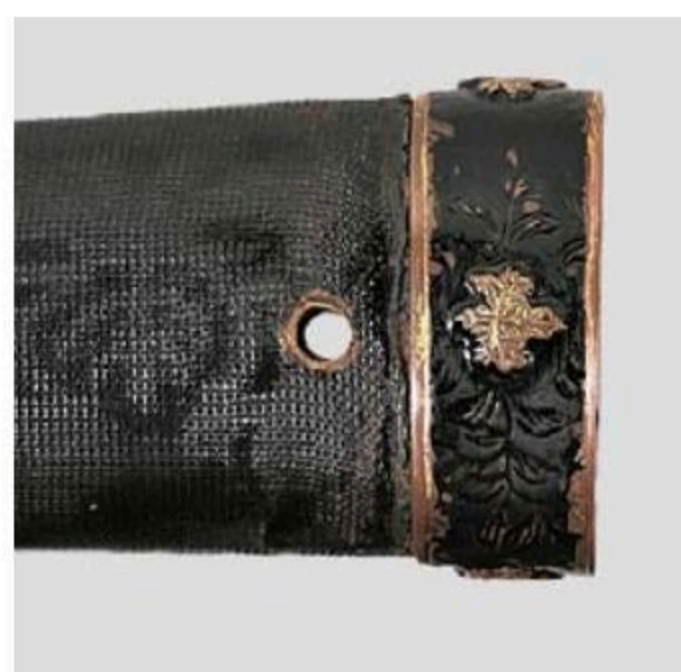
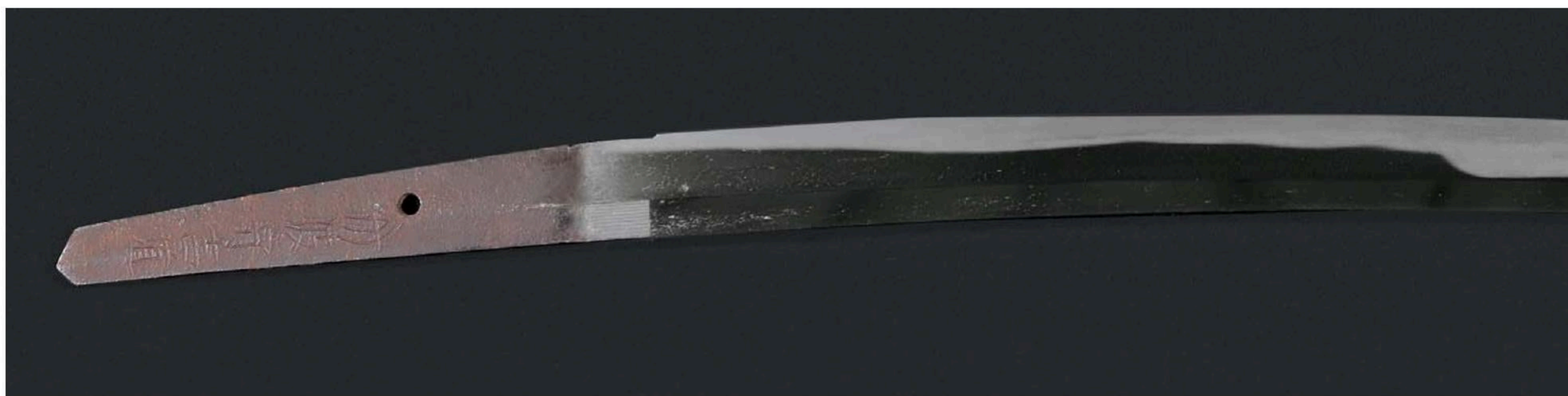
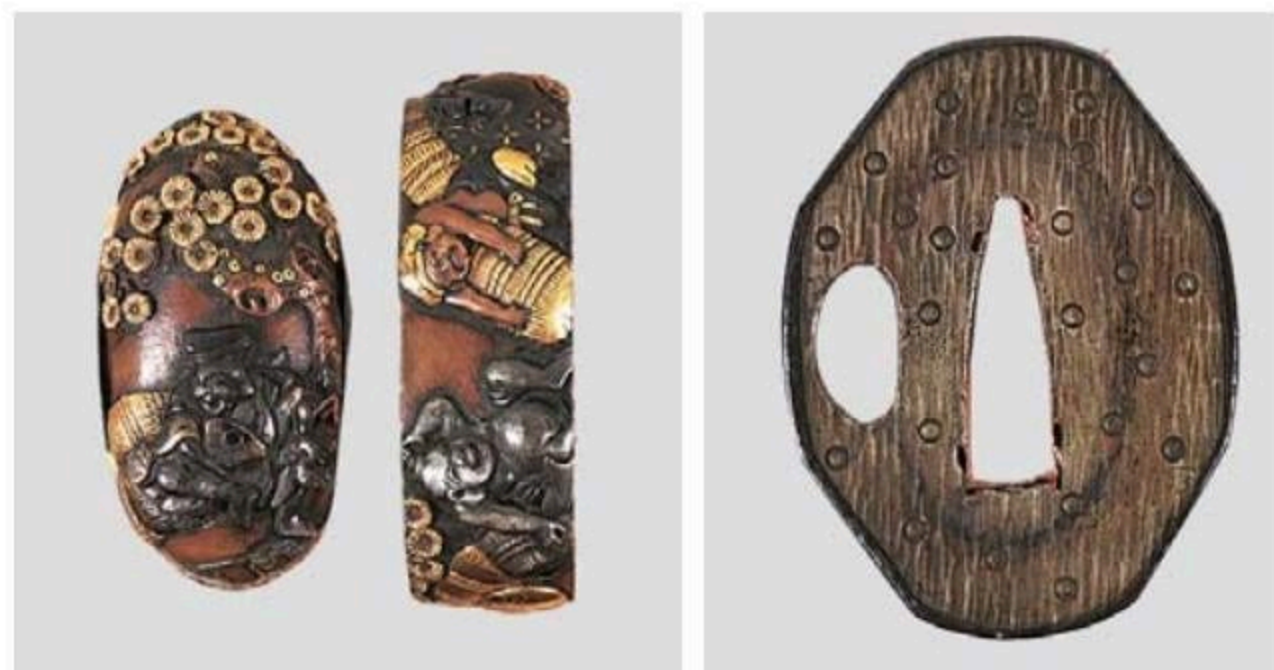
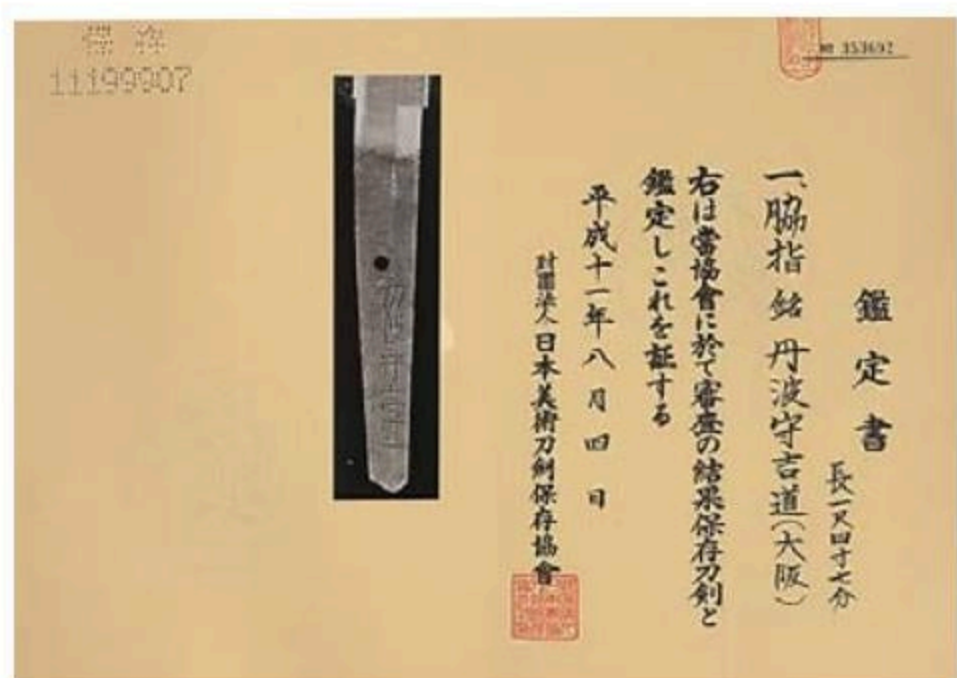
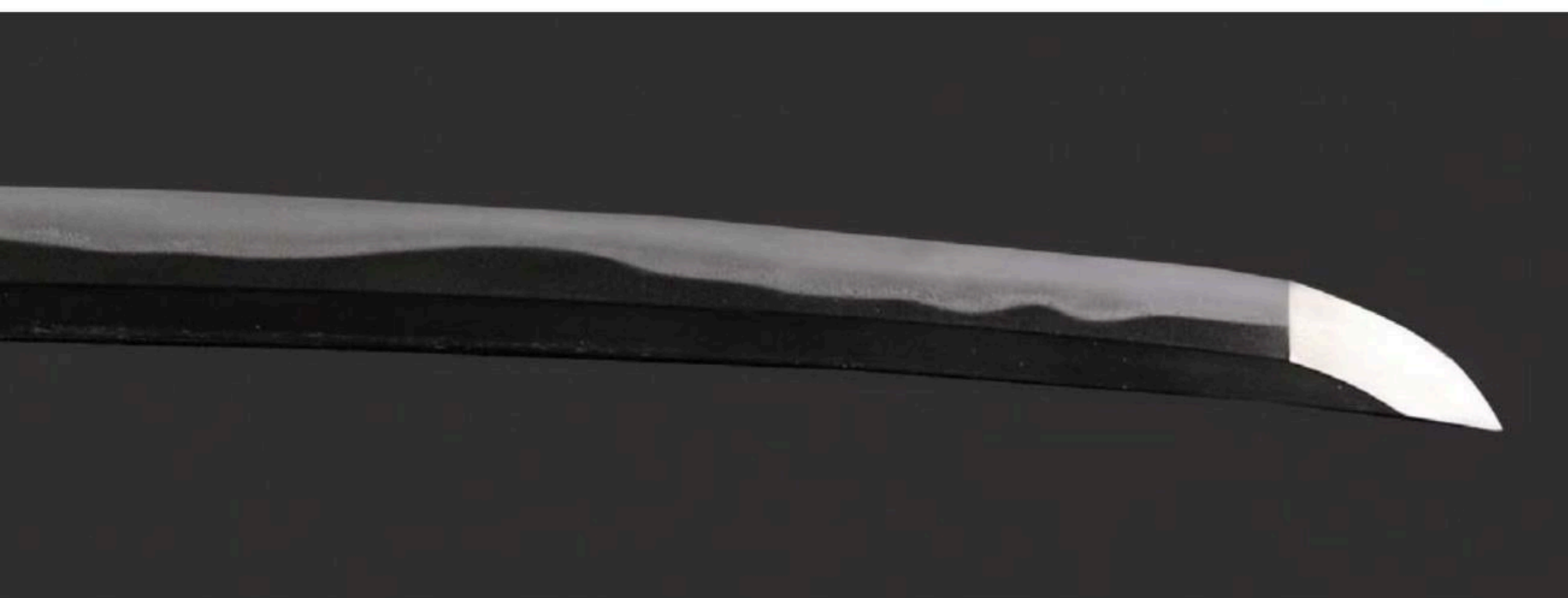
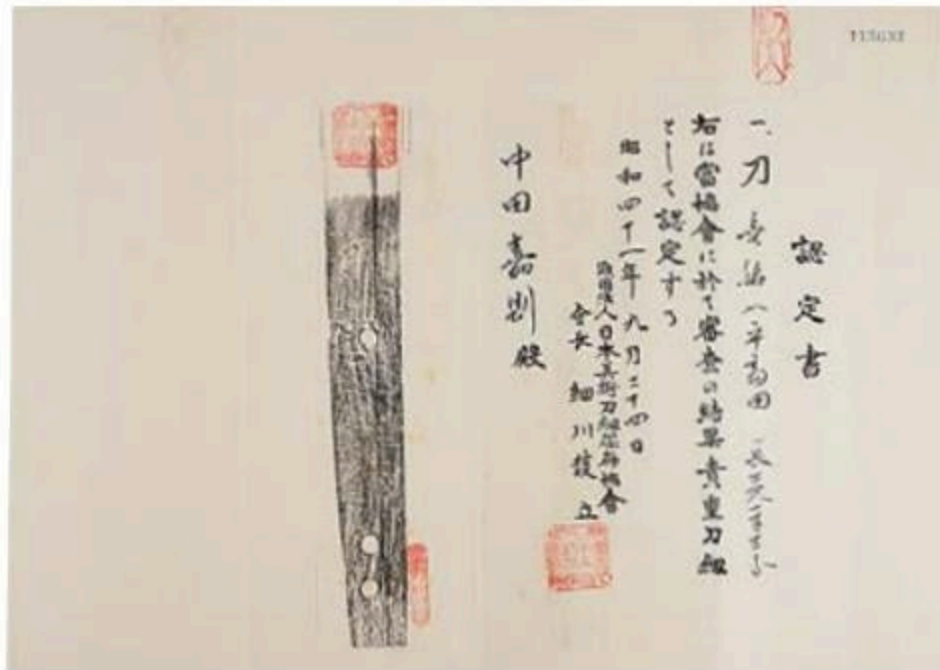
大総長94　小総長69

大：柄木合目ワレ　柄木口部ワレ　刃方塗補修　小アタリ

小：塗補修　小アタリ

C-191　長船則光　刀　付白鞘　￥450,000.～　付白縮緬刀袋　特別貴重刀剣認定書（日刀保）
長さ二尺二寸一分　反り七分　目くぎ穴三　差表裏鍛キズ　差裏中腹炭ゴモリ　刃区カケ　白鞘ヘコミ
表銘：備州長船則光　裏銘：天文二年（1533）八月日　※日刀保認定書は天文五年　東京都第21389号

C-192　関住兼（兼定）　刀　付白鞘　￥300,000.～　付紺蜻蛉刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ64.6　反り0.8　目くぎ穴3個内2個埋め
差表地微細ワレ　白鞘ガタツキ　表銘：や連衣関住兼（以下切）　裏銘：大正元（1912）初冬羽皐上之重まきわら土壇拂　兵庫県第122902号

C-193　国長　刀　付白鞘　￥350,000.～　付紫刀袋　長さ66.3　反り2.2　目くぎ穴2　差表中腹小鍛キズ　差裏切先、物打鍛キズ　表銘：国長
裏銘：永徳二（1382）　新潟県第035783号

C-195　越前下坂継永　刀　付拵　白鞘　￥450,000.～　付香色花文錦刀袋　縞刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ二尺三寸四分
反り二分五厘　目くぎ穴二　差表鎺下炭ゴモリ　棟小サビ　拵塗補修　鯉口ワレ　白鞘ワレ、柄ワレ　表銘：以南蛮鉄於武州江（以下切）
裏銘：越前下坂継永作　兵庫県第16973号

C-196　石原義定　刀　付太刀拵　￥430,000.～　付縞刀袋　長さ66.8　反り1.6　目くぎ穴2　差表鍛ワレ　差裏地鍛キズ　刃区小カケ
フクラ微細刃コボレ　柄ガタツキ　鞘入難　表銘：関住石原義定作　東京都第148864号

C-197　無銘「鬼塚吉国」　刀　付拵
白鞘　￥380,000.～　付黒緑花文刀袋
紺木綿刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保）
長さ二尺二寸九分　反り四分一厘　目くぎ穴二
棟鎺元サビ、鍛ワレ、切先小サビ
鞘スレ、小アタリ　奈良県第480号

C-199　無銘「尾張関」 刀　付拵
￥360,000.～　付茶刀袋（キレ、脆弱）
保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ66.3　反り2.3
目くぎ穴3　差表鎺下小鍛キズ　差表地小サビ
差裏地小サビ　物打刃先小キズ
物打微細刃コボレ　松葉先小サビ
柄鮫皮二の粒欠　鯉口小剥離
拵小剥離、塗補修　鳥取県第9370号

C-200　無銘「寿命」 刀　付拵
￥350,000.～　付白刀袋（ヤブレ）
貴重刀剣認定書（日刀保）　長さ63.2　反り1.6
目くぎ穴2　差表中腹付近小肌アレ
差裏中腹付近小肌アレ、物打鍛キズ　鞘極小アタリ
切羽金剥離　岐阜県第24782号

C-201　伯耆守信高　刀　付太刀拵　￥300,000.～
付刀袋（キレ、ヤブレ）　長さ62.6　反り1.6　目くぎ穴1
差表物打鍛キズ、中腹炭ゴモリ、鎬地小鍛キズ
差裏刃中鍛キズ、鎬筋小鍛キズ　棟鍛ワレ、鍛キズ　鎺元微細刃コボレ
鞘スレ　縁、兜金柄接着痕
表銘：伯耆守藤原信高　神奈川県第75321号

C-203　康継　脇差　付拵　￥450,000.～
付錦刀袋　長さ45.8　反り1.2　目くぎ穴1
表銘：（葵紋）康継
裏銘：以南蛮鐵於武州江戸作之
大阪府第56691号

C-204　丹波守吉道（大阪）　脇差
付拵　白鞘　￥350,000.～　付灰色菊紋刀袋
紫刀袋（ヤブレ）　保存刀剣鑑定書（日刀保）
長さ一尺四寸七分　反り三分五厘　目くぎ穴一
差表鎺元地小サビ　差裏鎺元肌アレ
切先小キズ　裏瓦下塗補修
白鞘柄側水牛カケ　鞘側口カケ　柄鳩目カケ
表銘：丹波守吉道　佐賀県第5228号

C-205　山城大掾國重　脇差　付拵
￥200,000.～　長さ45.4　反り0.8　目くぎ穴1
差裏切先小サビ、鎬地小鍛キズ　切先棟小サビ
鎺元刃境小炭ゴモリ　鎺元微細刃コボレ
表銘：山城大掾源國重　東京都第265177号

C-207　無銘「平高田」　刀　付拵　￥280,000.～　付錦刀袋　貴重刀剣認定書（日刀保）　長さ二尺一寸三分　反り五分五厘　目くぎ穴三
差裏鍛キズ　鞘剥離　鯉口剥離　柄糸ユルミ　熊本県第3039号

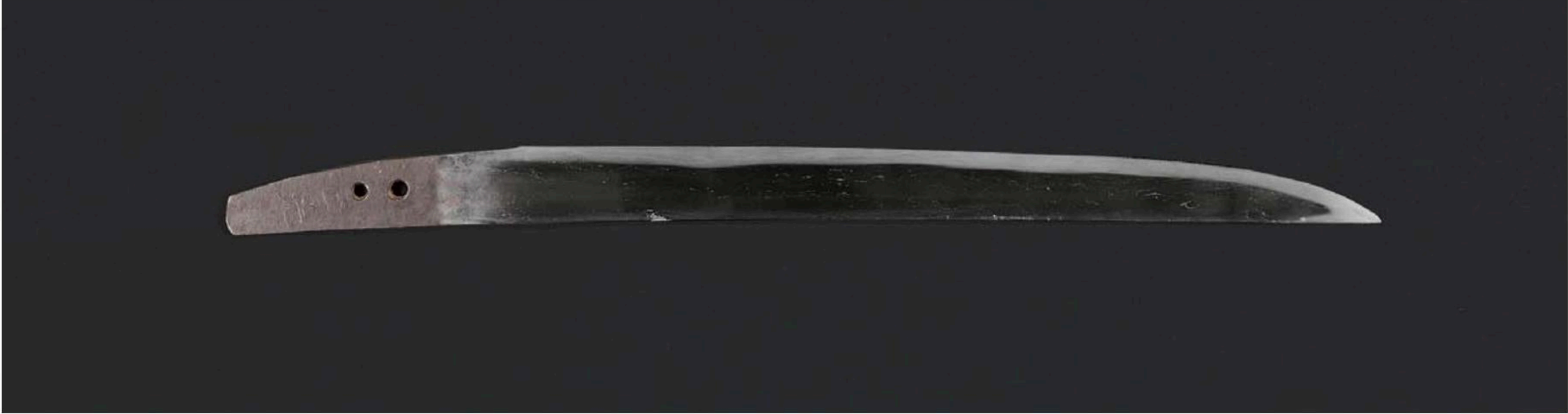
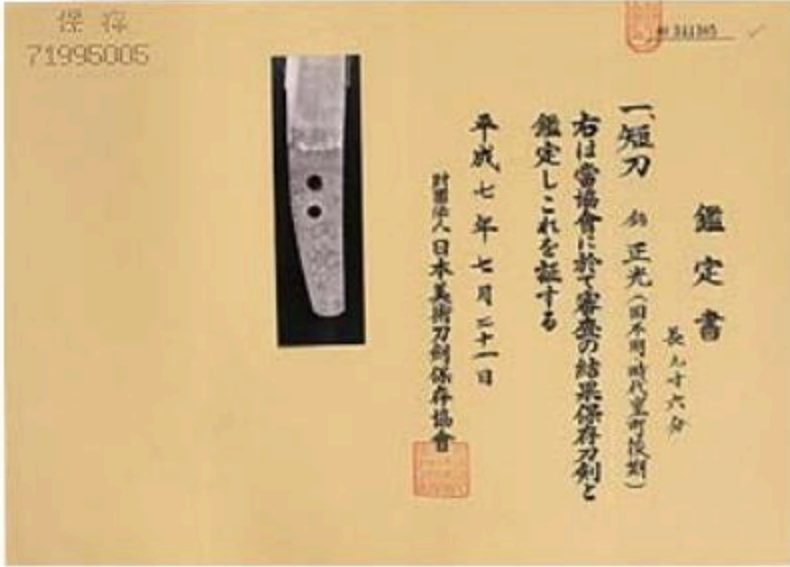
C-208　無銘　刀　付拵　白鞘
￥200,000.～　付茶花文刀袋　紫刀袋（ヨゴレ）
長さ72.6　反り1.8　目くぎ穴2　差表中腹鍛キズ、
物打鍛キズ　差裏物打刃境鍛キズ　鯉口一部剥離
大阪府第89232号

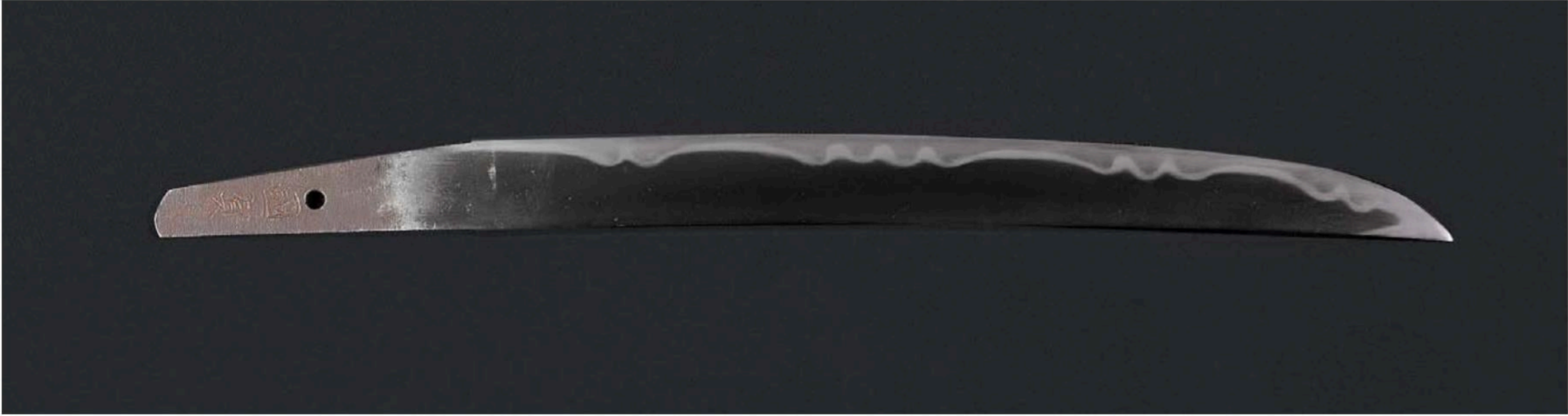
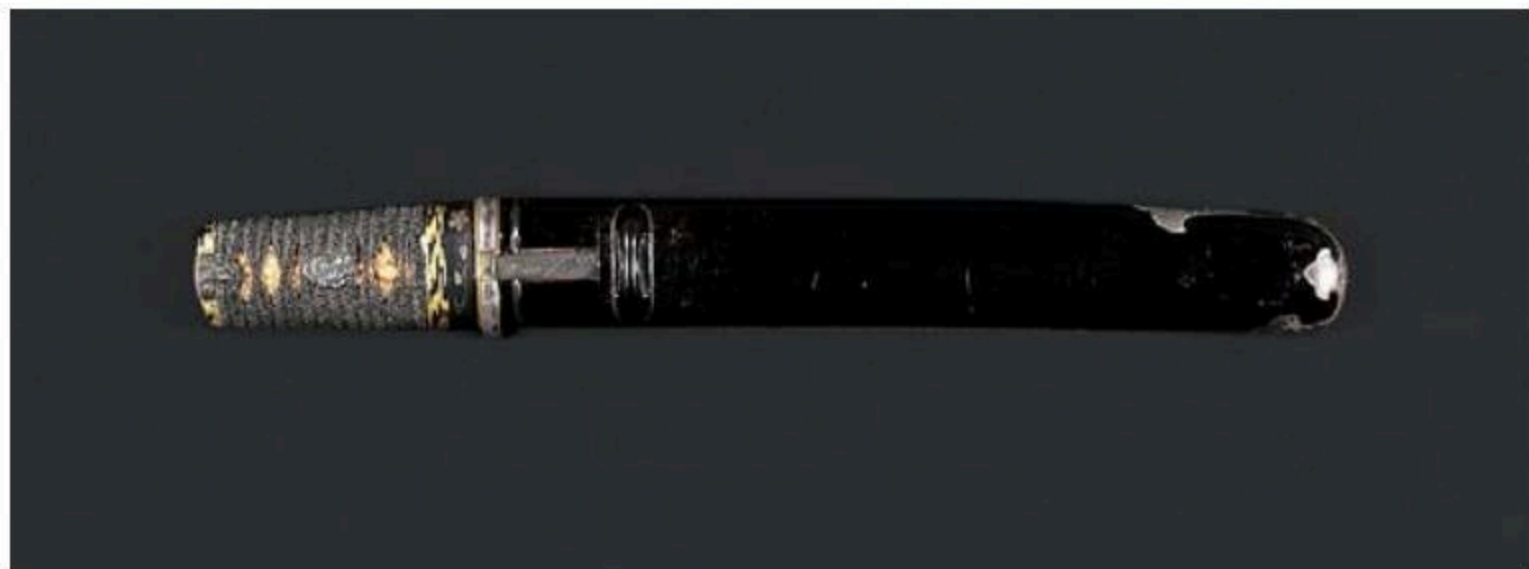
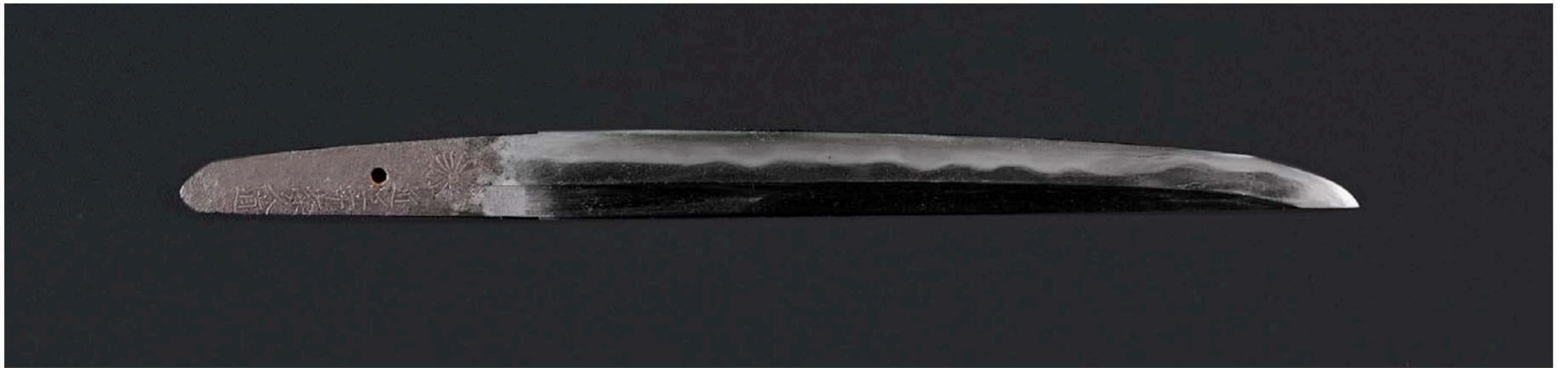
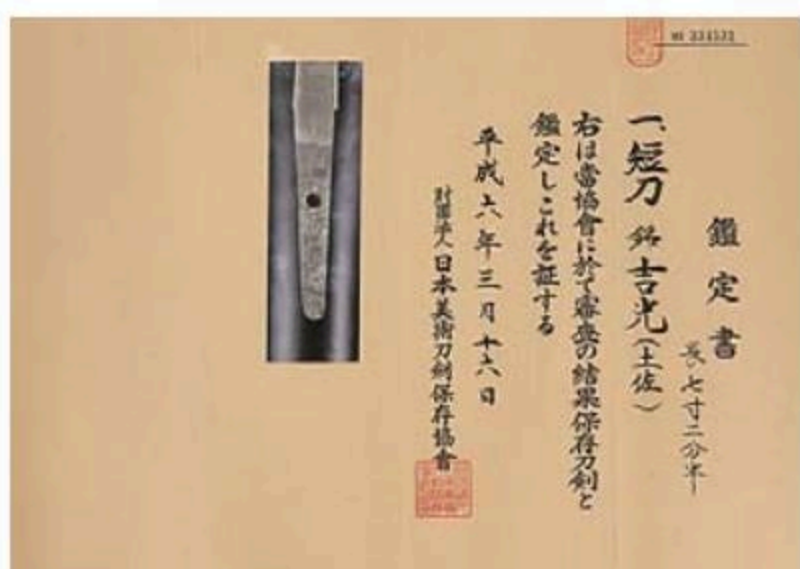
C-209　無銘　刀　付拵　白鞘　￥200,000.～
付黒金文様刀袋　灰色刀袋　所載本
長さ68.4　反り2.0　目くぎ穴3
差表物打鎬地鍛キズ、物打鎬筋鍛キズ
横手筋下烏口　差裏刃中鍛キズ、中腹地鍛キズ
棟先中腹鍛キズ　拵小アタリ、ワレ
東京都第95114号　雑誌『麗』所載（S56年2月刀剣柴田）

C-210　備州盛光　刀　付白鞘　￥250,000.～　長さ62.5　反り2.6　目くぎ穴2　差表裏鎺元サビ　差裏中腹小鍛キズ
フクラ刃コボレ　鎺元棟サビ　鎺元付近刃コボレ　表銘：備州□□盛光　裏銘：應永□年二月　大阪府第130839号

C-211　天狗貞　刀　付白鞘　￥120,000.～　付保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ70.6　反り1.9
目くぎ穴1　差裏刃先炭ゴモリ　小キズ、小サビ方々　鎺元小刃コボレ　白鞘ワレ、変色
表銘：良貞　裏銘：天狗貞　福岡県第23429号　室町末期

C-212　越前国（下坂）　脇差　付白鞘　￥150,000.～　付黄土刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保）
長さ30.2　反りなし　目くぎ穴1　差表鎺下小炭ゴモリ　棟サビ　表銘：越前国　兵庫県第114512号

C-214　兼岩　短刀　付腰刻鞘拵　￥210,000.～　付紺丸紋刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ八寸三分　反り五厘　目くぎ穴3
差裏鎺元肌アレ　拵塗補修　表銘：兼岩　東京都第48277号

C-215　国光　短刀　付拵　￥175,000.～　付紫刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保※銘正光）　長さ29.3　反り0.1　目くぎ穴2　差表棟キズ
差裏総体キズ　切先小カケ　鞘ガタツキ　栗形補修　水牛一文字鐺ワレ　表銘：国光　宮城県第36480号　室町後期

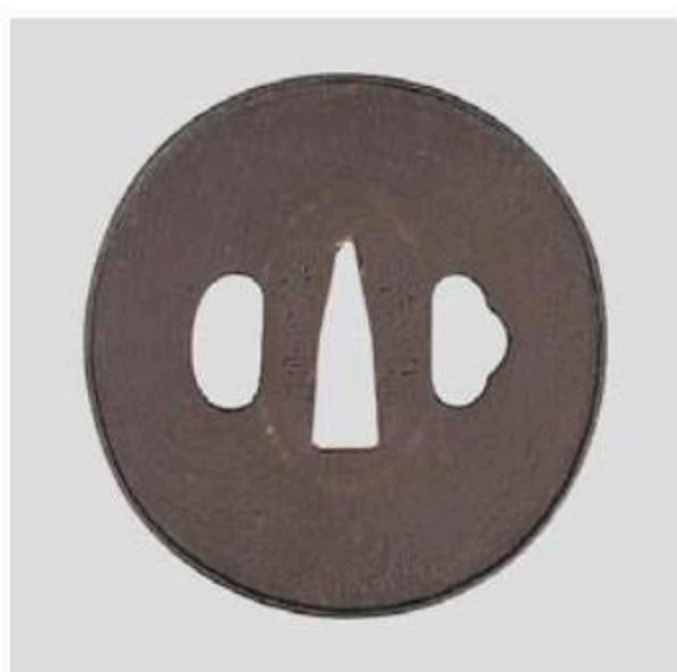
C-216　国貞　短刀　付拵　￥150,000.～　付刀袋（ヤブレ）
長さ27.0　反り0.2　目くぎ穴1　鎺元小サビ
鞘ワレ、漆補修（鯉口損傷）　表銘：国貞　岐阜県第32193号

C-217　近江守久道　短刀　付拵　白鞘
￥120,000.～　長さ22.0　反りなし　目くぎ穴1
差表炭ゴモリ、刃先サビ痕　差裏鎺元小ヒケキズ
鞘ガタツキ　拵アタリ　小柄入難
表銘：（菊紋）近江守源久道　鹿児島県第6252号

C-218　信國　短刀　付拵　￥110,000.～　付黒花文刀袋　長さ六寸二分
反りなし　目くぎ穴四（内一埋）　差表刃中鍛キズ　棟サビ　柄頭ヘコミ
拵小アタリ　表銘：信國　長野県第8714号

C-219　吉光（土佐）　短刀　付白鞘　￥120,000.～　付木箱（杉）　保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ22.0
反りなし　目くぎ穴生1　差表地鍛ワレ　差裏地鍛キズ　表銘：吉光　鹿児島県第8627号

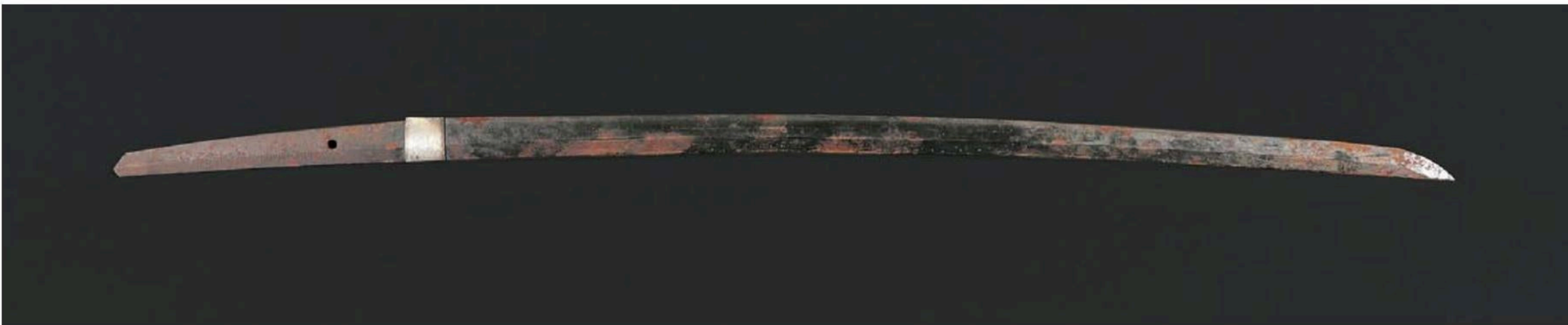
C-221　家紋入肥後拵　￥300,000.〜　付錦刀袋　総長98

C-223　朱塗鞘半太刀拵　￥190,000.〜　付標錦刀袋（ヤブレ、房欠）　総長98　栗形付近ヒビ、剥離　大切羽2　切羽6

C-222　桐紋散糸巻太刀拵　￥250,000.～　付紺錦刀袋（褪色、房一欠）　総長105.5
鞘小アタリ、スレ　大切羽2　切羽6

C-225　五三桐紋散錦包打刀拵　￥180,000.～　付緑丸紋刀袋　総長106　鐔剥離

C-226　二天拵　￥150,000.～
付茶刀袋　総長92

C-227　黒塗鞘打刀拵　￥120,000.～　付薄浅葱色刀袋（ヤブレ）　総長103
鯉口ワレ　鐺カケ　鞘小アタリ

C-228 無銘 刀 付白鞘 ￥100,000.～ 付紫刀袋 長さ76.5 反り2.7 目くぎ穴1 差表物打下鍛キズ 差裏小キズ方々 差裏鎺元肌アレ
切先極小カケ 刃区小刃コボレ 大阪府第111767号

C-229 虎徹 刀 付白鞘 ￥85,000.～ 長さ66.3 反り1.0 目くぎ穴1 サビ身（キズ不明） 白鞘シミ、柄木ワレ
表銘：長曽祢興里入道虎徹 滋賀県第21716号

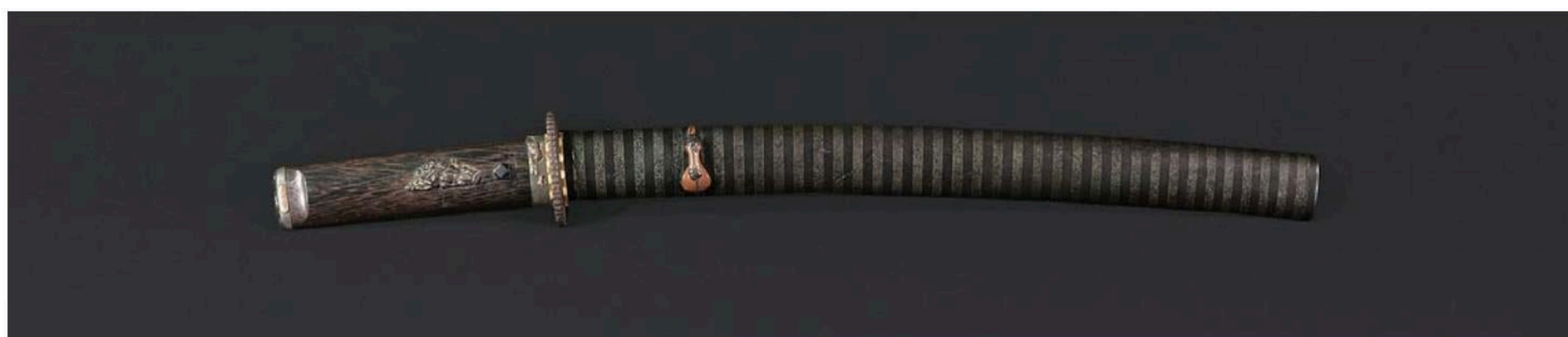
C-230 無銘 刀 付白鞘 ￥60,000.～ 付柿色刀袋（糸ホツレ、紐欠） 長さ66.6 反り2.0 目くぎ穴2 焼刃不鮮明 生ぶ刃 刃先小サビ
棟鎺元小サビ 大阪府第90601号

C-231 祐定 刀 付白鞘 ￥60,000.～ 付紫刀袋 長さ62.6 反り2.3 目くぎ穴1 差裏鎬地鍛キズ 刃区小カケ 表銘：備州長船祐定
裏銘：永正十四年（1517）八月日 大阪府第77734号

C-232 三善長道 脇差 付白鞘 ￥60,000.～ 付茶刀袋 長さ一尺七寸七分五厘 反り四分六厘（実寸9mm） 目くぎ穴一 差表鎺元小サビ
差裏鍛キズ 物打ヒケキズ、小刃コボレ 白鞘ワレ 表銘：陸奥大掾三善長道 神奈川県第13071号

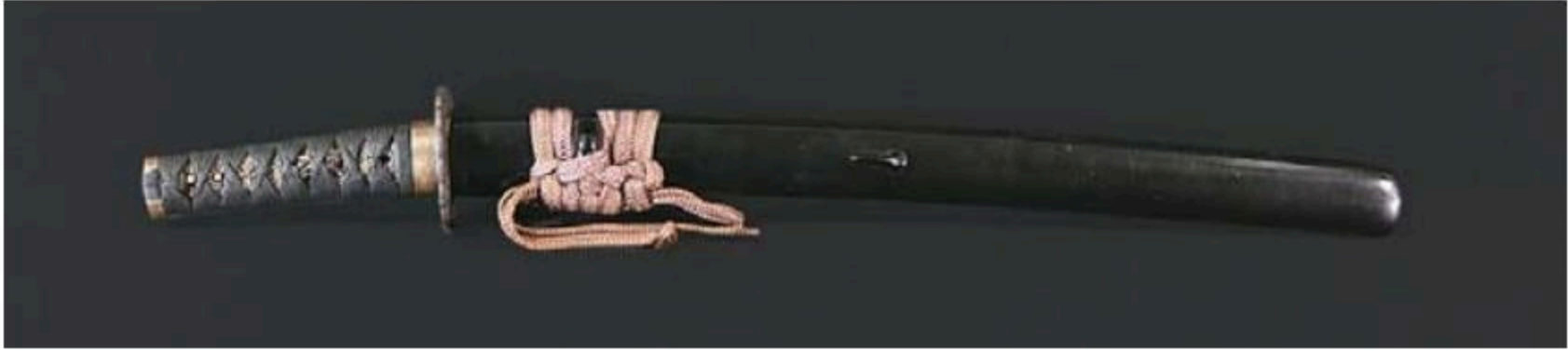
C-234　青貝微塵塗鞘打刀拵　￥100,000.〜　付刀袋　総長99　合せ繋ぎ　栗形虫喰　水牛切羽

C-235　打刀拵
￥95,000.〜
付錦刀袋　総長100

C-236
茶塗鞘打刀拵
￥60,000.〜　付薄紫亀甲紋
刀袋　総長109
鯉口塗補修　鞘小アタリ

C-237　脇差拵
￥80,000.〜　総長50
小アタリ　小剥離

C-238　脇差拵
￥80,000.〜　総長69
鞘スレ

C-239　脇差拵
￥65,000.〜　総長71
鞘ヒビ、剥離、小アタリ
柄糸一部キレ

C-240
笛巻塗鞘打刀拵
￥50,000.〜　総長95.5
鞘小アタリ　鍔ガタツキ

C-241　大摺上無銘　脇差　付拵　￥90,000.～　長さ45.8　反り0.8　目くぎ穴大すり上2　差表裏小鎬小鍛キズ　刃区小サビ　拵ヒビ、小アタリ
鐔象嵌剥離　鹿児島県第22264号

C-242　有国　脇差　付白鞘　￥70,000.～　付紫刀袋
保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ34.0　反り0.3　目くぎ穴1
差裏鎺元炭ゴモリ　表銘：有国　神奈川県第42999号　室町後期

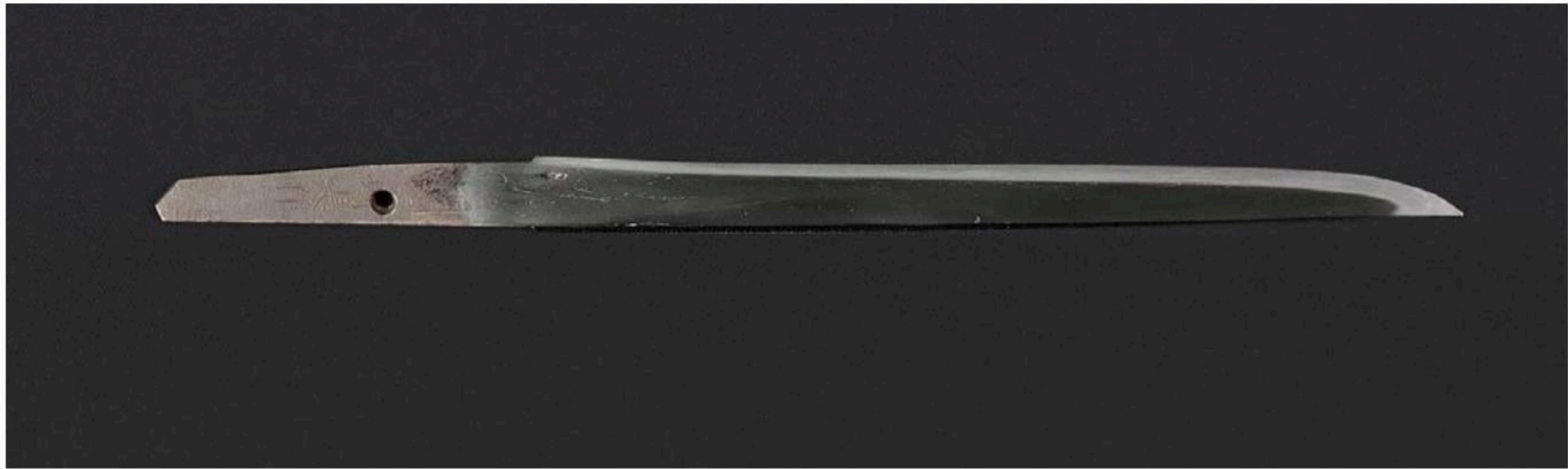
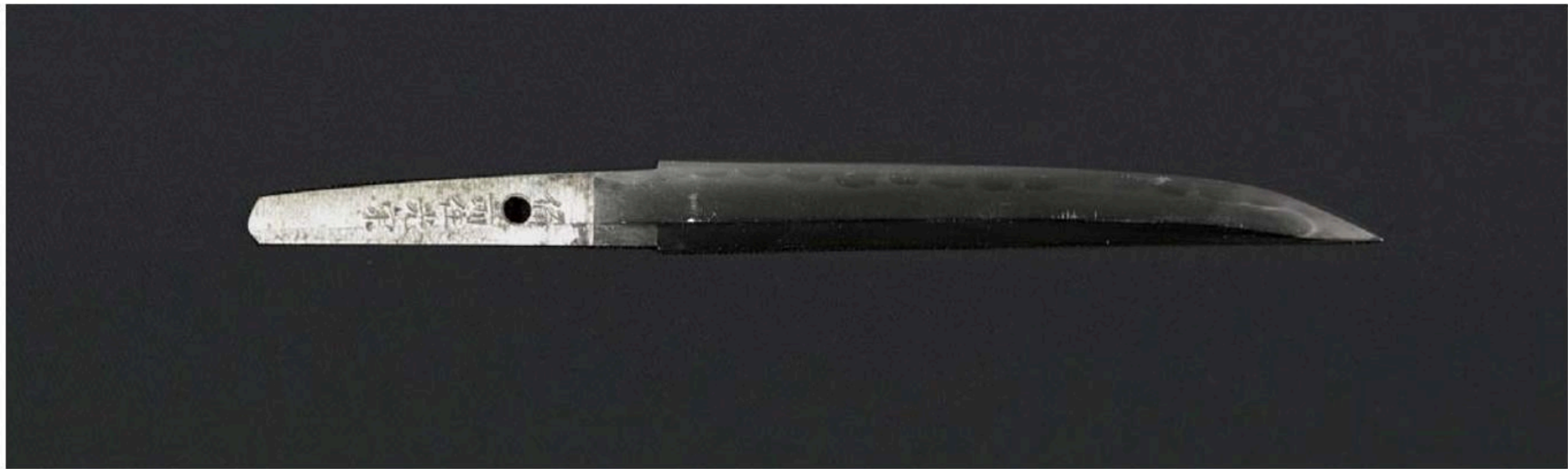
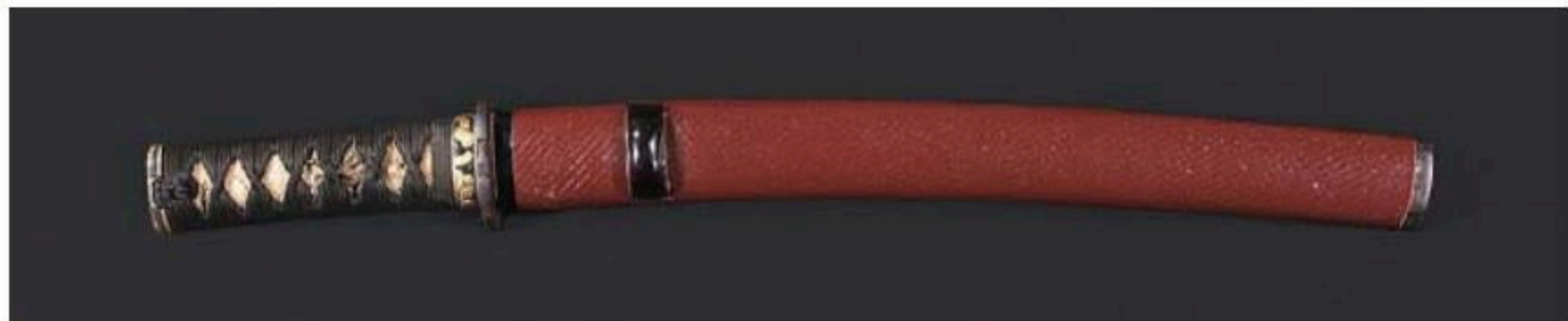
C-243　無銘　脇差　付拵　￥60,000.～
付白刀袋（シミ、ヤブレ　墨識）　長さ45.4　反り1.2　目くぎ穴1
サビ身（キズ不明）　柄糸キレ、脆弱　滋賀県第21717号

C-244　兼元　脇差　付拵　￥50,000.～　長さ48.0　反り0.6
目くぎ穴1　差表裏小サビ方々　差裏中腹鍛キズ
物打、フクラ刃コボレ　棟小サビ方々　鞘塗補修　栗形下ヒビ
裏瓦下剥離　鐔ワレ　柄糸キレ、変色
表銘：兼元作　滋賀県第11853号

C-245　無銘　脇差　付革着軍刀拵　￥50,000.～　長さ54.6
反り1.0　目くぎ穴1　総体サビ　小キズ方々　柄頭・縁スレ　鍔サビ
奈良県第26826号

C-246　脇差拵　￥35,000.～　総長55　鞘スレ　小アタリ
栗形後補

C-247　無銘　脇差　付白鞘　￥30,000.～　長さ48.5　反り0.9
目くぎ穴2　差表中腹鍛キズ　刃先サビ　総体サビ、小キズ　白鞘ワレ
広島県第30529号

C-249　備前勝光　脇差
付白鞘　￥50,000.～　付紫刀袋
長さ一尺九寸二分　反り七分五厘
目くぎ穴2
差裏物打刃中鍛キズ、小肌アレ、
刃先サビ　鎺下貝ヤブレ
白鞘ワレ　表銘：備州長船勝光
裏銘：永正二年（1505）八月
東京都第17412号

C-250　□和国則長　短刀
付白鞘　￥70,000.～　付紫刀袋
保存刀剣鑑定書（日刀保）
鑑定証（刀剣研究連合会）
長さ23.1　反りなし　目くぎ穴1
差表鎺下鍛キズ　差裏小キズ方々
表銘：□和国則長作
奈良県第17734号

C-251　備前住光宗　短刀
付白鞘　￥50,000.～　付縞刀袋
保存刀剣鑑定書（日刀保）
長さ14.2　内反り　目くぎ穴1
差裏刃境小鍛ワレ、切先小サビ
表銘：備前住光宗
銘：明治丁未（1907）二月日
茨城県第46276号

C-252　無銘　短刀　付拵　￥90,000.～　付灰色刀袋　長さ27.3
反り0.1　目くぎ穴1　刃先刃マクレ　縁補修　茨城県第42530号

C-253　源照睦　短刀　付拵　白鞘　￥50,000.～　付縞刀袋
赤刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ20.2　反り0.1　目くぎ穴1
差裏物打鍛キズ　鞘ガタツキ　目くぎ穴位置不良　栗形後補、鵐目一欠
表銘：源照睦　静岡県第70193号

C-254　義眞　短刀　付拵　￥30,000.～　長さ四寸八分　内反り
目くぎ穴一　サビ身　焼刃不鮮明　表銘：義眞作　東京都第81285号

C-255　輪違紋蒔絵刀筒　￥150,000.～　総長108　脇坂家

C-256　変塗刀筒　￥100,000.～　総長93　漆ヒビ　補修　上藤に久字紋（長州藩家老益田家）

C-257　丸に三柏紋刀筒　￥100,000.～　総長115　ヒビ　塗改

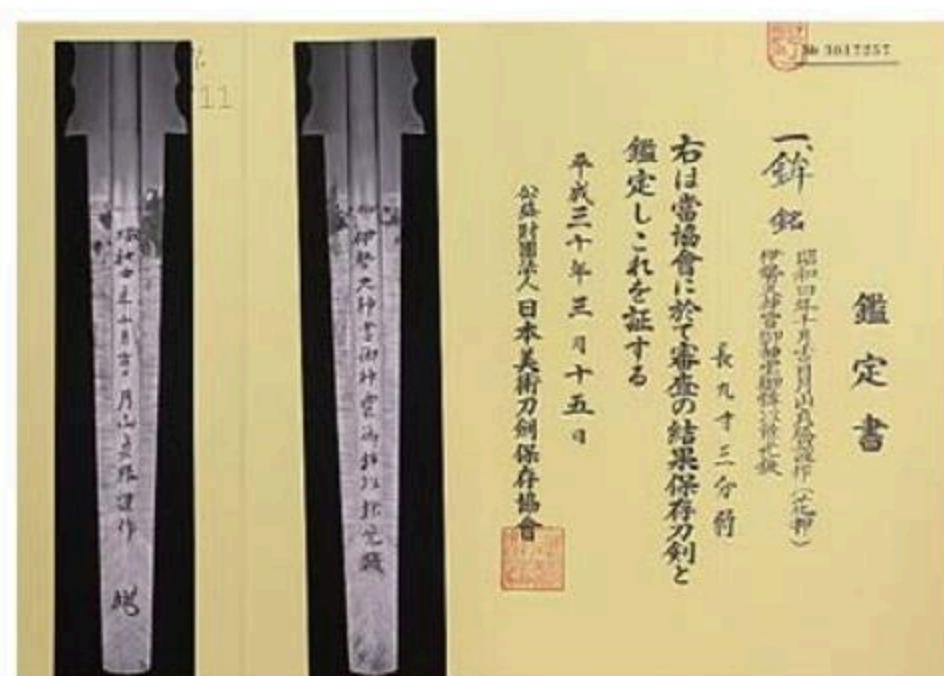
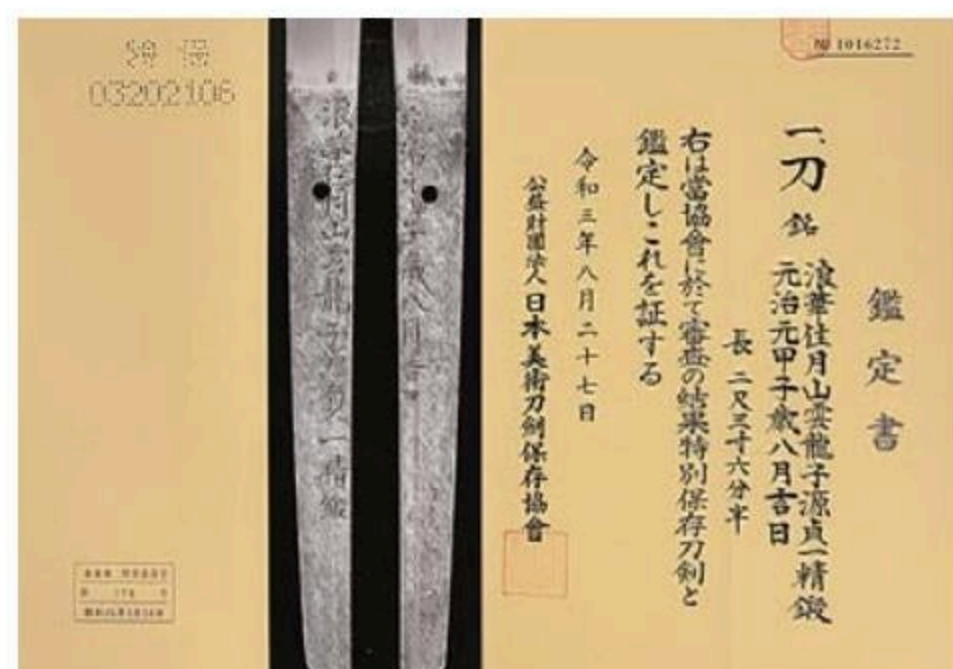
C-258　唐草蒔絵刀筒　￥80,000.～　総長122　漆剥離

C-260　月山貞勝　鉾　三　付白鞘　￥3,000,000.〜
付三重箱（内共杉　中唐櫃）保存刀剣鑑定書(日刀保)三通

①刀身28.0　反りなし、目くぎ穴なし
表銘：伊勢大神宮御神寳御鉾以餘光鐵
裏銘：昭和四年（1929）十月吉日　月山貞勝謹作(花押)
滋賀県第20469号
②刀身28.0　反りなし　目くぎ穴なし
表銘：伊勢大神宮御神寳御鉾以餘光鐵
裏銘：昭和四年（1929）十月吉日　月山貞勝謹作(花押)
滋賀県第20470号
③刀身30.3　反りなし　目くぎ穴なし
表銘：伊勢大神宮御神寳御太刀以餘光鐵
裏銘：昭和四年（1929）十月吉日　月山貞勝謹作(花押)
滋賀県第20471号　サビ

掲出の鏨銘と唐櫃の墨書により、内務省の命によって月山貞勝が伊勢神宮神宝の太刀や鉾の制作を担い、その際に余った鉄を用いて本品を作った経緯を知る。事実、昭和四年(1929)は第五十八回の式年遷宮の年にあたり、神宝含め全てを改めている。

付属に荒木田泰圀の神号を含む伊勢関連の資料があり、折紙に丸井庄吉なる人物に対しての作品の領収を認めるが、人物に関しての特定には至っていない。

月山貞勝の肖像写真には落款があり、制作者の主張を強く感じるものの、初代月山貞一が帝室技藝員に選ばれ、二代は式年遷宮に関わったことなどからも、月山家と皇室の関係の深さを窺い知れよう。

C-262　月山貞一（初代）　刀　付白鞘　￥2,600,000.～　付縞刀袋（ヤブレ）

特別保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ二尺三寸七分　反り三分二厘　目くぎ穴一

差表物打小鍛キズ、中腹小鍛キズ　差裏中腹炭ゴモリ　フクラ極小刃コボレ

表銘：浪華住月山雲龍子源貞一精鍛　裏銘：元治元甲子（1864）歳八月吉日　奈良県第178号

C-263　月山貞利　短刀　付白鞘　¥1,350,000.～　付識箱（桐）　錦刀袋（脆弱）　白刀袋　長さ27.5強　反りなし　目くぎ穴1
表銘：大和國住月山貞利彫同作（花押）　裏銘：昭和五十八年（1983）四月八日（花押）　奈良県第18144号
「昭和五十八年四月八日大和三輪山狭井河之上　太阿月山源貞一」箱識

C-266　月山貞勝　短刀　付白鞘　￥1,100,000.～

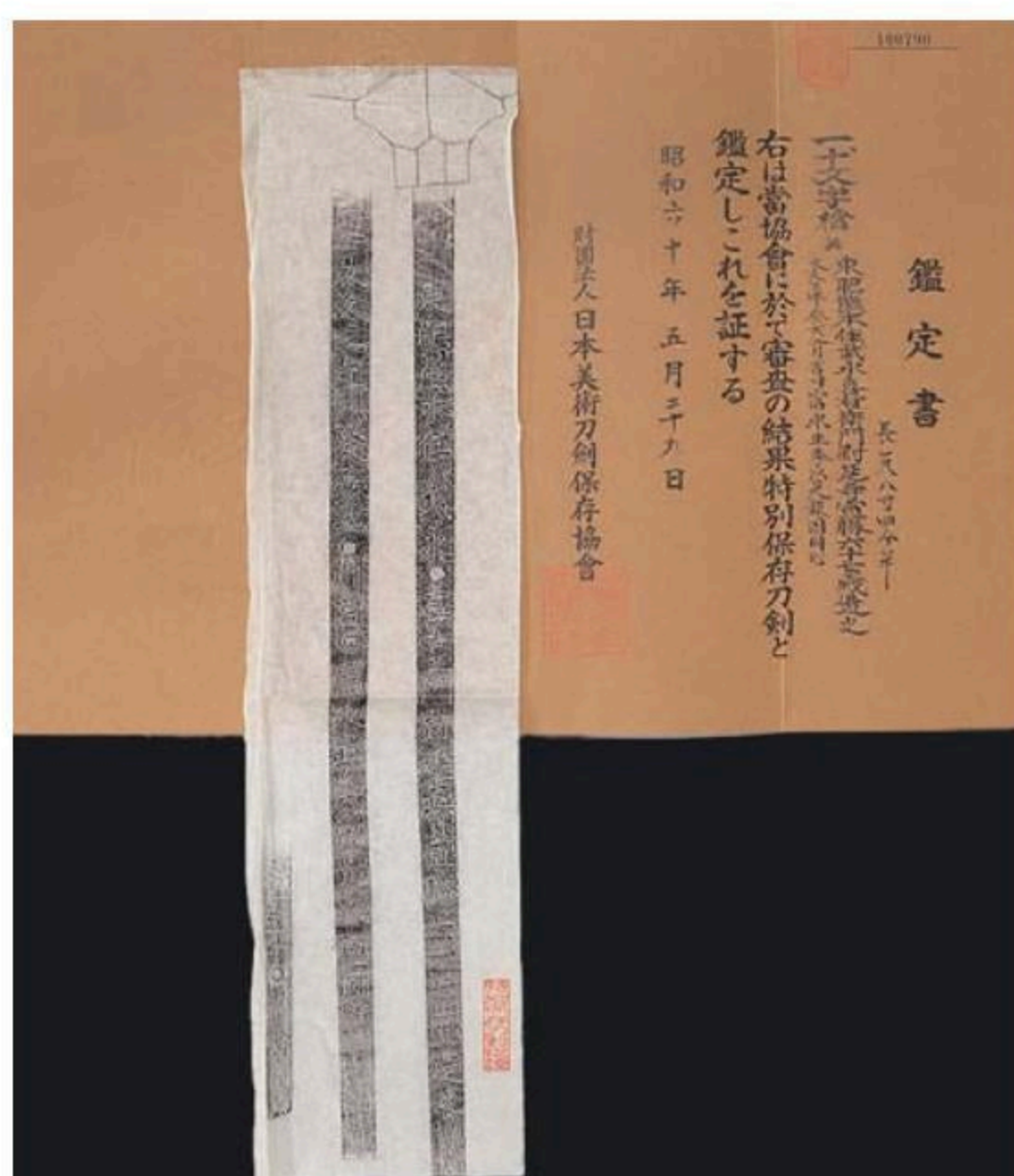
付二重箱（内共桐）　薄茶刀袋　紫刀袋　保存刀剣鑑定書（日刀保）

長さ八寸五分強　内反り　目くぎ穴一

表銘：皇太子殿下御誕生記念（登録証は紀念）

裏銘：昭和八年（1933）十二月吉日　月山貞勝謹作（花押）

東京都第3295号

C-265　月山貞一　刀　付黒塗鞘　￥1,200,000.〜　付紺刀袋　長さ61.15　反り1.3　目くぎ穴1
差表鎬地極小サビ　表銘：日本美術協会技芸員月山弥五郎貞一
裏銘：依美術協会大坂支会嘱以備前伝精鍛　明治三十一年（1898）十一月日　東京都第216100号

C-268　延寿宣勝・富永正秀　十文字槍　付白鞘　￥1,800,000.～

付錦槍袋　特別保存刀剣鑑定書（日刀保）　長さ55.6　反りなし　目くぎ穴2

白鞘ワレ　柄口ワレ、カケ

表銘：東肥熊本住武永喜右エ門尉延寿宣勝六十七歳造之

裏銘：文久三年癸亥（1863）二月吉日富永正秀以是報国同心

茨城県第48538号

C-270　赤銅魚子地宇治川合戦文大小鐔　￥1,500,000.～　付二重箱（内桐　外黒塗・ウキ、剥離）　大7.5×8×0.4　小7×7.4×0.4
銘：石黒政常（花押）

№2002524

鑑定書

一、群仙図大小鐔

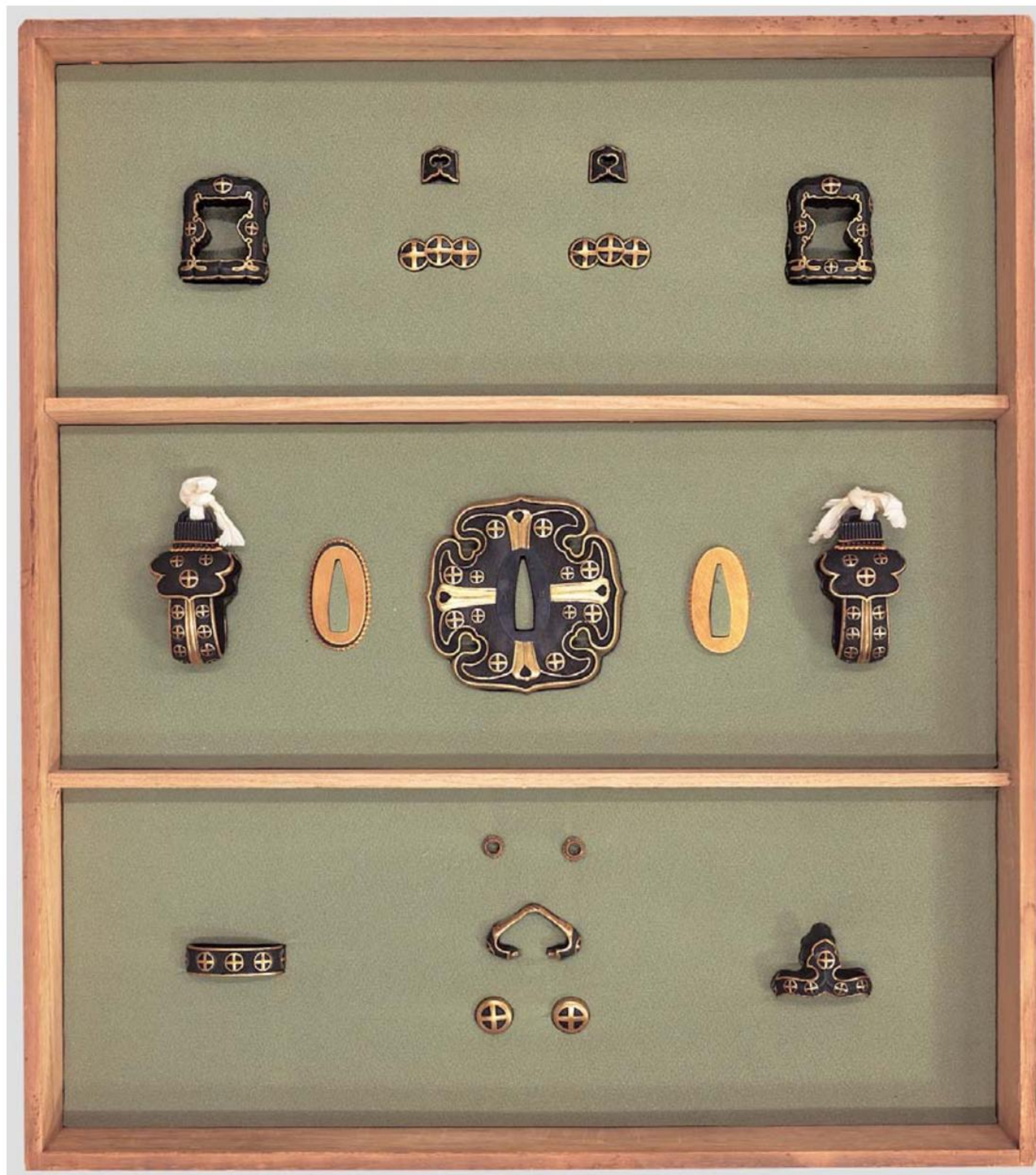
大銘 千葉子野村包教製
小銘 江州彦根住 千葉子野村包教 江州彦根住

会彩 鉄磨地 高彫 象嵌色絵 金覆輪耳

右は當協會に於て審査の結果特別保存刀装具と鑑定しこれを証する

平成二十七年 四月二十三日

公益財団法人日本美術刀剣保存協會

C-272　鉄磨地群仙文大小鐔　￥1,500,000.〜　付木箱（桐）　特別保存刀装具鑑定書（日刀保）　大8.2×8.2×1.0ほか
銘：干英子野村包教　江州彦根住

C-274　丸に十字紋太刀金具　一口
¥600,000.～　付木箱（桐）　鐔8.0×8.2×0.4ほか

C-275　赤銅石目地柳鷺文大小鐔　¥300,000.～　付鐔箱（桐）　大7.5×8×0.3ほか
小鐔銘：正重

C-276　四分一地妖怪文鐔
￥400,000.～　付鐔箱（桐）
7.7×8×0.5
銘：活釼子　菊岡光行（花押）

C-277　昼夜鐔　￥380,000.～
付鐔箱（桐）　7×7.5×0.3
表：赤銅地金銀象嵌牽牛織姫　天保十五年□□作銘
裏：後藤法橋一乗（花押）銘　スレ方々

C-279　鉄地芦雁文鐔　￥280,000.～　付鐔箱（桐）
特別保存刀装具鑑定書（日刀保）　8.2×8.4×0.4　銘：正峯堂智久

C-280　鉄地達磨大師文鐔　￥230,000.～　付鐔箱（杉）
特別保存刀装具鑑定書（日刀保）　8.7×8.9×0.4　銘：雲道

C-281　鉄地雲月波濤文鐔　￥220,000.～　付鐔箱（桐）
特別保存刀装具鑑定書（日刀保）　7×7.5×0.4　銘：宗政（花押）

C-282　鉄磨地武蔵鐙文鐔　￥200,000.～　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　7.2×7.5×0.3　金象嵌剥離　無銘（京献上）

C-283　赤銅地布袋唐子文鐔　￥260,000.～　付鐔箱（桐）
特別貴重小道具認定書（日刀保）　7.7×8.1×0.5　銘：遊洛斎赤文

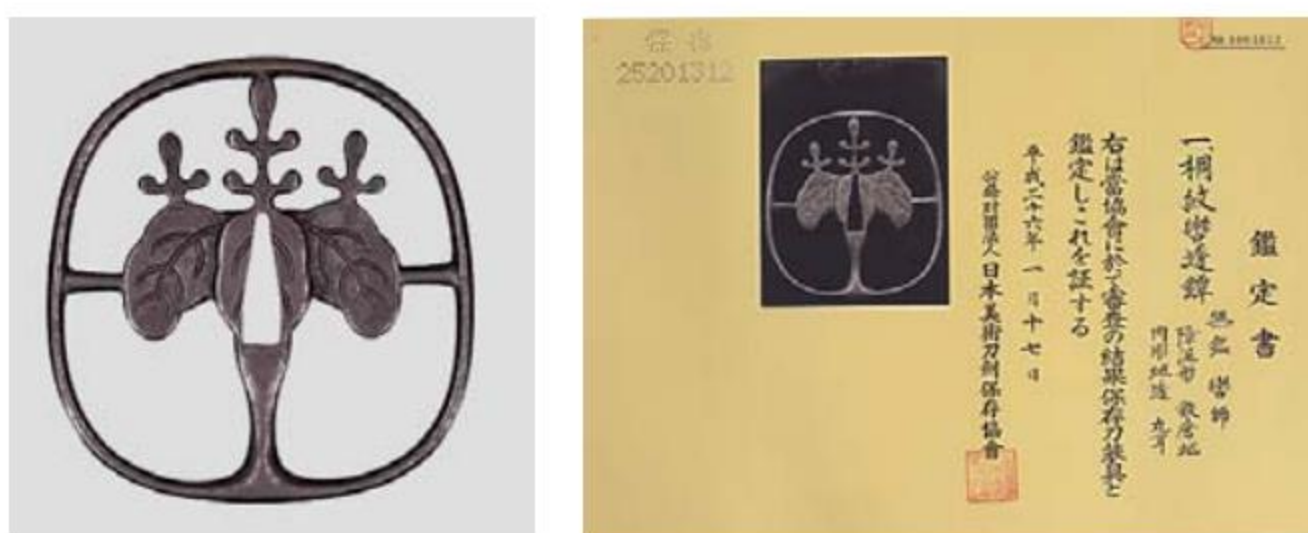
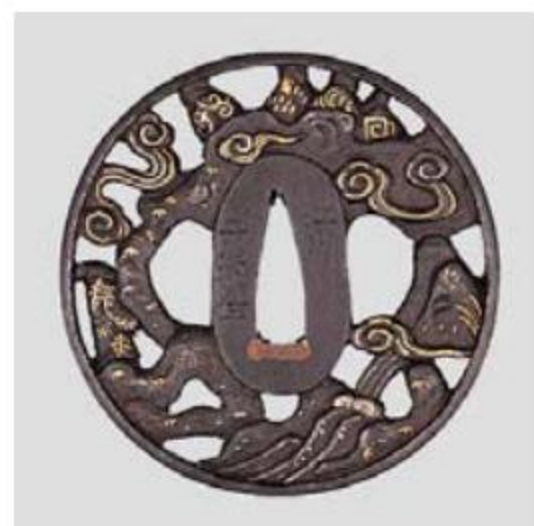
C-284　赤銅地波涛文鐔　￥150,000.～　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　7.0×7.7×0.4　無銘（秋田金工）

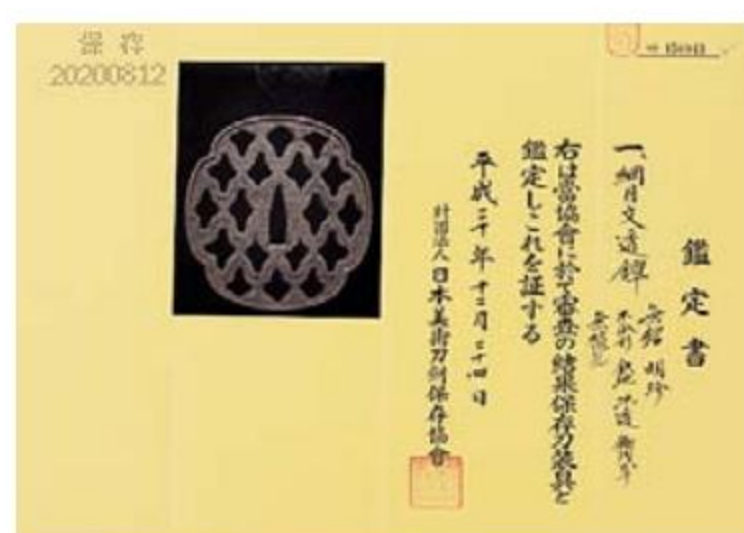
C-285　赤銅魚子地桐鳳凰文鐔　￥250,000.～　付鐔箱（桐）
7×7.4×0.4　銘：石黒政常（花押）

C-286　赤銅地猿廻芸人文鐔　￥180,000.～　付鐔箱（桐）
7×7.5×0.4　銘：光道（花押）

C-288　鉄地四方凹凸文大鐔　￥180,000.〜　付鐔箱（桐）
特別保存刀装具鑑定書（日刀保）　8×9.5×0.5
銘：神都住秀春作　応需赤阪良道

C-289　鉄地百足文大鐔　￥160,000.〜　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　8.6×8.6×0.4　無銘（信玄）

C-290　鉄地菊花瓢箪透鐔　￥145,000.〜　付鐔箱（桐）
特別保存刀装具鑑定書（日刀保）　8×8.2×0.5　象嵌一部剥離
銘：武州住正次作

C-291　鉄地桐紋轡透鐔　￥140,000.〜　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　8.5×9×0.5　無銘（轡師）

C-292　鉄地幽谷清遊透鐔　￥140,000.～　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　7.4×7.4×0.4
銘：財彫子入山宗英作　江州彦根住

C-293　鉄地瓢箪透鐔　￥125,000.～　付鐔箱（桐）　8.7×8.7×0.4

C-294　鉄地網目透大鐔　￥120,000.～　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　9×9.5×0.5　無銘（明珍）

C-295　鉄地家紋散鐔　￥110,000.～　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　7.6×8.2×0.3　無銘（明珍）

C-297　鉄地太刀折紙透大小鐔　￥150,000.～　付木箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　大7.4×7.6×0.4ほか　無銘（肥後）

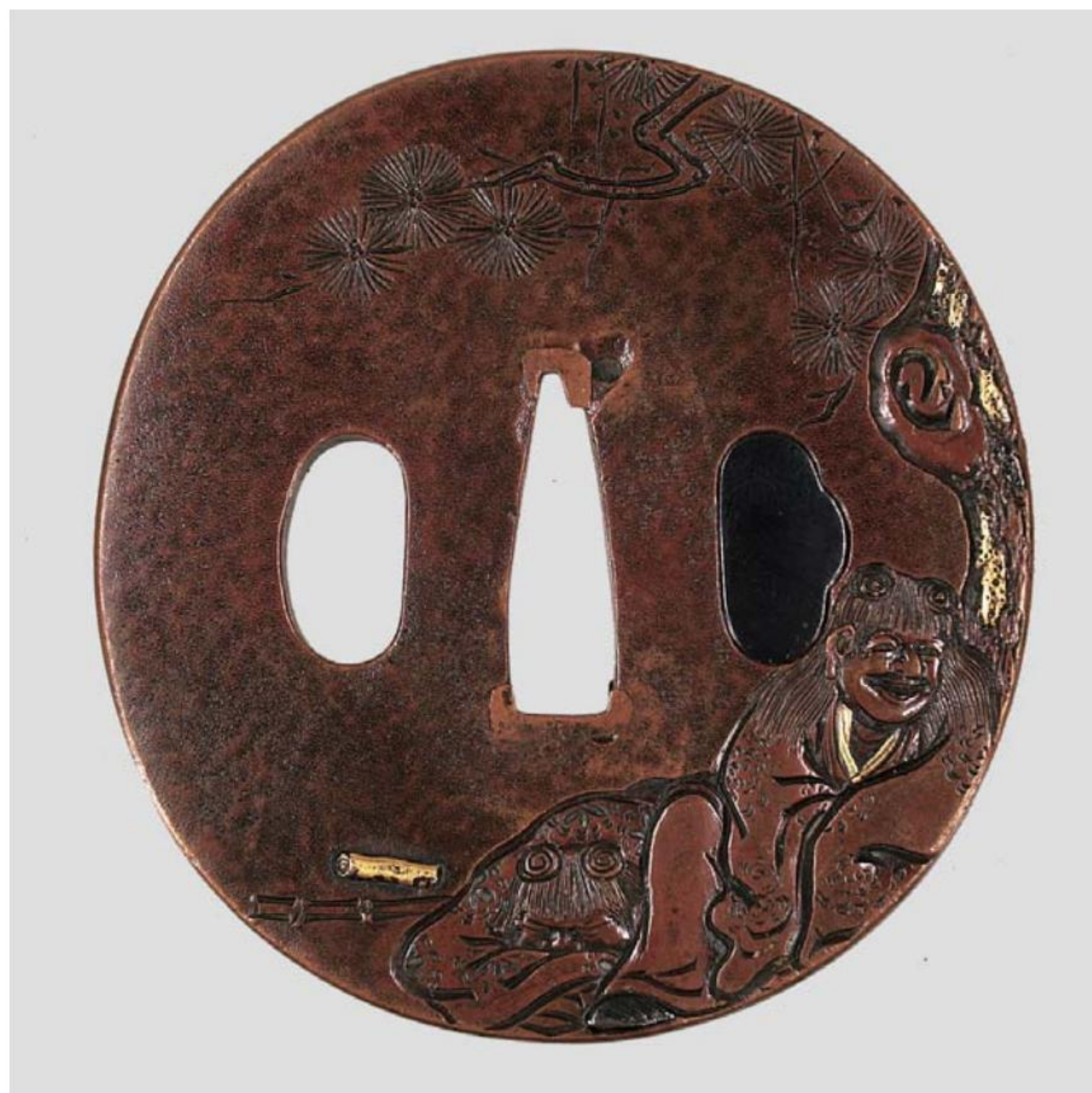
C-298　鉄地菖蒲透大小鐔　￥130,000.～　付木箱（桐）
大7.7×8.3×0.4ほか　銘：武州住正親

C-299　鉄地桜透鐔　￥150,000.～　付鐔箱（桐　貼札）
9.6×9.8×0.3　甲冑師

C-300　朧銀地燕文鐔　￥180,000.～　付鐔箱（桐）
特別貴重小道具認定書（日刀保）　6×6.8×0.4　銘：法眼安親（花押）

C-301　赤銅地賢人透鐔　￥150,000.～　付鐔箱（桐）
7×7.4×0.4　耳小キズ　銘：江州彦根住藻柄子入道宗典製

C-302　赤銅魚子地牧童騎牛吹笛文鐔　￥150,000.～
付鐔箱（桐）　7×7.3×0.5　銘：江州彦根住藻柄子入道宗典製

C-303　赤銅地牡丹蝶文鐔　￥150,000.～　付鐔箱（桐）
7.3×7.6×0.4　銘：正寿軒知久作

C-304　素銅地寒山拾得文鐔　￥180,000.～　付鐔箱（桐）
6.9×7.2×0.4　銘：乗意（花押）

C-306　鉄地貝尽文大鐔　￥105,000.～
付鐔箱（桐）　8.3×8.3×0.4

C-307　鉄地梅樹文鐔　￥100,000.～
付鐔箱（杉）　保存刀装具鑑定書（日刀保）
8.8×9.1×0.4　無銘（会津正阿弥）

C-308　鉄地桐唐草象嵌透鐔
￥100,000.～　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）　8.7×8.7×0.3
無銘（平安城象嵌）

C-309　鉄地天女松樹文鐔
￥100,000.～　付鐔箱（桐）　8×8.5×0.3
銘：正義

C-310　鉄地虫花象嵌透鐔
￥100,000.～　付鐔箱（杉）　8.4×8.4×0.5
平安城

C-311　鉄地雲龍象嵌大鐔　￥75,000.～
付鐔箱（桐）　8.2×8.6×0.3　象嵌剥離　小ヒビ
平安城

C-312　鉄地紗綾麻柄象嵌鐔
￥70,000.～　付鐔箱（桐）　7.5×8.2×0.3

C-313　鉄地七宝蝶蝸牛透鐔
￥70,000.～　付鐔箱（桐）　7.7×7.9×0.5
銘：越前住記内作

C-314　鉄地雨笠透鐔　￥70,000.～
付鐔箱（桐）　10.1×9.9×0.3　甲冑師

C-315　鉄地透鐔　四　￥60,000.～
8.2×8.3×0.5ほか　枇杷栗鼠透鐔　二階菱透鐔
鳥居透鐔　文房具透鐔

C-316　鉄地武者透鐔　￥60,000.～
付鐔箱（桐）　8.9×8.9×0.5
銘：武州江戸住藤原吉則

C-317　鉄地葵冠透鐔　￥60,000.～
付鐔箱（桐）　7.3×7.7×0.4

C-318　鉄地干海鼠透鐔　￥65,000.～
付鐔箱（桐）　保存刀装具鑑定書（日刀保）
6×6.7×0.4　無銘（赤尾）

C-319　鉄地瀧獅子文鐔　￥60,000.～
付鐔箱（桐）　7.5×8.1×0.7

C-320　鉄地四方桐文字散鐔
￥60,000.～　付鐔箱（桐）
特別貴重小道具認定書（日刀保）　6.8×6.8×0.3
文字部ハクリ　銘：梅忠氏橘重義作

C-321　四分一地三番叟文鐔
￥120,000.～　付鐔箱（桐）　5.7×6.2×0.4
銘：行年六十九政随

C-322　四分一地雉文鐔　￥60,000.～
付鐔箱（桐）　6×6.5×0.3　銘：常直（花押）

C-323　四分一地関羽文鐔　￥50,000.～
付鐔箱（桐）　6.4×6.7×0.2
切羽台付近小アタリ、引けキズ
銘：奈良正敷作（奈良正敷は正長の門人。号菊寿斎。正次、正幸と同人という説も。晩年に亀光と号した。

C-325　赤銅地牛飼透鐔　￥80,000.～
付鐔箱（桐）　7.2×7.6×0.5
銘：江州彦根住　藻柄子宗典製

C-326　赤銅地観音経賛鐔　￥80,000.～
付鐔箱（桐）　7.9×8.5×0.4
銘：清水義明（花押）

C-327　赤銅地梅花散鶯文鐔
￥80,000.～　付鐔箱（桐）　7×7.6×0.5
銘：敷隅（花押）

C-328　鉄地松鶯猿透大小鐔　￥60,000.～
付鐔箱（桐　蓋ワレ）　大8.3×8.3×0.4ほか

C-329　鉄地花鳥透鐔　二　￥90,000.～　付鐔箱（桐）二
鶯8×8.4×0.5ほか　覆輪極小アタリ　梅樹鶯（秀竹花押）　梅樹鷺（無銘）

C-330　鉄地糸巻透大小鐔　￥80,000.～　付鐔箱（桐）
大8.3×8.3×0.5ほか

C-331　鉄地蓮透鐔　二　￥80,000.～　付鐔箱（桐）2
7×7.1×0.2ほか　両銘：長刕萩住　久次作

C-332　鉄地波千鳥文鐔
￥55,000.～　付鐔箱（桐）
8.3×8.3×0.3　銘：半蔵衣好徒
傳七良彫之
干寛政六（1794）甲寅秋時菊月日

C-333　鉄地雲文鐔
￥55,000.～　付鐔箱（桐）
6.4×7×0.3　銘：正阿弥重信

C-334　鉄地雨龍文鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
8.2×8.7×0.3

C-335　鉄地山水文鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
8×8.6×0.3　銘：長州萩住友平作

C-336　鉄地金銀象嵌
南蛮人文鐔　￥50,000.～
付二重箱（内識桐　外黒塗）
7.8×7.6×0.4　剥離　玄輝珎貴箱識

C-337　鉄地唐草文鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐　シミ）
7.4×7.4×0.4　金スレ、剥離

C-338　鉄地破扇文鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
8.2×8.2×0.3　無銘（平安城象嵌）

C-339　鉄地蓮葉透鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
保存刀装具鑑定書（日刀保）
6×6.5×0.5
銘：良氏作之干時明和六（1769）
巳八月吉日行年七十歳

C-340　鉄地丸形縦鑢文鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
日本刀装具研究会鑑定書　8×8×0.2
銘：芸州住信家

C-341　鉄地重陽節句文鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
7.8×8.9×0.2

C-342　鉄地芦雁文鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
6.2×6.6×0.5　銘：良次造之

C-343
鉄地月下秋草和歌文鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
7.9×8.5×0.4

C-344　鉄地南蛮透鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐　シミ）
7×7.4×0.4

C-345　鉄地桐透鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
8.2×8×0.4　耳深サビ痕

C-346　鉄地透鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
7×7.2×0.4

C-347　鉄地透鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
7.2×7.2×0.5

C-349　鉄地羅漢文鐔
¥40,000.〜　付鐔箱（桐）
8.4×9×0.4　サビ

C-350　鉄地夕鳥透鐔
¥40,000.〜　付鐔箱（桐）
7×7.5×0.2

C-351　鉄地花透鐔
¥35,000.〜　付鐔箱（桐）
8.5×8.5×0.5

C-352　鉄地虫透鐔
¥35,000.〜　付鐔箱（桐）
7.7×7.9×0.3

C-353　鉄地透鐔
¥35,000.〜　付鐔箱（桐）
6.7×7×0.3　銘：山吉兵

C-354　鉄地露象嵌鐔
¥35,000.〜　付鐔箱（桐）
7.5×8.2×0.3

C-355　鉄地山水文鐔
¥35,000.〜　付鐔箱（桐）
6.7×7×0.4　銘：正阿弥包矩

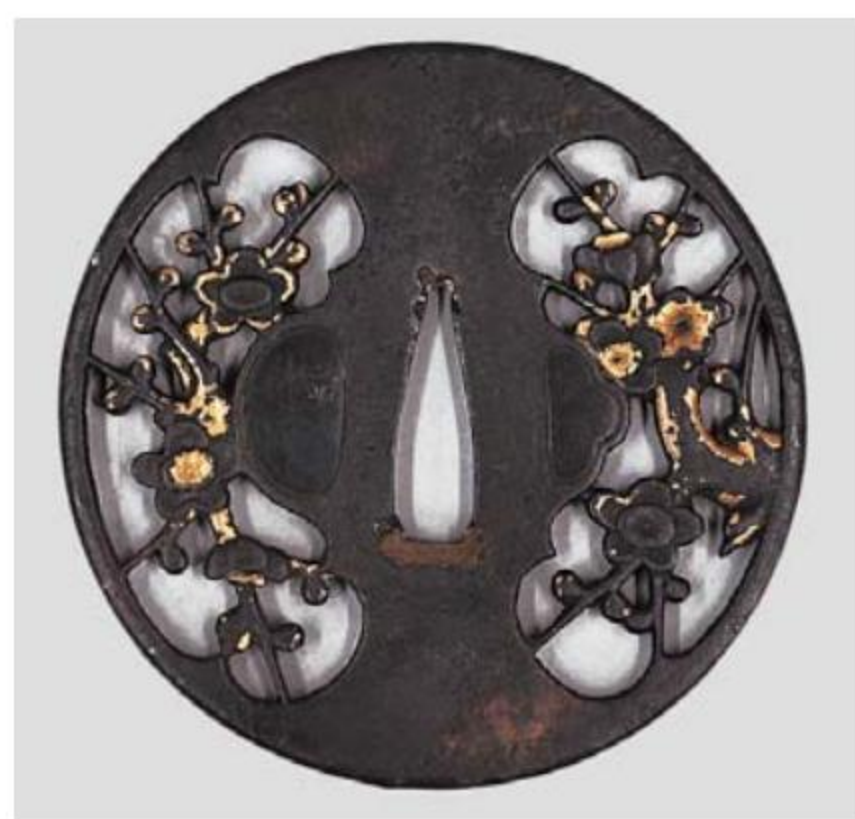
C-356
鉄地荒波文鐔　¥30,000.〜
7.5×8.5×0.4

C-357
鉄地黒漆塗桜梅花透鐔
¥30,000.〜　8.2×8.2×0.3　刀匠

C-358　鉄地梶葉透鐔
¥30,000.〜　付鐔箱（桐）
特別貴重小道具認定書（日刀保）
7.4×7.5×0.4　無銘（早乙女）

C-359　鉄地勝虫透鐔
¥30,000.〜　付鐔箱（桐）
10.6×10.6×0.1　刀匠

C-360　鉄地百合勝虫文鐔
¥30,000.〜　付鐔箱（桐）
5.5×6.3×0.5
銘：永寿斎春則（花押）

C-361　鉄地麒麟唐草透鐔
¥30,000.〜　付鐔箱（杉）
7.2×7.4×0.4

C-362　鉄地梅花透鐔
¥30,000.〜　付鐔箱（桐）
8×8×0.4

C-363　鉄地笹透鐔
¥30,000.〜　付鐔箱（桐）
6.7×7×0.4

C-364　鉄地輪違透鐔
¥30,000.〜　付鐔箱（桐）
特別貴重小道具認定書（日刀保）
8.5×8.5×0.4　無銘（刀工）

C-365　鉄地波桜文鐔
￥30,000.～　付鐔箱（桐）
7×7.5×0.4

C-366　鉄地鶴透鐔
￥30,000.～
付鐔箱（桐）　8×8×0.5

C-367　銅地竹虎文鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
8.5×8.2×0.4　銘：美正作

C-368
銅地お多福木瓜形透鐔
￥30,000.～　付鐔箱（桐）
7.8×8.3×0.3　銀覆輪

C-369　銅地騎乗関羽文鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
6.7×7.2×0.4　切羽台付近小キズ
耳小アタリ　銘：光成（花押）

C-370
素銅地猪目透太刀鐔
￥50,000.～　付鐔箱（桐）
7.5×8×0.4　アタリ　赤銅覆輪

C-371　素銅地
鍾馗睨鬼文鐔　￥40,000.～
付鐔箱（桐）　7.0×7.3×0.4
銘：横谷英精（花押）

C-372　素銅地群雁文鐔
￥30,000.～　6.9×7.6×0.5
銘：後藤一乗（花押）

C-373　黄銅地鉄拐文鐔
￥45,000.～　付鐔箱（桐）
6.7×7.3×0.5　変色　銘：常重

C-374
黄銅地葡萄栗鼠文鐔
￥30,000.～
付鐔箱（桐　蓋桟一欠）
7.8×7.8×0.3　笄櫃孔天地埋金

C-375
黄銅地陣中武士文鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
6.6×7.0×0.5　変色
銘：土屋昌一（花押）

C-376　赤銅磨地蓮文鐔
￥30,000.～　付鐔箱（桐）
6.5×6.9×0.3　銘：堀谷光随

C-377
赤銅地松樹潜鬼文鐔
￥40,000.～　付鐔箱（桐）
6.7×7.4×0.5　表裏小アタリ

C-378
赤銅磨地水魚之交文鐔
￥30,000.～　付鐔箱（桐）
6.9×7.3×0.3　スレ　耳極小アタリ
銘：平野友道（花押）

C-380　四分一地関羽文鐔　￥40,000.～
付鐔箱（桐）　6.5×6.9×0.4
銘：一乗斎政親（花押）

C-381　四分一地分福茶釜文鐔
￥35,000.～　付鐔箱（桐）　5.3×6.2×0.5
銘：土屋正珉

C-382　四分一地鶴亀唐子文鐔
￥30,000.～　付鐔箱（桐）　5.9×6.6×0.4
銘：弘政（花押）

C-383　鉄地透鐔　四　￥70,000.～　7.3×7.2×0.5ほか
鉄地丸に三ツ松皮菱紋透鐔　鉄地鞍透鐔　鉄地菊花透鐔　鉄地菊透鐔

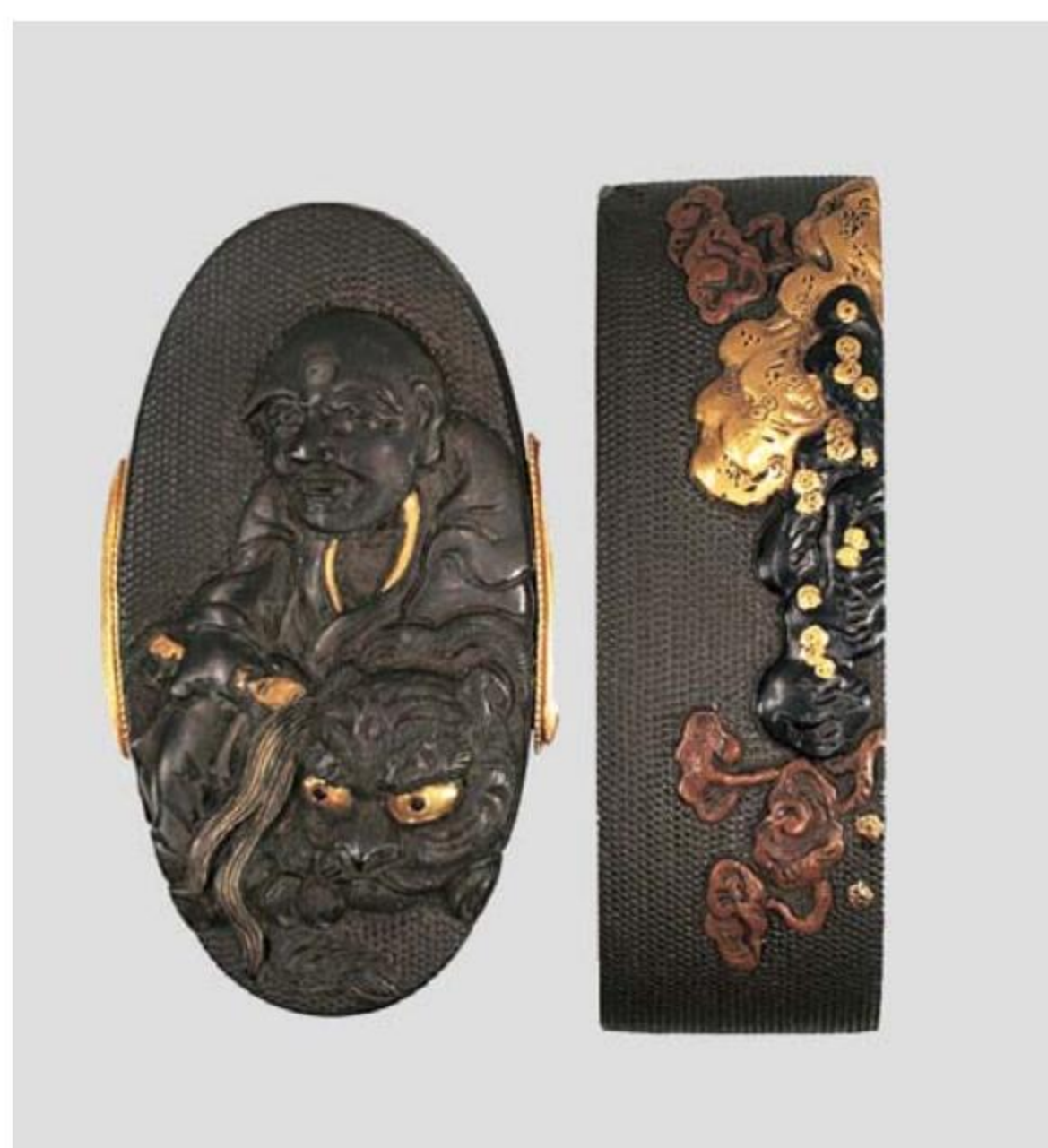
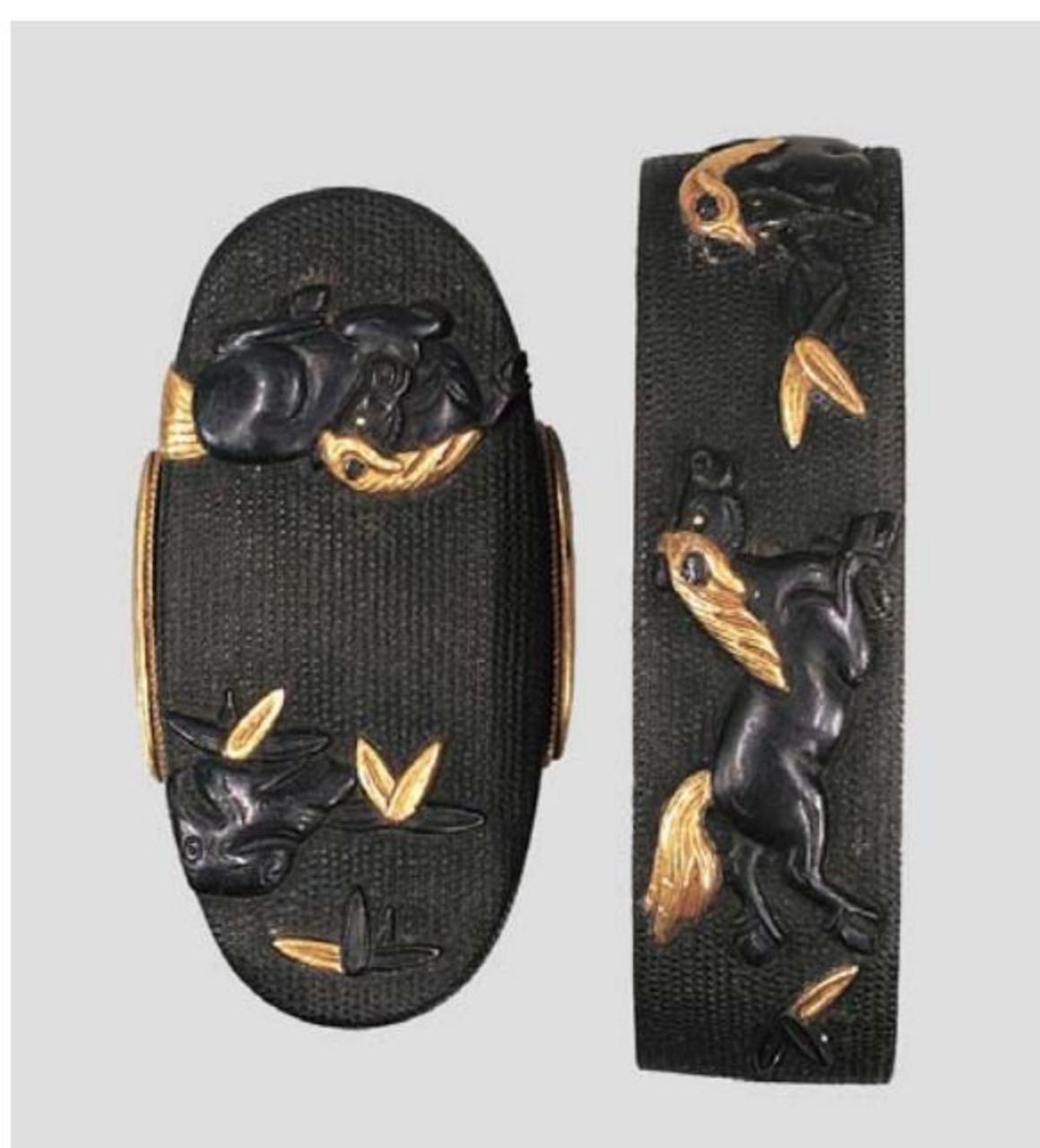
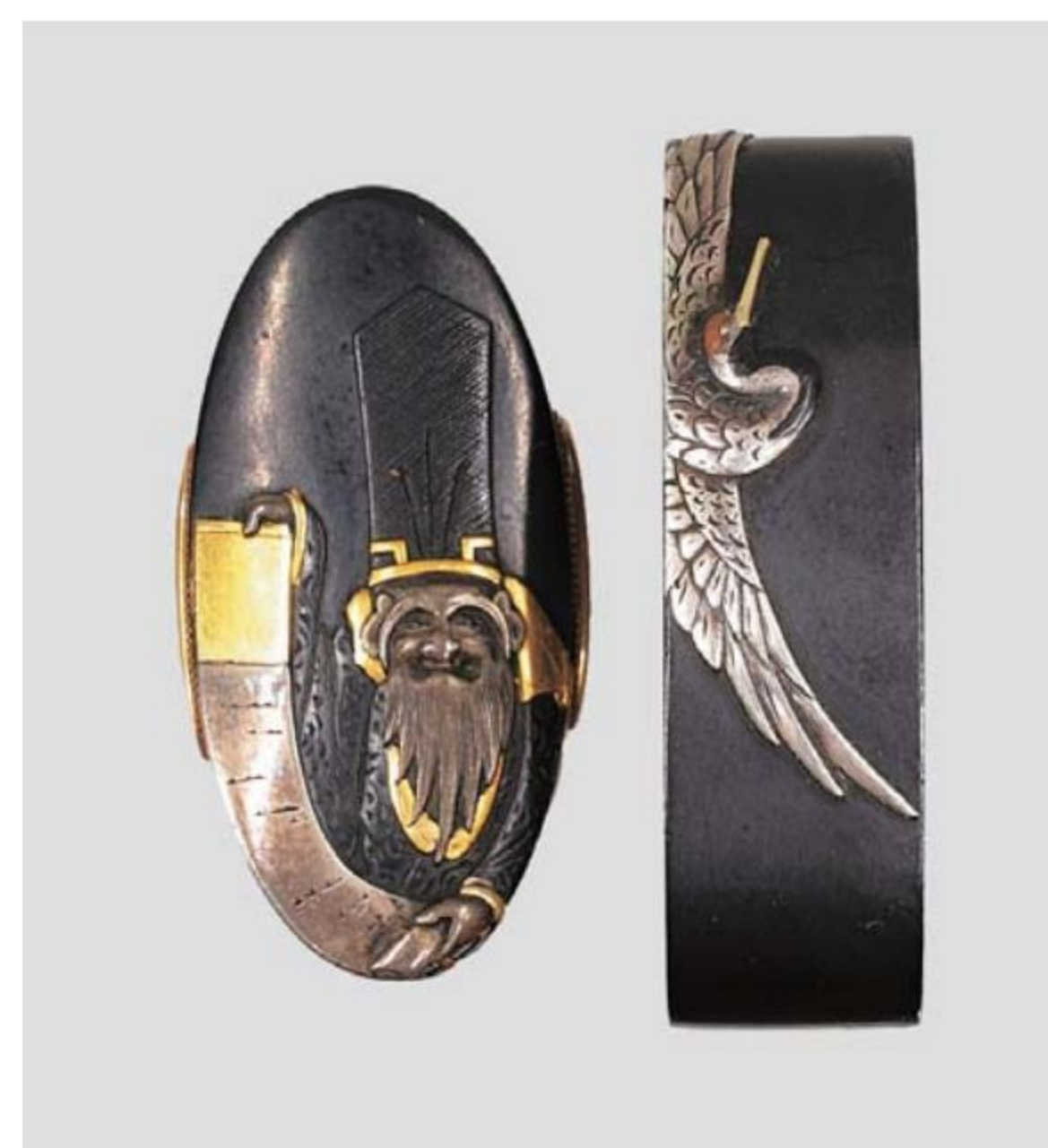
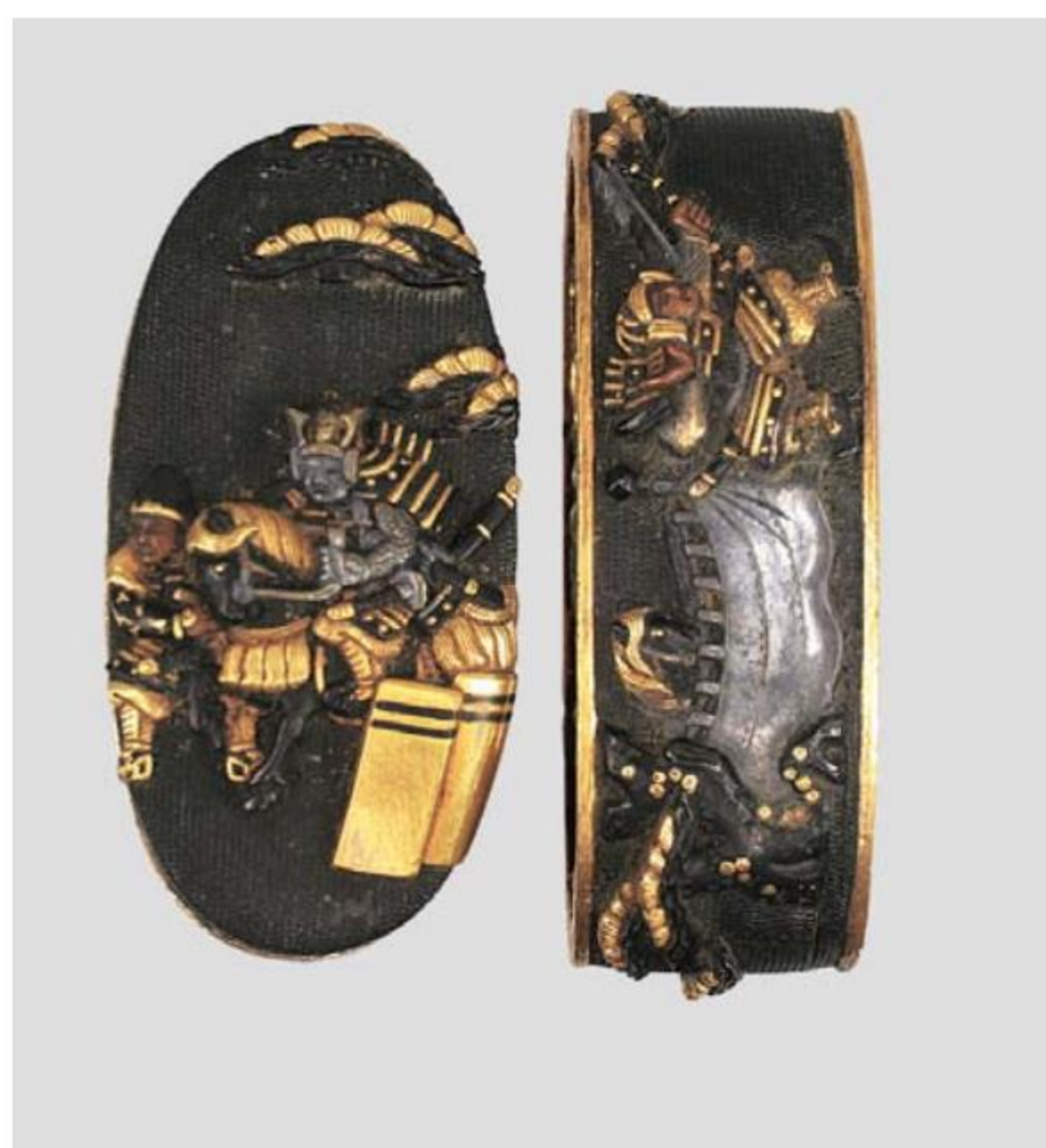
C-384　鉄地鐔　二　￥60,000.～
団扇透（付鐔箱・桐　7.6×7.7×0.4）
雲龍文（付鐔箱・桐　8×8×0.4　サビ）

C-385　鉄地鐔　二　￥40,000.～　椎象嵌鐔（7.2×7.3×0.5）
菖蒲透鐔（付鐔箱・桐・一部横木欠　7.2×7.4×0.4）

C-386　黄銅地鐔　二　￥35,000.～　付鐔箱（桐）二　雀7×7×0.4
桜3×5×0.5　雀文鐔：不読銘
桜文鐔（短刀用）：河地正雋

C-387　鐔飾欄間
￥30,000.～　174×35　鐔六枚

C-388　赤銅魚子地人物文縁頭　大小　￥120,000.～
付木箱（桐）　縁2.5×4.1×1.4ほか　銘：文斎奥羽勝随（花押）

C-389　銀魚子地家紋散縁頭　大小　￥110,000.～
付木箱（桐）　縁2.2×3.8×1.5ほか

C-390　赤銅魚子地豊干文縁頭
￥70,000.～　付縁頭箱（桐）　縁2.3×3.8×1.3ほか
銘：起龍斎宗珉（花押）

C-391　赤銅魚子地馬文縁頭
￥60,000.～　付縁頭箱（桐）　縁2×3.7×1ほか
銘：後藤光佐（花押）

C-392　赤銅地鶴寿老文縁頭
￥60,000.～　付縁頭箱（桐）　縁2×3.7×1ほか
銘：筑山軒元貞（花押）

C-393　赤銅魚子地武者文縁頭
￥50,000.～　付識縁頭箱（桐）
縁2.2×3.9×1.3ほか　鵐目欠失　銘：永峯（花押）

C-394　赤銅槌目地蟷螂文縁頭
￥50,000.～　付縁頭箱（桐）　縁2×3.7×0.9ほか
銘：遊洛斎赤文

C-395　四分一地能楽文縁頭
￥70,000.～　付縁頭箱（桐）　縁2.0×3.5×1.1ほか
銘：葛龍軒政廬　行年六十二

C-397　赤銅地酒宴文縁頭
￥40,000.～　付縁頭箱（桐）
縁2×3.8×0.9ほか
銘：細野相左衛門政守（花押）

C-398
赤銅魚子地粟鶉文縁頭
￥30,000.～　付縁頭箱（桐）
縁2.6×3.9×1.5ほか

C-399　赤銅魚子地
紅葉賀文縁頭　￥30,000.～
付縁頭箱（桐）　縁2.6×3.9×1.3ほか
小アタリ　銘：後藤隆乗（花押）

C-400
赤銅魚子地菊文縁頭
￥30,000.～　付縁頭箱（桐）
縁2.2×3.7×1.0ほか

C-401
赤銅魚子地草魚文縁頭
￥30,000.～　付木箱（桐）
縁2.2×4.0×1.3ほか　鵐目欠失
銘：岡本宗寛（花押）

C-402
赤銅魚子地黍文縁頭
￥40,000.～　付縁頭箱（桐）
縁2.5×4×1.2ほか　天井金キズ

C-403
赤銅魚子地馬文縁頭
￥30,000.～　付識箱（桐）
2×1.2×3.7　小アタリ
銘：岩本昆寛（花押）

C-404　銀地波千鳥文縁頭
￥35,000.～　縁2.3×4.1×1.2ほか
銘：松壽軒恭道（花押）

C-405　四分一地
招福大黒文縁頭　￥40,000.～
縁2×3.6×1ほか
銘：貞中（花押）　柄頭：米俵鼠
縁：追儺大黒

C-406　四分一地鼠文縁頭
￥40,000.～　付縁頭箱（桐）
縁2×3.7×1.2ほか
銘：辻政美（花押）

C-407　四分一地
高士馬文縁頭　￥40,000.～
付縁頭箱（桐）　縁2×3.7×1.1ほか
銘：行年七十二政盧
柄頭：高士　縁：馬

C-408　縁頭　二　￥50,000.～
付縁頭箱（桐）二　縁2.1×3.8×0.9ほか
四分一地牡丹象嵌　赤銅魚子地秋草鳳凰文

C-409　縁頭　二　￥50,000.～
付縁頭箱（桐）二　縁2.4×4.0×1.3ほか
鵐目小アタリ、欠失
鉄地群鳥文：銘山崎一賀（花押）
四分一地仙人文：銘知眞（花押）

C-410　赤銅魚子地縁頭　二
￥40,000.～　付縁頭箱（桐）二
縁2.4×3.9×1.4ほか
義経弁慶（銘：彦根住宗典製）　群鶴文

C-411　赤銅地袴垂保輔目貫　￥120,000.～　付目貫箱（桐）
日本刀剣保存会鑑定書　1.8×3.8
短冊銘：龍照斎　池田孝寿は、孝興の長男でのちに久兵衛を襲名。大月光弘に師事し、門下に加納夏雄。号龍照斎（亭）、三鳩。 袴垂保輔は平安中期の貴族で盗賊。笛の名人でもある。

C-412　金無垢駒曳猿目貫　￥120,000.～　付目貫箱（桐）
4.5×1.7

C-413　赤銅地花飾目貫　￥50,000.～　付目貫箱（桐）　総長8.5

C-414　赤銅地龍目貫　￥30,000.～　付目貫箱（桐）　4.0×1.8

C-415　赤銅地草花目貫　￥30,000.～　付目貫箱（桐）　4.5×1.5

C-416　目貫　二　￥30,000.～　付目貫箱（桐）二　3.1×1.8ほか
赤銅地烏天狗　銅地亀

C-417　福神目貫　二　￥30,000.～　付目貫箱（桐）2　総長4ほか

C-418　鍍金短刀金具　五　￥30,000.～　付識箱（桐）
笄総長21.5ほか　スレ　小アタリ
銘：東々斎石黒一寿作　縁、鐔、鯉口、栗形、笄
石黒一寿は是常の門人。江戸後期。号楽々斎。

C-420　赤銅地波涛露象嵌小柄　￥280,000.～　付小柄箱（桐）　総長9.7　銘：大森英秀

C-421　赤銅魚子地海老正月飾文小柄　￥180,000.～　総長9.7　スレ

C-422　四分一地猿猴捉月文小柄　￥120,000.～　総長9.7　口小アタリ　銘：直廣鐫

C-423
赤銅魚子地
芦雁文小柄
￥80,000.～
付小柄箱（桐）
総長9.6　スレ
小アタリ
ヘコミ
銘：後藤光美
（花押）

C-424
赤銅魚子地
菊蝶文小柄
￥65,000.～
総長9.8
裏色上げ
尻小キズ

C-425
鉄地羅漢龍文小柄
￥80,000.～　総長9.5
銘：岩本昆寛

C-426
赤銅魚子地雉文小柄
￥80,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.7

C-427　赤銅魚子地
火道具文小柄
￥70,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.6　小ヘコミ
ロ、尻小アタリ
銘：後藤光邦（花押）

C-428　赤銅魚子地
橋懸文小柄　￥70,000.～
付識小柄箱（桐）　総長9.6
尻小アタリ

C-429　赤銅魚子地
五獅子文小柄
￥70,000.～　総長9.8
尻小アタリ

C-430　四分一地
親子虎文小柄
￥60,000.～　総長9.6
裏ヘコミ
銘：石黒盛常（花押）

C-431　赤銅魚子地
雪竹小禽文小柄
￥60,000.～
付二重箱（内桐　外溜塗）
総長9.7　スレ

C-432　赤銅魚子地
鷹匠文小柄　￥60,000.～
付小柄箱（桐）　総長9.5
尻小アタリ、スレ

C-434　四分一地塩竈汐汲文小柄　￥60,000.～　総長9.7
変色　銘：石山基董作

C-435　赤銅石目地三羽雛文小柄　￥60,000.～
付小柄箱（桐）　保存刀装具鑑定書（日刀保）　総長9.5
銘：磯部以忠（花押）

C-436　赤銅魚子地太刀文小柄　￥50,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.5　尻極小アタリ

C-437　赤銅地亀文小柄　￥50,000.～　付小柄箱（桐）　総長9.8
銘：後藤光美（花押）

C-438　赤銅魚子地大根文小柄　￥50,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.6　小アタリ　銘：後藤光隆（花押）
光隆（生年未詳～寛保四・1744）は三郎右衛門家の二代目。

C-439　鉄地旭日双鶴文小柄　￥45,000.～　総長9.6

C-440　赤銅魚子地菊文小柄　￥40,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.7　銘：後藤光廣（花押）

C-441　銅鍍金龍文小柄　￥40,000.～　付識小柄箱（桐）
総長9.7　尻小アタリ　ロワレ　スレ　花押　横谷宗與か

C-442　赤銅魚子地小柄　￥40,000.～　付小柄箱（桐）　総長9.8
尻小アタリ

C-443　鉄地燕文小柄　￥40,000.～　総長9.7

C-444　四分一地千鳥文小柄　￥40,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.7　銘：乙柳軒味墨（花押）

C-445　赤銅魚子地亀文小柄　￥40,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.5　側面小アタリ

C-446　四分一地綾笠鉾文小柄　￥40,000.～　付小柄箱（桐）
総長9.7

C-447　赤銅魚子地月下芒文小柄　￥35,000.～
付小柄箱（桐）　総長9.7　小アタリ　スレ

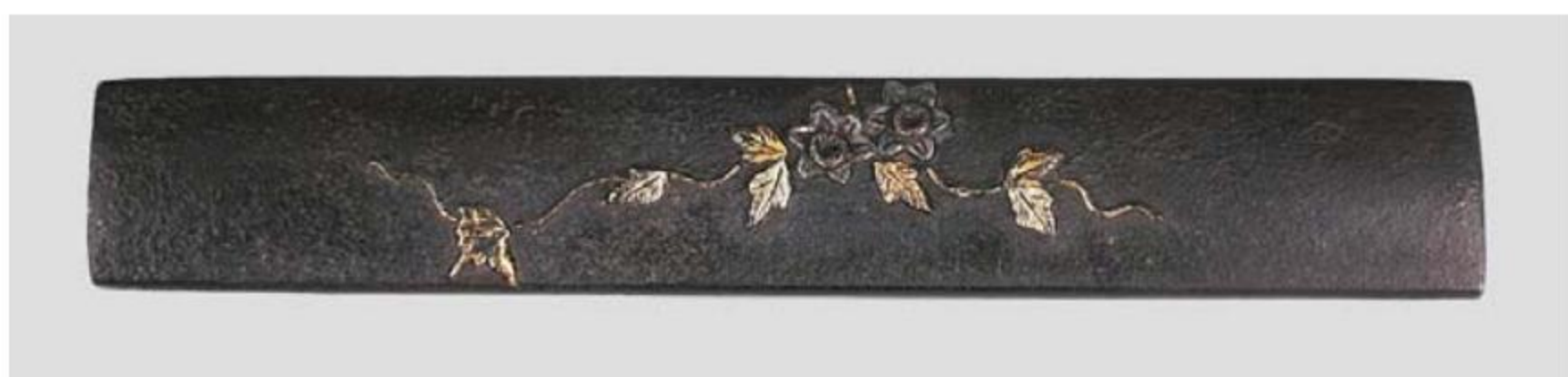
C-448　黄銅地老爺狐文小柄　￥30,000.～　総長9.5
小アタリ方々　銘：政寿

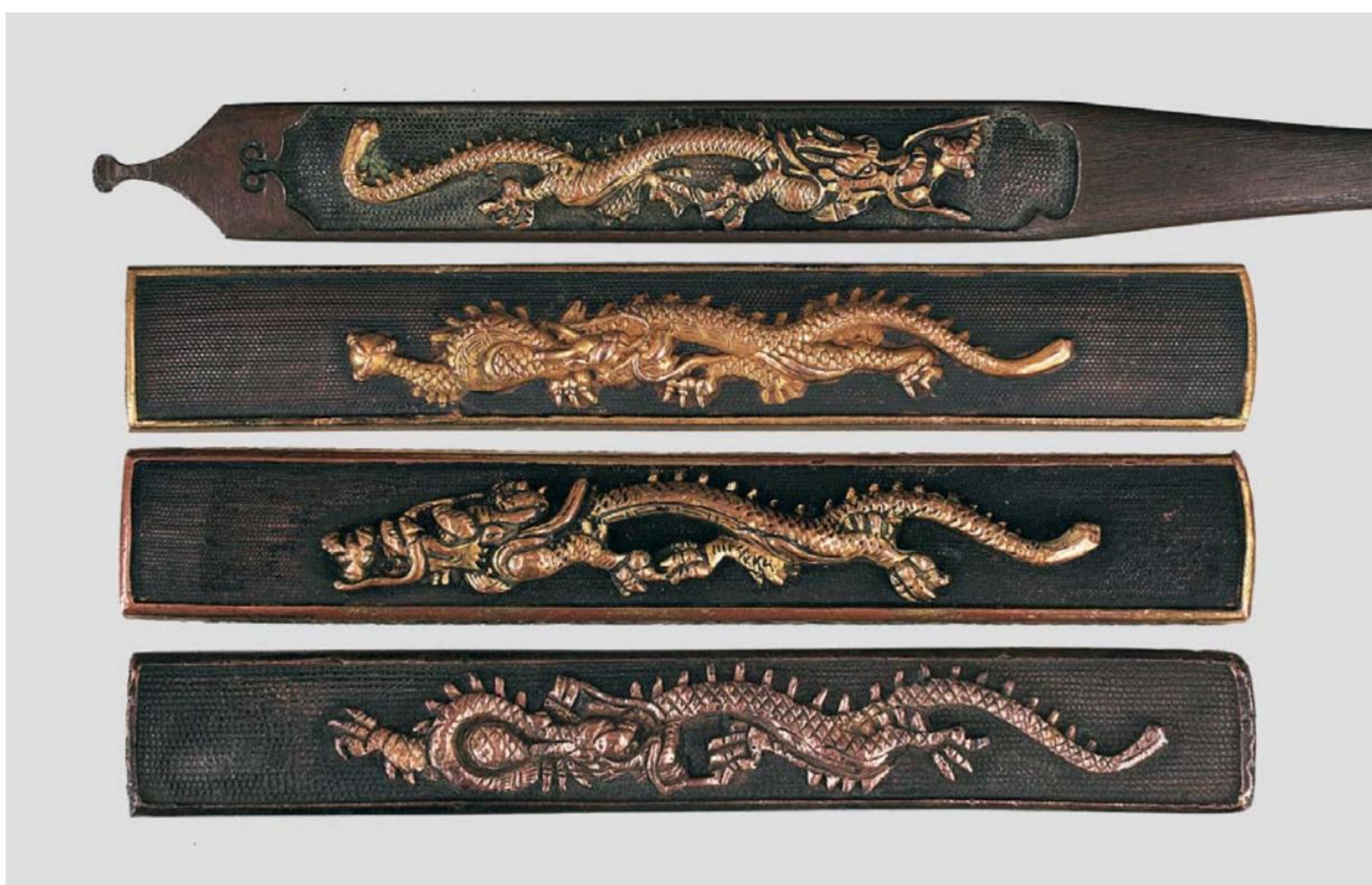
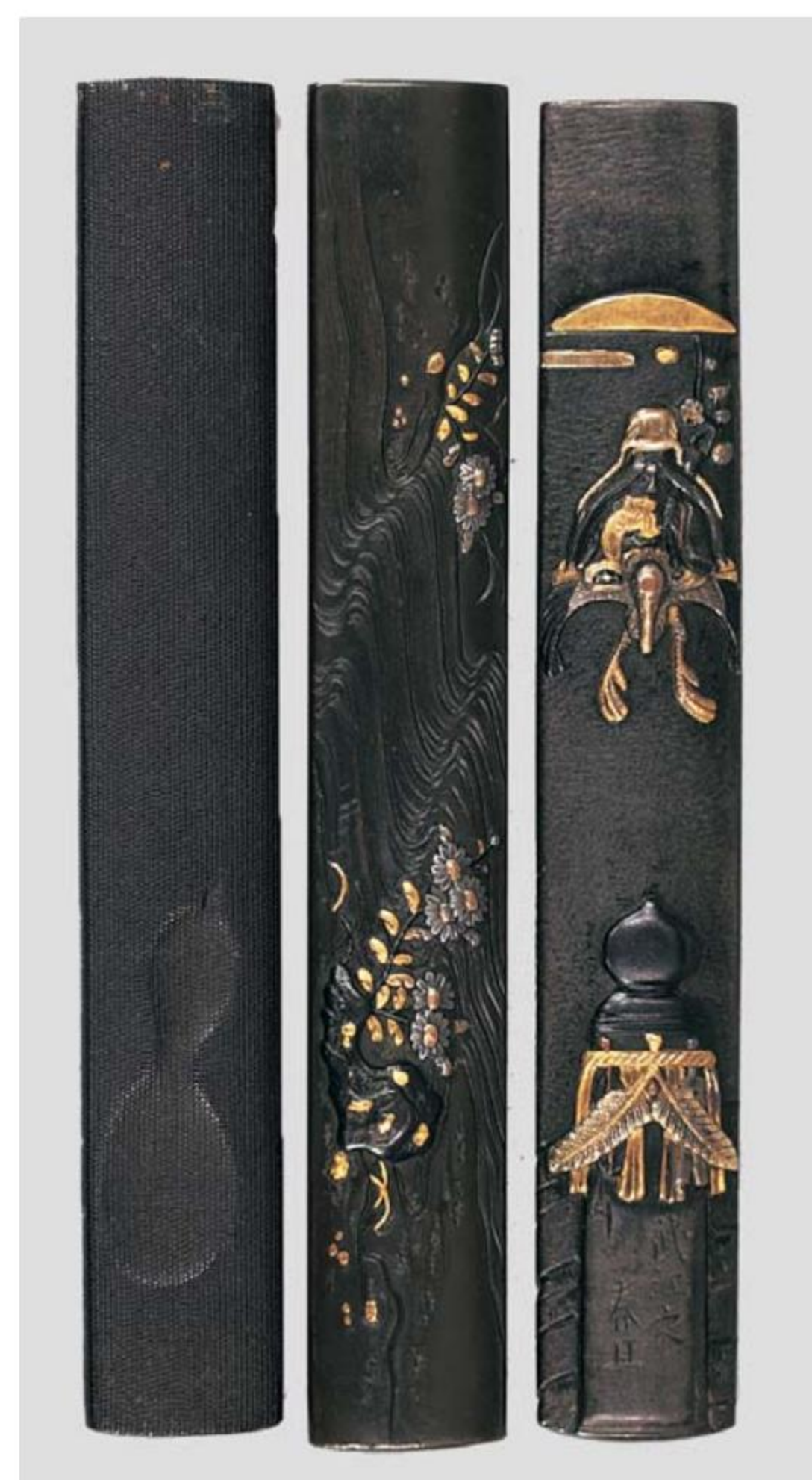
C-449　鉄地岩笹文小柄　￥30,000.～　総長9.7

C-450　赤銅地虫尽文小柄　￥30,000.～　総長9.8
ヘコミ補修　象嵌剥離　加賀象嵌

C-451　銀地按摩文小柄　￥30,000.～　付小柄箱（桐）　総長9.6
ヘコミ　スレ　銘：友道

C-452　赤銅魚子地雲龍文小柄　￥30,000.～　総長20　小柄9.5
スレ

C-453　銅魚子地葉文小柄　￥30,000.～　総長9.7
蓋置に羽根か

C-454　鉄地鉄線文小柄　￥30,000.～　総長9.3

C-455　鉄地犬盲人文小柄　￥30,000.～　総長9.8

C-456　銅地龍文小柄三　笄一　￥105,000.～　付小柄箱（桐）　笄箱（桐）　小柄総長9.7ほか
小柄内一小アタリ　笄ユガミ　赤銅仕上

C-457　赤銅地小柄　三　￥80,000.～
総長9.7ほか
春旦文（銘：天何言哉（象嵌印）
武江之春旦　歌銘）
魚子地瓢文（銘：喜多豊年（花押））
菊流水文

C-459　四分一地風神文小柄　￥100,000.～
総長9.7　側面ヘコミ
銘：楊柳軒直随

C-460　素銅石目地寿老文小柄
￥100,000.～　総長9.6
メクレ、小アタリ
銘：乗意［永春］

C-461　銀地鍾馗獅子文小柄
￥90,000.～
総長9.7　小アタリ
銘：満寛（花押）

C-462　赤銅地矢籠形小柄　￥80,000.～
付小柄箱（桐）　総長9.6
銘：明寿

C-463　赤銅地銀張獅子文小柄　￥80,000.～
付小柄箱（桐）　総長10.7
銘：宗珉（花押）

C-464　四分一地月下二童子文小柄
￥80,000.～
総長9.8
際端銘：直随（印銘）

C-465　四分一地布袋唐子文小柄
￥80,000.～　総長9.7
ロワレ
際端銘：濱野矩随

C-466　四分一地お多福文小柄
￥80,000.～　総長9.7
アタリ　銘：時二十六十五櫝越前大掾源長常（花押）

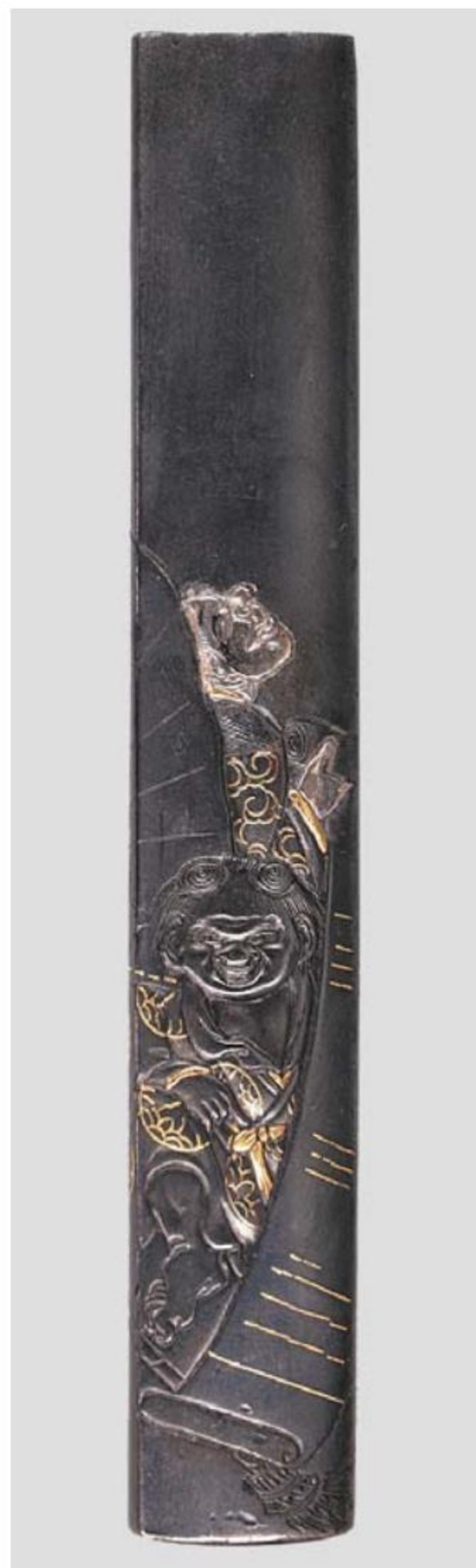
C-467　四分一地蝦蟇仙人文小柄
￥80,000.～　付小柄箱（桐）
総長10
銘：生□□

C-468　四分一地水垢離文小柄
￥80,000.～
総長9.6　小アタリ
銘：蓋雲堂直随（花押）

C-469　四分一地
猿廻文小柄　￥80,000.～
総長9.7　裏キズ
表：四分一　裏：銀と赤銅
際端銘：政守

C-470　四分一地
拾得文小柄　￥70,000.～
付小柄箱（桐）　総長9.7
銘：濱野矩随

C-471　四分一地
虎仙人文小柄
￥70,000.～
総長9.7　裏ヘコミ
銘：矩随

C-472　赤銅魚子地
長刀鉾文小柄
￥70,000.～　総長9.7
尻小アタリ　裏：金剥離
表：鉾一部剥離

C-473　四分一地
寒山拾得文小柄
￥70,000.～　総長10
小アタリ
銘：一蚕堂乗意（印）

C-474　四分一地
寒山拾得文小柄
￥60,000.～　総長9.7
小アタリ

C-475　四分一地
東方朔文小柄
￥60,000.～
総長9.8
銘：春寿斎明守（花押）

C-476　四分一地
竹下賢人文小柄
￥60,000.～　総長9.8
銘：秋風亭

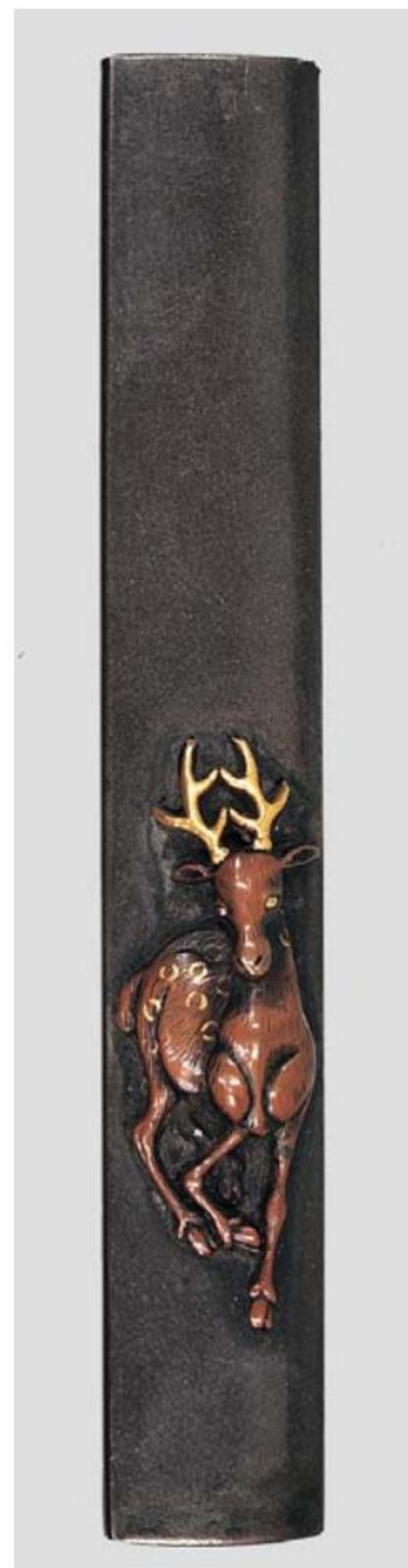
C-477　赤銅地
達磨形小柄　￥60,000.～
総長9.7　裏ヘコミ
口破損

C-478　素銅地
韃靼人文小柄
￥60,000.～
総長9.7　ヘコミ
銘：富定（花押）

C-480　銅鍍金
牛童子文小柄
￥50,000.～　総長9.8
小アタリ
銘：柳川直垂（花押）

C-481　赤銅地
二賢人文小柄
￥50,000.～
付小柄箱（桐）
総長9.7
銘：濵野直随（花押）

C-482　四分一
地高士虎文小柄
￥50,000.～　総長9.8
小キズ方々
銘：浜野春親（花押）

C-483　四分一
地伊代万才文小柄
￥40,000.～
付小柄箱（桐）
総長9.8
銘：一夢堂英辰

C-484　四分一
地鹿文小柄
￥40,000.～
付小柄箱（桐）
総長9.7　銘：大龍斎
光興（花押）

C-485　四分一
地筍掘文小柄
￥30,000.～　総長9.7
鍍金剥離　銘：直光

C-486　四分一
地関羽文小柄
￥40,000.～
付小柄箱（桐）
総長9.8　小アタリ
銘：蓋雲堂直随
（花押）

C-487　四分一
地観音文小柄
￥40,000.～
付小柄箱（桐）
総長9.6　銘：明重

C-488　鉄地
武者夜襲文小柄
￥35,000.～　総長9.8

C-489　鉄地
槍梅文小柄
￥35,000.～　総長9.8
小サビ

C-490　鉄地
潜龍文小柄
￥35,000.～　総長10

C-491　黄銅地
架鷹文小柄
￥30,000.～　総長9.6
スレ　ヨゴレ
銘：政則（花押）

C-492　後藤家抽斗付小柄箱
￥330,000.～　24×37×25

十段の抽斗を具え、其々の中蓋には刀装金工で一家を成した後藤家代々の名を蒔絵する。蝶番、隅金具は銀地とし、精緻な草花彫を施す。錠金具の裏は「丸に違鷹羽紋」とし、各抽斗鈕の座金もこれに従う。

C-493　小柄　割笄　￥60,000.～　付木箱（桐　ヨゴレ）　笄総長19.5ほか　小柄ヘコミ
銀花彫小柄（行年七十二歳廣實画□□□不□刻）　和歌彫笄（彫人□□□不□・花押）

C-494　山銅魚子地栗樹猿猴文笄　￥70,000.～　付合箱（桐）
特別保存刀装具鑑定書（日刀保）　総長23　無銘（古金工）

C-495　銅地菊花小禽文笄　￥30,000.～　付笄箱（桐）　総長23.5　アタリ　竿緑青

C-496　赤銅地手長足長文小柄　銀笄　￥35,000.～　付木箱（杉）　笄総長22.5ほか

C-497
刀子
￥30,000.～
総長27　ヒビ
鞘、柄先補修
在銘

C-498　小道具　一口　￥50,000.～
付目貫箱（桐）2　目貫総長3ほか
鐔2（銀二重　銅地金被二重）
目貫2（銅鍍金獅子　銅獅子）
柄頭4（うち鵐目欠2　不具合1）
縁3（うち在銘2：玉川芳久　戊辰麦秋夏雄）

C-499　洋銭嵌目貫　￥30,000.～
付目貫箱（桐）　総長3
西欧の古銭である可能性を指摘されたが、確証を得なかった。箱の仕立などを鑑み、目貫として紹介する。

C-501　無銘　短筒　￥500,000.～　全長32.2　銃身長16.5　口径1.4　尾栓開閉可　台尻カケ塗補修　台木下小カケ
側面銃口付近ワレ　目釘一欠　神奈川県第49606号

C-502　摂州住井上関右衛門　火縄式銃砲　￥250,000.～　全長129.5　銃身長96.2　口径1.3　尾栓開閉可　台木一部塗補修　目釘一欠
丸に十字紋　唐獅子牡丹刻文銃身　表銘：摂州住井上関右衛門作　愛媛県第38256号

C-504　摂州住榎並　火縄式銃砲　￥120,000.～　全長133.8　銃身長104.8　口径1.36　尾栓開閉確認不可　台木裏金具ウキ、裏鳥金具欠2
台尻金具一部破損　表銘：地鉄鍛鋼二重惣巻張/摂州住榎並□作　奈良県第26827号

C-505
無銘　管打式水平二連銃砲
￥260,000.～　付木箱（桐）　全長22.6
銃身長12.4　内径1.1　外径1.5　螺子2欠
木部ワレ　埼玉県第66669号

C-506　無銘　管打式銃砲
￥150,000.～　全長22.2　銃身長15.0
口径1.0　槊杖欠　京都府第23264号

C-507
唐獅子牡丹蒔絵刀掛
¥330,000.〜　付時代識箱（杉）
50×20×46
鉄線　五本掛

C-508　兜薬玉蒔絵刀掛
¥180,000.〜　付木箱（杉）
47×18×39

C-510　花枝鐔蒔絵刀掛　￥120,000.～
付時代識箱（桐）　47×19×38

C-511　群鶴蒔絵折畳刀掛
￥75,000.～　付時代箱（杉）　46×24×34
亀乗仙人漆絵

C-512　唐花菱透刀掛　￥30,000.～
59×27×62　七本掛

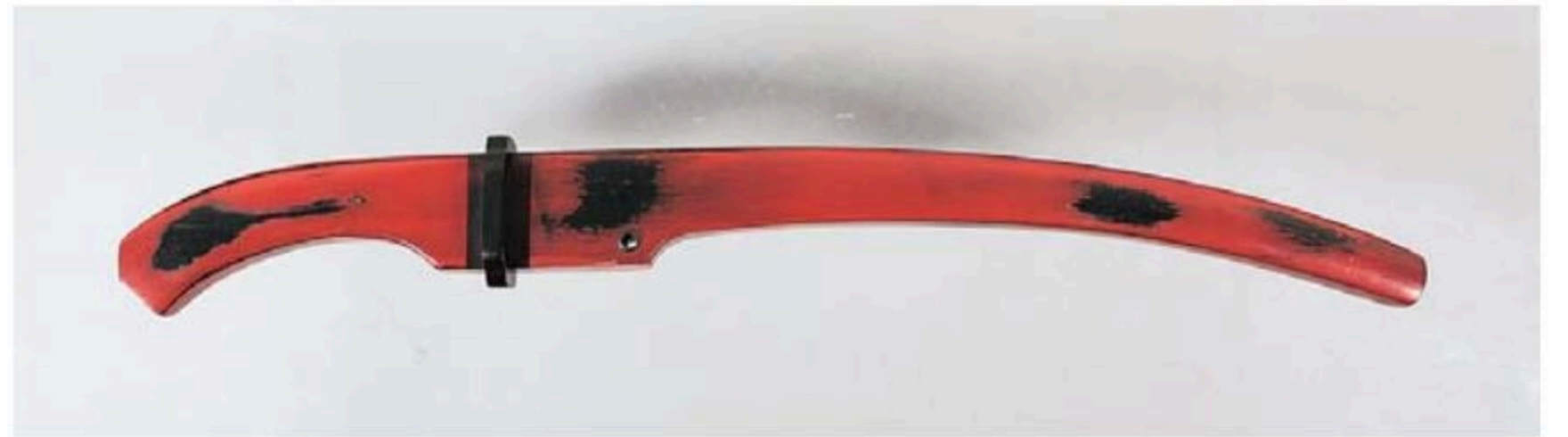
C-513　長崎螺鈿刀掛　￥50,000.～
43×21×50　ソゲ　五本掛

C-514　素木刀掛　￥30,000.～
51×40×79　十本掛

C-515　鉄砲掛　￥30,000.～
85×30×101

C-516　槍掛　一対二組　￥30,000.～
総長30、41

C-517　刀箱　￥30,000　104×27×18

C-518　鹿角装茶刀　￥35,000.～　付小柄　総長47

C-519　兜割　￥30,000.～　総長48　スレ　小アタリ

C-520　江戸町方同心十手　￥60,000.～　総長29　銀流

C-521　銀蛭巻柄十手　￥50,000.～　総長49

C-522　火付盗賊改方十手　￥40,000.～　総長49　柄巻後補
直光銘

C-523　十手　￥40,000.～　総長50

C-524　町方十手　二　￥35,000.～
総長43（柄巻後補）　31（火中）

C-525　密書入　￥35,000.～　付木箱（桐）　総長27

C-526　鞭　￥30,000.～　総長87　柄韋包

C-527
革刀柄袋
六
￥50,000.～
大13×27
小11×21ほか
大小4　大2

C-528　玳瑁塗火薬入
￥35,000.～　総長35

C-529　火薬入
￥35,000.～　13×4×16

C-530　銅瓢形火薬入
￥30,000.～　8×8×14.5　蓋欠

C-531　玉鋳型　三　￥35,000.～
付木箱（杉　貼札）　鉛玉10（付革袋）
総長21.5ほか

C-533　鞭コレクション　十五

￥1,200,000.～　付時代黒塗箱（杉）

螺鈿三ツ葉葵紋（総長98）
鯨髭地金溜唐草蒔絵笛付（総長89　朱千段刻柄）
鯨髭（総長72）
鼈甲包（総長75　虫喰　鶉韋柄）
鮫皮包（総長83.5）
研出鮫包籐巻（総長92　朱漆塗柄）
微塵青貝籐巻（総長94　鶉韋柄）
青貝2（総長86、83）
朱塗籐巻太鞭（総長84）
朱塗籐巻（総長92　金銅亀金具
先端銀金具「やあ」刻銘）
黒漆塗籐巻細鞭（総長90.5）
黒漆塗籐巻（総長100）
黒漆塗籐巻（総長85.5　籐巻欠損）
組絲包（総長92）

C-535　鏃　三十　￥500,000.～　付五段箱（桐　23点入）　木箱（桐　7点入）　大総長48ほか

C-536　鏃　十四　￥120,000.～　付木箱（杉　貼札）　総長21ほか
雁又5　平根ほか9　不読銘

C-537　網代壺胡簶　￥200,000.～　18.5×6×40
『鉄と漆の芸術 京都嵐山美術館蔵品集』
（昭和61, P.30）所載

C-538
家紋蒔絵矢筒
￥390,000.～
付時代箱（杉）
総長96
アタリ塗補修
一文字三星紋
桐紋

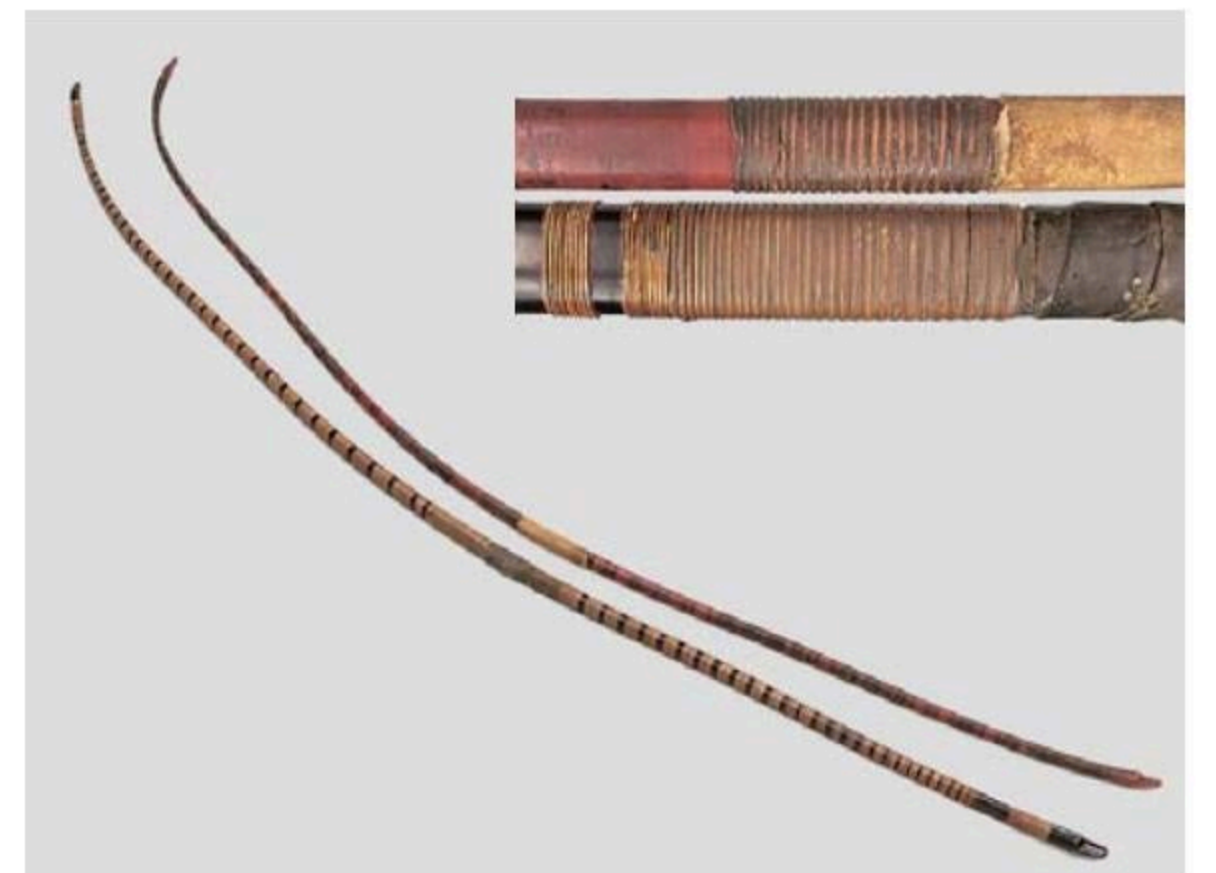
C-539　黒漆塗勝虫文箙　￥80,000.～　17×14×39
三ツ組鍬形紋

C-540　藤蒔絵胡籙　￥60,000.～　13×3×70　丸に梅鉢紋

C-542
飾弓　一双
￥50,000.～
総高141
矢損傷1
飾部材一欠

C-545　根来弓　￥30,000.～　総長218

C-546　根来弓　￥30,000.～
総長220

C-547　重籐弓　￥30,000.～　総長217

C-548　重籐弓　二　￥30,000.～
総長213ほか

C-543
矢立箱
￥30,000.～
30×30×73
矢32　征矢

C-549　弓　二　￥30,000.～　総長217

C-550　鳶口　￥50,000.～　総長53
柄ヒビ、剥離

C-544
矢籠
￥30,000.～
総長40

C-551　鳶口
￥30,000.～　総長51
金具不読銘

C-552
青貝装鳶口　大小
￥35,000.～　総長217ほか

C-553　機巧十手　￥180,000.～　総長27（刃渡8.5）

C-554
懐中鏺　二
￥150,000.～
付時代識箱（杉貼札）
総長24ほか
忍具

C-555　息討器　￥70,000.～　付木箱（杉　貼札）　5×8.5×3.5
スレ　目潰具　「風塵雷」貼札識

隠し武器の一としての詳しい報告を『忍びの武器』（名和弓雄. 人物往来社. 1967. P58-70）に知る。曰く、佐野常忠が開発した敵の目を潰す武器であり、商品名として「砂塵雷」「息討器」などあるようである。吹き出す砂には、唐辛子粉や鉄粉を混ぜ効果を高めたという。発売にあたり、「心をこめて吹く風に　なびかぬものはあらじとぞ思ふ」の狂歌を添えた。常忠の生歿年は不明ながら、幕末明治にかけて活躍した発明家らしい。

C-556　手裏剣　五　￥50,000.～　付木箱（杉　貼札）
総長17.5ほか

C-557　手持鎌　￥35,000.～　総長59

C-559　河内守国助　槍　付拵　￥30,000.～　総長297
刃長12.5（登録証不要）　サビ身　柄ユガミ

C-560　長刀（木刀）　￥30,000.～　総長194

C-561　長刀拵　￥30,000.～
総長239　鞘ワレ

C-562　袖絡　￥30,000.～　総長252

C-563　石剣　￥50,000　仕入れ1.3万　7×36

三ツ葉葵紋

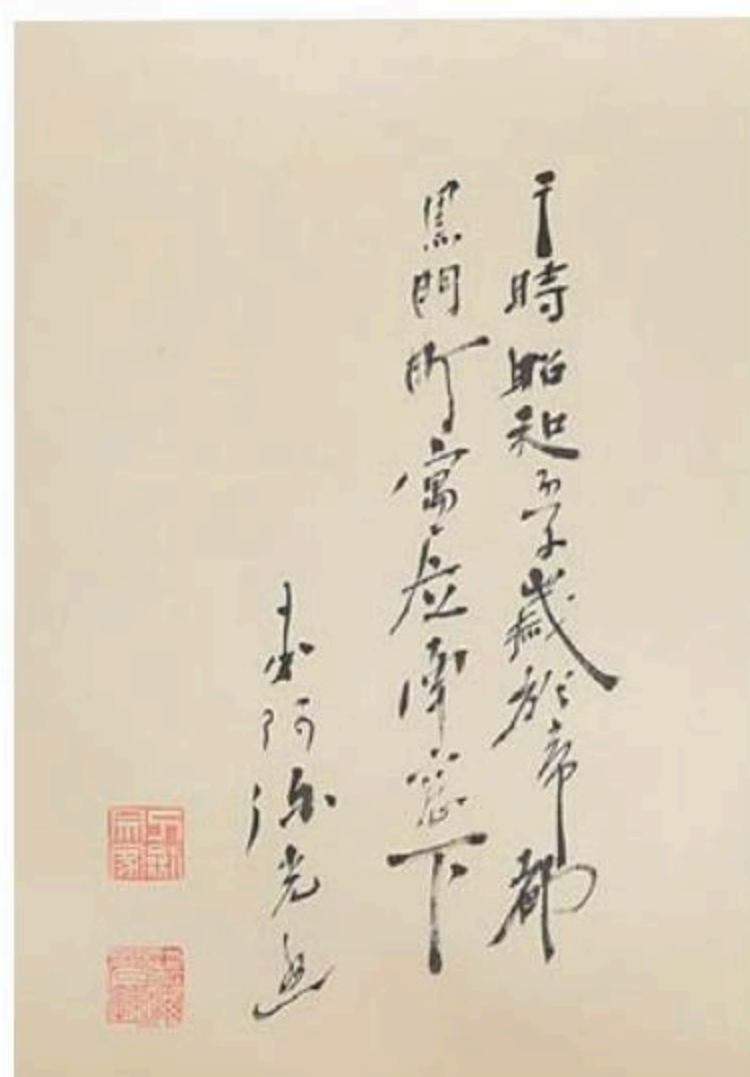
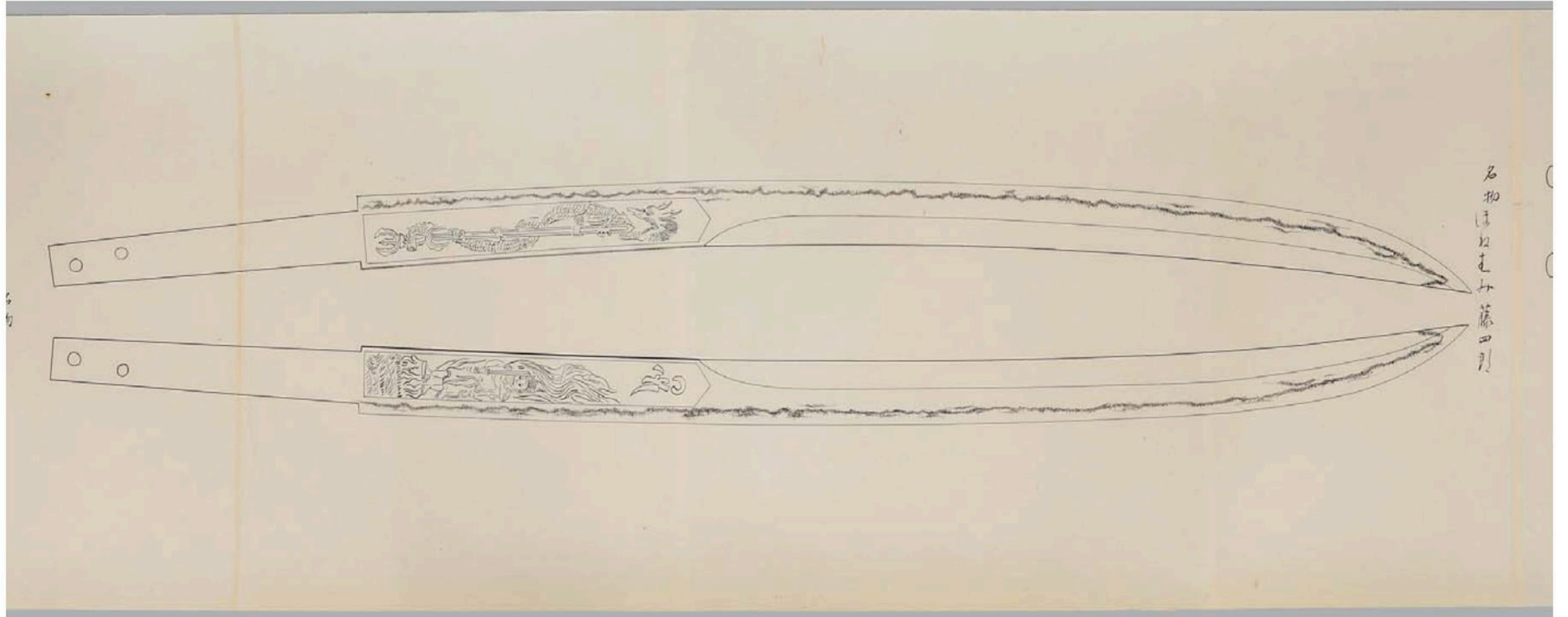
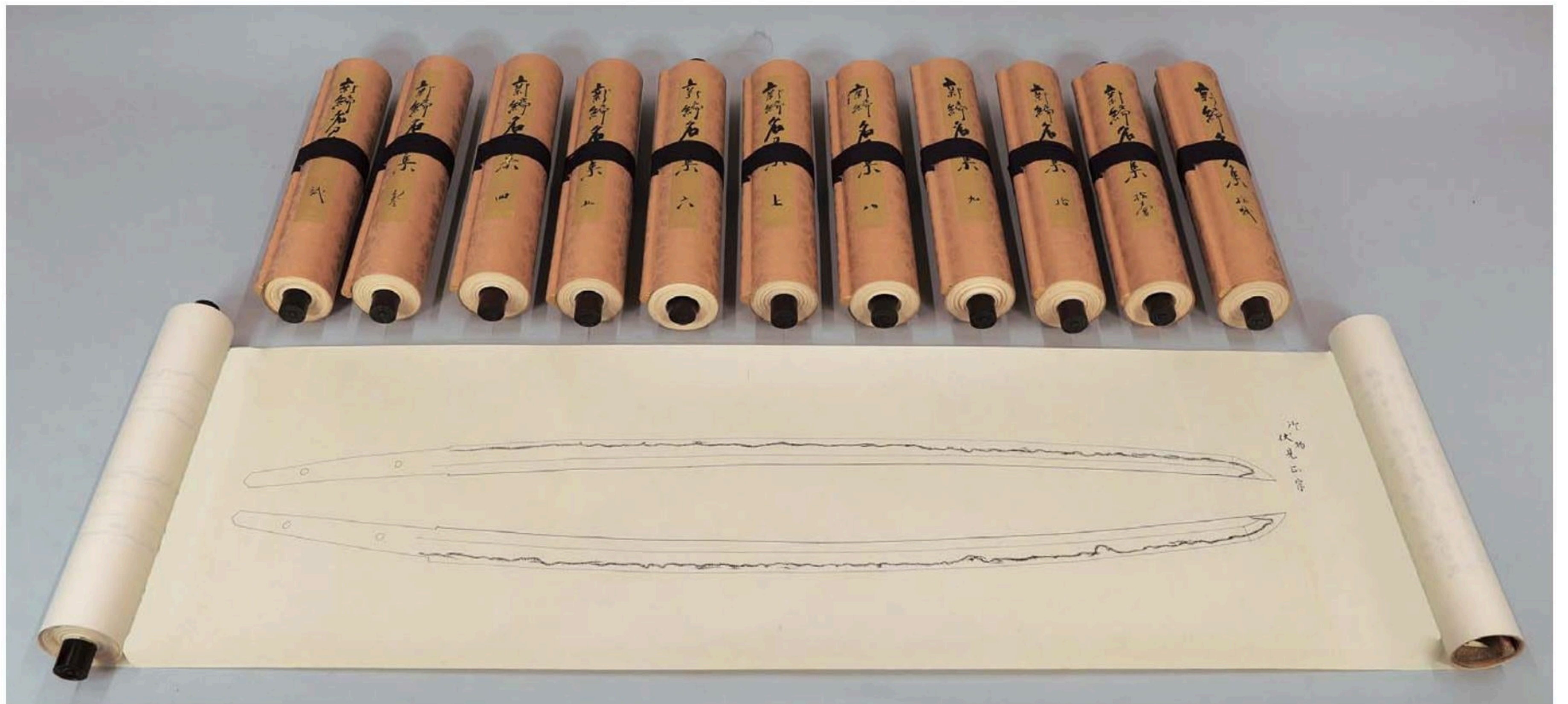
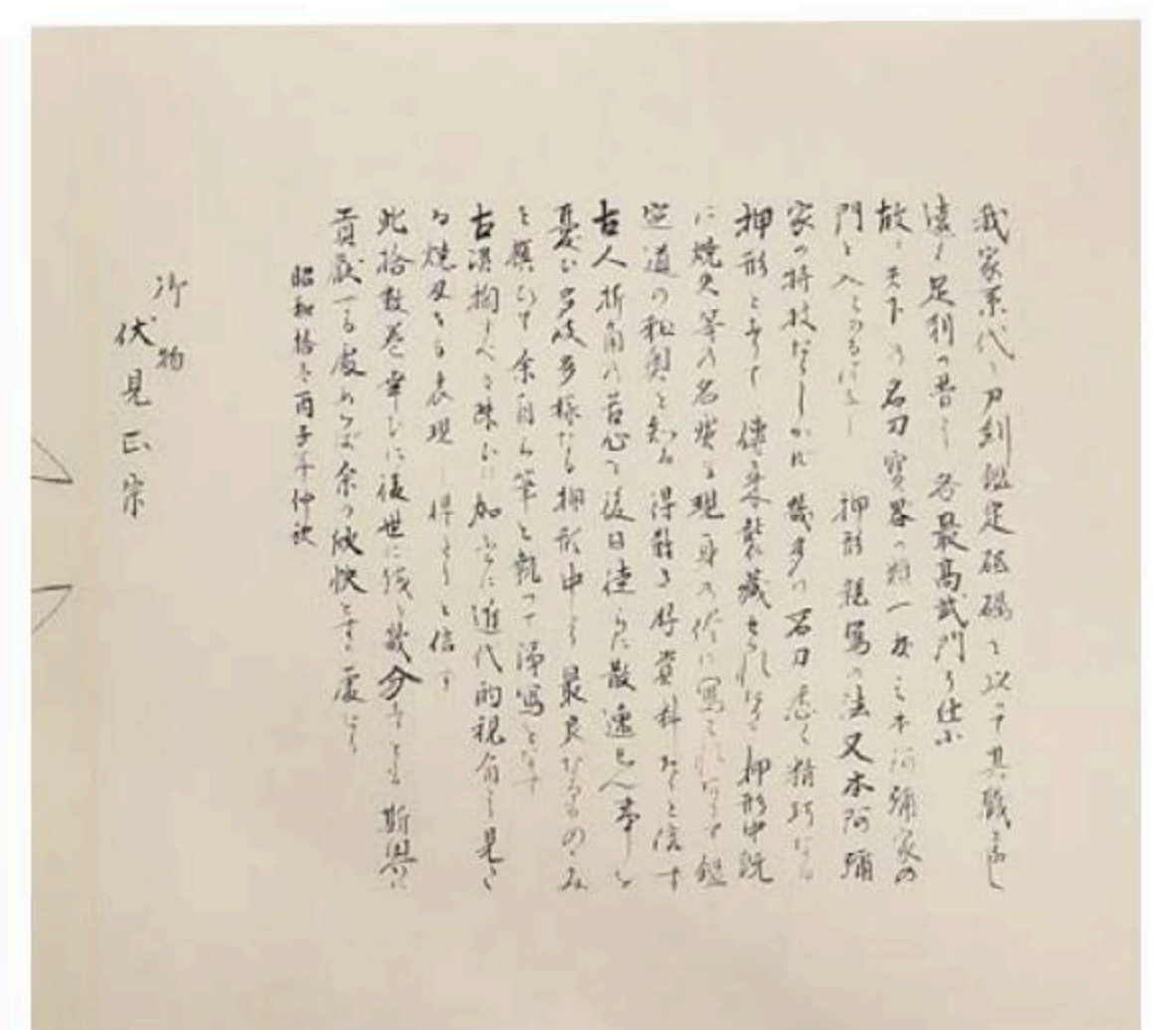
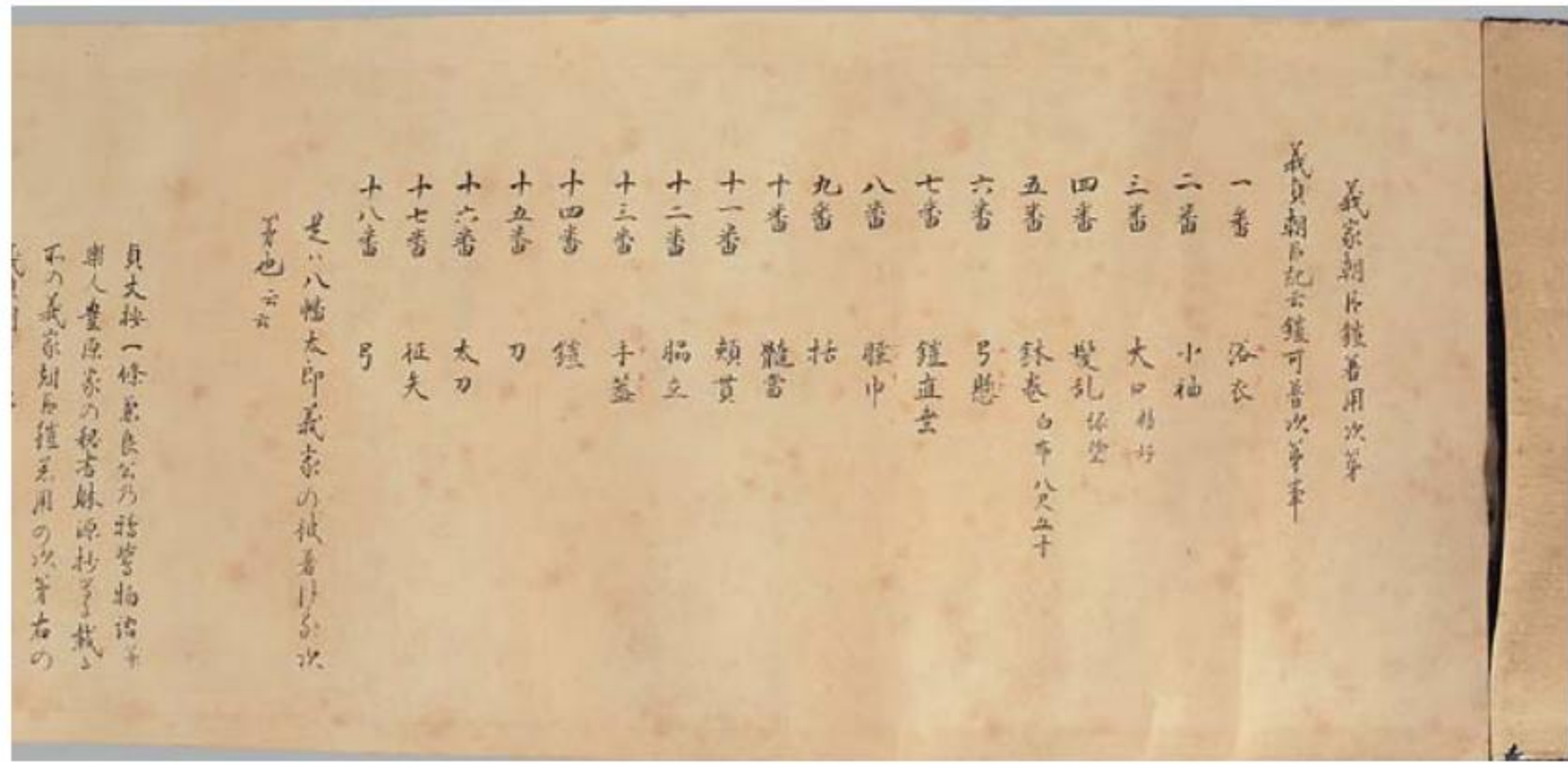
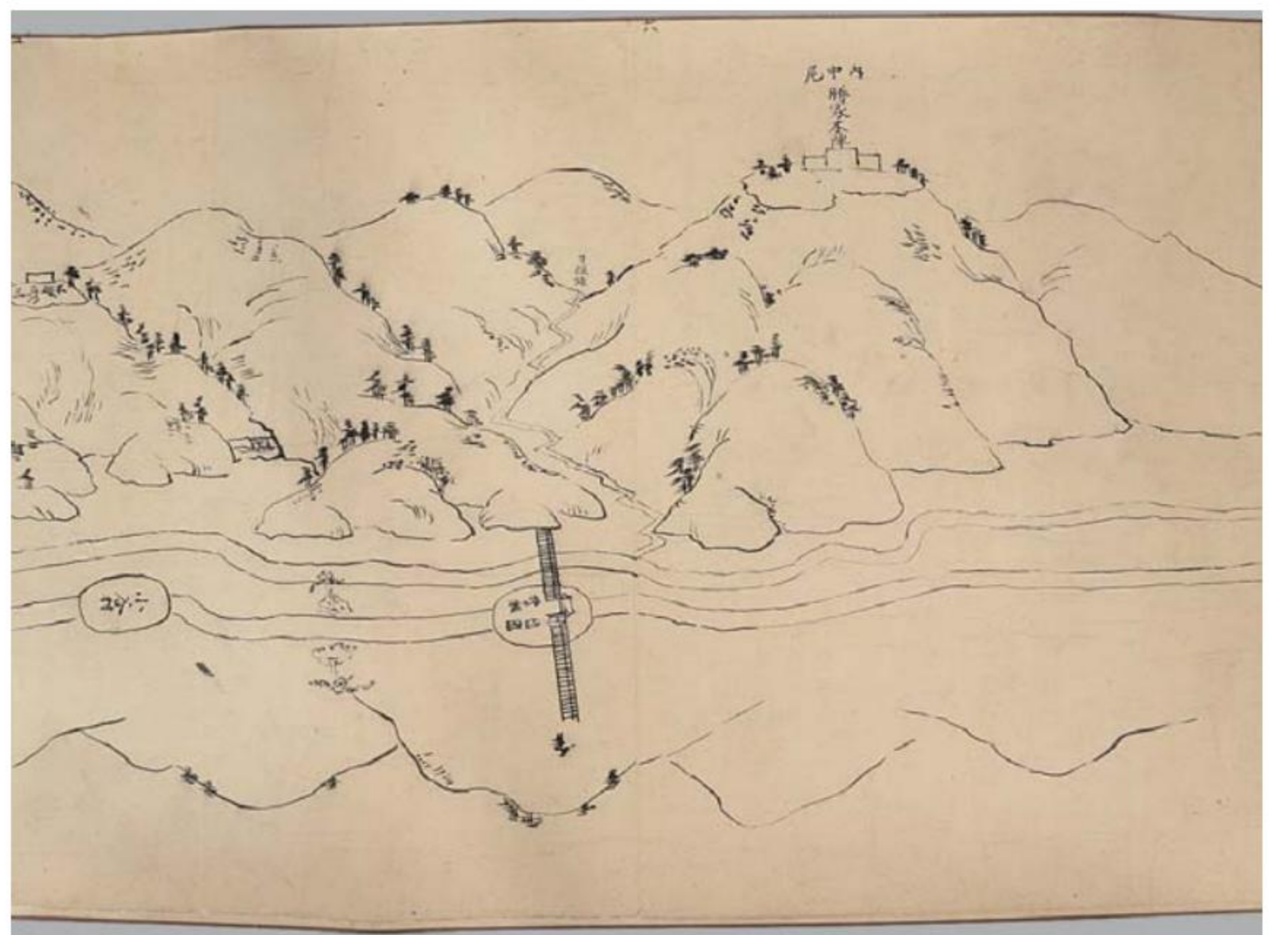
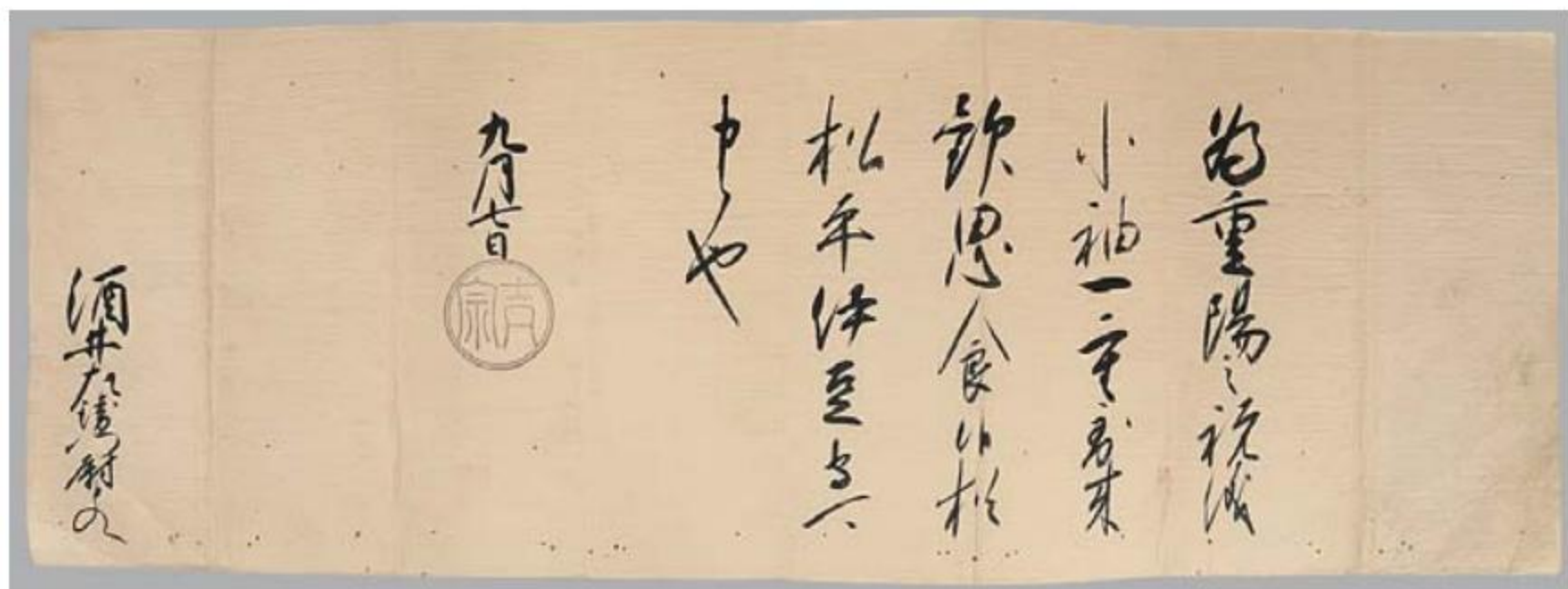
C-564　梨子地三ツ葉葵紋蒔絵太刀掛
￥70,000.～　22×27×64　小アタリ

C-565　三ツ葉葵紋唐草蒔絵高卓
￥30,000.～　34×34×43　ソゲ　剥離

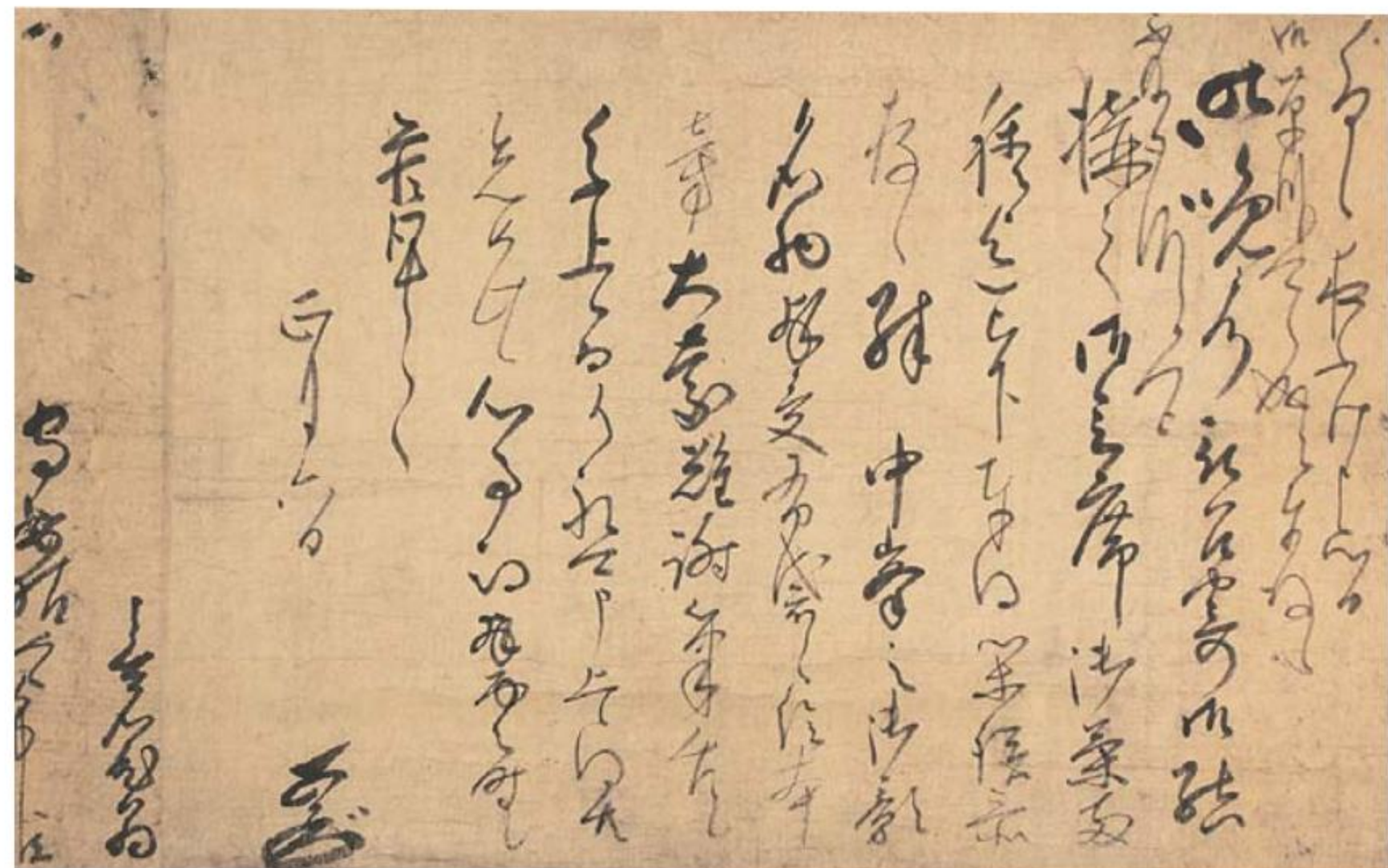
C-566　三ツ葉葵紋蒔絵銚子
￥55,000.～　付時代識箱（桐）　24×17×19
内朱（ヒビ）

C-567　三ツ葉葵紋蒔絵火箸　￥35,000.～　総長45.5
スレ

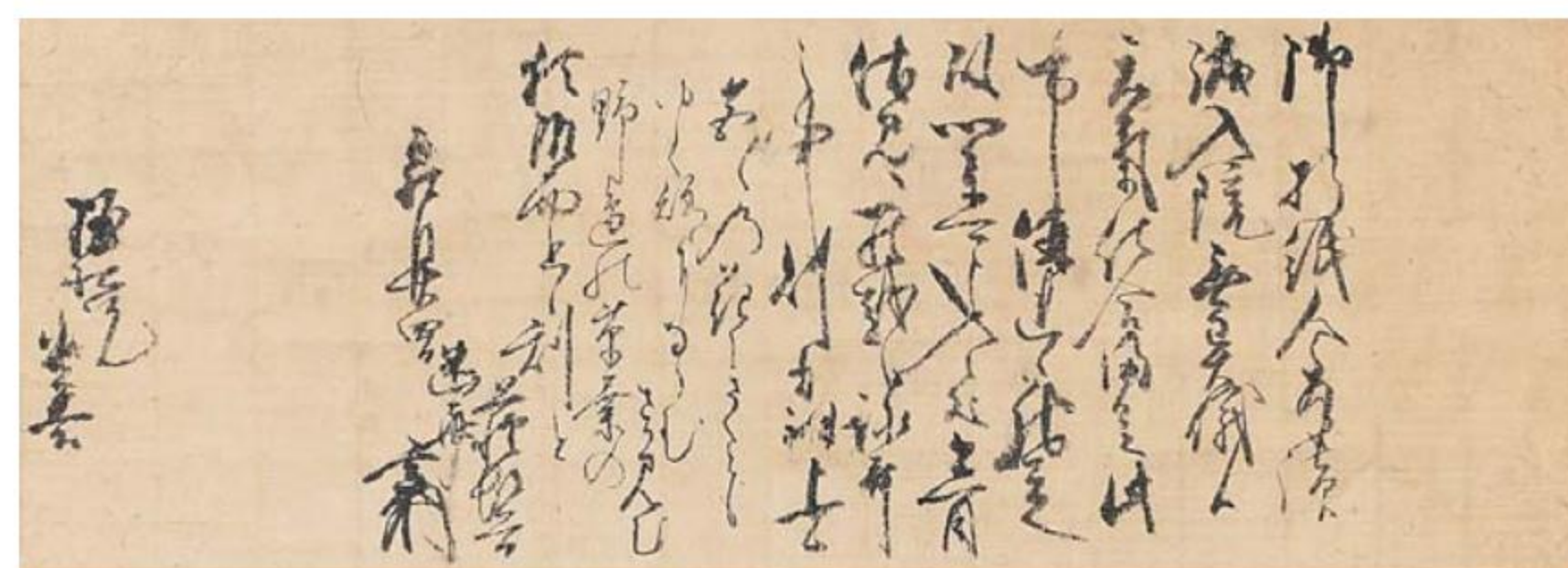
C-568　三ツ葉葵紋火縄銃形矢立
￥50,000.～　付革箱　18×2×4.5

C-569
三ツ葉葵紋銀蒔絵高脚盆
￥30,000.～　付木箱（桐）
12.5×12.5×6.5　高台部カケ、ヒビ
伝紀州徳川家拝領

C-570　本阿弥光遜　押型巻物　十二　￥650,000.～　付段箱（桐）
紙本　唐木軸端　第一巻1297×31　表具1394×31ほか　シミ　オレ

C-572　伊勢貞杖　鎧着用之次第巻物　￥300,000.～　付黒塗箱（杉）　紙本　骨軸端　750×32　表具775×32　ヤケ　シミ
伝土州候山内家　安永九年（1780）画中

C-573　徳川吉宗　黒印状　￥80,000.～　紙本　66×23　ヤケ　シミ　スレ　庄内藩酒井左衛門尉

江戸幕府八代将軍。貞亨元年〔1684〕～宝暦元年〔1751〕。紀州二代藩主、徳川光貞の四男。享保の改革などで困窮していた幕府の財政を立て直した。

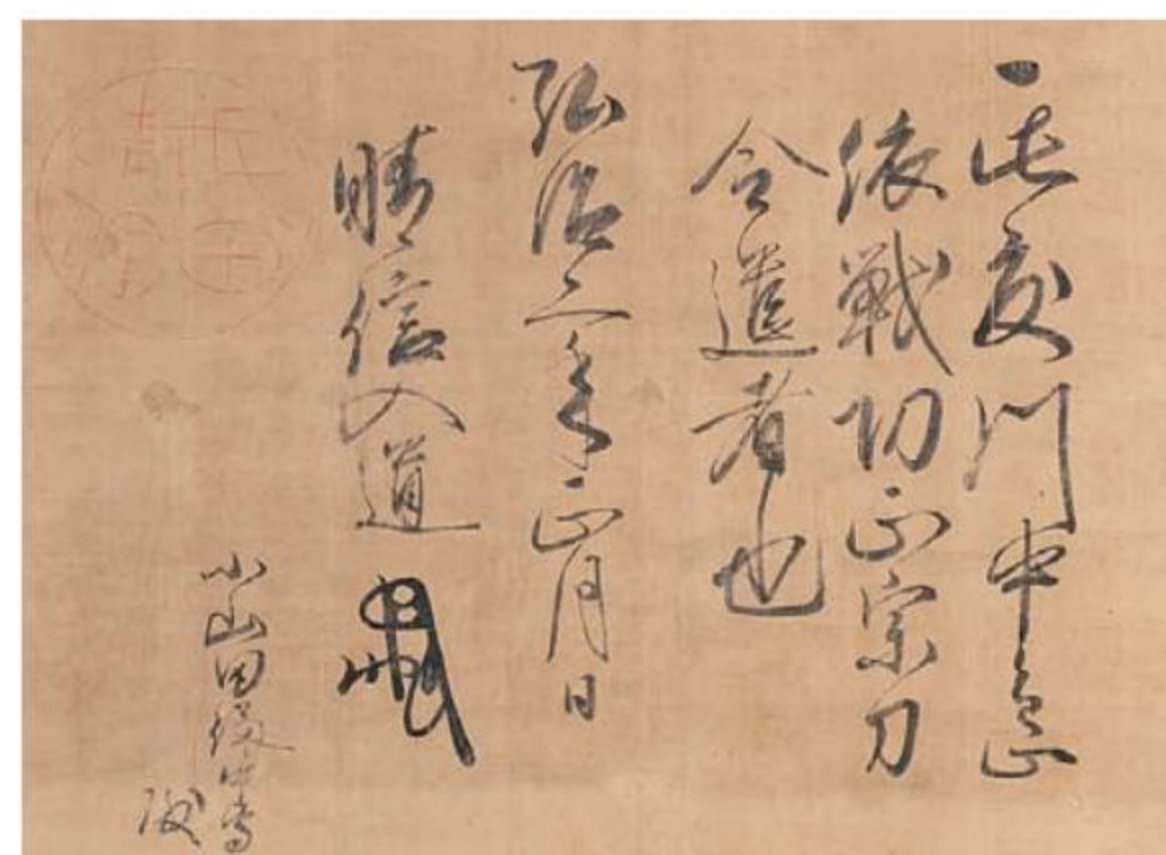
C-574　賤ヶ岳合戦配陣図巻物　￥90,000.～　付木箱（桐）　紙本　朱塗軸端　160×37.5　表具190×38　シミ

C-575　岡本半助　消息幅　￥150,000.～

付時代合箱（桐　蓋小口一欠）　紙本　黒塗軸端　50×31　表具60×112　ヤケ　スレ　オレ　表具アレ　正月□日

岡本半助（天正三・1575～明暦三・1657）は江戸初期の兵法家。武田家配下の小幡信貞に仕え、武田が滅亡したのちは井伊直政に従い彦根に移る。上泉常陸介秀胤より兵法を学び軍師となり、大坂の陣では二代目直孝の元で活躍、家老を勤める。茶道・和歌に通じ、嵯峨流の書を能くした。

C-576　細川幽斎　消息幅　￥130,000.～

付時代識箱（桐　蓋小口一欠）　朝倉茂入、不明極札　紙本　黒塗軸端　44×31　表具47×119　ヤケ　シミ　スレ　オレ

細川幽斎（天文三・1534～慶長十五・1610）、本名藤高、玄旨幽斎と号した。桃山時代の大名、歌人、茶人、肥後細川藩の祖。足利将軍家、信長、秀吉、家康に仕えた。

山鳴谷応

C-577　豊臣秀頼　一行書幅

￥100,000.～　付木箱（モミ）　紙本　朱塗軸端　27×99　表具29×176　大ヤケ　スレ　オレ　虫穴　表具ヤケ、虫穴

C-578　武田信玄　軍忠状幅

￥80,000.～　付時代箱（桐）　紙本　唐木軸端　43×31　表具46×114　ヤケ　シミ　スレ　オレ

弘治三（1557）年正月日　小山田備中守

武田信玄（大永一・1521～天正一・1573）は甲斐出身の武将。実名晴信。のち出家して信玄と号す。大膳大夫、信濃守。通称太郎。

C-579　赤穂浪士合作幅

￥60,000.～　付時代識箱（杉）　紙本　骨軸端　28×74　表具31×189　ヤケ　シミ　オレ　表具大シミ

浅野長矩短冊　大石良雄画

C-582　土佐常儀　水軍画幅　￥80,000.～
付時代箱（杉　貼札　破損）　絹本　雑木軸端
86×140　表具100×192　大ヤケ　シミ

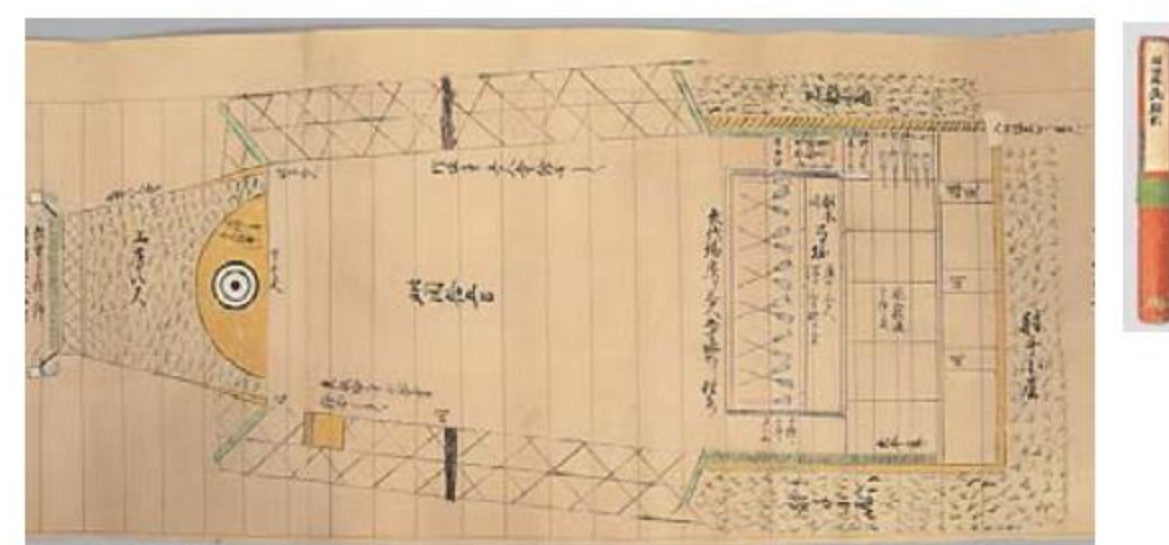
C-583　猪飼嘯谷　乱雁画幅
￥50,000.～　付二重箱（内識桐　外溜塗）
絹本　牙軸端　53×142　表具69×235
ヤケ　シミ　表具オレ　岩佐古香、
猪飼俊一箱識
猪飼嘯谷（明治十四・1881～昭和十四・
1939）は京都生まれの日本画家。

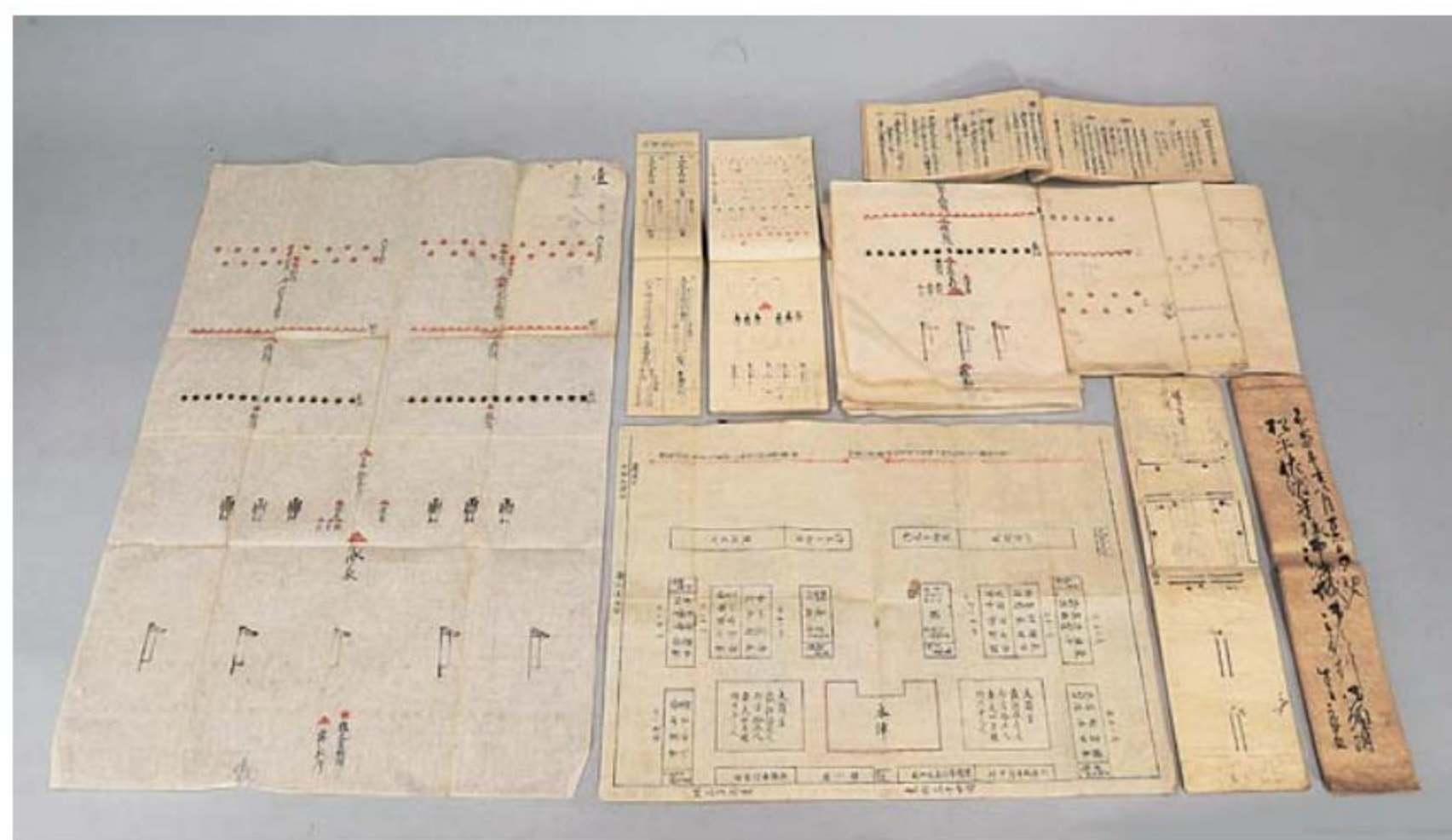
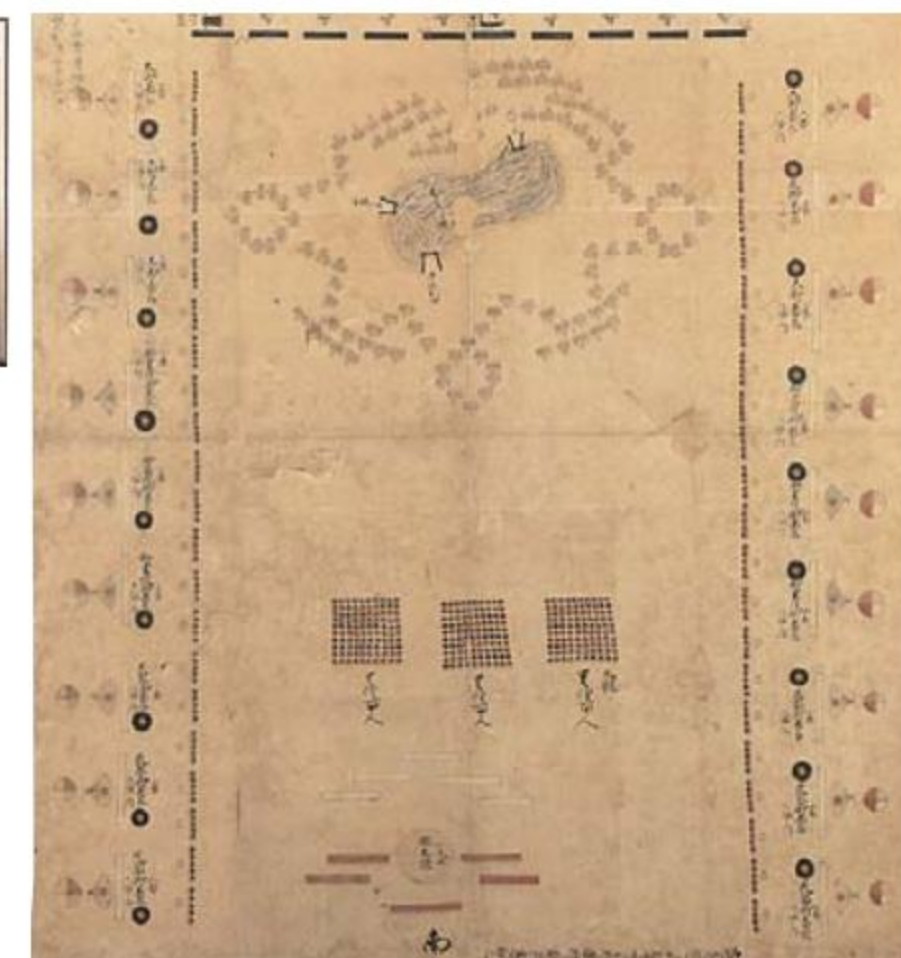
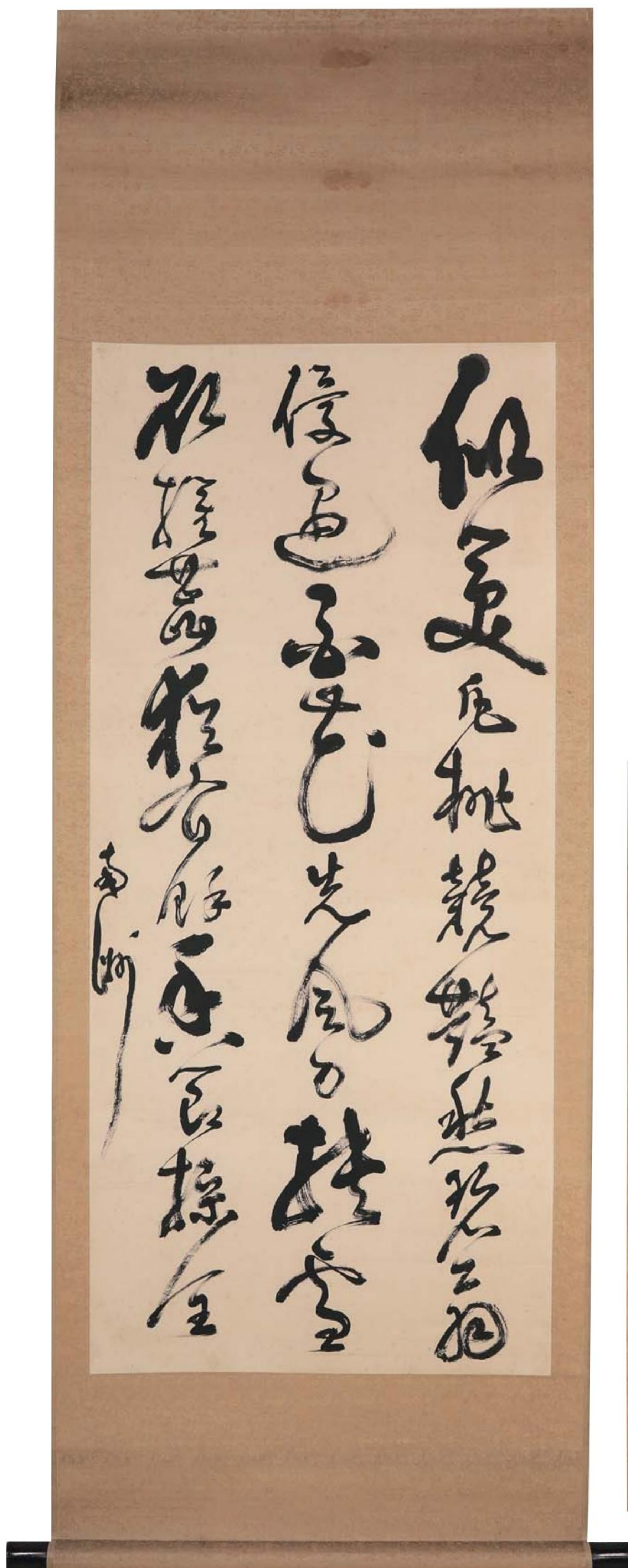
C-581　新羅三郎加冠画賛幅
￥180,000.～　付時代箱（桐　貼札）　絹本
金軸端　62×116　表具76×205　ヤケ　シミ
スレ　オレ　キレ

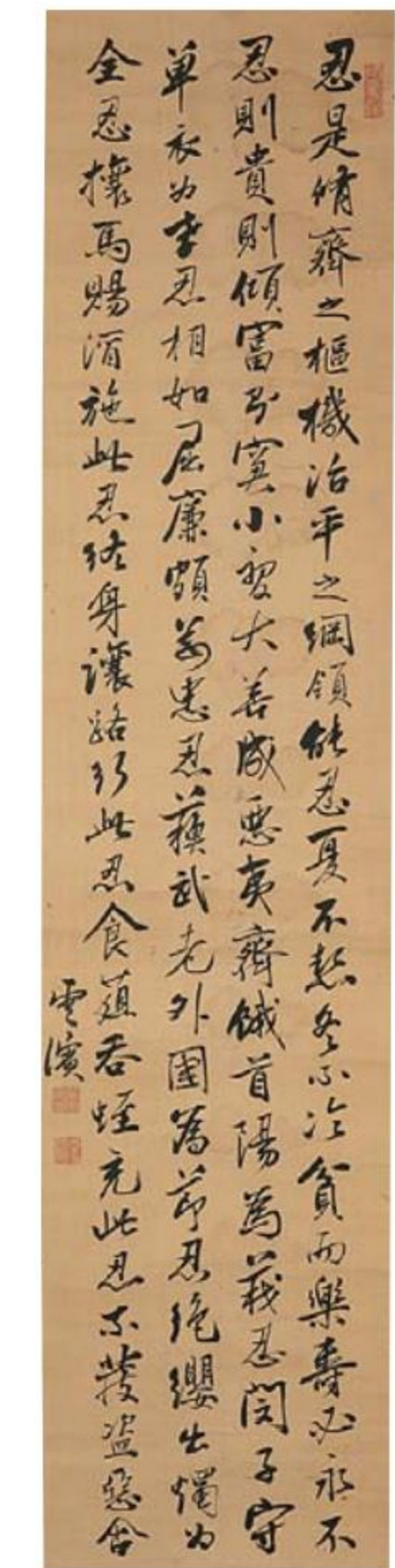
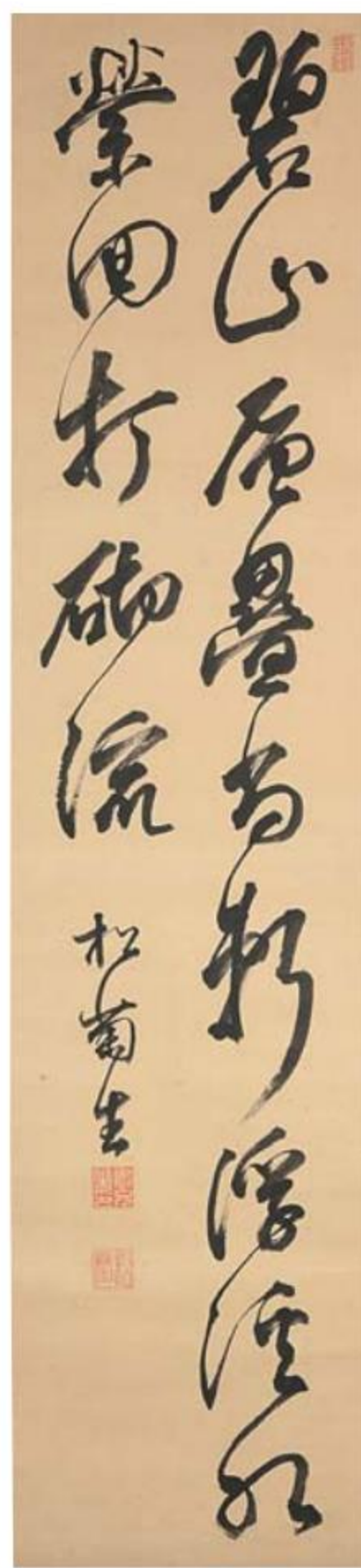
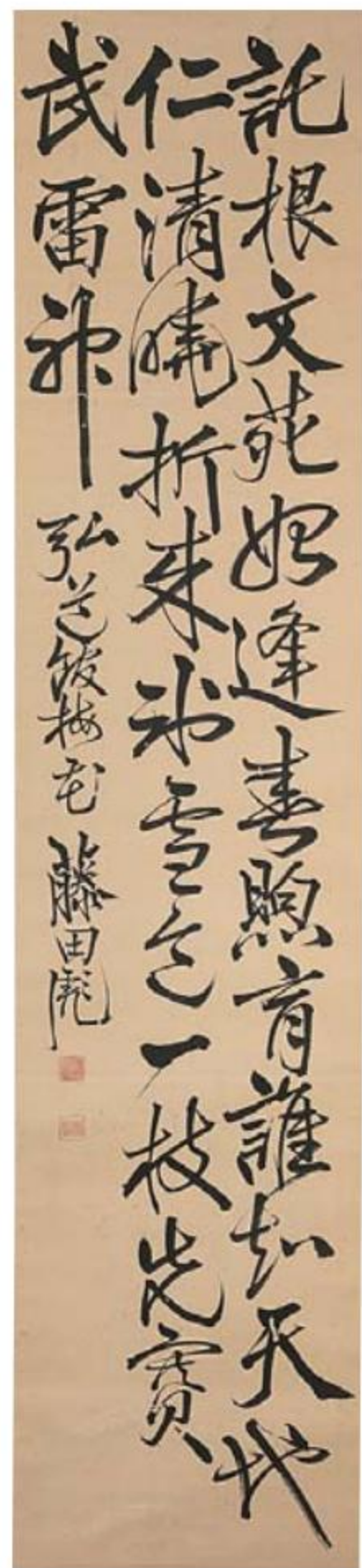
C-584　藤原祐駿　武者肖像画賛幅
￥30,000.～　紙本　黒塗軸端　48×104
表具60×189　ヤケ　シミ　オレ
表具ヤケ、シミ、穴

C-585　高久隆古　南朝逃船画幅
￥30,000.～　付識箱（桐　貼札）　紙本
潤塗軸端　36×89　表具45×173
ヤケ　シミ　オレ

C-586　柿谷郷成　武将家臣画双幅　￥500,000.～　付木箱（桐）
紙本　骨軸端　54×117　表具66×186　ヤケ　シミ　オレ　八将　二十四将

C-589　日置流弓術巻物　￥30,000.～
付時代箱（桐　破損）　紙本　軸端大破
433×29　表具460×29　寛保壬戌

C-590　細川家文書額　三　￥35,000.～
紙本　46×32　額66×42ほか　シミ　スレ

C-587
御備立　一口
￥50,000.～
付合箱（杉）
陣立図41×60ほか

C-588
豊臣秀頼
淀殿和歌
色紙額
￥80,000.～
付古筆極札
紙本　18×21
額52×42
ヤケ　シミ
スレ　オレ

C-591　小幡景憲　鹿狩配陣画額
￥30,000.～　紙本　81×96　額89×122　ヤケ
シミ　穴　ヤブレ　寛永二十一（1645）画中

C-593　西郷南洲　三行書幅　￥400,000.～　付識箱（桐）
紙本　唐木軸端　57×126　表具66×191　シミ　勝海舟巻止識貼付
吉嗣拝山箱識（大正二・1913）
西郷隆盛（文政十・1827～明治十・1877）は薩摩藩士。通称を吉之助、号を南洲。薩長同盟の立役者で、戊辰戦争では江戸城の無血開城を実現させた。明治十年（1877）新政府軍に敗れて鹿児島で自刃。後、罪を許され、正三位を追贈された。

C-594　福澤諭吉　一行書幅　￥300,000.～
付合箱（桐）　紙本　骨軸端　34×135　表具51×206
オレ　表具ウキ
福澤諭吉（天保六・1835～明治三十四・1901）は大分県生まれ。啓蒙思想家。蘭学英学を修め幕府使節に随行し渡欧、新知識を得て帰国し慶應義塾を開き時事新報を創刊。

C-595　藤田東湖　三行書幅
¥70,000.～　付識箱（杉）　鑑定書　紙本　蒔絵軸端　29×128　表具42×188　シミ　オレ　虫穴　表具オレ、シミ
藤田東湖（文化三・1806～安政二・1855）は幕末の水戸学者・水戸藩士。諱彪、字斌卿、号東湖。幼少の頃より父藤田幽谷の薫陶を受け、二十一歳で家督を継ぎ文政二（1829）に彰考館総裁代理となる。のちに徳川斉昭の側近として藩財政の立て直しに尽力するが安政の大地震で圧死。

C-596　木戸孝允　二行書幅
¥50,000.～　付木箱（桐）　紙本　雑木軸端　31×135　表具47×213　シミ　オレ
木戸孝允（天保四・1833～明治十・1877）は長州（萩）藩医和田昌景の次男。通称は桂小五郎、のち貫治・準一郎、松菊と号する。西郷隆盛、大久保利通と並び維新の三傑とされ、明治国家成立の原動力となった。

C-597　梅田雲浜　四行書幅
¥50,000.～　付木箱（桐）　絹本　唐木軸端　32×142　表具46×199　ヤケ　シミ　オレ　表具オレ、ヤケ、スレ、シミ
梅田雲濱（文化十二・1815～安政六・1859）は儒学者。小浜藩士矢部義比の次男。名は義質、定明、別号湖南。大津に湖南塾を開く。尊王攘夷論をとなえ、安政の大獄で摘発され、獄中死した。

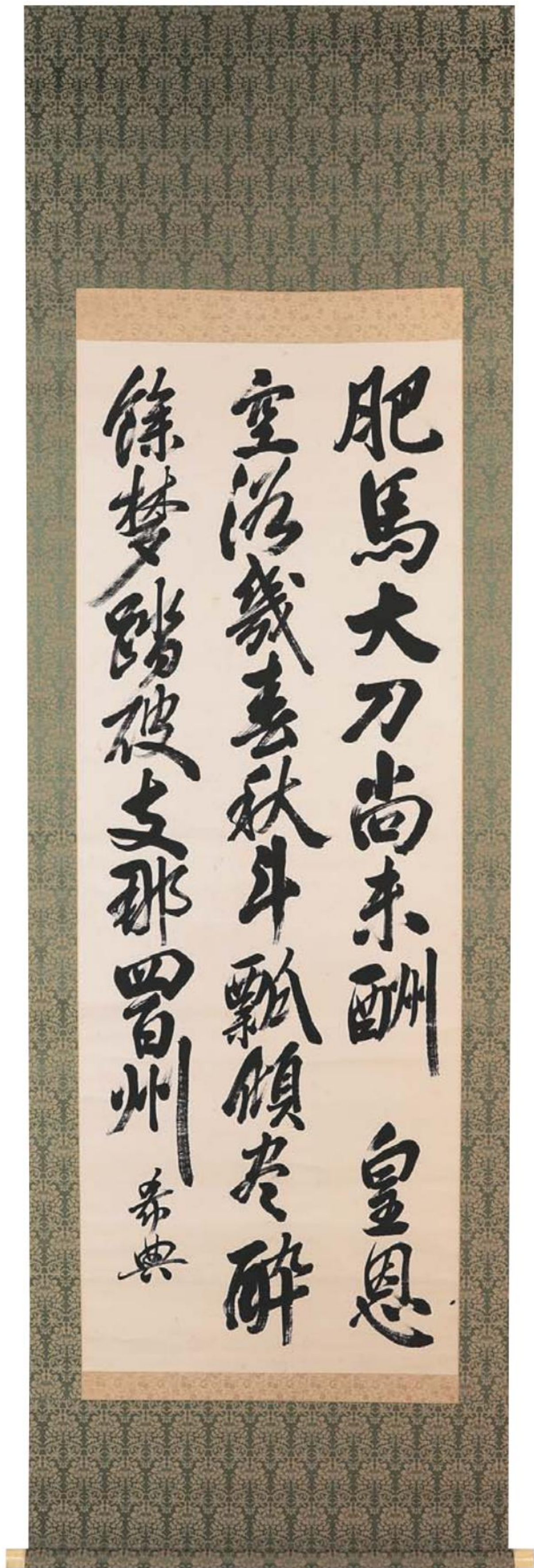
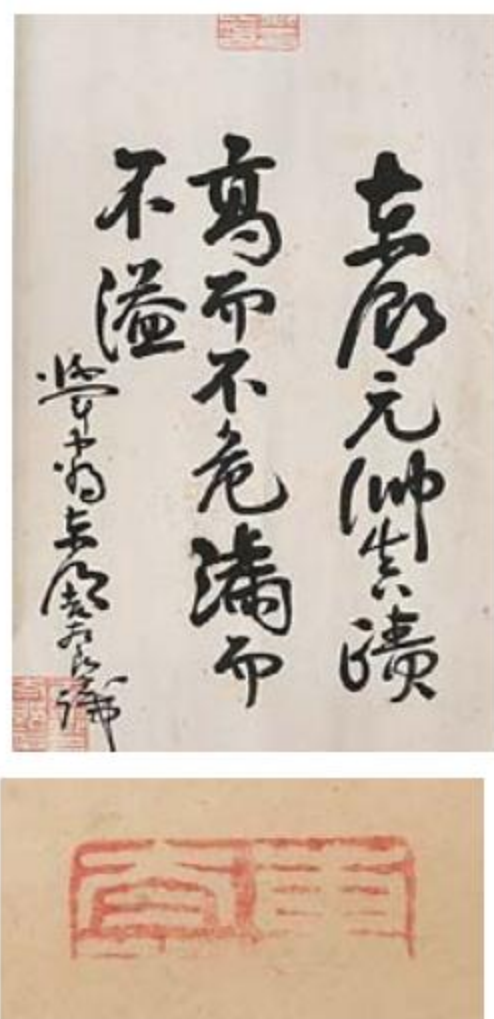
C-598　山岡鉄舟
一行書幅　¥30,000.～
付木箱（杉）　紙本　竹軸端　31×131　表具34×196　シミ　オレ　表具ヤケ、シミ

C-599　山岡鉄舟
一行書幅　¥30,000.～
付木箱（桐　貼札）　紙本　唐木軸端　23×136　表具46×192　オレ

山岡鉄舟（天保七・1836～明治二十一・1888）は剣客、政治家。無刀流の創始者。江戸生まれ。通称鉄太郎、諱高歩、字曠野ほか、号鉄舟、一楽斎。書を能くした。維新時には、西郷隆盛と会見し、勝海舟との会談を周旋するなど尽力した。県知事ののち、明治天皇の侍従となる。幕末の三舟のひとり。

C-600　山県有朋
二行書幅　¥30,000.～
付識箱（桐）　絹本　牙軸端　53×129　表具62×200　薄ヤケ　オレ　表具シミ

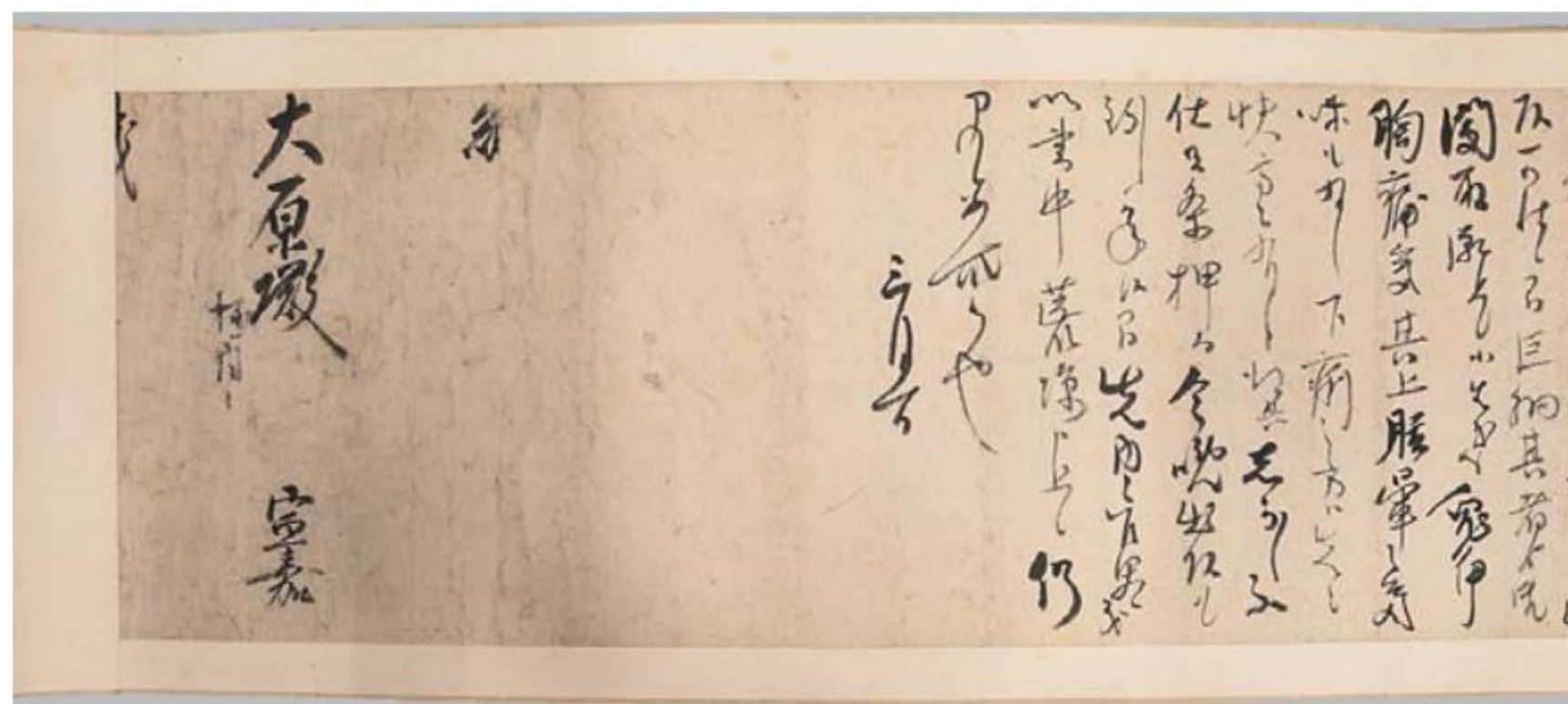
C-601　山県有朋
三行書幅　¥30,000.～
付識箱（桐　貼札）　絖本　骨軸端　36×121　表具48×192　薄ヤケ　シミ　オレ　野村素軒箱識

山県有朋（天保九・1838～大正十一・1922）は軍人·政治家·元老の筆頭格。山口生まれの長州藩士で吉田松陰の松下村塾に学び、奇兵隊に参加して尊王攘夷運動で活躍。陸軍大将、元帥ほか内相·首相を歴任。のち枢密院議長。別号に無隣庵主·素狂·含雪·芽城山人·椿山荘主·小淘庵主·古希庵主など。

C-603　東郷平八郎　一行書幅　￥150,000.～
付木箱（桐）　東郷吉太郎極紙（割印）　紙本　牙軸端
34×131　表具48×208　オレ

C-604　東郷平八郎　一行書幅
￥80,000.～　付識箱（桐）　絹本　唐木軸端
43×139　表具54×195　ヤケ　シミ
表具シミ

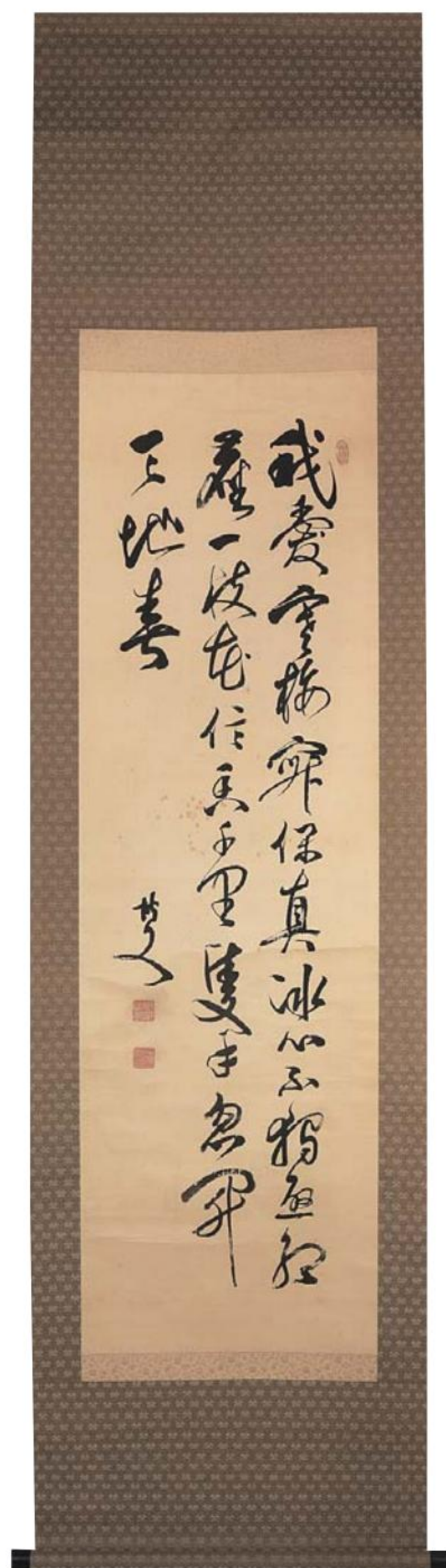
C-605　乃木希典　三行書幅
￥100,000.～　付識箱（桐）　紙本　牙軸端
50×136　表具65×209　シミ　オレ
黒木安雄、松尾友彦箱識

東郷平八郎（弘化四・1848～昭和九・1934）は鹿児島藩士、東郷吉佐衛門の四男。薩英・戊辰戦争に参加した後、イギリスに留学。日清・日露戦争では日本海軍の司令官として勝利に貢献した。元帥・海軍大将・従一位大勲位功一級。

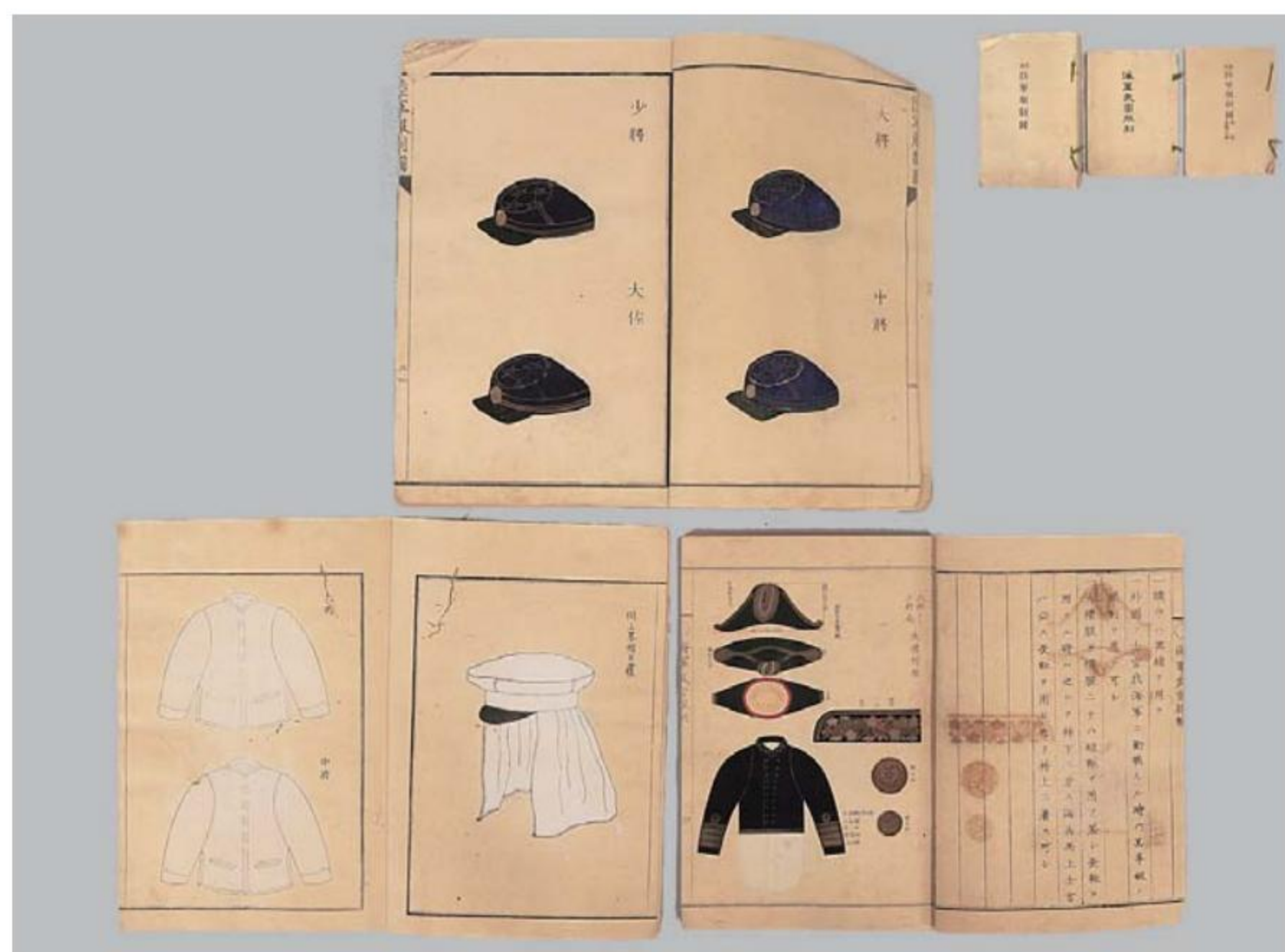
乃木希典（嘉永二・1849～大正元・1912）は明治時代の軍人、陸軍大将。長州藩出身。号静堂、秀顕ほか。明治天皇大葬当日、妻静子と共に自殺。日露戦後の姿は、戦争の悲運の象徴として国民の敬慕を集めた。

C-606　澤宣嘉　大原重徳　建白書巻物　￥100,000.～　付時代識箱（桐）　紙本　骨軸端　195×12ほか　表具690×21　シミ
澤宣嘉（天保六・1836～明治六・1873）は幕末の公卿であり明治の政治家。父は姉小路公遂。澤為量の娘藤子と結婚し婿養子となる。尊皇攘夷派として朝廷内で活動し、維新後は参与、九州鎮撫総督、長崎府知事、外国官知事、外務卿などを歴任する。

C-607　東郷平八郎　一行書幅
¥50,000.～　付木箱（桐　桟破損）　絹本　牙軸端　42×130　表具54×202　シミ

C-608　東郷平八郎　二行書幅
¥30,000.～　付合識箱（桐）　紙本　唐木軸端　33×134　表具51×204　シミ　オレ

東郷平八郎（弘化四・1848～昭和九・1934）は鹿児島藩士、東郷吉佐衛門の四男。薩英・戊辰戦争に参加した後、イギリスに留学。日清・日露戦争では日本海軍の司令官として勝利に貢献した。元帥・海軍大将・従一位大勲位功一級。

C-611　伊藤博文　三行書幅
¥68,000.～　付識箱（桐　貼札）　絖本　雑木軸端　37×124　表具50×198　大シミ　オレ
伊藤博文（天保十二・1841～明治四十二・1909）は政治家、初代内閣総理大臣。維新の功臣。公爵。幼名利助、のち俊輔、維新後博文。号春畝、滄浪閣主人。明治三十八年韓国統監。四十二年ハルビン駅頭で韓国人安重根に暗殺された。国葬。

C-609　前田斎泰
一行書幅　¥50,000.～
付木箱（桐）　紙本　骨軸端　31×113　表具39×176　ヤケ　シミ　オレ　虫穴　表具スレ、穴

C-610　三社出征祈願幅
¥30,000.～　付木箱（桐）　絹本　雑木軸端　42×109　表具56×197　ヤケ　シミ　表具ヤケ、シミ
湊川、生國魂、稲荷

C-612　改正陸軍服制図ほか　三　¥50,000.～　紙本　18×27
シミ　オレ　虫穴　改正陸軍服制図附録夏服之部　海軍武官服制

C-001　向鉢巻総髪兜付緋絲威二枚胴具足

兜　鉢金を構成する部位で視認できる箇所は額金のみで、錆色漆を塗り、鉢巻飾直下に一本角本を立てて前立を据える。前立は鉢巻飾と同工にして「向こうしばり」の結び目を形象し、総体として向鉢巻の総髪兜と成す。額金裏は朱漆塗。
錣は鉄切付札を黒漆塗とし、六段を紅絲で毛引に威し、一段目を素文のまま小さく吹返す。威絲には部分的に威替を認める。

面具　鉄黒漆塗の烈勢頬。金銅歯を挿し、糟毛髭を植える。裏は朱漆塗とし、耳に六曜を透かし、汗抜孔を穿つ。なお顎先の漆剥離は補彩される。垂は両面黒漆塗の鉄切付札四段を毛引に威す。

胴　板札は鉄切付の黒漆塗で、前立挙三段、後四段、長側五段の二枚胴に構成して裏を茶革張とする。三板は黒漆雁木篠とし、金銅桜花透金物を前後に三、脇板に各四打ち飾り、外側へ湾曲させて金銅唐草毛彫覆輪を廻らす。襟廻りは小さめの亀甲金を包んで金茶絲で綴付け、金茶糸の這糸として箔押韋で覆輪する。采配付鐶は裏菊座金とし、背には角合当理、受筒と待受を具える。草摺は練韋七間五段の腰革付とし、裾板に黒毛を植える。

袖　鉄切付札六段の当世袖。上四段までを黒韋で裏張し、下二段の足搔を確保する。

三具　鉄九本篠の臑当は後代寄を想定するが、他二具は桜花を染抜いた木綿の家地、箔押韋による覆輪など仕立を共通する。鎖籠手は丸に桜花の笩金を配し、手甲にも切鉄で飾る。佩楯は踏込式の鎖。

附属　四角錘台形の溜塗一荷櫃が添う。

C-003　大久保家所用　鉄六十二間筋兜付五枚胴具足

兜　　鉄錆地六十二間筋兜。前正中を稍張出し、天辺は扁平に成形する。受張に銘見孔は無いが、後正中に銘があり、「常州住早乙女家貞」と鐫る。八幡座は六段で、鍍金裏菊、赤銅透菊、銅菊、小刻、赤銅抱花に鍍金玉縁を重ねた構成とする。天辺からは小刻座金の赤銅篠垂を一条、前正中に垂らす。側頭には四天鋲と響孔を稍高く設け、赤銅の笠印付鐶は更に高く打つ。眉庇は共鉄錆地のまま素文の当世形とし、魚子地唐草毛彫を部分に施した赤銅覆輪を廻らす。裏朱。蜻蛉尻の祓立台を三光鋲で留め、大久保藤紋を意匠化した金工前立を挿す。
鞠は鉄板を伊予札に切付け、表を茶皺韋貼とした五段を紺絲で毛引に威し、当世形に開き、一段目を吹返す。裏は箔押とする。

面具　鉄錆色漆塗の御家頬。歯を鍍金し、裏を朱塗して顎に黒漆で据紋する。垂は鞠と仕立を同じくした五段で、蝶番で三ツ折とする。
喉輪　鉄錆色漆塗。垂は切付札を蝙蝠付とし、裏を箔押して紺絲で毛引に威す。
胴　　鉄板札を前立挙三段、後四段、長側五段とし、裏に麻布を張った五枚胴。胸板は前立挙一段目から蝶番で繋がれ、裏を箔押して黒漆で据紋する。前立挙二段目には裏菊座金の銀采配付鐶を付す。押付板は錆色漆素文、丸合当理を付すが受筒を欠失する。脇板も同仕立。肩上は押付から蝶番で繋がれ、頂点付近で山折れとしており、鉄切付札三段の小鰭も呼応する。肩上は錆色漆の剥離が進行している。長側五段目を茶皺韋貼とし、練韋七間五段の草摺は伊予札に切付けて茶皺韋を貼って裏箔押とし腰革付とする。
揺絲は一部威替される。
袖　　練韋切付札を錆色漆塗した当世袖。
三具　総じて錆色漆塗とした仕立ではあるが、全てが本来の一具であったか否かは判じにくい面もある。小篠籠手は手甲に金蒔絵で据紋するが、葉脈を省くなど僅かな差異をみる。佩楯は一文字、力韋を付す。臑当は家地を欠失するが、亀甲金を包む立挙は襟廻りに共通する。
附属　大振りの溜塗具足櫃に収まる。

C-005　唐冠兜付萌葱絲威二枚胴具足

兜　鉢金を丸く成形し、後頭に鉄板三枚を張懸けて黒漆塗する。後正中に挿した練韋黒漆の兎耳後立は精緻な唐草を透かし、冠の巾子に見立てて唐冠を成す。眉庇は共鉄当世形黒漆塗とし、前正中にかけて箔押で大きく日輪を据える。その中心に短めの二本角本を立て、木彫獅噛の前立を宿す。獅子の箔押耳は唐冠に呼応するかの如く横に大きく張り出す。
吹返は小振の一段で、黒漆塗に箔押で日輪を描くが、その中に微かに抱茗荷紋を確認できる。鞠は盛上板札を毛引に威し、鋲四で腰巻板に留め、日根野形に開く。肩摺板は啄木耳絲と紫絲菱縫一段を飾る。菱縫は部分的に欠落する。

面具　鉄黒漆塗烈勢頬。裏朱とし、垂は鞠と同工の四段。

胴　前立挙三段、後四段、長側五段の二枚胴。鞠、垂と同じく盛上札を萌葱絲で威す仕立は通底させ、花緘を紫絲とする。胴裏は黒韋張。三板は黒漆雁木篠とし、盛上金覆輪を廻らす。胸板には箔押で吹返と同様の日輪を三箇所に置く。肩上は黒漆塗、仕付ける小鰭は亀甲金を包んで萌葱絲で綴付け、白這糸として覆輪する。鞐など茱萸類には象牙を用いる。前に鐶類を打たず、背には角合当理に受筒、待受を具える。草摺は練韋板札の七間五段威下げで、裾板には啄木畦目と紫絲菱縫二段を飾り、前正中裏に前袋を付す。

三具　通底する家地は萌葱錦で、威絲の色に合わせる。籠手は毘沙門、袖部を鉄黒漆塗板札六段として毛引に威し、裾板に啄木畦目と萌葱菱縫一段を飾る。下腕に鉄箔押の篠を九本並べる。箔押は手甲に及び、韋覆輪する。佩楯は鉄韋交の小札を黒漆とし、獅子牡丹絵韋の一文字を置く。七本篠の臑当も箔押とするが、立挙の仕立を小鰭と若干異にする。

附属　網代地の太鼓形一荷櫃に、「丸に花角紋」を箔押し、被着させる韋覆は家紋を隠さない配慮がなされる。

C-007　鉄錆地二十八間星兜付伊予札二枚胴具足

兜　　錆色漆塗の鉄板二十八枚を矧重ねて筋を立てる。各間中央に座星を一行十一点（前正中は二行）打つ。銘は確認できない。八幡座は金銅魚子地唐草毛彫の丸座を置いて、赤銅菊透、小刻二段、抱花、玉縁を重ねた六段で飾る。四天鋲と響孔はなく、金銅菊頭鋲の笠印付鐶を中程に打つ。
巾の狭い眉庇は獅子牡丹の絵韋を貼り、菖蒲韋小縁を蛇腹伏する。金銅菊彫の鍬形台を置いて菊鋲で留め、鍬形と繰半月前立を挿す。覆輪は鍍金唐草毛彫ながら本具足の何れの部位にも同仕立を認めない。
𩊱は箔押の鉄切付札五段を白・紫・萌葱・紅の順に色々威とし、当世形に開く。肩摺板は箔押韋で覆輪され、金銅製の龍を打ち飾る。裏は肩摺のみ箔押、他を黒漆塗する。吹返は覆輪仕立で菊丸の据金物を打ち、啄木畦目と紅絲菱縫二段で飾る。

面具　鉄錆地に鑢目をかけた烈勢頬で、頬骨の張りや顎下の皮緩みまで打出す。口と顎、頬の髭を銀象嵌で描き、歯を銀塗とする。裏は黒漆塗で、汗抜孔を穿つ。垂は五段威下げ、白・紫・萌葱・紅の順に毛引に威す。

胴　　腰取二枚胴に構成する。前立挙三段、後四段、長側二段目までを矢筈頭の切付札として縹絲素懸威とし、以降三段を切付札として紅絲で毛引に威す。裏は茶韋張。三板は雁木篠として金泥覆輪する。襟廻りは亀甲金を黄羅紗で包む。鞐は水牛角。背に角合当理と待受を付す。草摺は練韋七間五段、紅絲毛引威。

三具　経年による劣化が惜しまれるものの、家地には蝦夷錦を採用する。これは襟廻りにも通底する。
毘沙門籠手は袖部を鉄箔押七段とし、手甲は黒漆素文で韋覆輪。佩楯は練韋伊予札四段を素懸威で、踏込はない。五本篠臑当については、家地や立挙に他部位との差異をみることから後代の寄せを想定せねばならない。

附属　大振りの黒漆塗唐櫃が添う。

C-009　鉄錆地六十二間筋兜付本小札二枚胴具足

兜　　鉢金は鉄錆地として六十二間を数え、大振りで穏やかな姿形をみせる。天辺の八幡座は墨打丸座を据えた五段とし、前正中に長めの一本角本を立て、銅地箔押波頭形の前立を掲げる。四天鋲と響孔は設けず、笠印付鐶のみ打つ。眉庇は共鉄当世形として鍍銀覆輪を廻らして鋲留する。吹返は一段、絵韋貼として眉庇と同覆輪を廻し、銅鍍金の織田木瓜紋を据える。同据紋は胴胸板に三、押付に二つ確認できる。䡊は盛上板札六段を毛引に威し、当世形に開く。裏を箔押した肩摺板には緋絲二段の菱縫と啄木畦目を飾る。同仕立は垂、小鰭と袖の裾板にもみられる。

面具　鉄地錆色漆塗、裏朱とした目下頬。垂は盛上板札四段で、裾板の菱縫は一段とする。

喉輪　鉄地黒漆塗とし、正平韋に奈良菊鋲六を以て垂を繋ぐ。垂は練韋盛上板札で一段目を三分割し、裾板の菱縫は二段を飾る。

胴　　黒漆塗の本小札を用い、前立挙三段、後四段、長側五段の二枚胴に構成する。金具廻りは黒漆雁木篠とし、化粧板は緑地の菖蒲韋に水引を置き、唐草毛彫の入八双金物で抑え奈良菊鋲各二で留める。両乳鐶を三段目に打ち、背の総角付鐶は座金を枝菊彫とする。肩上は三段小鰭（菱縫一段）と、亀甲金を茶羅紗で包んだ満智羅を付す。胴裏は箔押皺韋を一面に張る。草摺は練韋板札を七間五段とし、裾板には毛植する。

袖　　鉄盛上板札六段の当世袖。裏に矢摺布を充てるが大破する。

三具　香色地錦の家地を共通する。錆地小篠籠手は手甲と筏金に切鉄花文を散らし、箔押小篠佩楯は一文字、力韋と覆輪に茶革を採用する。箔押七本篠臑当は亀甲金を包んだ立挙を付すが襟廻りと仕立を異にする。

附属　黒漆塗一荷櫃に毛沓が添う。

C-011　鉄錆地六十二間小星兜付韋包二枚胴具足

兜　鉄錆地の鉄板六十二を矧合わせて筋を立て、細長の小星を各間中央に一行（前正中三行）並べ打つ。姿形は稍々長丸とし、前頭に膨らみを持たせる。天辺には鍍金菊透、赤銅表菊、金銅裏菊、銀縄目、抱花、玉縁を重ねた八幡座を戴く。小刻座金に鍍金鋲頭の四天鋲と響孔は中程に、裏菊と小刻座金を重ねた笠印付鐶は稍々高めに打つ。眉庇は当世形、獅子牡丹の絵韋に菖蒲韋小縁を伏縫し、鍍金小桜鋲で打ち留め赤銅唐草毛彫の覆輪を廻らす。三光鋲は小刻座を置いて鋲頭を赤銅魚子地とし、唐草毛彫し蜻蛉尻とした赤銅祓立台を打ち留める。掲げる前立は練韋箔押。

吹返は一段、眉庇と同工の覆輪吹返とし、「五瓜に揚羽蝶」を据紋する。裾は四色の啄木畦目と紅絲菱縫一段で飾る。𩊱は鉄板札を茶皺韋で包み、五段を金茶絲で毛引に威す。耳絲は三色啄木とし、肩摺板は吹返の仕立に従う。

面具　鉄黒漆塗の半頬。裏朱とし、汗抜孔を穿つ。鎖垂は香色地錦の家地に韋覆輪。

胴　胸腰両取の二枚佛胴。鉄板を黒皺韋で包み、裏は一面に黒韋を張る。両取は切付札として胸は紅白、腰は金茶の絲で二段ずつ毛引に威す。三板は眉庇と同仕立。大きく捩曲げた脇板にも及び、徹底している。肩上も三板に通底した仕立とし、先端に金具を打ち、蝶番から杏葉を繋ぐ。杏葉は据紋され、髀廻りを覆いつつ、胸板との接触を抑えるよう先端を反らせる工夫がなされる。小鰭は𩊱と同工、耳絲は四色、畦目は五色の啄木、菱縫一段を飾る。満智羅は家地が大破するものの、亀甲金を黒羅紗で包み、紅絲で綴付け、白這糸、小桜韋覆輪とする。

両乳鐶は銅鍍金、裏表菊を重ねた座金に菊鋲頭。背は角合当理に待受、枕を付す。草摺は練韋七間五段、金茶絲で毛引に威す。耳絲、畦目は啄木、裾板は菱縫を二段飾り、隅に猪目を透かす。前袋を前正中裏に付す。

袖　𩊱と同仕立の七段当世袖で、冠板を黒漆素文とし、赤銅覆輪を廻らす。菱縫二段。裏張は五段目までとし、残りに足掻を残す。

三具　家地ほか仕立は垂にも共通する。籠手は鉄黒漆塗で上腕に瓢、下腕に三本篠とする。手甲部は鞐により着脱でき、袖口は南蛮襟の如き装飾を付す。小篠佩楯は一文字と力韋を付さず踏込式とする。臑当は鉄黒漆塗の篠を一本のみ仕付け、他を鎖綴付とする。仕立の差異から後代の寄せを想定せねばならない。

附属　大振りの溜塗具足櫃が添う。

C-013　鉄六十二間筋兜付色々威二枚胴具足

兜　後正中に「明珍吉久」の鏨銘をみる。錆地の鉄板六十二枚を矧合わせて筋を立て、その姿形は角張った印象を受ける。腰巻板からほぼ垂直に立上げ、阿古陀的に窪みをつけた天辺を広く取り、前正中を鋭く尖らせる。八幡座は金銅魚子地唐草毛彫の葵座を底として裏菊、表菊、小刻、抱花、玉縁を重ねる。四天鋲と響孔を低めに設け、笠印付鐶は菊二重座金としてほぼ天辺に近い高さに打つ。
眉庇は当世形で、絵韋に小縁を蛇腹伏して三光鋲で留めて鍍金覆輪を廻すが、後代の仕立直しを想定する。祓立台は折損する。前立は金銅鍬形、魚子地唐草毛彫の鍬形台を模した飾板を奈良菊鋲三で留める二部式とする。鞠は練韋黒漆塗の切付札三段を紺絲で毛引に威し、笠形に開く。裾板は啄木畦目と紅絲の菱縫二段で飾る。

面具　鉄錆地の目下頬。顎先に「眞盛作」の鏨銘をみる。花菱座金の折釘を打って小さめの汗抜孔を穿つ。蝶番付とした鼻金具は孔を猪目とする。裏の漆は剥離をみる。垂は練韋本小札を箔押し、二段を紅絲で毛引に威し、絵韋で蝙蝠付する。裾は啄木畦目と菱縫一段で飾る。

胴　鉄韋交の箔押本小札を色々に毛引威し、前立挙三段、後四段、長側五段の二枚胴に構成する。三板は獅子牡丹文で鍍金覆輪を廻らし、胸板と押付板は奈良菊鋲四を打ち、花緘に菊花彫金具三を打つ。肩上は韋包、亀甲金を赤羅紗包とした小鰭と黒羅紗包の満智羅を付す。前は裏菊座金の両乳鐶を打ち、背に総角付鐶を打つ。腰革付の草摺は練韋七間五段を内に撓ませ、裾に菱縫二段を飾る。

袖　練韋本小札の壺袖。冠板は絵韋貼として鍍金覆輪とし、枝菊透の入八双金物三で留める。耳絲を啄木打とし、裾にも入八双金物三を打つ。笄金物には大振の菊鋲頭の水呑鐶を打つ。矢摺布は六段目までとする。

三具　緑金襴家地を共通する。籠手は上腕に瓢、下腕に鉄箔押三本篠を具す。鉄錆地の骨牌金佩楯は白韋の一文字を付し、踏込式とする。臑当は鉄黒漆塗大立挙ながら家地を異にしている。

附属　紙面を欠失した鉄扇が添い、具足櫃二種に収まる。

C-015　鉄変塗三十八間筋兜付紫絲威五枚胴具足

兜　鉄板三十八枚を矧合わせて筋を立て、黒漆の変塗とする。鉢裏に鐫銘があり、後正中に「明珍信家」、前正中は「天文十二年（1543）十一月吉日」とする。天辺には裏菊三段、小刻、抱花、玉縁を重ねた金工六段の八幡座を戴く。四天鋲と響孔は中程に設ける。笠印付鐶は金銅菊鋲頭として稍高めに打ち、直下に後立角本を立て、金工二部式の北斗七星を挿す。
眉庇は当世形。祓立台を置き、鉢と同漆で塗込めて三光鋲で留め、金銅唐草毛彫の覆輪を廻らす。前立は銅箔押繰半月とし、後立に呼応する。裏朱塗。吹返は一段、杏葉形として「上り藤に一字紋」の据金物を打つ。仕立は前述に従う。𩊱は鉄切付札五段の紫絲威、両端五行を毛引に、間隔を空けて素懸に威す。肩摺板は白・紫二色の啄木畦目と紅絲菱縫二段を飾る。

面具　練韋錆色漆塗の烈勢頬。歯を箔押し、耳に六曜を透かし、汗抜孔を穿つ。裏朱塗。垂は四段、両面黒漆塗の鉄切付札を毛引に威す。

胴　鉄切付伊予札の五枚胴。前立挙三段、後四段とし、一段目に同家紋の金物三を打つ。前二段目に裏菊座金に菊鋲頭とした采配付鐶を打つ。長側は五段とし、総じて紫絲で素懸に威す。金具廻りは黒漆素文として小桜鋲を打ち飾り、縁を刻み付けて縄目の如くする。襟廻りは亀甲金の黒羅紗包とし、肩上の先端からは据紋した杏葉を韋繋する。鞐は鍍金唐草毛彫。背には角の板合当理と待受を具える。草摺は練韋七間五段威下げ。耳絲と畦目を啄木とし、菱縫二段を飾る。前正中裏に前袋を付す。

袖　六段当世袖。鉄板札箔押で、五段目まで裏張する。

三具　箔押皺瓢籠手、踏込式の小篠佩楯とする。臑当は家地に鎖を綴付けるのみで立挙も付さない。

附属　溜塗具足櫃が添う。

C-017　鉄黒漆塗二十二間筋兜付龍漆絵五枚胴具足

兜　鉄板二十二枚矧合わせて穏やかな姿形とし、黒漆をかける。天辺には裏菊、表菊二、小刻、抱花、玉縁を重ねた八幡座を戴く。四天鋲、響孔と笠印付鐶は鉢中程に打つ。前正中に一本角本を短く立て、金銅鍬形と木胎箔押日輪の前立を掲げる。腰巻板は銅唐草毛彫の覆輪を廻らしており、同工を眉庇と吹返にもみる。眉庇は当世形、叩塗して三光鋲で留める。𩊱は山道頭に切付けた鉄黒漆塗札五段を萌葱絲で素懸に威す。肩摺板は啄木畦目と紫絲の菱縫一段を飾る。吹返は眉庇の仕立に従う。

面具　鉄錆地烈勢頬。金銅歯とし、汗抜孔を小さく穿つ。垂は四段、仕立は𩊱に従う。

胴　鉄黒漆塗板札の五枚胴。前立挙二段を萌葱絲素懸威の胸取として裏菊座金の両乳鐶を打ち、後三段、長側五段の構成としている。長側前正中は箔押し、龍を漆絵する。背は総角付鐶と角合当理を具える。金具廻りは黒漆塗素文。蝶番で繋いだ肩上は亀甲金を赤羅紗包とした襟廻りを付す。腰革付の草摺は鉄札七間五段、裾板は各々に金工片喰紋を打ち、啄木畦目と紫絲菱縫一段を飾り、鍍金覆輪を廻す。胴裏は板札毎に朱皺韋を貼り、草摺まで及ぶ。

袖　鉄板七段の当世袖。冠板は黒漆素文に金銅覆輪、化粧板は菖蒲韋に紅白水引を置いて唐草透金物三を奈良菊鋲各二で留める。笄金物は同仕立として水呑鐶を打つ。裾板の片喰紋は各二とするほかは仕立を草摺に通底させる。

三具　鉄黒漆塗七本篠臑当（立挙は亀甲金を赤羅紗包）以外は紺地蜀江錦の家地を共通する。籠手は上腕に鶴丸、下に瓢を据え、小篠佩楯は一文字と力韋を具えた踏込式とする。

附属　大振の溜塗櫃が添う。

C-019　鉄石目地塗変兜付腰取二枚胴具足

兜　鉄板張の頭形兜で、矧重ねが特徴的であり、前正中には鎬を立てる。一本角本は長目で、練韋箔押の前立（剥離）を挿す。天辺は穿孔され、小刻座に玉縁のみを重ねる。四天鋲と響孔、笠印付鐶は打たない。眉庇板は鉢金と同塗で相当に狭い。𩊱は鉄板札五段を黒漆塗として萌葱絲で素懸に威し、当世形に開く。肩摺板は若狭塗とし、耳絲と畦目は啄木打とする。一段目を吹返し、同じく若狭塗とする。

面具　練韋黒漆塗半頬。裏朱で、汗抜孔を穿つ。垂は鉄板札四段、萌葱絲で毛引に威す。耳絲と畦目は啄木で、裾板は若狭塗。裏箔押。

胴　腰取二枚佛胴。胴裏は黒韋張とする。腰取二段は切付札を若狭塗とし、萌葱絲で素懸に威す。他は黒漆塗して白絲の菱縫を並べ飾り、裏菊座金に切子鋲頭の采配付鐶を打つ。背には角合当理と枕のみ具える。三板は若狭塗。肩上は黒漆塗で三段小鰭を付し、水牛角の鞐に高紐を掛ける。草摺は練韋七間五段威下げ、若狭塗の裾板に啄木絲菱縫一段を飾る。

袖　練韋七段当世袖。萌葱と紅絲で毛引に威す。化粧板は菖蒲韋に水引を置く。

三具　縹色金襴の家地を共通する。籠手は上腕の筏金を若狭塗とし、下腕の小篠を箔押する。練韋若狭塗佩楯は正平韋の一文字と力韋を付し、踏込式とする。鉄黒漆塗七本篠臑当は仕立の差異から後代の寄せを想定させる。立挙は大破。

附属　溜塗櫃が添う。

C-021　鉄五十間筋兜付色々威二枚胴具足

板札を鉄切付盛上箔押で統一し、色々に威す。

兜　　鉄錆地五十間筋兜。銘は確認できない。天辺には鍍金魚子地唐草丸座とした金工五段の八幡座を置く。四天鋲と響孔を打ち、笠印付鐶は金銅製。前正中に一本角本を立てる。当世眉庇は共鉄錆地として三光鋲で留めるが、中央下に塞がれた鋲孔を二点みる。裏朱。吹返は一段、絵韋貼で金銅覆輪し、丸に片喰紋の金銅据金物を置く。𩊱は五段、上から紅、白、浅葱二段の順で毛引に威す。

面具　鉄錆色漆塗烈勢頬。裏は朱塗で墨書を認めるが不読。耳は六曜透。垂は四段、𩊱と同様に威す。

胴　　前立挙三段、後四段、長側五段とし、前後一段目を紅、二段目を白、以降を紺絲で色々に毛引威とした二枚胴。金具廻りは雁木篠、前立挙一段目に唐草透の入八双金物三を打ち、二段目に両乳鐶、背に総角付鐶を打つ。肩上には亀甲金包の小鰭と満智羅を付す。草摺は練韋板札として七間五段を紺絲で毛引に威し、最下段のみ紅絲で威す。揺絲は数箇所を修補。

袖　　六段当世袖は𩊱と同様に威す。

三具　浅葱の家地を共通する。鉄箔押小篠籠手、小篠佩楯、箔押七本篠臑当。臑当の立挙は亀甲金を浅葱絲で綴付けており、襟廻りと共通しない。

附属　溜塗具足櫃と毛沓が添う。

C-023　越中式兜付色々威練韋二枚胴具足

兜　鉄板五枚を矧重ねて頭形兜とし、黒漆をかける。脇立角本、後立角本を設ける以外に加飾を施さず、脇立は小振の木胎箔押水牛角（オレ補修）を挿す。眉庇は縁を広く捻り返した額金とし、裏を朱漆塗する。鉢金を含め、方々に漆補修をみる。
鞠は鉄切付札五段を色々の絲で毛引に威し、肩摺板は啄木畦目と紅絲菱縫一段で飾り、日根野形に開く。うち一段目を小さく吹返し、分銅紋の据金物を打つ。

面具　鉄黒漆塗目下頬。金銅歯とし、汗抜孔を穿つ。裏朱は剥離をみる。垂は鉄板四段、色々に威す。菱縫は一段、畦目の啄木は二種確認でき、何れかの威替も想定できる。

胴　各鉄板札を黒皺韋で包み、幅広の雁木篠に仕立て、前立挙三段、後四段、長側五段の両取二枚胴に構成する。胴裏は黒韋張。両取部は盛上札とし、色々に威す。三板も黒皺韋雁木篠、金泥覆輪を廻らす。肩上も同様とし、亀甲金を包み韋覆輪した襟廻りを付す。鞐は象牙製。背には練韋板の角合当理と受筒、待受を具える。
草摺は練韋七間五段の威下げ、裾板は白毛植する。

袖　練韋切付札六段の当世袖。紅絲で毛引に威す。黒漆塗素文の冠板は損傷著しく補墨や塗改される。

三具　籠手は家地を錦とし、小篠と筏金を散らす。手甲に分銅紋の据金物を打つ。家地こそ異なるが他を同仕立とする鎖脇引を付す。練韋板佩楯は黒漆部を分銅紋として周囲を箔押する。一文字や力韋、踏込を持たない。家裏大破。臑当は黒漆塗の太い五本篠で、立挙は亀甲金を包む三ツ割。

附属　黒皺韋貼の一荷櫃は分銅紋を箔押するが経年の損傷が進行する。

C-025　鉄黒漆塗瓜形兜付二枚胴具足

兜　　鉄板六枚張の瓜形兜で、黒漆石目地塗とする。八幡座をはじめ四天鋲、響孔、笠印付鐶を持たず、前正中に小さな一本角本を立てる。前立は大小二種附属するが、角本の寸法を考慮した場合、箔押の大繰半月前立は本来の一具ではない可能性もある。もう一方の繰半月は金工。
眉庇は鉢金と同塗素文として裏を朱塗し、𩊱は鉄板札五段を黒漆塗して色々絲で素懸に威し当世形に開く。耳絲は啄木打、肩摺板は特に飾らない。

面具　　鉄黒漆塗半頬。裏朱塗で汗抜孔を穿つ。垂は鉄板札三段を毛引威。

胴　　鉄切付札を黒漆塗とし、前立挙三段、後四段、長側五段を紺絲毛引威（上一段のみ紅絲）の二枚胴とする。胴裏は黒韋張。三板は黒漆素文で肩上も同様ながら漆剥離が進行する。襟廻りは臑当立挙と共通しており、亀甲金を白韋包とする。鞐は水牛角で虫喰をみる。

三具　　家地、家裏に覆輪まで仕立を共通している。籠手は毘沙門、袖部は六段当世で色々毛引威。黒漆塗練韋佩楯は一文字、力韋、踏込を持たない。臑当は鉄七本篠。

附属　　脚付の杉櫃が添い、蓋裏には墨書をみる。溜塗の具足櫃も伴う。

C-039　変兜付胸取二枚胴具足

兜　雑賀兜を基軸とした変わり兜の一種で、天辺の菊重ねと頭立角本を蔕に見立てて果菜形と呼ぶこともできそうである。薄鉄で構成された鉢金は地肌に違和感を覚えるが、僅かに漆の痕跡をみることから、総体漆塗として制作され、後代に何らかの事由で漆を除去したための現状である可能性を指摘できそうである。
鉢金は鉄板六枚を縦に矧重ねて腰巻板と眉庇板で留め、天辺に五段菊重を被せるように置く。各板は星鋲で留められるが、当初は星にも漆塗したとみられる。また前後正中には漆痕のある切鉄の剣花菱を飾る。打眉した眉庇には共鉄二本角本を立てており、三日月など長大な前立の存在を想像させるが付随しない。また蜂谷付近に桜花を透かし、裏は革を当て、縁に穿孔して啄木絲で縫い留める。
𩊱は切付盛上の鉄札四段を紺絲で毛引に威して当世形に開き、一段目を素文のまま吹返す。肩摺板のみ金箔押で、威替による色味の差異をみる。

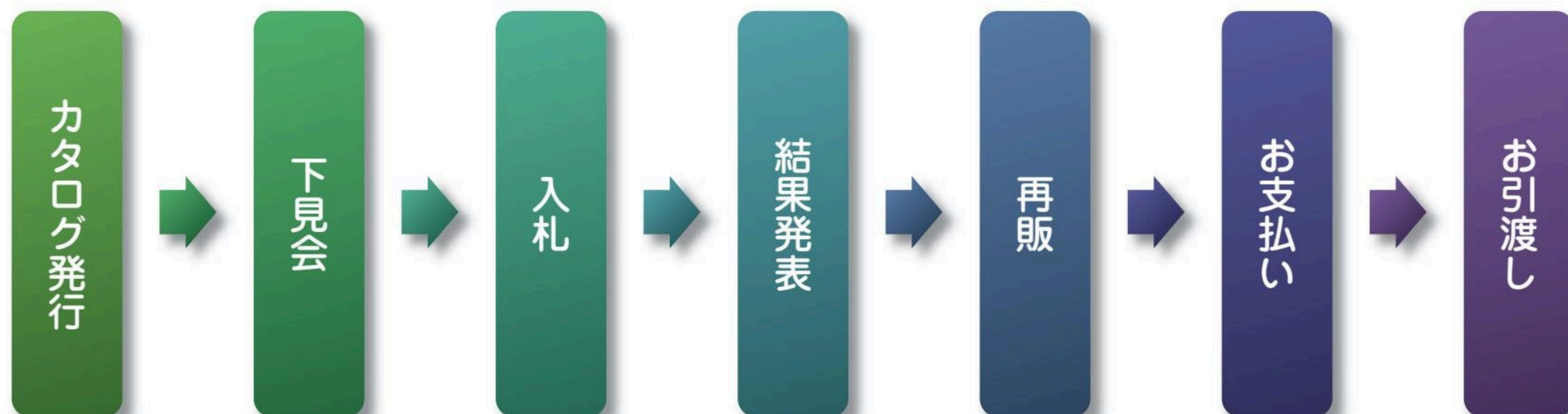
面具　鉄錆色漆塗の目下頬は比較的浅く打出され、歯を銀塗して毛植する。四段垂は板札を毛引威、裾板を韋覆輪して金箔を押すが剥離が進行している。

胴　黒漆塗鉄板札で前立挙三段、後四、長側五段の胸取二枚胴に構成し、総体の萌葱絲威は前後立挙を毛引、他を素懸とする。長側のみ裏に黒革を貼り、金具廻りと肩上は獅子牡丹の絵韋貼とする。襟廻りは亀甲鉄を白羅紗で包み萌葱絲で菱綴し、茶糸を這わせて小桜韋で覆輪するが、高紐を含め総体は非常に健全な状態であるにも関わらず、満智羅だけが大破する。背は合当理を取外されており、受筒と枕のみ残す。七間五段の草摺は小桜韋による腰革付で、小鰭の縁とは別種である。

袖ほか　練韋板札袖は後代寄が想定され、漆は健全ながら裾板の鉄芯が飛び出すなど大破する。三具のうち、籠手と臑当は生れを同じくする。櫃は溜塗太鼓形。

入札する　オークションご利用ガイド

はじめての方でも安心してご参加いただけるシステムです。海外からの入札にも対応いたします。

カタログ発行 → 下見会 → 入札 → 結果発表 → 再販 → お支払い → お引渡し

1)カタログ発行

カタログがお手元に届きますと、オークション開始です。下見会までの期間でも入札することが出来ます。

2)下見会

・カタログに掲載された作品すべてを展示いたします。すべての作品に多少の経年損傷がございますので、作品のコンディションや色味など実見にてご確認ください。

〔予約下見会〕

事前に日時と作品をご指定いただきご来社ください。

〔コンディションレポート〕

作品の詳細画像やダメージなどのコンディションレポートを作成しお送りいたします。お申し込み順での対応となりますので、お早めにお申し込みください。

3)入札

・所定の入札用紙に入札希望の作品番号や入札金額など必要事項を記入し、入札締切日までに郵送・FAX・メールでご提出ください。

・到着次第、確認書を送付いたします。入札の追加や金額の変更・取消しは入札締切日まで可能です。

4)結果発表

締切翌日より数日間かけて、開札いたします。入札結果は、落札･不落札に拘らず参加者全てに書面で通知いたします。

各作品の一番札（最高額の入札）が落札となり、最高額の入札が複数の場合は、入札の先着順で落札者を決定します。

締切後の遅着入札は、すでに該当作品が落札されている場合は無効、不落札作品の場合は、再販扱いといたします。

5)再販

入札締切日から14日間を再販期間とし、オークションで落札されなかった作品は先着順にカタログ記載の最低価格でご購入いただけます。（別途手数料など）

6)お支払い

落札価格と、それに応じた手数料をお支払いいただきます。

落札作品1点につき、100万円以内の金額には15%（別途消費税）、
100万円を超えた金額には10%（別途消費税）の手数料をいただきます。

入札締切より14日以内に、現金・郵便振替・銀行振込のいずれかの方法でお支払いください。ご来店いただける場合のみ、クレジットカードでの決済が可能です。

＜振込先＞　京都中央信用金庫　西御池支店　当座　1815131　カ）コギレカイ

7)お引渡し

ご入金確認後、作品をお渡しいたします。

原則、弊社にご来社いただいての引き渡しとなります。ご要望がございましたら、梱包の代行・宅配便の手配も承ります。
作品の引き渡し期間は入札締切日より30日間となり、
以降の保管は1作品1日300円の保管料が発生しますので、ご注意ください。

■費用について

— **例** —

作品1点を120万円で落札した場合

100万円以内の金額にかかる手数料1　：100万円×15%＝150,000
100万円を超えた金額にかかる手数料2：20万円　×10%＝ 20,000

手数料1、2合計＋手数料消費税（10%)＝170,000＋17,000＝187,000

↓

お支払い合計＝1,387,000円（税込）

その他、必要に応じて　■宅送料（梱包料、送料、保険料）
■保管料

配送料 （梱包料含む）

縦＋横＋高	北海道	東北	関東・信越	北陸・東海	近畿	中国・四国	九州	沖縄
サイズ（cm）	北海道	青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島	茨城・栃木・群馬 埼玉・千葉・神奈川 山梨・東京 新潟・長野	富山・石川・福井 静岡・愛知・岐阜 三重	奈良・滋賀・京都 大阪・兵庫・和歌山	岡山・広島・鳥取 島根・山口 徳島・香川・愛媛 高知	福岡・佐賀・長崎 熊本・大分・宮崎 鹿児島	沖縄
1〜60	￥2,300	￥2,000	￥1,600	￥1,500	￥1,500	￥1,500	￥1,600	￥2,300
61〜100	￥2,800	￥2,500	￥2,100	￥2,000	￥2,000	￥2,000	￥2,100	￥2,800
101〜140	￥3,000	￥2,700	￥2,300	￥2,200	￥2,200	￥2,200	￥2,300	￥3,000
141〜170	￥4,600	￥4,400	￥4,000	￥3,700	￥3,600	￥3,700	￥4,000	￥4,600
171〜200	￥8,700	￥8,300	￥8,000	￥7,900	￥7,900	￥8,000	￥8,000	￥24,900
201〜220	￥12,500	￥12,100	￥11,900	￥11,800	￥11,800	￥11,900	￥11,900	￥33,000
221〜240	￥12,600	￥12,200	￥12,000	￥11,900	￥11,900	￥12,000	￥12,000	￥41,500

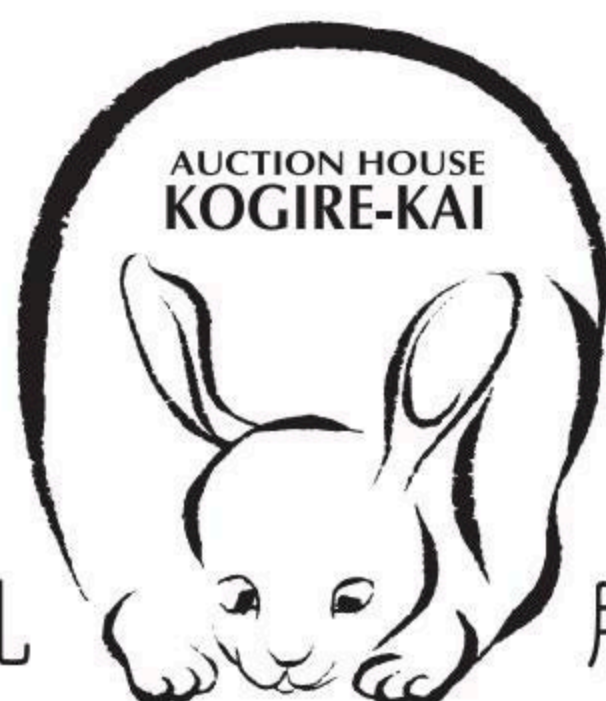
※配送の場合、別途配送保険料をご負担いただく場合がございます。保険料につきましては弊社までお問い合わせください。
重量物及び離島へのお届けは別途費用が加算されます。

その他オークションに関する詳細は弊社までお問い合わせください。

TEL: 075-254-8851　FAX: 075-254-8854
E-mail: office@kogire-kai.co.jp

（正：提出用）
(Original)

≪ 記入例 ≫

AUCTION HOUSE KOGIRE-KAI

入札用紙

Bid Form

日付 Date 2016年1月1日

時間 Time AM10：00

☐ 限度額

フリガナ コギレ タロウ 氏名 Name 古裂 太郎	TEL （075） 254 − 8851 FAX （075） 254 − 8854 Email: office@kogire-kai.co.jp
住所 〒604-0811 Address 京都市中京区亀屋町176	決済方法 現金 (振込) 配送方法 来店引取 (宅送便)（※配送料は別途請求） Delivery method Visit/Transport (Air・Ship)

☑カタログ掲載データは、入札の目安として記すもので、誤記・未記載を理由にご入札の取消はお受けできません。
また真贋の保証はしておりません。
☑重量物・大型の作品については、配送料が高額になります。
☑私は、古裂會オークション規約に従い、下記の通り入札を致します。

署名又は捺印 Signature 古裂 太郎

作品番号 Lot #	品名 Title	入札価格 円 Bid price ¥	作品番号 Lot #	品名 Title	入札価格 円 Bid price ¥
A-001	春日卓	￥80000			
B-005	木彫愛染明王坐像	￥1250000			
C-010	伊予札二枚胴具足	￥400000			
CN-015	寒山拾得画賛福	￥100000			
KR-020	李朝白磁壺	￥350000			
YD-025	油彩風景画額	￥50000			
#030	茶杓	￥180000			
#100	信楽双耳水指	￥60000			

AUCTION HOUSE
古裂會

〒604-0811 京都市中京区亀屋町176
TEL.(075)254-8851 FAX.(075)254-8854
http://www.kogire-kai.co.jp
e-mail: office@kogire-kai.co.jp

（正：提出用）
(Original)

□限度額

日付　Date

時間　Time

入札　用紙

Bid Form

フリガナ 氏名 Name	TEL　(　　　)　　　— FAX　(　　　)　　　— Email:
住所　〒 Address	決済方法　現金　振込 配送方法　来店引取　宅送便（※配送料は別途請求） Delivery method　Visit/Transport (Air・Ship)

□カタログ掲載データは、入札の目安として記すもので、誤記・未記載を理由にご入札の取消はお受けできません。また真贋の保証はしておりません。
□重量物・大型の作品については、配送料が高額になります。
□私は、古裂會オークション規約に従い、下記の通り入札を致します。

署名又は捺印
Signature

作品番号 Lot #	品　名 Title	入札価格　円 Bid price ¥	作品番号 Lot #	品　名 Title	入札価格　円 Bid price ¥

AUCTION HOUSE
古裂會

〒604-0811　京都市中京区亀屋町176
TEL.(075)254-8851　FAX.(075)254-8854
http://www.kogire-kai.co.jp
e-mail: office@kogire-kai.co.jp

参考文献一覧

至文堂版「日本の美術」の表記は(日美)とした。

辞典　基本文献

『国史大辞典』吉川弘文館　平成2
『廣文庫』昭和4(6版)
『国書総目録』岩波書店　昭和42
『国書人名辞典』岩波書店　1996
『大百科事典』平凡社　昭和8
『世界大百科事典』平凡社　1992
『国宝』毎日新聞社　昭和43
『重要文化財』毎日新聞社　昭和48
『原色日本の美術』小学館　昭和48
『現代日本の美術』小学館　昭和55
『集古十種』(復刻　名著普及会・1980)
『京都大事典』佐和隆研ほか　淡交社　昭和59
『読史備要』東京帝大史料編纂所　昭和10

公家　『有職故実大辞典』鈴木敬三　吉川弘文館　平成8
『公卿辞典』坂本武雄　七丈書院　昭和19
『皇室辞典』井原頼明　富山房　昭和57
『皇位継承儀式宝典』　新人物往来社　1990
『天皇家系譜総覧』　新人物往来社　1990
『日本風俗史事典』日本風俗史学会　弘文館　昭和54
『源氏絵』(日美119)秋山光和　昭和51
『伊勢物語絵』(日美301)千野香織　1991
『垂迹画』(日美274)関口正之　1989
『参詣曼荼羅』(日美331)下坂守　1993

仏家　『望月仏教大辞典』世界聖典刊行協会　昭和47
『日本仏家人名辞典』東京美術　平成4(復刻)
『仏具大事典』岡崎嬢　鎌倉新書　昭和57
『仏像図典』佐和隆研　吉川弘文館　昭和37
『仏教絵画』富山美術館　昭和61
『古写経綜鑒』田中塊堂　昭和17
『虚空蔵菩薩』(日美380)　泉武夫　1998
『浄土教画』(日美43)　岡崎譲治　昭和44
『日本佛塔』石田茂作　講談社　昭和44
『ブッダ釈尊』奈良国立博物館　1984
『日本仏教人名辞典』法蔵館　1992
『密教法具』奈良国立博物館　平成5
『経物遺宝』奈良国立博物館　昭和52

武家　『日本の甲冑武具事典』笹間良彦　柏書房　1994
『日本の合戦武具事典』笹間良彦　柏書房　1999
『日本甲冑図鑑』上中下　笹間良義彦　雄山閣　昭和39
『日本の名兜』上中下　笹間良義彦　雄山閣　昭和47
『刀装金工事典』若山猛　雄山閣　平成8
『金工事典』若山泡沫　刀剣春秋出版社　平成11(改)
『刀工総覧』川口陟　刀剣春秋出版社　平成11
『新甲冑師銘鑑』笹間良彦　里文出版　平成12

書画　『古画総覧』佐々木丞平　正子　国書刊行会　2000
『古画備考』(復刻　吉川弘文館・明治45)
『前賢故実』菊地容斎　天保七
『東洋画題総覧』金井紫雲　平成9(復刻版)
『大日本書画名家大鑑』荒木矩編　第一書房　平成3(復刻)
『日本書画骨董大事典』池田常太郎　聚芳閣　大正15
『書画落款印譜大全』狩野亨吉　岩上方外　1996
『中国書画家印鑑款識』上下　上海博物館　1982
『落款花押大辞典』淡交社　昭和57
『日本南画史』梅沢精一　洛東書院　昭和8
『日本南画史』山内長三　瑠璃書房　昭和56
『近代日本絵画史』河北倫明　南階秀爾　中公　昭和53
『浮世絵事典』吉田暎二　画文堂　昭和46
『版画事典』室伏哲郎　東京書籍　1985
『江戸の狩野派』(日美262)　細野正信　昭和63
『狩野派と福岡展』福岡市美術館　1998
『師宣と初期浮世絵』(日美363)　小林忠　1996
『宋紫石と南蘋派』(日美326)　鶴田武良　1993
『谷文晁』(日美257)　河野元昭　1987
『京の絵師は百花繚乱』　京都文化博物館　1998
『桃山絵画』(日美208)　武田恒夫　昭和58
『初期洋風画』(日美80)　坂本満　至文堂　昭和48
『南蛮美術』(日美19)　岡本良知　平凡社　昭和42
『絵馬』(日美92)河田貞　昭和49
『支那人名辞典』上・中・下　大正15
『書画鑑定法』平渡緒川　大正7
『中国歴代書画篆刻家字号索引』中国書画研究資料社
中華民国69

『近代日本美術事典』講談社　1989
『関東水墨画の200年』栃木県立博物館、神奈川県立歴史博物館
1998
『円山応挙』京都国立博物館　平成7
『近世の大坂画壇』大阪市立美術館　昭和56
『京都と近代美術』橋本喜三　京都書院　昭和57
『洋画のあけぼの』京都文化博物館　平成11
『京都画壇100年の名作展』京都市美術館　1979

中国　朝鮮『中国美術家人名辞典』兪剣華編　1987
『中国絵画史事典』王伯敏　雄山閣出版　平成八年
『中国書道史』赤井清美　東京堂出版　昭和54
『中国書道辞典』中西慶爾　木耳社　昭和56
『支那絵画史』内藤湖南　弘文堂　昭和15
『中国歴代書画篆刻家字号索引』中国書画研究資料社　民国69
『韓国絵画史』安輝濬　吉川弘文館　昭和62
『朝鮮古書画総覧』李英介　昭和46
『朝鮮書画人物辞典』呉世昌　国書刊行会　平成4
『韓国絵画大観』劉復烈　文教院　1979
『韓国人名字号辞典』李斗熙ほか　啓明文化社　1988
『韓国書画家人名辞典』韓文影　汎友社　2000

書家　『くずし字解読字典』　東陽出版　昭和63
『日本書流全史』上下　小松茂美　講談社　昭和45
『古筆大辞典』　淡交社　昭和54
『俳諧大辞典』伊地知鐵男ほか　明治書院　昭和32

茶道　『原色茶道大辞典』井口海仙ほか　淡交社　昭和51
『現代煎茶道辞典』主婦の友社　昭和56
『茶碗窯別銘款』黒田和哉　グラフィック社　平成10
『茶湯便利帳』宮帯出版〔改訂版〕　平成24

諸器　『平凡社・陶器全集』全32　昭和41
『中世・近世の鏡』(日美394)　久保智康　1999
『和鏡』(日美42)　中野政樹　昭和44
『和鏡』　保坂三郎　昭和48
『柄鏡大鑑』小林達雄監修　平成6
『現代名工・職人人名辞典』日外アソシエーツ　1990
『日本美術家事典』O&M　1998
『遊戯具』(日美32)　関忠夫　昭和43
『古鏡』樋口隆康　新潮社　昭和54
『原色陶器大辞典』加藤唐九郎編　淡交社　昭和17
『陶器大辞典』小野賢一郎　合資会社富山房　昭和11

染織　『原色染織大辞典』淡交社　昭和52
『染』(日美7)　山辺知行　昭和41
『原色日本服飾史』井筒雅風　平成10
『祇園祭の染織美術』京都書院アーツコレクション167
吉田孝次郎　1998

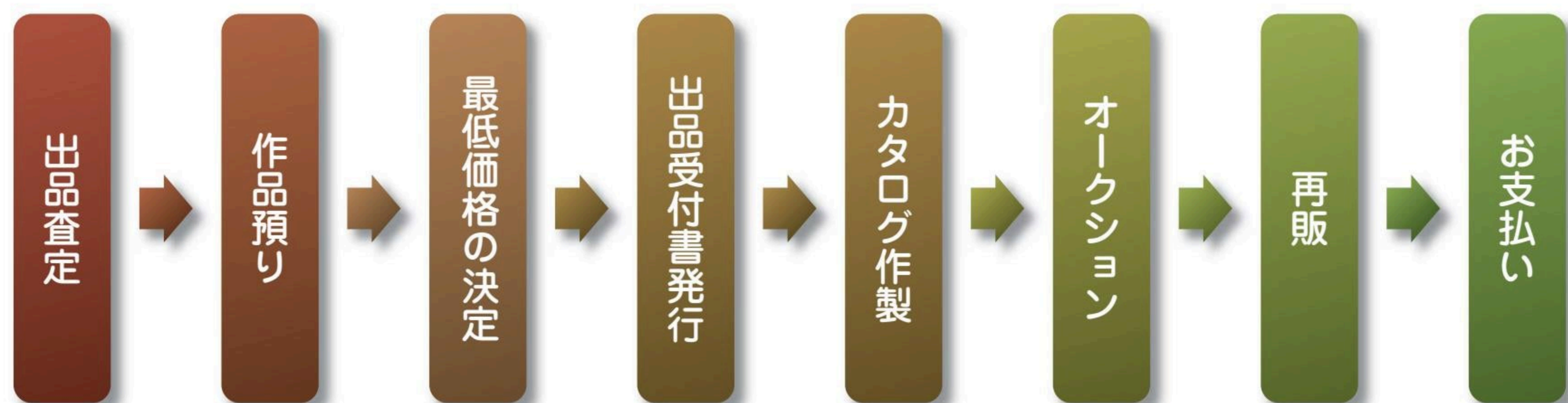
芸道　『能狂言事典』西野春雄・羽田昶　平凡社　1987
「『能楽蘊奥集』の資料性」伊藤正義　平成8
「世襲面打家の概要－出目家の周辺－」　見市泰男　平成13
「能面考」　見市泰男　(『観世』連載／平成12年1、2、3、4、5、6、7、9、10、11、12月号)
『能狂言面』(日美108)　金子良運　昭和50

漆芸　『棗』池田巌　淡交社　昭和62
『香合』池田巌　淡交社　平成6
『大和古物散策』　岡本彰夫　ぺりかん社　2000
『大和古物漫遊』　ぺりかん社　2003
『日本の漆芸』全六巻　中央公論社　1991
『朱漆』堺市博物館　1986

諸家　『事物起源辞典』　朝倉治彦ほか　東京堂出版　昭和48
『唐船輸出入品数量一覧』　永積洋子　創文社　昭和62
『日本の意匠事典』　岩崎治子　岩崎美術社　1991
『西洋人名辞典』　岩波書店　昭和31
『守貞言謾稿図版集成』　高橋雅夫　雄山閣　2002
『工芸にみる古典文学意匠』　京都国立博物館　昭和55

出品する　　オークションご利用ガイド

骨董品・美術品の「売却」や「整理」をお考えでしたら、まずは弊社に資料をご請求ください。

出品査定 → 作品預り → 最低価格の決定 → 出品受付書発行 → カタログ作製 → オークション → 再販 → お支払い

1)出品査定

出品の受付は随時おこなっておりますので、まずは電話・FAX・E-mail等でお気軽にご相談ください。
出品査定は無料でおこないます。査定方法は以下のいずれかとなります。会員登録がお済みでない場合は身分証（運転免許証・健康保険証・パスポートなど）の提示をお願い致します。
現品査定…作品をご持参いただくか宅送でお送りいただき、弊社スタッフが現品を確認いたします。
簡易査定…作品の詳細情報（画像・品名・寸法など）を郵送やE-mailでお送りください。

2)作品預り

作品の移動開始と共に出品契約が始動いたします。出張集荷時には、お預かりの証として手書きの預書を作成しお渡しいたします。集荷は弊社スタッフか運送業者を派遣いたします。集荷費用（運送費・人件費）は依頼主負担。
査定時に現品をお送り頂いている場合は、正式に作品受付した後に預書を発行いたします。

3)最低価格の決定

最低価格は5万円以上とします。特集については5万円未満の出品も可能ですが、経費の負担率が大きいためお勧めできません。出品者に希望価格がある場合には、それをもとに合議します。弊社一任の場合は、最低価格を提示いたします。

4)カタログ作製

カメラマンによる撮影、作品を分類して編集、その後印刷へと工程を進めます。
最低価格や作品により掲載のカット数や大きさが異なりますが、編集に関しましては弊社一任となります。作品を手放されたあとでも掲載されたカタログがお手元に残ります。

5)オークション、再販

カタログ発行・下見会・入札受付・入札締切
入札締切日から14日間を再販期間とし、オークションで落札されなかった作品は先着順にカタログ記載の最低価格で販売されます。

6)お支払い

オークション終了後、所定の出品支払日（入札締切日より約一ヶ月後）に、売上から出品手数料・諸費用を差し引き、事前に希望された受取方法（現金・銀行振込）でお支払いをいたします。振込を選択された場合は所定日に、現金を選択された場合は、所定日以降ご来社前にご連絡ください。落札者からの入金が遅延した場合には入金を確認して後の決済となります。

・不落札作品について
オークションで落札されなかった作品及び辞退品は再出品（一定の期間をおいて再度出品）の場合を除き、出品支払日より30日以内に引き取りを完了してください。ご来社による引き取りを原則といたしますが、宅配便等の手配も承ります。梱包料・運送保険料は出品者負担。引き取りが所定の期間を過ぎる場合は必ず事前にご相談ください。

出品諸経費

■出品に伴う基本的な経費について

	落札の場合	不落札の場合
必要経費	■撮影料 ■保険料 ■出品手数料 ■出品手数料消費税 ■カタログ掲載料	■撮影料 ■保険料
その他 必要に応じて	■作品宅送料　■保管資材料（大型・重量品）別途 ■梱包資材料　■修理代	

■保険料

地震などの自然災害による破損・消滅を除く損害（火災・盗難・破損）を補填します。落札・不落札に関わらず、出品者の負担となり、料率は最低価格の0.5%。※作品の移動及び最低価格が未定の作品は対象外。
例）最低価格100万円の場合…5,000円

■掲載写真カット料

1カットにつき1,000円。落札・不落札に関わらず出品者の負担となります。（再出品の場合も同様）
例）①作品 ＋ ②箱書 ＝ 2,000円（2カット使用）

■保管資材料

保管期間中の事故を回避するために、養生箱（紙箱）を個別に作ります。木箱付の場合は不要。
落札・不落札に関わらず出品者の負担となります。 例）30cm×30cm×30cmの場合…約1,200円/箱
出品作品が、標準的な男性が一人で搬入不可能な作品については、1万円〜をご負担いただきます。

■カタログ掲載費用

サイズ	掲載料
1ページ	30,000円
1/2ページ	15,000円
1/3ページ	10,000円
1/4ページ	7,500円
1/6ページ	5,000円
1/9ページ	3,500円
1/10ページ	3,000円
1/12ページ	2,500円
1/20ページ	1,500円
写真なし	一律 500円

※不落札の場合は免除（無料）。

■鑑定費用

専門機関または専門家による鑑定を行います。

著名物故作家	30,000〜50,000円/点
宝石・貴金属類	3,000〜5,000円/点
刀剣類	3,000円/点

出品手数料

一作品につき、落札価格10万円未満は15％、10万円以上は10％（別途消費税）

■経費の負担例

例）最低価格10万円 / 落札価格20万円

手数料	20,000円
消費税	2,000円
掲載料（1/6サイズ）	5,000円
カット料（1カット）	1,000円
保険料	500円
保管資材料	1,100円
出品者受取金額	170,400円

※不落札（仮定）の場合の経費負担

カット料（1カット）	1,000円
保険料	500円
保管資材料	1,100円

■不落札品の管理

出品精算日より無償保管期間30日を過ぎますと倉庫業者に管理を委託し、一作品300円/日の有償となります。保管中のコンディションの変化や破損に伴う損害は補償外。保管料が発生した時点から二ヶ月が経過した場合は、保管作品の処分が弊社に一任されます。

※再出品のための滞留は無償。

オークション出品査定申込書

お名前	
ご住所　〒	
電話番号	FAX番号
E-MAIL	

記入日：　　年　　月　　日

古裂會

1	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

2	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

3	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

4	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

5	作品名	希望(最低)価格	
作者名		サイズ	ヨコ　　×タテ　　×高
付属	書付　極札　鑑定書　資料（　　） 共箱　識箱　木箱　布箱　仕覆　その他	備考	

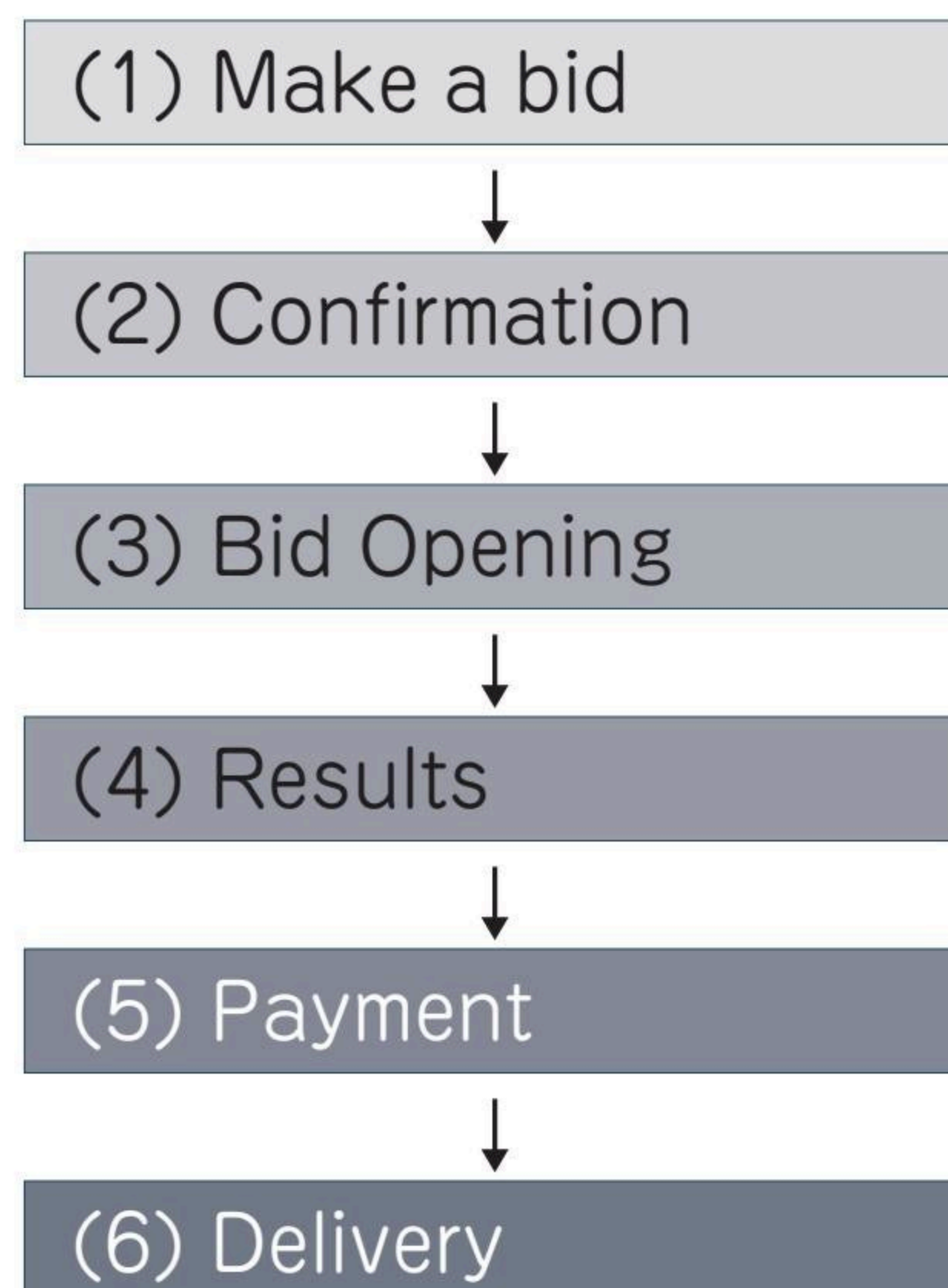
●分かる範囲内で結構です。不明な場合は空欄にしておいて下さい。
●絵画、書は作品本体の寸法をご記入下さい。
●「共箱」とは作者本人のサインや印があるもの、「識箱」は作者以外の人の書付があるものです。
●資料とは、作品集や展覧会カタログ等の掲載情報です。
●写真を一緒にお送り下さい。

<送り先>　〒604-0811　京都市中京区亀屋町176
TEL:075-254-8851 FAX:075-254-8854

The Bidding Process

If you wish to put in a bid:

Making a bid involves the following procedure.

(1) Make a bid
↓
(2) Confirmation
↓
(3) Bid Opening
↓
(4) Results
↓
(5) Payment
↓
(6) Delivery

(1) Make a bid

Please fill in all necessary items on the bid form (enclosed at the end of this catalogue with an entry example) and submit to Kogirekai by post, e-mail, fax, or in person. All entry forms must reach us no later than the closing date for tenders. Please specify a method of delivery on the form. If no specifications are made, auctioned articles will be shipped roughly 10 days after payment has been confirmed.

* Alterations, additions, and cancelations of bids and bidding prices can be made until the closing date.
* The data in this catalogue is for referential purposes only, and cancelations of bids due to misinformation or insufficient information will not be accepted.
* The specified return envelopes take 3 to 4 days longer than ordinary post. Keeping this in mind, please mail your bid form in as soon as possible.
* If you are foreign to Japan and this is your first time to participate in a Kogirekai auction, you are required to make a deposit of 30% of your bidding price in advance. Without this deposit, your bid will remain invalid. If you are unsuccessful in your bid, you will be fully refunded.
* Please be sure to read the terms of agreement at the end of this catalogue.

(2) Confirmation

Please note that we will be unable to issue notes of confirmation regarding bid forms that arrive less than three days prior to the closing date.

Upon receiving your form, we will send you a note of confirmation.

Please read your note of confirmation carefully.
Alterations, additions, and cancelations of bids and bidding prices can be made until the closing date.
* If you do not receive a note of confirmation, please contact Kogirekai, as it is possible that your bid form has not reached us.

〇Preliminary inspection

Preliminary inspection in Kyoto

* We will be accepting bids outside the preliminary inspection period as well.

Business hours: 10:00 ~ 17:00 Closed: Sundays and holidays (However, we will be open on these days during the preliminary inspection.) We accept fax messages at all hours.

All articles in this catalogue will be exhibited at the preliminary inspection, an opportunity to examine the condition and color of articles in person.

(All articles show varying degrees of damage and wear due to aging.)

〇Condition Report

For those who are unable to participate in the preliminary inspection, we provide reports on the condition of each article with images of a specified area of the article. We will respond to requests for condition reports in the order of their arrival. Depending on the number of requests we receive, we may not be able to provide all the reports before the closing date.

(3) Bid Opening

Determination of successful bids and bidders

Bids will be opened after the closing date. The highest bid for each article will be the successful bid. If multiple bidders tie for the highest bid, the article will be sold to the bidder whose bid form arrived at Kogirekai earliest. Processing the bids will take several days.

The most recent bid form sent in by the closing date will be the bidder's final submission. Once the highest bids have been determined, bidders will not be permitted to change their bidding prices.

* Bids received after the closing date will be considered invalid, regardless of bidding price, if a bid for the article has already been accepted. If no bids have been submitted to the article, however, the article will be put up for a resale (Please refer to the description below.)

(4) Results

The results of the auction will be sent by e-mail or fax to all bidders regardless of their success.

＜Commission＞

In addition to the hammer price, the buyer will be required to pay a commission at a rate of 16.5% of each lot when the hammer price is less than 1,000,000 yen, and 16.5% up to 1,000,000 yen and 11% thereafter of each lot when then hammer price is 1,000,000 yen or more.

For example, when the hammer price is 1,200,000 yen, the calculation is as below.

1,000,000×16.5%+200,000×11%=187,000

The above calculations do not include shipping fees.

■Resale

Articles for which no bids have been accepted will be resold at reserve prices to the first payment offer we receive.

(5) Payment

Methods of payment include the following. Please be sure to make your payment by the deadline.

a. Cash

* Please notify us in advance before visiting us in person.

b. Postal Transfer

* A postal transfer form will be enclosed in the results. All transfer fees will be borne by us. (Confirming payments takes about 4 days. If you wish to receive your article sooner, please fax us a receipt confirming your payment.)

c. Bank Transfer

* Any ensuing transfer fees will be borne by the customer. Please deposit necessary amount into the account specified in the results.

(6) Delivery

Articles may be acquired after payment has been confirmed.

If no method of delivery has been specified on the bid form, we will arrange for auctioned articles to be packaged and sent (using method a below) about 10 days after we have confirmed your payment.

a. Packaging and shipping by courier service

* Shipping fees must be borne by successful bidders. (Please refer to the shipping fee chart at the end of this catalogue.) Your shipping bill will be enclosed with the auctioned article.
  Regarding articles which are difficult to ship, please contact us to receive a quotation of the shipping costs.
* Shipments outside Japan will be made after bidders have confirmed and agreed to the written quotation of shipping fees we send them.

b. Retrieval * Please notify us in advance before visiting us in person.

On the spot exchanges of cash and auctioned articles are also permitted.

If you have made your payment in advance, however, please bring the receipt.

The term of article delivery is limited to 30 days after the bid deadline.

After this term, storage of articles will cost ¥300 per day per article.

For further details on the auction, please contact our office:

Tel: 075-254-8851 E-mail: office@kogire-kai.co.jp

入札オークション規約

購入（入札）責任はお客様にあり、落札後のキャンセルには落札価格の三割を負担いただくことになります。ご注意ください。

この運営規約は、総則及びAからCまでの細則からなる。
細則のAはカタログ及び下見会について、Bは入札について、Cは出品についての関連項目にあたる。

総則

①規約は常に最新カタログに記載された日本語版を最優先し、再販にも準用する。
②出品者は出品受付、購入者は入札を完了した段階で、無条件にこの運営規約を了承したものとする。
③オークションの実施にあたり、紛争が生じた時はすべて京都地方裁判所を管轄裁判所とする。
④すべての権限は株式会社古裂會（以下当社）に帰属する。

細則

A カタログ及び下見会
①カタログは写真・記事及び最低価格からなり、有償で販売する。（含消費税、要送料）
②記事は品番、品名、数量、寸法などを明示する。
③**時代などの鑑定と記事は、入札の目安として記すもので、当社の現時点における理解と判断を示しており、鑑定基準としては不備・不完全であって、保証基準としては機能しない。**記事中の錯誤や誤謬によって問題が生じても賠償等の責任は負わない。著しい錯誤は機会を待って訂正する。出品者と当社の見解に決定的な相違があり、出品者の見解を優先したときはマーク(出)を印す。
④カタログ掲載データは入札の目安として記すものであり、不備等を理由とする入札の取消しや落札後の損傷などに関わるクレームは一切受付けない。又、時計等機械類の作動等に関して当社は確認および保証はしない。
⑤**傷・シミ等のコンディションについては、下見会での入札者による実見と確認を原則とする。**補助手段として電話での問い合わせ等によるコンディションレポートを受付ける。
⑥コンディションレポートの請求は所定期間内とする。
⑦公開下見会を所定日に開催する。

B 入札
①入札者は、入札までに必要事項を確認のうえ公的な身分証（免許証、保険証、パスポートなど）、残高証明を提出し、住所、氏名を登録する。当社は、参加希望者、登録者に対し、運営に支障をきたすと判断した場合は、参加希望者、登録者の了承なく参加登録を拒否および取り消す事ができる。
②入札には、所定の入札用紙と入札用封筒を用い、希望品の品番及び希望購入価格を記入する。入札方法は持参・郵送・FAXとする。入札の番号と品名が異なっていた場合、いずれを優先するか弊社が判断する。
③最低価格未満での入札は無効扱いとする。
④海外の新規参加者は入札締切日までに入札総額の30%を保証金として当社に預託する。開札後、当社は速やかに返金するものとし、申し出があれば落札総額と相殺する。保証金預託のなき場合、入札を無効とする。
⑤開札後の不落札品に対する最低価格未満での交渉及び落札者に対する他者からの売却等の斡旋は受付けない。
⑥限度額の設定は、支払限度額を用紙の限度額欄に記入し、複数の希望品の購入を限度額内に制限する。各品の優先順位が明示（枠外に記入）されていない場合、いずれを落札とするかは当社が判断する。
⑦ロット入札は、同類品を一括購入するための入札方法で、事前相談を必要条件とし、設定欄に総額を記入し、入札総額の範囲内で落札または不落札を決定する。個別入札の総額と同額の場合には、ロット入札を優先する。
⑧入札受付は、カタログ発行とともに開始し、所定の締切日時までとする。**郵送による入札は締切日時までに到着したものを有効とし、FAXもこれに準ずる。**
⑨入札取消及び価格変更は、締切日時まで可能で、変更された日時が最終受付となる。
⑩開札は、受付締切とともに着手し、各品目別に最高値に落札する。落札価格の決定後、入札者には郵送にて結果を報告し、二番札以下の入札者にも同じく報告する。入札者との確認遅延がおきた場合、適宜に対応を進める。非公開開札。
⑪各作品につき、落札金額には、入札総額で算出する料率に応じた落札手数料と手数料に対する消費税が加算される。
⑫落札金額は、各入札者への個別報告のほか、次号誌上に掲載する。
⑬最高値の入札が複数の場合、受付の順番の早い方を優先する。郵送・FAX入札の受付時間は当社への到着日時とする。
⑭落札決定後に解約（キャンセル）することは出来ないが、決済遅延を含め、現実的にトラブルが発生した場合、キャンセル手続き可能な期間内に限り、キャンセル料で対処する。キャンセル料は落札価格の30%。（キャンセル料の50%は、出品者への支払いとする）話合いによる解決が困難な場合は、京都地方裁判所を管轄裁判所として法的処置によって処理する。訴訟費用等はすべて落札者が負担。以後の取引は停止する。
⑮落札者が負担したキャンセル料は、順次出品者へ支払われる。但し、回収不能の場合には支払われない。
⑯決済は、開札日から二週間を目安として指定日以内に、現金もしくは所定の金融機関への払込みとする。支払い期間をすぎても清算が行われず、キャンセル手続きが完了しない場合、支払い総額に対して1日あたり0.1%の金利を請求する。
⑰美術館その他の公共機関等で、規約の定める期間以上の支払い猶予期間を希望される場合、事前に相談のこと。
⑱キャンセルが発生した場合、二番札の方に買取権利が移行し、二番札の数字が最終的な落札価格となる。
⑲清算が済み次第、落札者は荷物を搬出する。落札者の希望によっては、当社が落札品の梱包、発送等の業務を代行する。梱包料を別途請求する。また、送料、搬出保険料は買主側の負担。梱包を専門業者に委託する場合（割れ物、規定外寸法・重量品など）も、費用はすべて落札者の負担とする。入札締切一ヶ月後より、弊社保管の場合は1作品につき1日あたり300円の保管料を請求する。
⑳海外からの落札の場合も、古裂會事務所における現金引渡しを原則とし配送規定は⑲に準ずる。
㉑**出品者への清算が完了した後は、いかなる種類のクレームにも応じない。**
㉒入札締切後の郵便等での遅延入札について、該当品が既に落札されているものは、その金額にかかわらず無効扱い、不落札の場合は先着順・最低価格での入札（再販）とする。オークション終了後は、不落札品を先着順・最低価格にて指定期日まで販売する。
㉓再販の入金締切は購入決定より10日後とする。購入決定後のキャンセルは落札価格の30%のキャンセル料が発生する。
㉔入札結果の問合せは、締切後の3日間は受付けない。
㉕ワシントン条約で保護されている動物を使用した作品は海外に輸出できない。（象牙・珊瑚・鰐皮等）
㉖落札品のうち配送困難な作品(大型品・重量物)は落札者自身の配送手配を原則とする。当社での配送手配を希望する場合は、落札者より依頼を受けた時点で見積りを取り、落札者へ提示する。

C 出品
①当社が取扱を認めた物はすべて受付けられ、出品される。相談無料。出品の可否は受付時点での弊社判断基準に従うものとし、経験則、その他諸事情により変動する。過去弊社にて取り扱った作品であっても出品を辞退する場合がある。
②出品には身元・現住所確認のため、公的な身分証（免許証、保険証、パスポートなど）の提示を求める。当社は、参加希望者、登録者に対し、運営に支障をきたすと判断した場合は、参加希望者、登録者の了承なく参加登録を拒否および取り消す事ができる。
③品物の最低価格は、一点又は一口を五万円以上とし、品物によっては出品をお断りする。評価の相談可。
④カタログ発行後にも弊社の判断による出品停止がある。その際は写真掲載料は弊社負担とし、その他の出品経費は出品者負担とする。
⑤品物には最低売却価格にあたる最低価格を設定し、表示する。最低価格の決定は出品者と当社の合議による。
⑥弊社で購入された作品においても、その後の見解の変更等によって、出品をお断りすることがある。
⑦写真掲載料金は、掲載費用一覧に記載。出品諸経費参照。
⑧当社が撮影した写真類の版権及び使用権は、オークション終了後も当社に帰属する。
⑨写真掲載（カット数・サイズ）について出品者より指定があり当社が採用した場合、落札・不落札に関わらず掲載料を全額請求する。
⑩出品手数料と手数料に対する消費税を請求する。
⑪落札結果は書面で中間報告し、買主からの入金をもって正式な落札報告書を作製する。
⑫清算は三十日後を目安とした規定日。但し、買主からの入金が遅れた場合、入金後の清算とする。
⑬保管中の盗難及び火災などの過失破損による損害は、最低価格の0.5%を掛金とした損害保険金を出品者が負担してカバーする。但し損害賠償は通例の保証範囲とするほか、5万円以下は免責扱いとし、最低価格(落札価格)の80%を限度に保証する。地震、落雷などの天災は含まれず、契約条項の定める賠償約款が優先する。保管中の無過失損傷（気候変動・室内環境・温度・湿度に帰因する損傷）については無賠償を原則とする。ただし、完全に破損した場合に限って、最低価格の5%を上限として対処する。最低価格の合議決定前の損害賠償額は5万円を上限とする。
⑭上記保険には、出品受付前の搬送中の事故は含まれない。
⑮保管資材（紙・木箱）の費用、鑑定機関への鑑定費用、大型品および重量品の追加費用など、出品者の負担とする。別途資料参照。
⑯不落札品は、一定の猶予期間を経て返却。返却費用は出品者負担。出品精算日一ヶ月後より、倉庫業者に管理を委託し、一作品300円/日の有償となる。保管中のコンディションの変化や破損に伴う損害は補償外。保管料が発生した時点から二ヶ月が経過した場合は、保管作品の処分が弊社に一任される。
⑰出品受付書の発行を以て正式な出品契約が完了となり、契約完了後の出品者都合による出品中止や価格変更には出品取り下げ料が発生する。出品取り下げ料は最低価格×30%で計算し、カタログ発行後は30%の取り下げ料と写真掲載料・カット料・保険料・保管資材料などの出品経費を出品者が負担する。
⑱出品及び返品時の弊社の車両による移動・運搬中は、無保険・無保証とする。特に保険を必要とされる場合、出品者が個々に保険等を設定するものとする。
⑲預かり品到着後についても弊社施設間（公道上）の移動・運搬中は、無保険・無保証とする。

Kogirekai Auction Terms of Agreement

Please note that all successful bidders are responsible for paying the hammer price and will be charged 30% of their hammer price in the case of cancelation.

The Kogirekai auction terms of management consist of a general clause and detailed clauses A, B and C.
Clauses A, B and C each concern catalogues and preliminary inspections, entering bids and listing articles respectively.

General Clause

1. All Kogirekai auctions and resale shall be carried out according to the Japanese terms of agreement published in the most recent Kogirekai catalogue.
2. Upon registering articles or entering a bid, sellers and bidders will be viewed as having acknowledged the terms of agreement.
3. Any disputes which may arise from a Kogirekai auction shall be subject to the jurisdiction of the Kyoto District Court.
4. All rights are reserved by Kogirekai Co., Ltd.

Detailed Clause

A. Catalogues and preliminary inspections

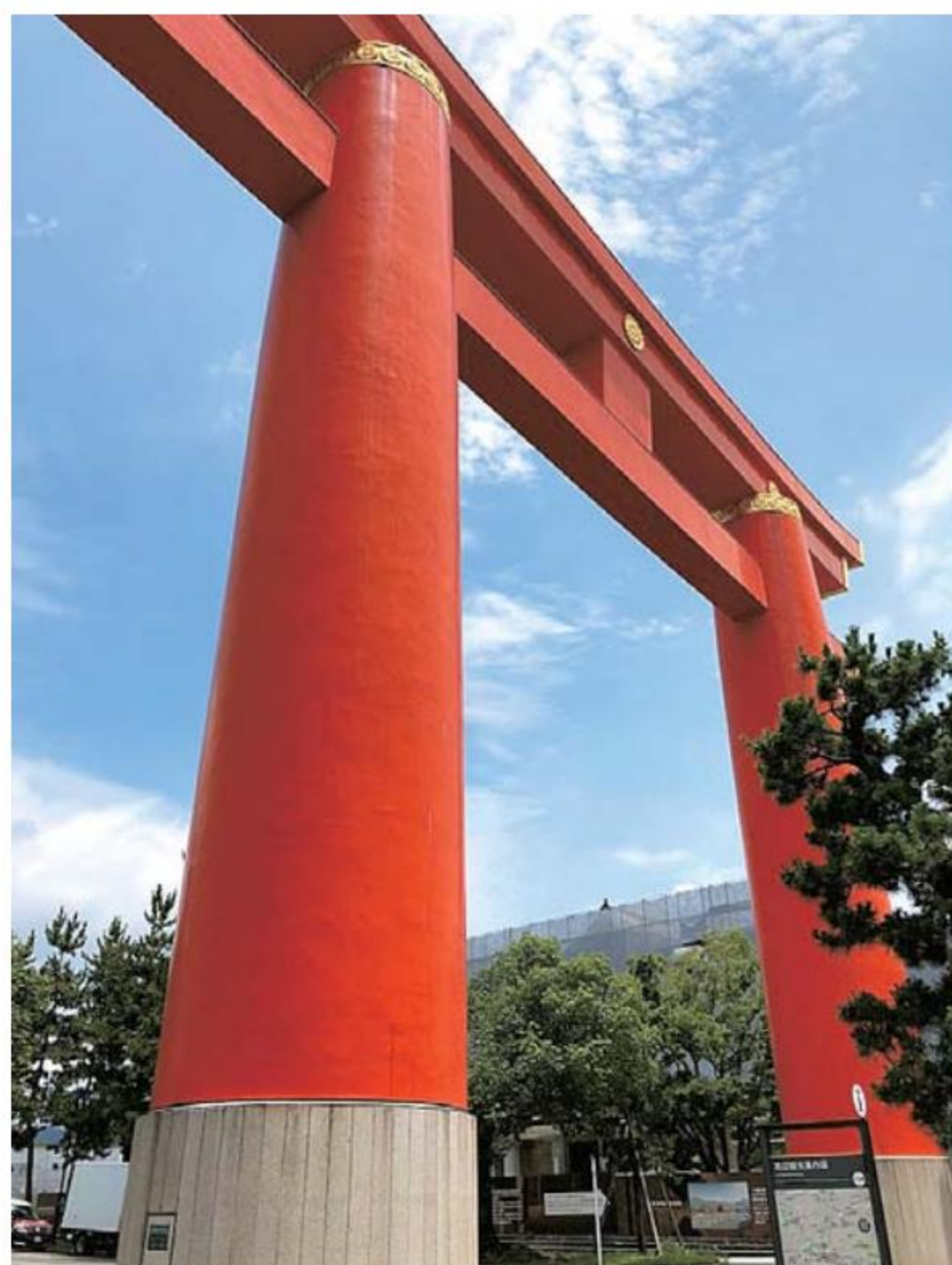
1. Kogirekai auction catalogues containing photos, descriptions and the reserve price of articles put up for auction can be acquired for a fee including consumption tax and shipping.
2. Descriptions in the catalogue include such information as the registration number, title, quantity and measurements of articles put up for auction.
3. All descriptions of articles, as well as assessments regarding the time of their creation are interpretations made by Kogirekai at the time of registration and are for referential purposes only. They are not guaranteed and are insufficient as a definite basis for judgment. Kogirekai will not compensate or bear responsibility for any issues which may arise due to erroneous descriptions in the auction catalogue. We will, however, correct any noticeable errors upon discovery. If there is a clear discrepancy in opinion between us and a seller regarding an article and the latter opinion is applied in the catalogue description, we will indicate that it reflects the seller's stance at the end of the description.
4. The data in this catalogue is for referential purposes only, and cancelations of bids due to misinformation or insufficient information and complaints about damaged articles will not be accepted once the successful bidders have been determined. Also, please note that Kogirekai does not confirm or guarantee the mechanical performance of machinery such as watches.
5. It is upon bidders to confirm scratches, stains and other damage of articles in person at the preliminary inspection. As an auxiliary means, however, we respond to requests for condition reports by phone.
6. We provide condition reports only during the specified period.
7. Public preliminary inspections will be held during the specified period.

B. Entering bids

1. Before entering a bid, bidders are required to register their name and address and submit their bank certificate along with copies of official identification documents (such as their driver's license, health insurance card or passport). Please be sure to read the bidding requirements carefully. Kogirekai reserves the right to refuse or cancel the registration of a bidder whose application Kogirekai believes may obstruct the operation of the auction.
2. In order to enter a bid, enter the registration number of the article you wish to purchase and your desired bidding price on the specified bid form. Bids may be submitted by post (Please use the specified envelope.), fax or in person. If the title and number of an item entered on a bid form do not correspond, Kogirekai will decide which to put through without consulting the bidder.
3. Bids lower than the reserve price will be ineffective.
4. If you are foreign to Japan and this is your first time to participate in a Kogirekai auction, you are required to make a deposit of 30% of your bidding price by the closing date. Without this deposit, your bid will remain invalid. After the opening of the bids, you will receive a full, prompt refund. Upon request, however, the deposit may be retained leaving successful bidders to be charged the remaining 70% of their bidding price.
5. Kogirekai does not accept negotiations to sell unsold articles below the reserve price. Neither will we respond to requests to mediate between sellers and successful bidders.
6. Bidders have the option of limiting their total bidding price by entering their budget in the relevant column on the bid form. If no priority sequence is clarified (Please number the articles outside of the frame to clarify the priority sequence.), and the total price of successful bids exceeds the entered limit, Kogirekai will arbitrarily decide which successful bids to put through.
7. Lot bidding, a method of bidding for similar items collectively, requires consultation in advance. In order to make a lot bid, enter the total bidding price on the form. If the total bidding price of a lot bidder is the same as the total of all highest individual bids for the collection of items, the lot bidder shall overrule the individual bidders.
8. Bids will be accepted from the date the catalogue is issued until the specified time of the closing date. Bid forms submitted by post or fax will be effective only if they reach Kogirekai by the specified time of the closing date.
9. Alterations, additions, and cancelations of bids and bidding prices can be made until the closing date. The most recent bid form sent in before the closing date will be the bidder's final submission.
10. The bids will be opened immediately after the closing date, and each article will be sold to the highest bidder. After the successful bidders have been determined, the results of the auction will be sent to all bidders. In the case of delayed contact with the successful bidder, we will respond appropriately. The bid opening process will not be open to the public.
11. For each auctioned article, successful bidders will be required to pay a commission fee which percentage depends on the total bid price, and consumption tax on the commission in addition to their hammer price.
12. Hammer prices will be sent to all bidders and published in the next Kogirekai auction catalogue.
13. If multiple bidders tie for the highest bid, the article will be sold to the bidder whose form arrived at Kogirekai earliest.
14. No successful bid may be canceled after the closing date. Delayed payments and other such problems, however, will be resolved within a specified period by charging the bidder a cancelation fee of 30% of their hammer price. (50% of the cancellation fee will in turn be paid to the seller.) If agreement cannot be reached through negotiation, the matter will be subject to the legal proceedings of the Kyoto District Court. All legal expenses must be borne by the bidder. Kogirekai will not do business with such bidders thereafter.
15. 50% of the cancellation fee will be paid to the seller, unless Kogirekai is unable to collect the fee from the bidder.
16. Payments must be made within the deadline through cash or deposits into a specified bank account. Unless the necessary cancelation procedure has been completed, bidders will be required to pay an interest rate of 0.1% of their total payment for every day they are late in making their payment.
17. We are open to requests from public institutions such as art museums that wish to extend their payment deadline beforehand.
18. If a successful bidder cancels their bid, the article will be sold to the second highest bidder at the bidding price they submitted.
19. As soon as payment for auctioned articles has been confirmed, successful bidders may collect their articles. Upon request, we will also take on the procedure of packaging and shipping auctioned articles at Kogirekai. In this case, bidders will be charged a packaging fee and must bear all shipping fees and premiums that ensue. Similarly, bidders who commission the packaging of an article (including breakables and nonstandard-size objects) to a shipping company will be required to bear all costs. One month after the payment deadline, storage of articles will cost ¥300 per day per article.
20. As a rule, bidders outside of Japan will be required to make their payments in cash to the Kogirekai office, and section 19 above will be applied to the shipping of articles outside Japan as well.
21. Kogirekai will not respond to any complaints once payments have been made to the seller.
22. Bids received after the closing date will be considered invalid,

regardless of the bidding price, if a bid for the article has already been accepted. If no bid has been accepted for the article, however, the article will be resold at the reserve price to the first payment offer we receive. Unsold articles will be put up for resale until a specified date after the auction.
23. Payments for resold articles must be made within 10 days after purchase has been determined. Bidders who cancel their purchase after a resale to them has been determined will be charged a cancelation fee of 30% of the reserve price.
24. We will not respond to inquiries regarding the auction results for three days after the closing date.
25. Articles with parts made of animals protected by the Washington Convention (such as ivory, coral, crocodile and alligator skin) cannot be shipped outside of Japan.
26. As a rule, we request that bidders arrange for the shipping of articles difficult to ship themselves (For example, over-sized or heavy articles). Upon request of bidders who wish Kogirekai to package and ship their articles, Kogirekai will provide a written quotation of all ensuing costs.

C. Listing Articles
1. All items that follow Kogirekai standards shall be listed and put up for auction. We provide free consultation. The criteria assessing the suitability of items for the Kogirekai auction reflect the current stance of Kogirekai and are liable to change based on our judgment from past experiences and other circumstances. Even articles that were sold in previous Kogirekai auctions may no longer qualify.
2. In order to put an item up for auction, sellers are required to present official identification documents (such as a driver's license, health insurance card or passport). Kogirekai reserves the right to refuse or cancel the registration of a seller whose application Kogirekai believes may obstruct the operation of the auction.
3. The reserve price of each article must be no lower than ¥50,000, and the listing of certain articles may be denied. We are open to consultation regarding the reserve price.
4. Kogirekai may cancel the listing of an article after the publication of the catalogue. In this case, the seller must bear all expenses except for listing fees, which will be borne by Kogirekai.
5. Reserve prices (minimum desired selling prices) must be decided by Kogirekai and sellers through discussion and printed in the auction catalogue.
6. Even articles that were sold in previous Kogirekai auctions may no longer qualify for auction, depending on the current regulations.
7. For further information on listing prices, please refer to our separate document on the subject.
8. Kogirekai reserves the copyright and usage rights regarding all photos taken by Kogirekai even after the auction.
9. If a sellers makes any requests regarding the photos of their articles (size, the number of shots taken, etc.) and Kogirekai obliges, they will be charged the full listing fee, regardless of whether they are successful in selling their article or not.
10. The seller will be required to pay a commission at a rate of 16.5% of each lot when the selling price is less than 100,000 yen, and 11% of each lot when the selling price is 100,000 yen or more.
11. Sellers will be informed of the auction results by an interim report, to be followed by an official report once bidders' payments have been confirmed.
12. Sellers will be paid within 30 days after the successful bidder has been determined. If the bidder is late in making their payment, sellers will receive payment only after the bidder's payment has been confirmed.
13. If articles are damaged or lost in accidents such as fire or theft while under our care, the seller will cover the damage by paying an insurance premium of 0.5% the reserve price. While other damage will be covered by standard insurance, Kogirekai will be exempt from payments of ¥50,000 or less, and no more than 80% of the reserve price will be insured. Damage caused by earthquakes, thunderstorms and other natural disasters will not be insured. Any issues will be settled according to the terms of the insurance policy employed. Kogirekai will not compensate articles damaged by conditions for which we bear no responsibility (changes in weather, indoor environment, temperature, humidity and so on) unless the article is completely destroyed, in which case the seller will receive up to 5% of the reserve price. If an article is destroyed before a reserve price has been agreed upon, the seller will receive up to ¥50,000 in compensation.
14. The insurance and compensation in above clause 13 does not cover damage inflicted on unlisted articles during shipping.
15. All packaging materials (paper, wooden boxes) and evaluations of articles by an appraiser must be paid for by the seller. For further information, please refer to our separate document on packaging materials and expenses.
16. Unsold articles will be returned to sellers after a certain amount of time. The seller must bear all shipping fees to have unsold articles returned.
17. The contract comes into force after 5 days of listing confirmation form is published. Any cancelations by sellers after listing confirmation form is published will be charged a penalty. Sellers who cancel the listing of an article prior to the publication of the catalogue will be charged a penalty of 30% the reserve price. If the listing of an article is canceled after publication, the seller will be charged various expenses including the listing fee, photography fee, insurance, packing materials and penalty of 30% the reserve price.
18. Articles being transported in Kogirekai vehicles are uninsured. Sellers who feel the need to insure their articles should make arrangements personally.
19. Articles stored by Kogirekai are uninsured while being transported between our facilities using public roads.

下見会会場風景

古裂會では、随時出品を受け付けております。

手放された作品は、お送りするカタログという形で遺していただけ、整理や終活としてもご好評いただいております。まずはお気軽にお問合せください。

TEL：075-254-8851（10:00 〜 17:00　日祝休み）

骨董品・古美術品オークション

AUCTION HOUSE KOGIRE-KAI

古裂會

〒604-0811
京都市中京区堺町通二条上る亀屋町 176
10:00〜17:00(日曜・祝日を除く)
TEL：075-254-8851　FAX：075-254-8854

ISBN978-4-909056-52-8 C0470 ¥3636E